

令和2年度

人権に関する県民意識調査報告書

令和3年2月

長野県県民文化部
人権・男女共同参画課

目 次

第 1 章 調査概要	1
第 2 章 調査結果	5
回答者の属性	7
一般意識について（問 1～7）	9
個別課題に関する意識について（問 8～27）	28
解決のための方策について（問 27～28）	65
資料編	71
クロス集計結果	72
自由回答の内容（問 29）	103
調査票	127

第 1 章 調査概要

1 目的

県の人権政策のあり方を検討するための基礎資料とするため、人権に関する県民意識調査を実施する。平成 22 年に策定された「長野県人権政策推進基本方針」の改定に本調査結果を反映させる。

2 実施主体

長野県

3 調査の設計

- (1) 調査地域 長野県全域
- (2) 調査対象 満 16 歳以上の男女 2,000 人
- (3) 抽出方法 層化無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送法調査
- (5) 調査時期 令和 2 年 9 月 23 日～10 月 7 日

4 調査項目

- (1) 回答者の属性（性別、年齢、職業など）
- (2) 一般意識（自身への人権侵害について、現在の社会など）
- (3) 個別課題に関する意識（身近な人権問題について、個別課題の問題について）
- (4) 解決のための方策（人権問題の解決方法についてなど）

5 回収結果

回収数（率） 1,300 人（65.0%）

6 調査対象者の抽出法

①層化

(ア) 県内を次の 4 地域に分けそれぞれを層とする。

東信：上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡

南信：岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ケ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡

中信：松本市、大町市、塩尻市、安曇野市、木曾郡、東筑摩郡、北安曇郡

北信：長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡

(イ) 各地域の市部・郡部ごとに 16 歳以上人口により、2,000 の標本を比例配分する。

②抽出

(ア) 第 1 段

各層を構成する市町村に、10 人を最小単位として、標本数を人口構成比に応じて配分する。

(イ) 第 2 段

市町村における標本の抽出は、16～17 歳の対象者については住民基本台帳登載者の中から等間隔抽出法により抽出し、18 歳以上の対象者については選挙人名簿から名簿順に等間隔抽出法により抽出する。

7 調査対象者及び調査地区

(単位：人)

	市部	郡部	合計
東信	277,323	64,704	342,027
	310	80	390
南信	298,154	154,767	452,921
	340	180	520
中信	365,364	68,150	433,514
	410	80	490
北信	461,866	63,898	525,764
	520	80	600
合計	1,403,767	351,859	1,755,626
	1,580	420	2,000

上段：16歳以上人口（令和2年4月1日現在）

下段：調査対象者数

8 その他

(1) パーセントの計算

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、比率の合計が100%にならないことがある。
- ・複数回答が可能な設問については、比率の合計は100%を超えることがあります。

(2) 前回調査

調査結果編の数表において、「前回調査」とあるものは、平成27年9月に実施した「人権に関する県民意識調査」の調査結果を示します。

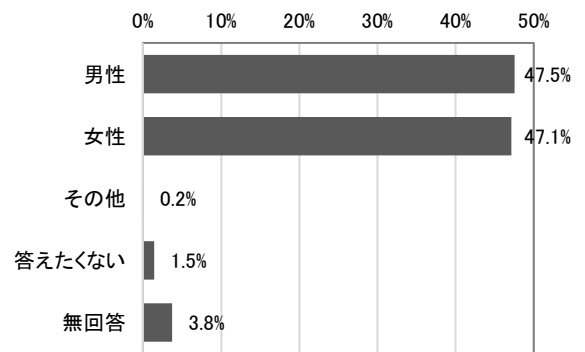
今回調査では、設問や選択肢の記載を前回調査から変更している箇所があります。

第 2 章 調査結果

回答者の属性

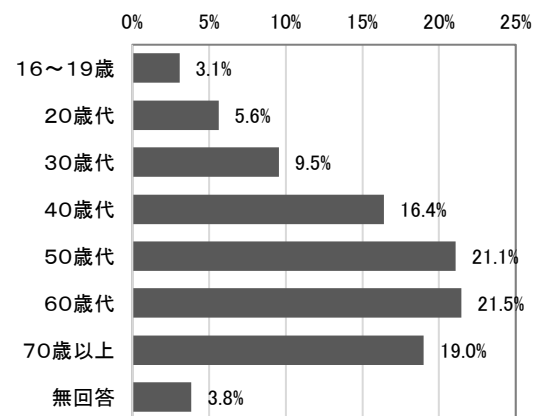
■ 1 性別

選択肢	回答数	割合
男性	618	47.5
女性	612	47.1
その他	2	0.2
答えたくない	19	1.5
無回答	49	3.8
合計	1,300	100.0



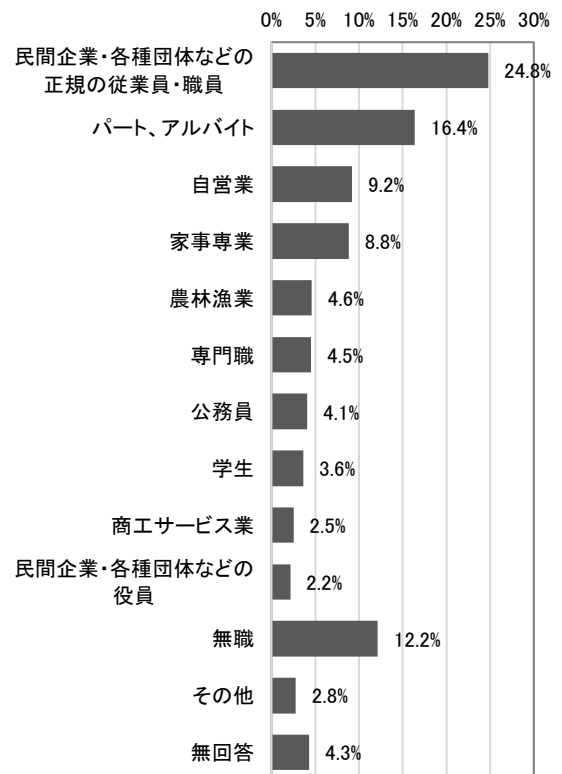
■ 2 年代

選択肢	回答数	割合
16～19歳	40	3.1
20歳代	73	5.6
30歳代	124	9.5
40歳代	213	16.4
50歳代	274	21.1
60歳代	279	21.5
70歳以上	247	19.0
無回答	50	3.8
合計	1,300	100.0

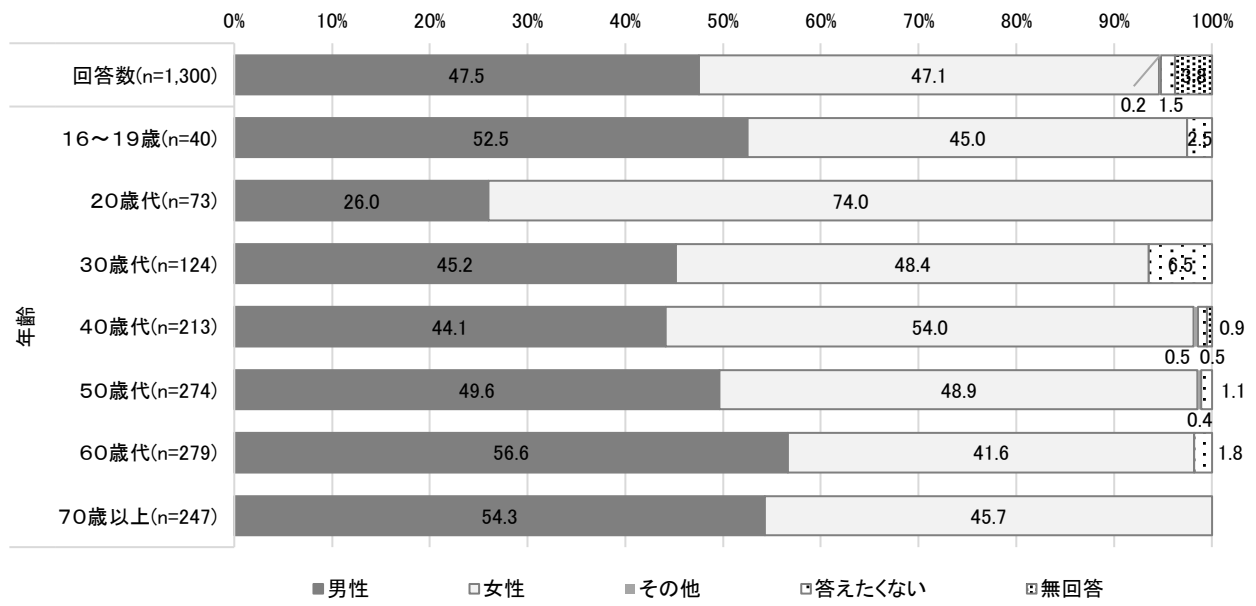


■ 3 職業

選択肢	回答数	割合
農林漁業（家族従事者も含めます）	60	4.6
自営業（商店、飲食店、工場、運送業などの経営者と家族従事者、ただし農林漁業従事者を除きます）	120	9.2
専門職（医師・歯科医師、弁護士、大学教授、政治家、芸術家、プロスポーツ選手など）	59	4.5
商工サービス業（商店・飲食店の店員・販売員、理容・美容院の店員など）	33	2.5
民間企業・各種団体などの役員	28	2.2
民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	24.8
公務員	53	4.1
学生	47	3.6
パート、アルバイト	213	16.4
家事専業	115	8.8
無職	158	12.2
その他	36	2.8
無回答	56	4.3
合計	1,300	100.0



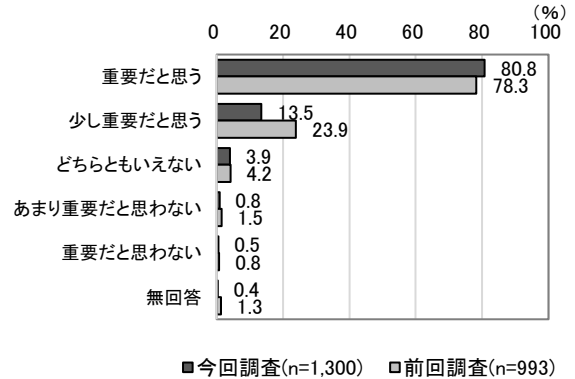
■ 年齢別性別割合



問1 あなたは「人権」ということについて、どのようなイメージ（印象、感想）を持っていますか。それぞれについてあなたの考えに近いものはどれですか。

(1)「人権」に対するイメージについて、自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
重要だと思う	1,050	80.8	78.3
少し重要だと思う	176	13.5	23.9
どちらともいえない	51	3.9	4.2
あまり重要だと思わない	11	0.8	1.5
重要だと思わない	7	0.5	0.8
無回答	5	0.4	1.3
合計	1,300	100.0	100.0

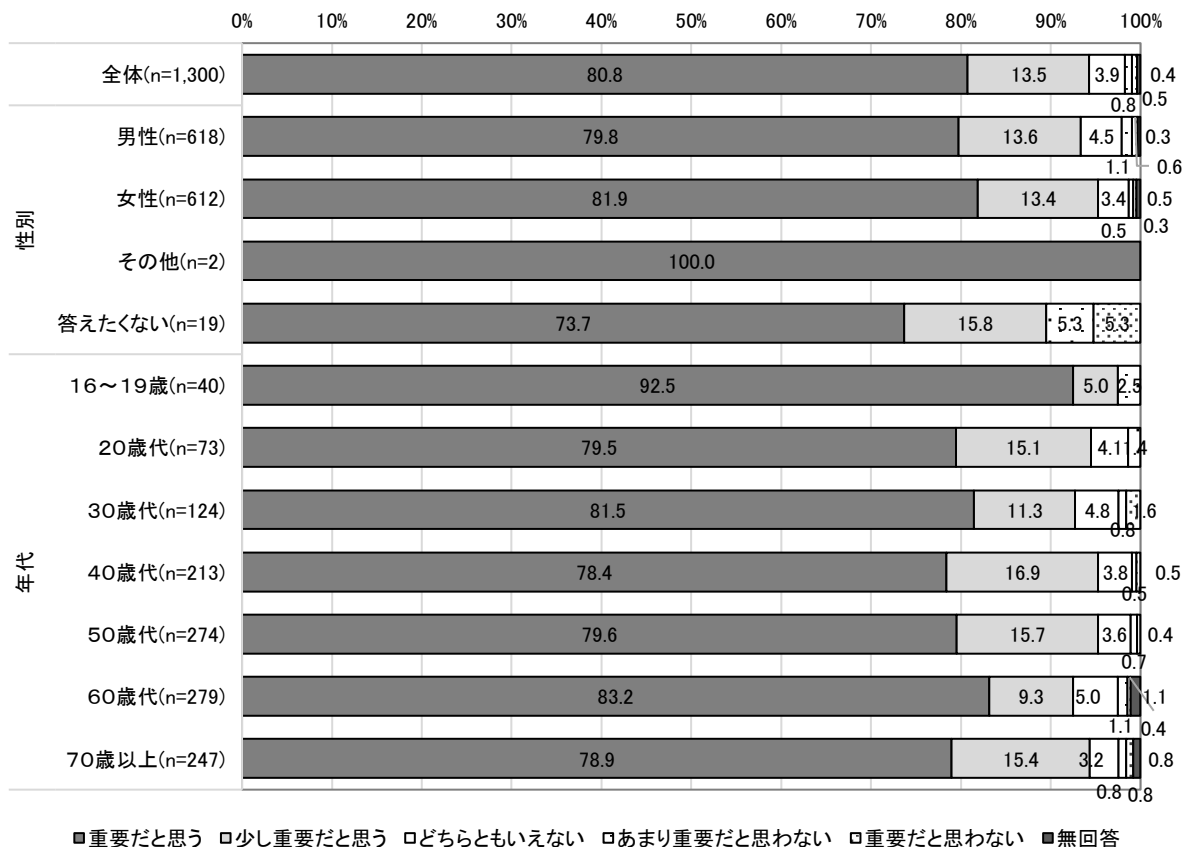


「重要だと思う」、「少し重要だと思う」の合計は、94.3%と9割を超えている。一方、「重要だと思わない」、「あまり重要だと思わない」の合計は、1.3%となる。

前回調査と比較すると、「重要だと思う」という回答が2.5ポイント高くなっている。また、「重要だと思う」、「少し重要だと思う」の合計は、前回調査よりも2.1ポイント高くなっている。

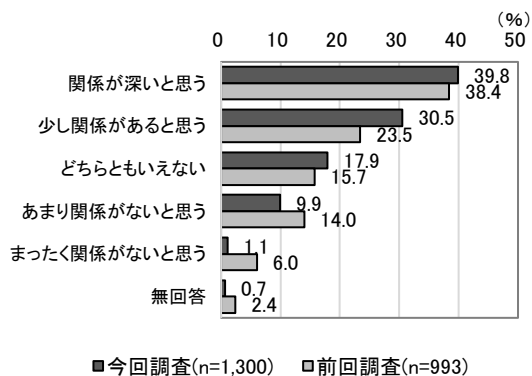
性別でみると、「重要だと思う」、「少し重要だと思う」の合計は、男性では93.4%、女性では95.3%と、どちらも9割を超えている。

年代別でみると、「重要だと思う」では、16～19歳で92.5%と9割を超えている。次に、60歳代(83.2%)、30歳代(81.5%)が8割を超え、他の年代よりもやや高い回答割合となっている。



(2)「人権」と自分との関係について、自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
関係が深いと思う	518	39.8	38.4
少し関係があると思う	397	30.5	23.5
どちらともいえない	233	17.9	15.7
あまり関係がないと思う	129	9.9	14.0
まったく関係がないと思う	14	1.1	6.0
無回答	9	0.7	2.4
合計	1,300	100.0	100.0

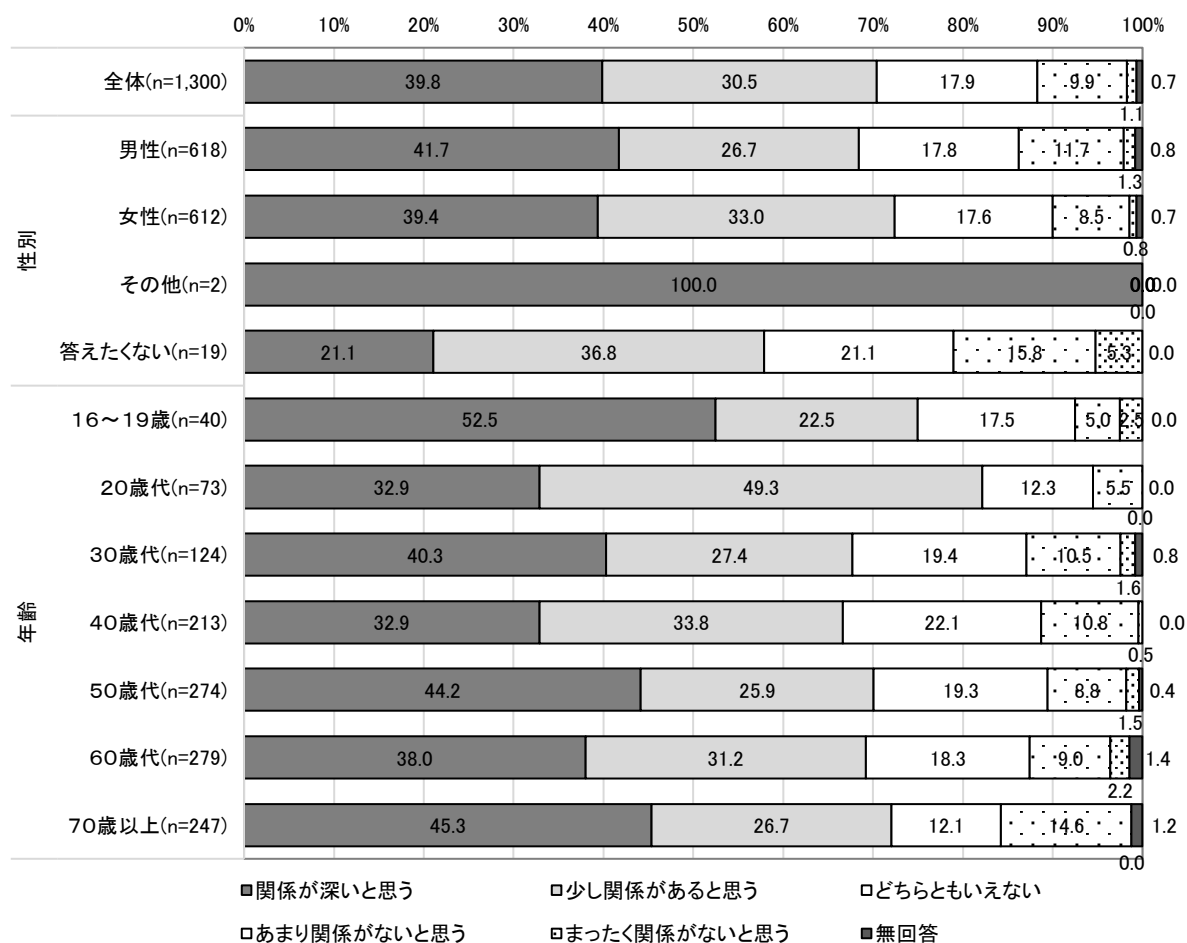


「関係が深いと思う」、「少し関係があると思う」の合計は、70.3%と約7割となる。一方、「まったく関係がないと思う」、「あまり関係がないと思う」の合計は、11.0%と約1割となる。

前回調査と比較すると、「関係が深いと思う」、「少し関係があると思う」の合計は、前回より8.4ポイント高くなっている。

性別でみると、「関係が深いと思う」、「少し関係があると思う」の合計は、男性で68.4%、女性で72.4%となり、女性が男性より4.0ポイント高くなる。

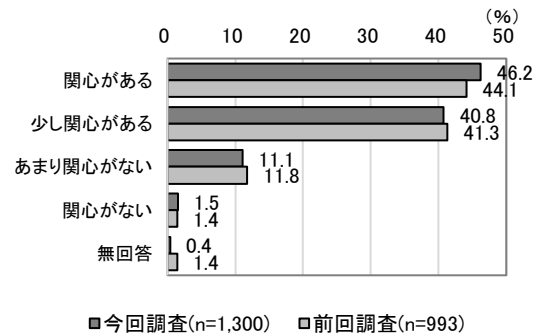
年代別でみると、「関係が深いと思う」、「少し関係があると思う」の合計は、20歳代以下では約8割、30歳代以上では約7割となる。



問2 日本の社会では、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、性的少数者などの差別をはじめさまざまな人権問題があります。

(1) あなたは、人権問題に関心を持っていますか。自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
関心がある	601	46.2	44.1
少し関心がある	530	40.8	41.3
あまり関心がない	144	11.1	11.8
関心がない	20	1.5	1.4
無回答	5	0.4	1.4
合計	1,300	100.0	100.0

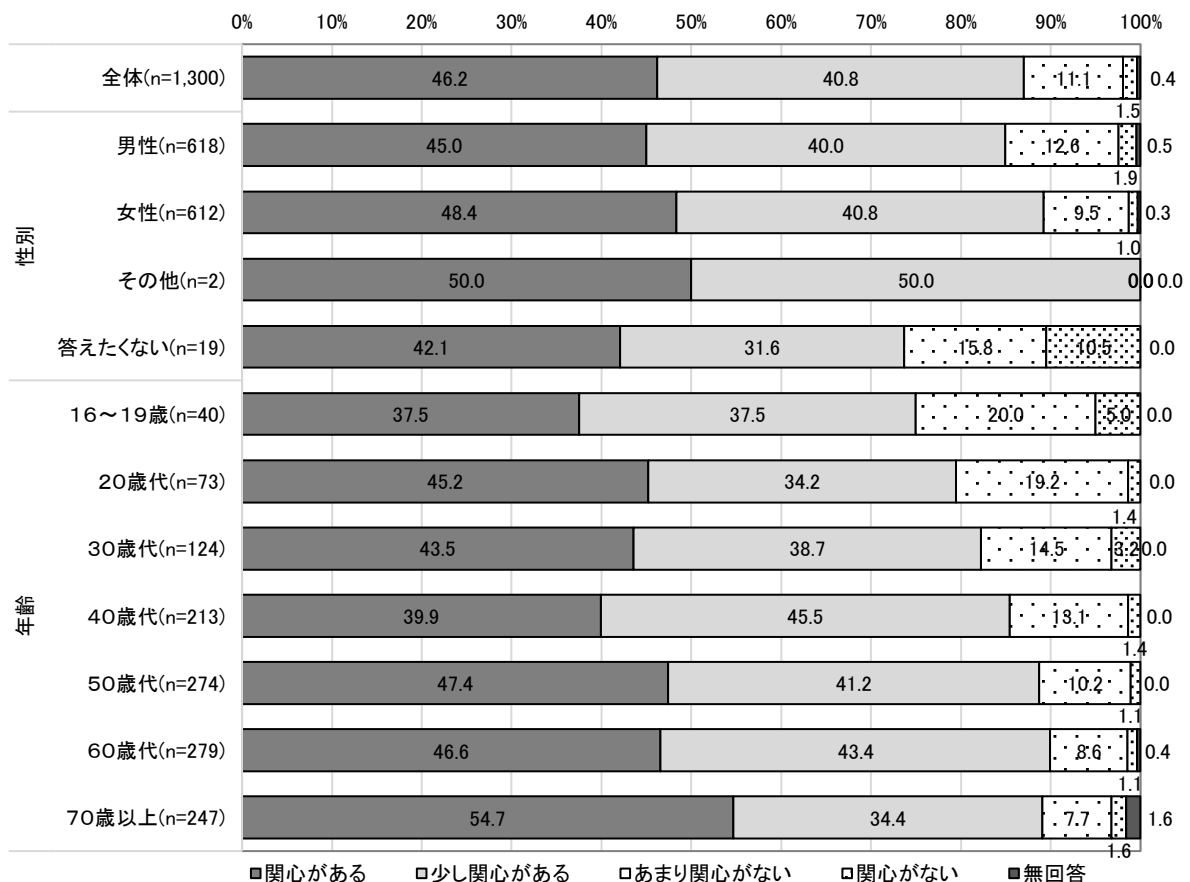


「関心がある」、「少し関心がある」の合計は、87.0%と約9割となる。一方、「関心がない」、「あまり関心がない」の合計は、12.6%と約1割となる。

前回調査と比較すると、「関心がある」、「少し関心がある」の合計は、前回で85.4%と、ほぼ同じ傾向となっている。

性別で見ると、「関心がある」、「少し関心がある」の合計は、男性で85.0%、女性で89.2%と、どちらも約9割となる。

年代別で見ると、「関心がある」、「少し関心がある」の合計は、30歳代以下では約8割、40歳代以上では約9割となる。



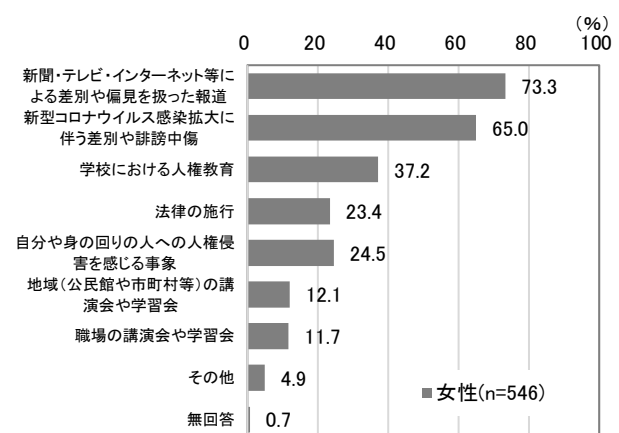
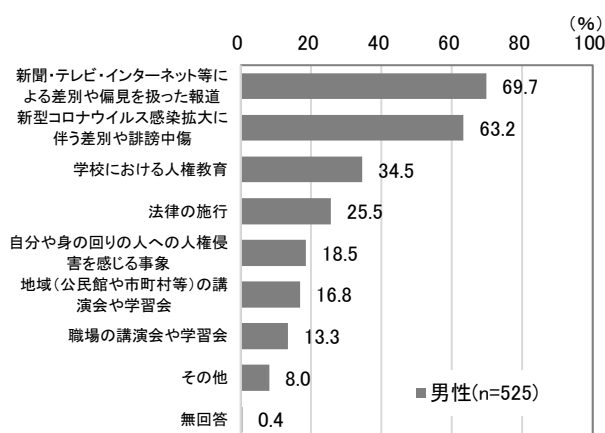
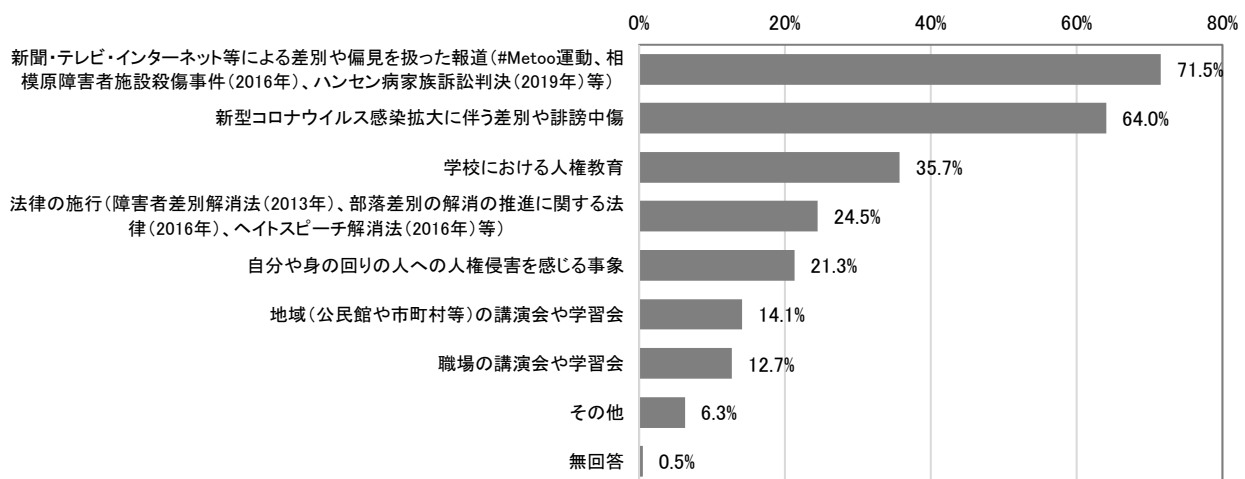
(新)【(1)で「1 関心がある」「2 少し関心がある」と答えた方に伺います。】
 (2) 関心を持ったきっかけはどのようなものでしたか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

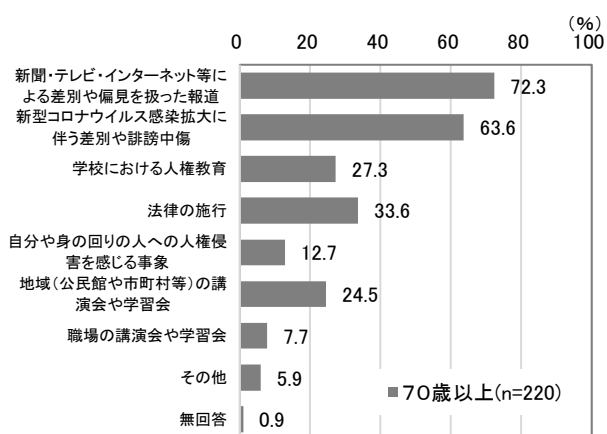
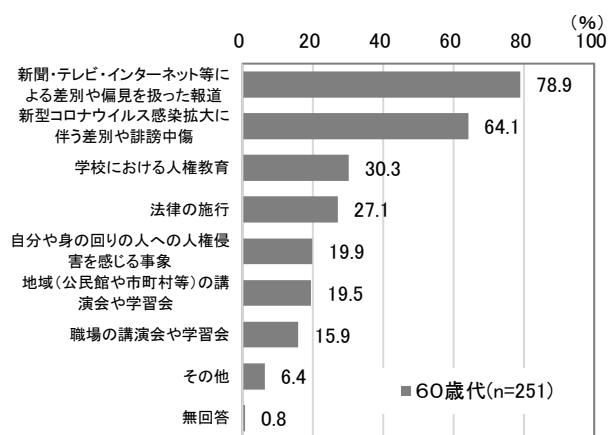
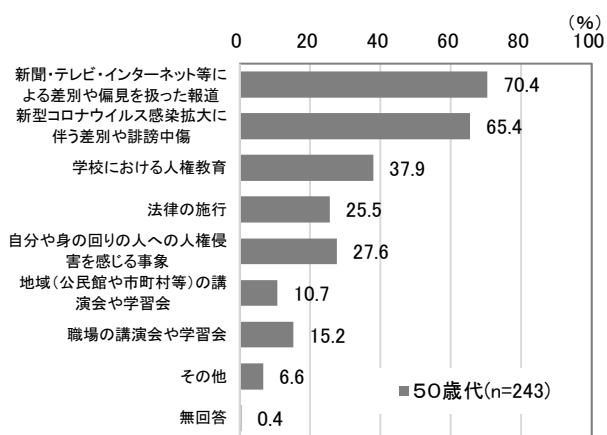
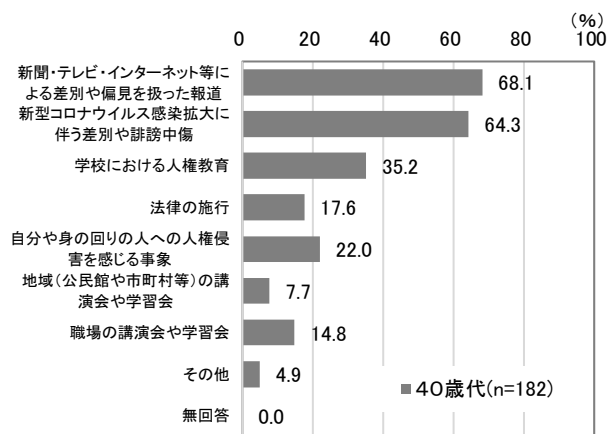
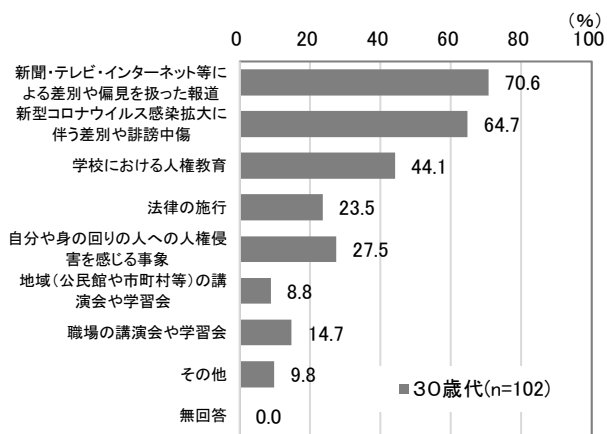
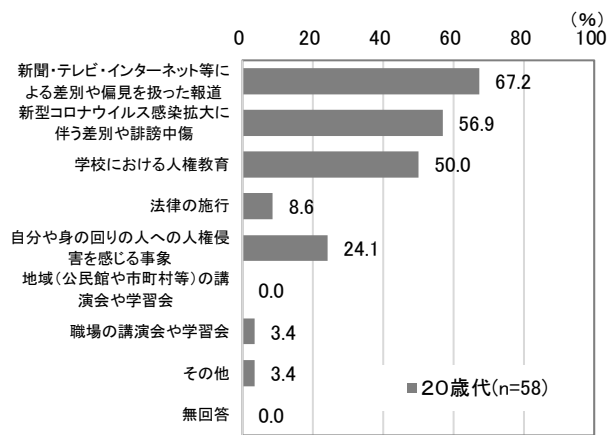
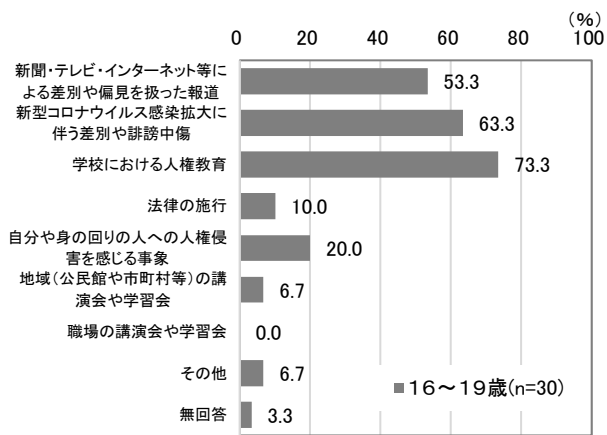
選択肢	今回調査	
	回答数	割合
学校における人権教育	404	35.7
地域（公民館や市町村等）の講演会や学習会	160	14.1
職場の講演会や学習会	144	12.7
法律の施行（障害者差別解消法（2013年）、部落差別の解消の推進に関する法律（2016年）、ヘイトスピーチ解消法（2016年）等）	277	24.5
新型コロナウイルス感染拡大に伴う差別や誹謗中傷	724	64.0
新聞・テレビ・インターネット等による差別や偏見を扱った報道（#Metoo運動、相模原障害者施設殺傷事件（2016年）、ハンセン病家族訴訟判決（2019年）等）	809	71.5
自分や身の回りの人への人権侵害を感じる事象	241	21.3
その他	71	6.3
無回答	6	0.5
対象	1,131	-

「新聞・テレビ・インターネット等による差別や偏見を扱った報道（#Metoo運動、相模原障害者施設殺傷事件（2016年）、ハンセン病家族訴訟判決（2019年）等）」が71.5%で約7割と最も多い。次に、「新型コロナウイルス感染拡大に伴う差別や誹謗中傷」（64.0%）、「学校における人権教育」（35.7%）と続いている。

性別でみると、「自分や身の回りの人への人権侵害を感じる事象」で、男性は18.5%、女性は24.5%と、女性がやや高い回答割合となる。

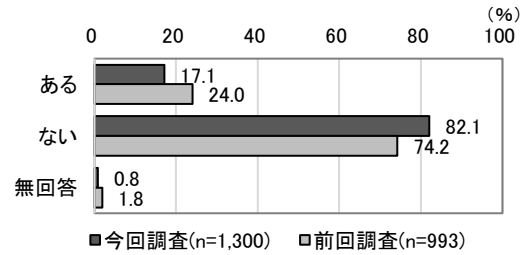
年代別でみると、16～19歳で、「学校における人権教育」が73.3%と、他の年代よりも高くなり、「新聞・テレビ・インターネット等による差別や偏見を扱った報道」は53.3%と低くなっている。





問3 あなたは、最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと感じたことがありますか。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
ある	222	17.1	24.0
ない	1,067	82.1	74.2
無回答	11	0.8	1.8
合計	1,300	100.0	100.0

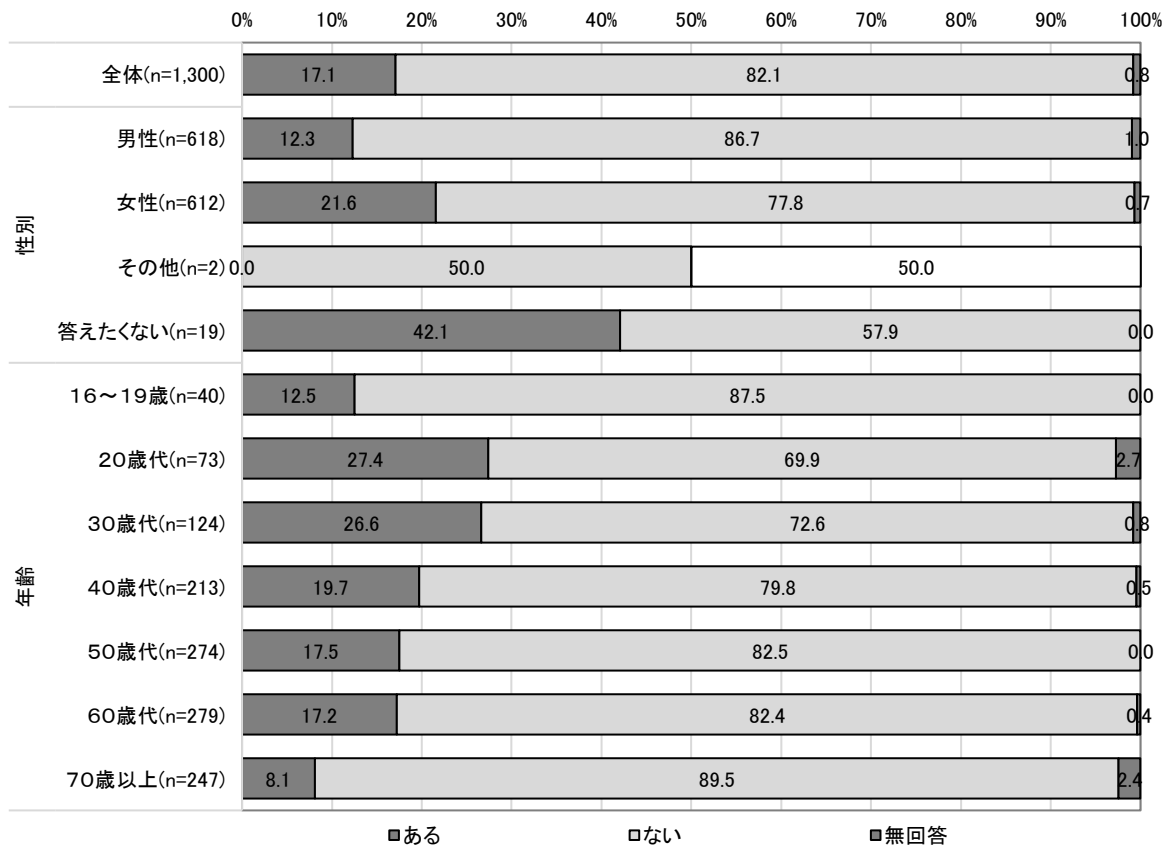


「ある」が17.1%と約2割、「ない」は82.1%と約8割となる。

前回調査と比較すると、「ある」は6.9ポイント低くなり、「ない」は7.9ポイント高くなっている。

性別でみると、「ある」は、男性では12.3%と約1割、女性では21.6%と約2割となる。

年代別でみると、「ある」は、16～19歳では約1割、20歳代、30歳代では約3割、40歳代から60歳代で約2割、70歳以上で約1割となる。



【問3で「1 ある」と答えた方のみ伺います。】

問4 最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことについて、お答えください。

(1) その人権侵害はどのようなものでしたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

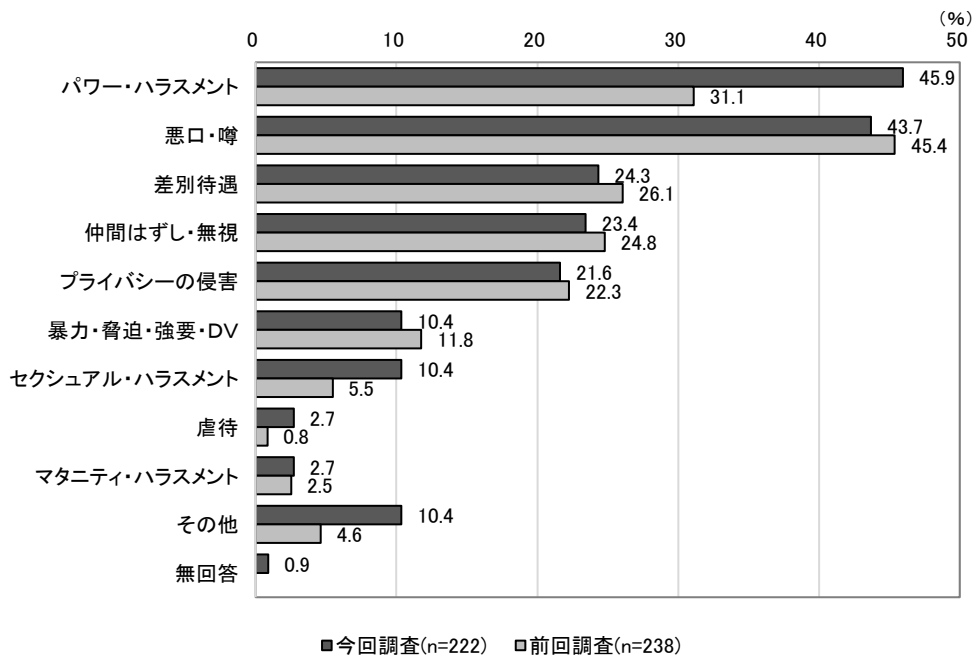
選択肢	今回調査		前回調査 (n=238)
	回答数	割合	
悪口・噂	97	43.7	45.4
仲間はずし・無視	52	23.4	24.8
プライバシーの侵害	48	21.6	22.3
差別待遇	54	24.3	26.1
暴力・脅迫・強要・DV	23	10.4	11.8
虐待	6	2.7	0.8
セクシュアル・ハラスメント	23	10.4	5.5
パワー・ハラスメント	102	45.9	31.1
マタニティ・ハラスメント	6	2.7	2.5
その他	23	10.4	4.6
無回答	2	0.9	-
対象	222	-	-

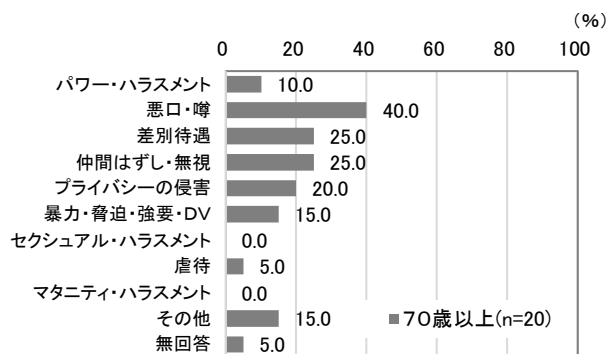
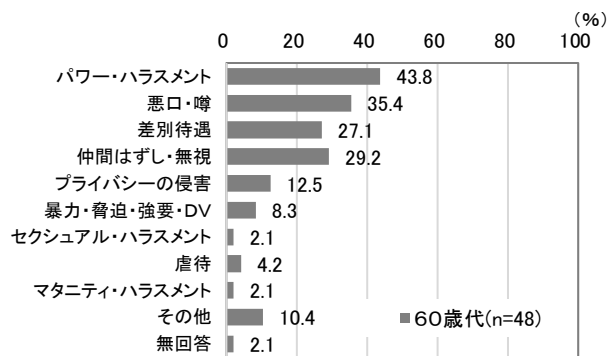
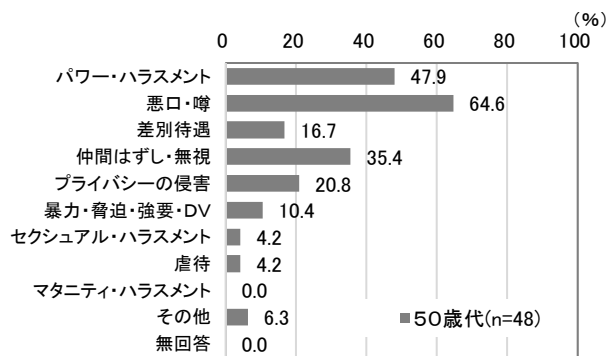
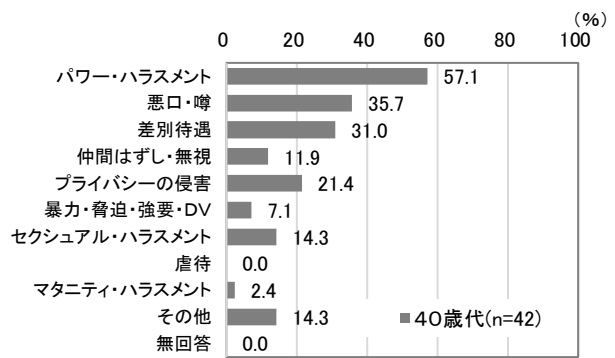
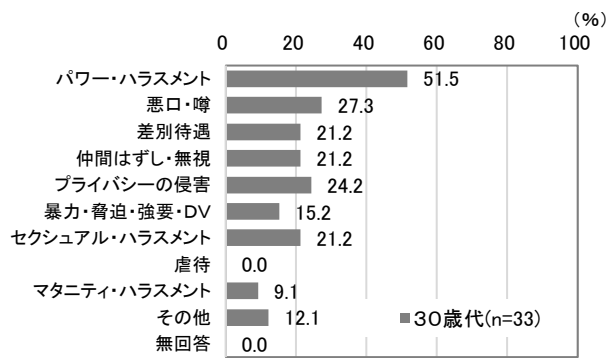
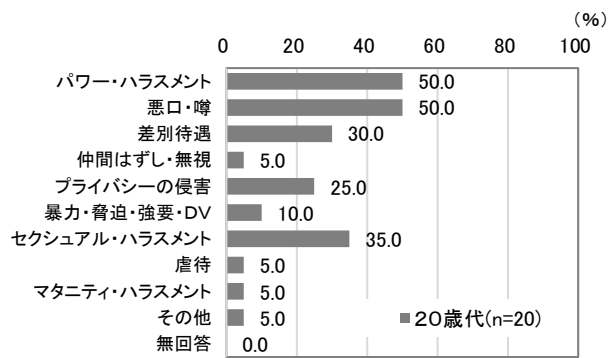
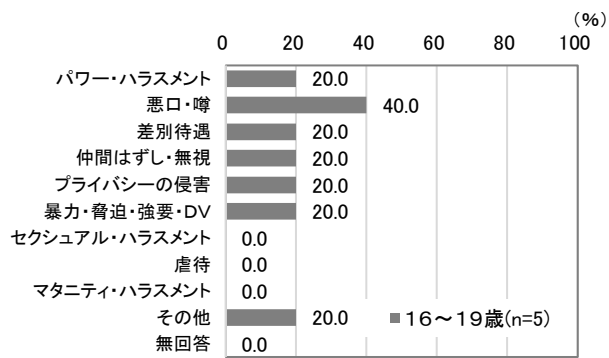
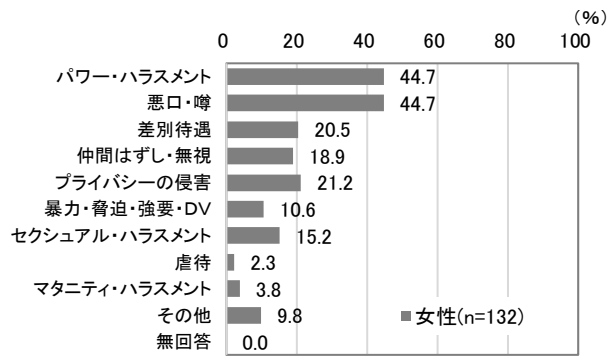
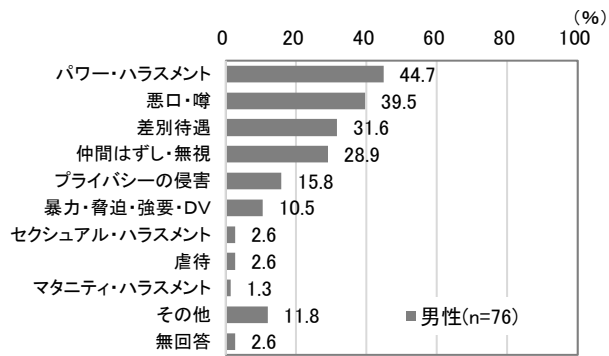
「パワー・ハラスメント」が45.9%、「悪口・噂」が43.7%と、2項目が4割を超えている。次に、「差別待遇」(24.3%)、「仲間はずし・無視」(23.4%)、「プライバシーの侵害」(21.6%)が約2割で続いている。

前回調査と比較すると、「パワー・ハラスメント」は14.8ポイント、「セクシュアル・ハラスメント」は4.9ポイント高くなっている。

性別でみると、「差別待遇」、「仲間はずし・無視」で、男性の回答割合が女性より高い。一方、「悪口・噂」、「プライバシーの侵害」、「セクシュアル・ハラスメント」では、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、「セクシュアル・ハラスメント」は、20歳代35.0%、30歳代21.2%と他の年代よりも高い回答割合となっている。「パワー・ハラスメント」では、20歳代50.0%、30歳代51.5%、40歳代57.1%と5割を超えている。





(2) その人権侵害はどこでありましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

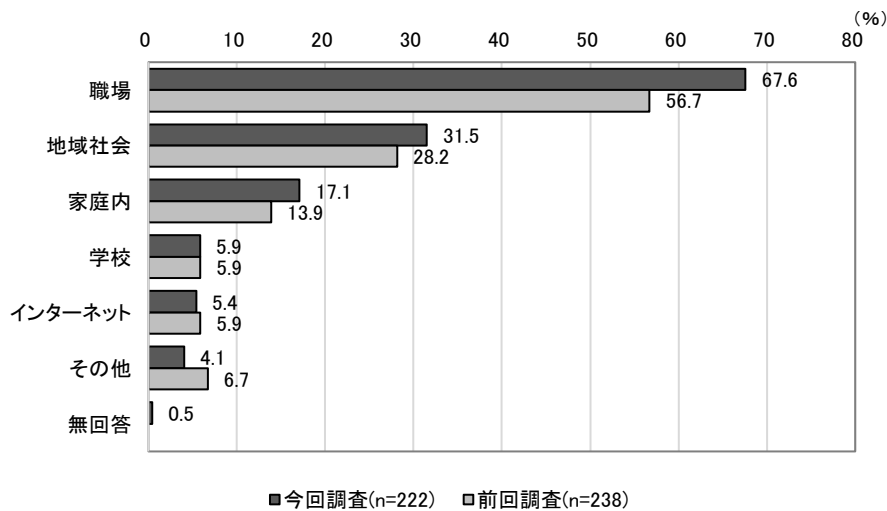
選択肢	今回調査		前回調査 (n=238)
	回答数	割合	
学校	13	5.9	5.9
職場	150	67.6	56.7
家庭内	38	17.1	13.9
地域社会	70	31.5	28.2
インターネット	12	5.4	5.9
その他	9	4.1	6.7
無回答	1	0.5	-
対象	222	-	-

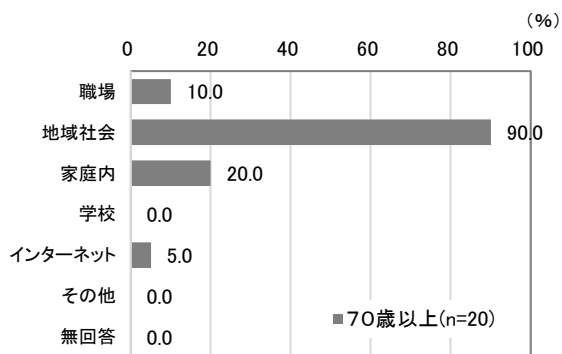
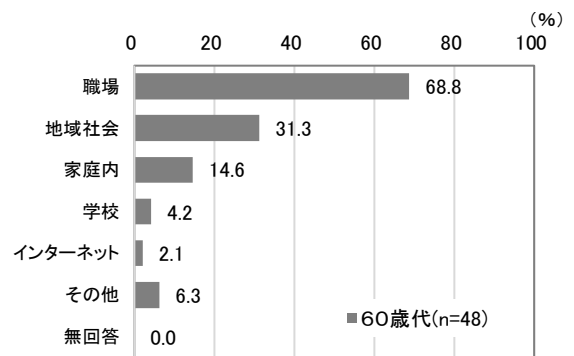
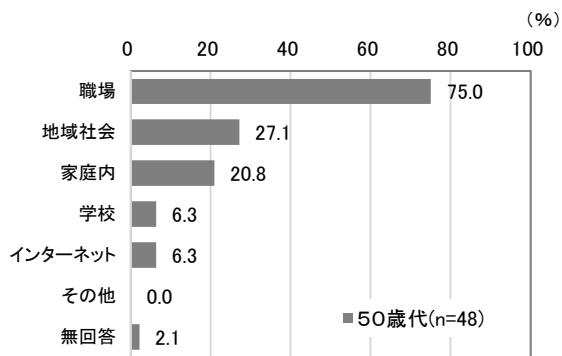
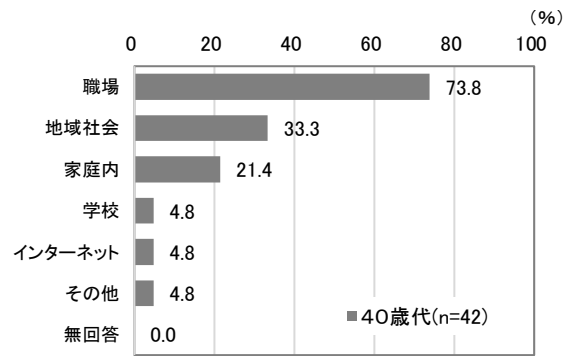
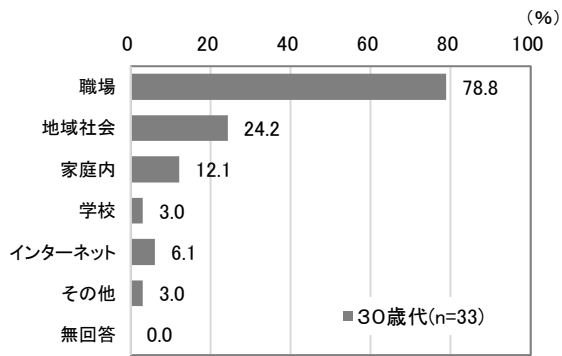
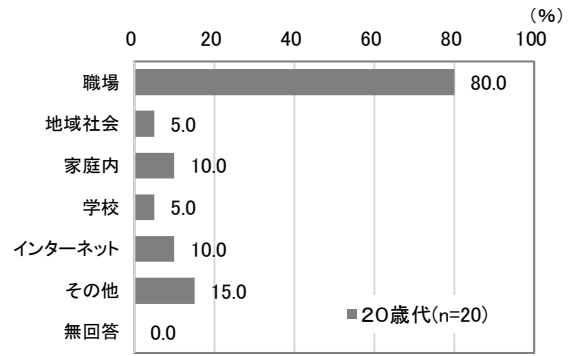
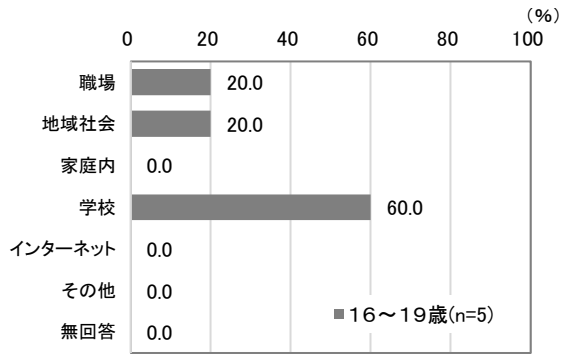
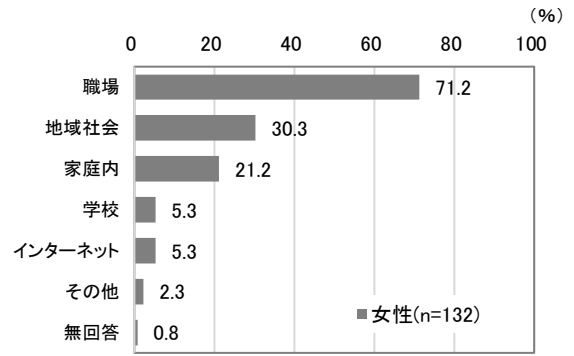
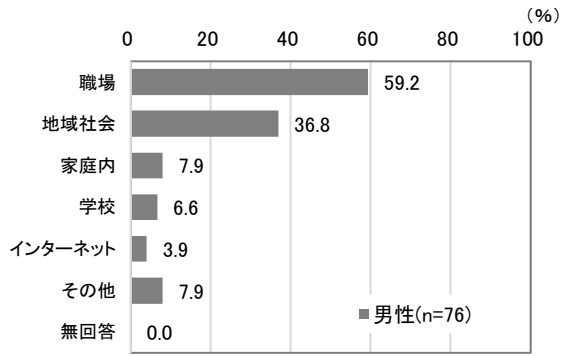
「職場」が67.6%と約7割で最も多い。次に「地域社会」(31.5%)、「家庭内」(17.1%)と続いている。

前回調査と比較すると、「職場」で10.9ポイント、「地域社会」で3.3ポイント、「家庭内」で3.2ポイント高くなっている。

性別でみると、「職場」で、男性は59.2%、女性は71.2%と、「家庭内」で、男性は7.9%、女性は21.2%と、女性の回答割合が男性よりも高くなっている。一方、「地域社会」では、男性は36.8%、女性は30.3%と、男性の回答割合が女性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、16～19歳では「学校」が、20歳代から60歳代では「職場」が、70歳以上では「地域社会」が最も高い回答割合となっている。また、「家庭内」では、40歳代、50歳代で回答割合が2割を超えている。





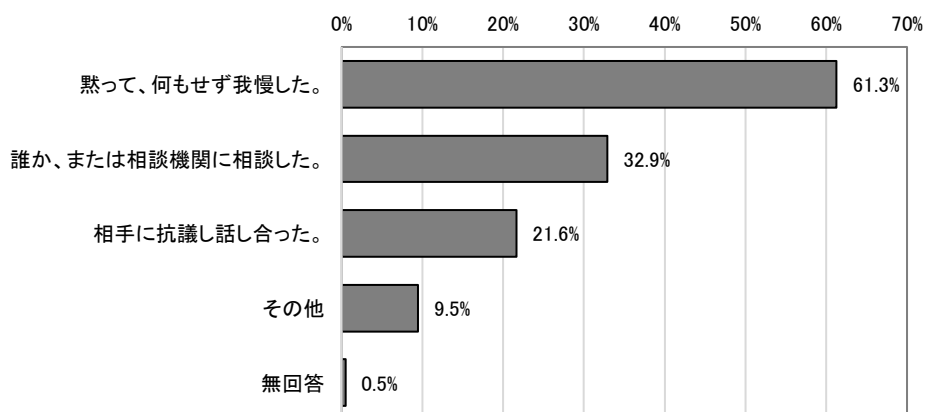
(3) 人権侵害を受けたときあなたはどのように対応しましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=238)
	回答数	割合	
相手に抗議し話し合った。	48	21.6	20.0
誰か、または相談機関に相談した。	73	32.9	46.5
黙って、何もせず我慢した。	136	61.3	18.6
その他	21	9.5	9.6
無回答	1	0.5	5.2
対象	222	-	100.0

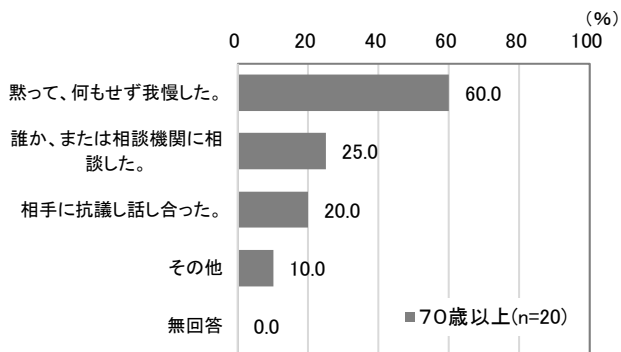
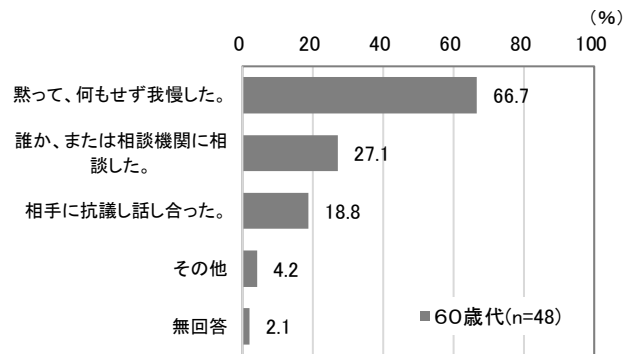
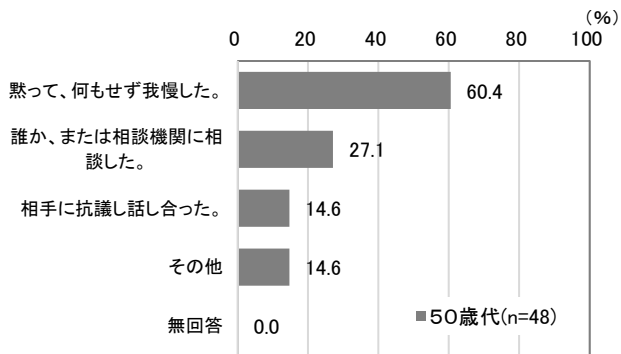
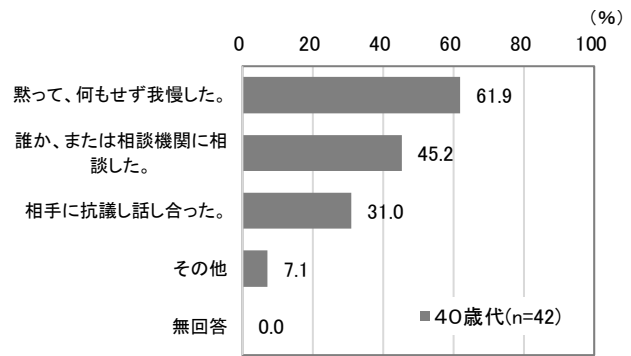
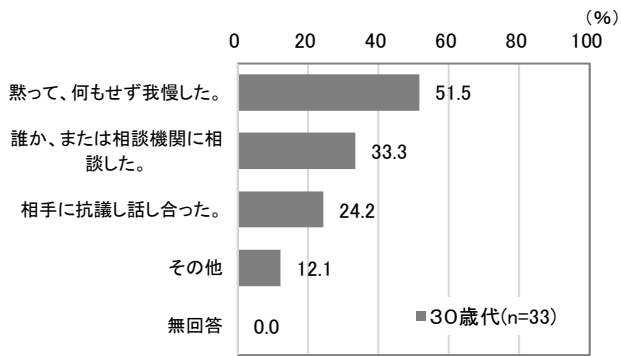
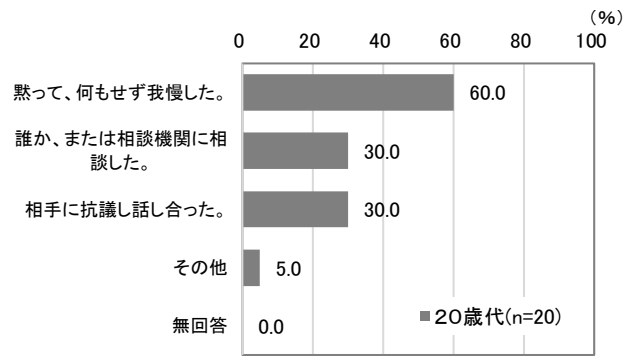
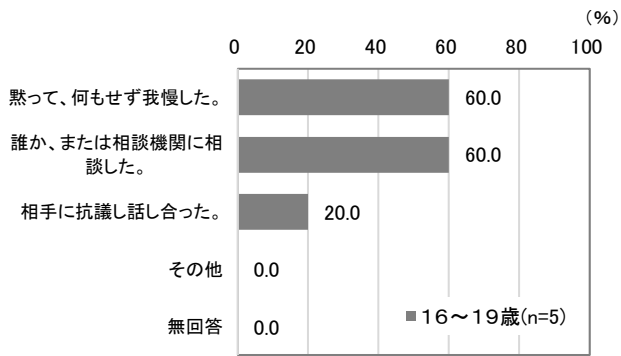
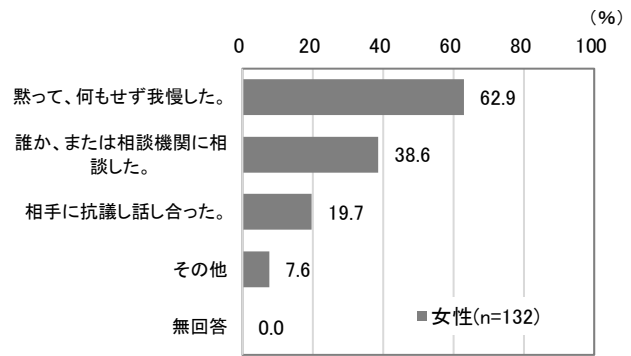
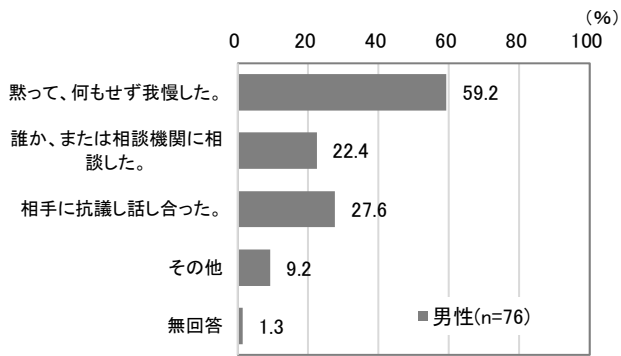
「黙って、何もせず我慢した。」が61.3%と約6割と最も多い。次に、「誰か、または相談機関に相談した。」(32.9%)、「相手に抗議し話し合った。」(21.6%)と続いている。

性別でみると、男女とも「黙って、何もせず我慢した。」は、約6割となる。一方、「誰か、または相談機関に相談した。」では、男性は22.4%、女性は38.6%と、女性が16.2ポイント高い回答割合となっている。

年代別でみると、いずれの年代で「黙って、何もせず我慢した。」は、最も高い回答割合となっている。一方、「誰か、または相談機関に相談した。」では、16～19歳で60.0%、40歳代で45.2%と、他の年代よりも高い回答割合となっている。



※前回は、該当するもの一つを選択する単数回答のため、今回調査と比較できない。



(新)【(3)で「2 誰か、または相談機関に相談した」と答えた人に伺います。】

(4) (3)で相談した人、または相談機関をお答えください。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

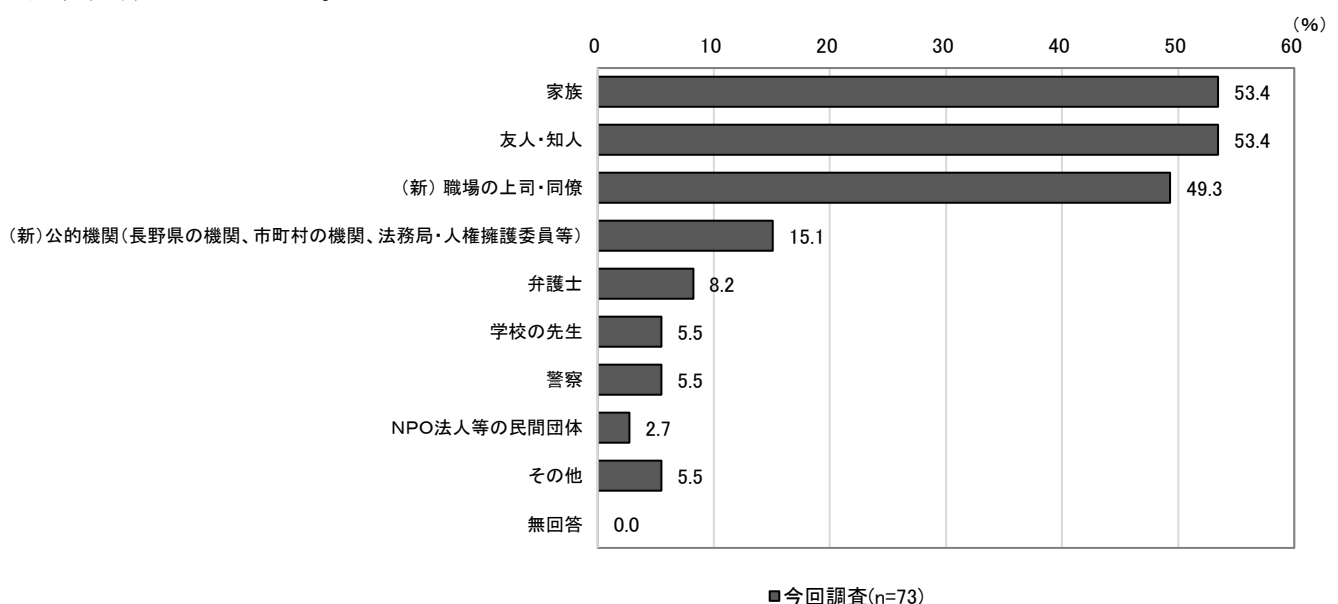
選択肢	今回調査	
	回答数	割合
家族	39	53.4
友人・知人	39	53.4
学校の先生	4	5.5
職場の上司・同僚	36	49.3
弁護士	6	8.2
公的機関（長野県の機関、市町村の機関、法務局・人権擁護委員等）	11	15.1
警察	4	5.5
NPO法人等の民間団体	2	2.7
その他	4	5.5
無回答	0	0.0
対象	73	-

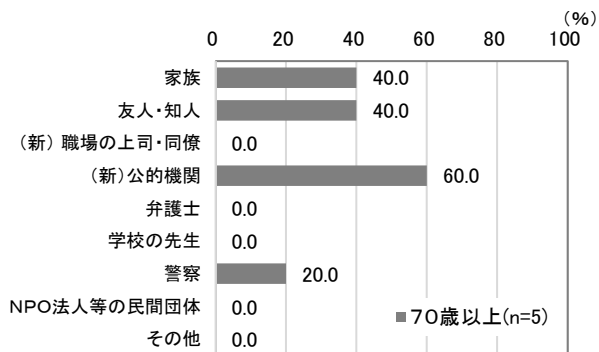
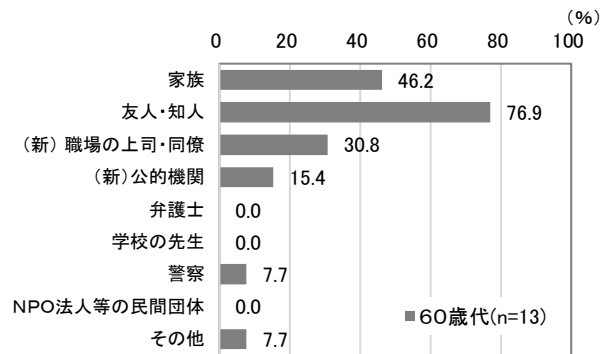
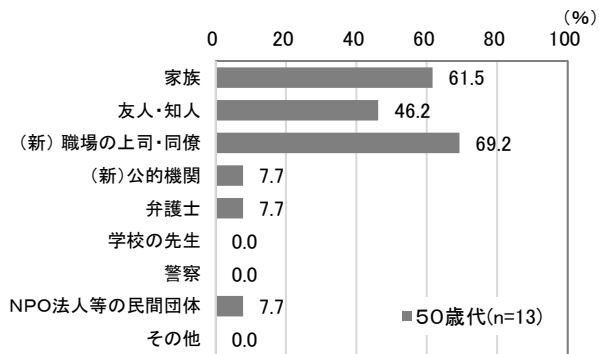
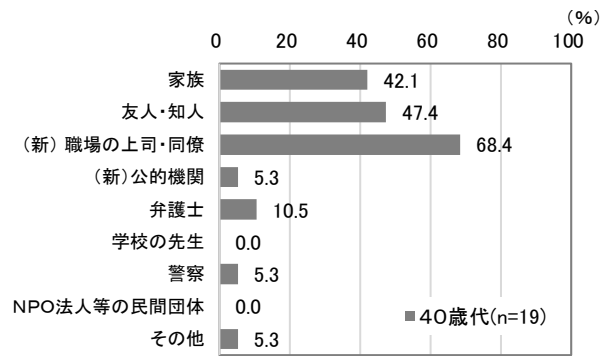
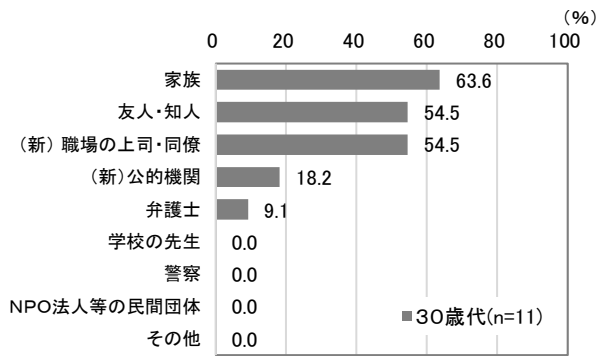
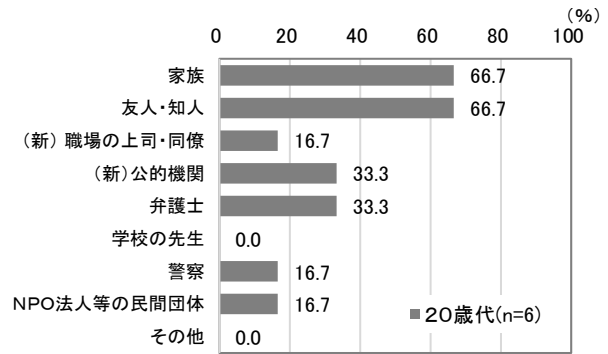
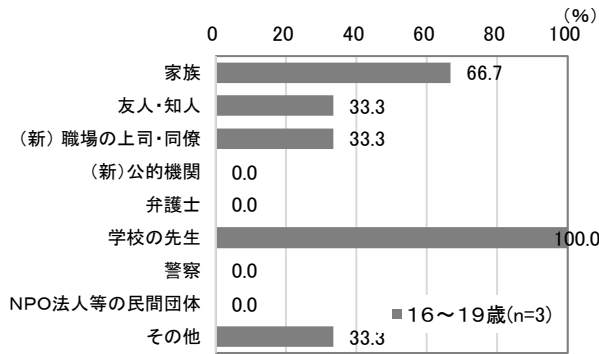
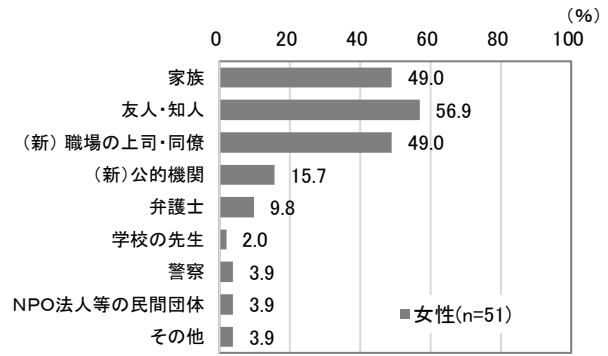
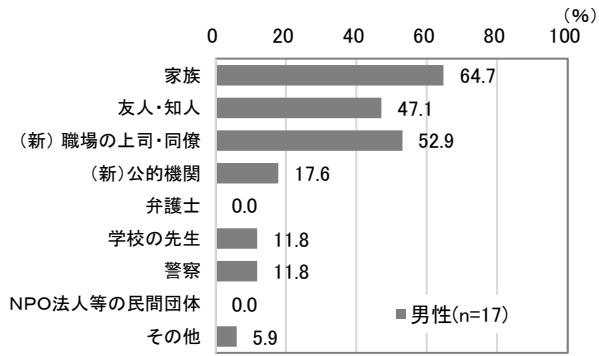
「家族」が53.4%、「友人・知人」が53.4%、「職場の上司・同僚」が49.3%と、3項目が約5割となる。次に、「公的機関（長野県の機関、市町村の機関、法務局・人権擁護委員等）」（15.1%）、「弁護士」（8.2%）と続いている。

前回調査と比較すると、「家族」、「友人・知人」で18.9ポイント回答割合が高くなっている。さらに、「その他」を除く選択肢で、前回調査よりも回答割合が高くなっている。

性別でみると、男性では、「家族」が64.7%と、女性では、「友人・知人」が56.9%と最も高い回答割合となっている。

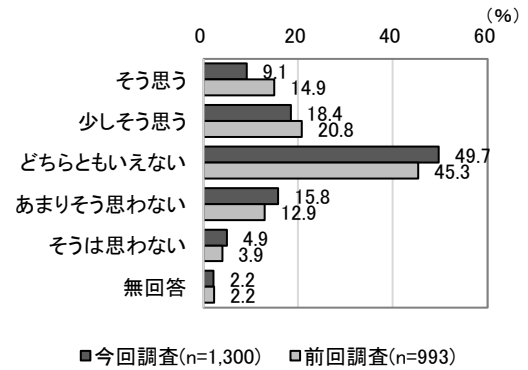
年代別でみると、16～19歳では、「学校の先生」が100.0%、20代歳では、「家族」と「友人・知人」が66.7%、30歳代では「家族」が63.6%、40歳代、50歳代では「職場の上司・同僚」が68.4%、69.2%、60歳代では「友人・知人」が76.9%、70歳以上では「公的機関」が60.0%と、最も高い回答割合となっている。





問5 あなたは、今の長野県は「人権が尊重される県」になっていると思いますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
そう思う	118	9.1	14.9
少しそう思う	239	18.4	20.8
どちらともいえない	646	49.7	45.3
あまりそう思わない	205	15.8	12.9
そうは思わない	64	4.9	3.9
無回答	28	2.2	2.2
合計	1,300	100.0	100.0



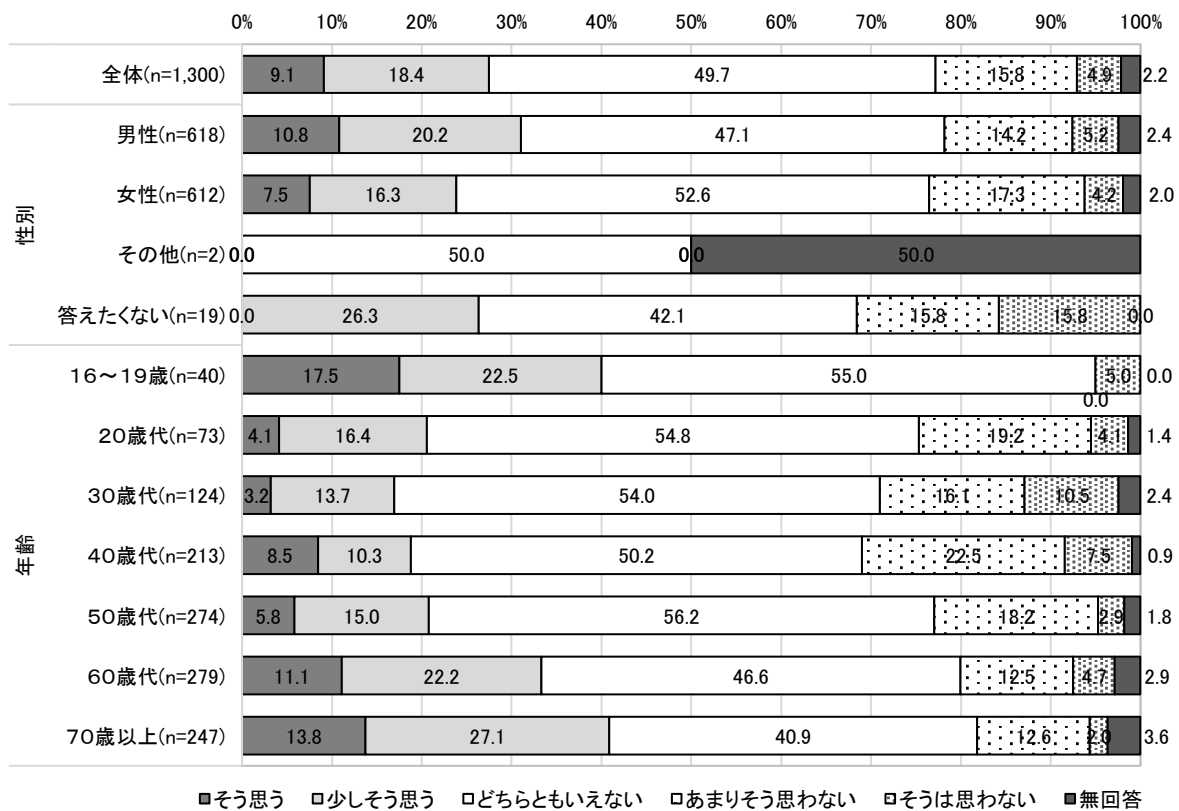
※前回は、「長野県は『人権意識』が定着した住みよい県ですか」という設問。

「そう思う」、「少しそう思う」の合計は27.5%、「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計が20.7%となる。

前回調査と比較すると、「そう思う」、「少しそう思う」の合計は、8.2ポイント低くなっている。一方、「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計は3.9ポイント高くなっている。

性別でみると、「そう思う」、「少しそう思う」の合計は、男性では31.0%、女性では23.8%となる。

年代別でみると、「そう思う」、「少しそう思う」の合計は、16～19歳、60歳代以上で3割を超えている。一方、20歳代から50歳代では約2割となる。



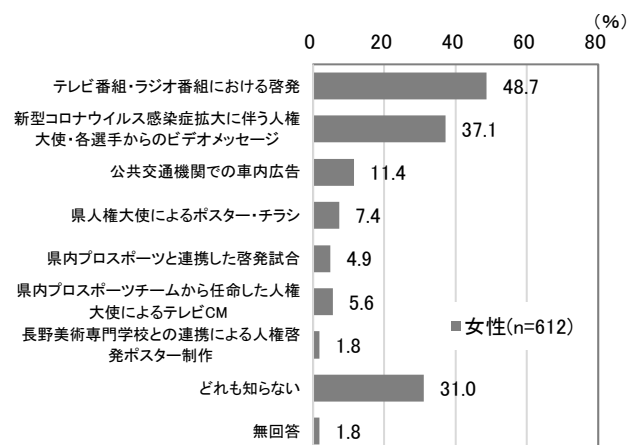
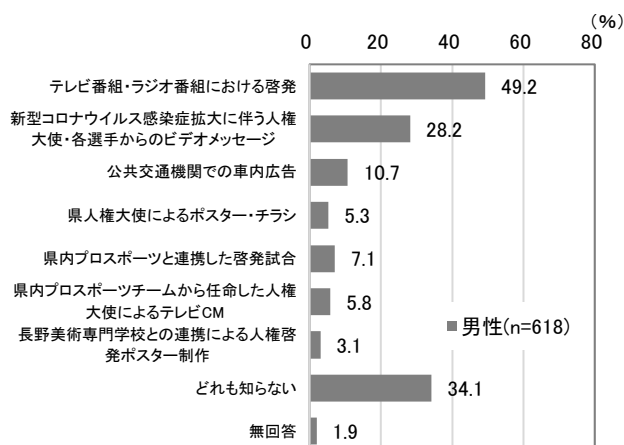
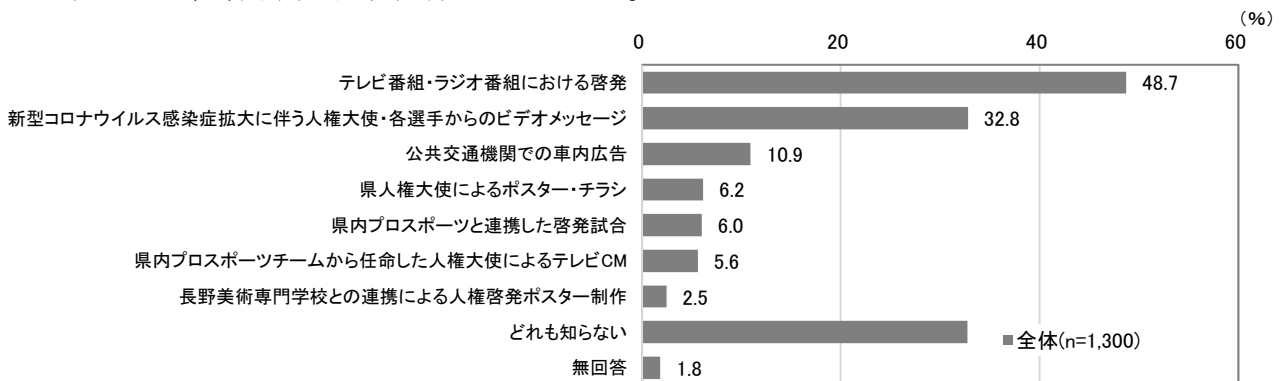
(新) 問6 次のうち見聞きしたことのある県の人権啓発活動はどれですか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

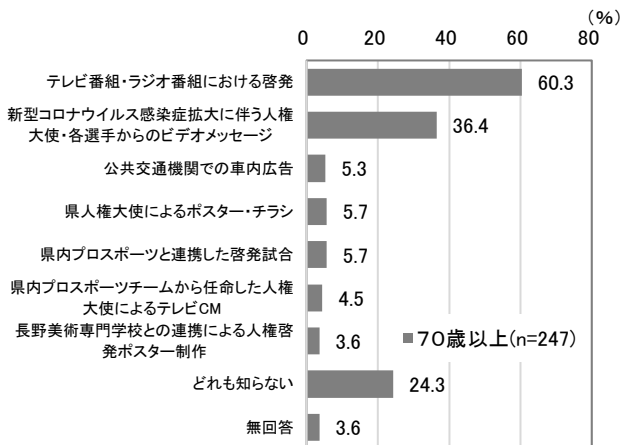
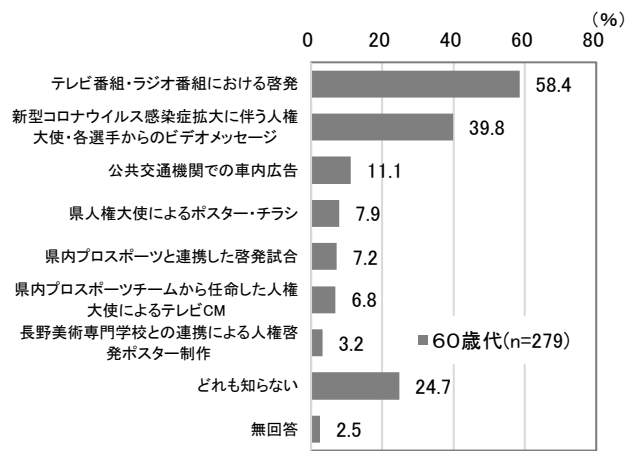
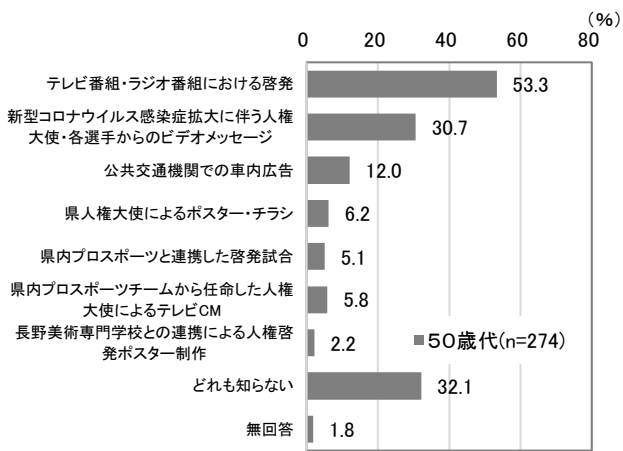
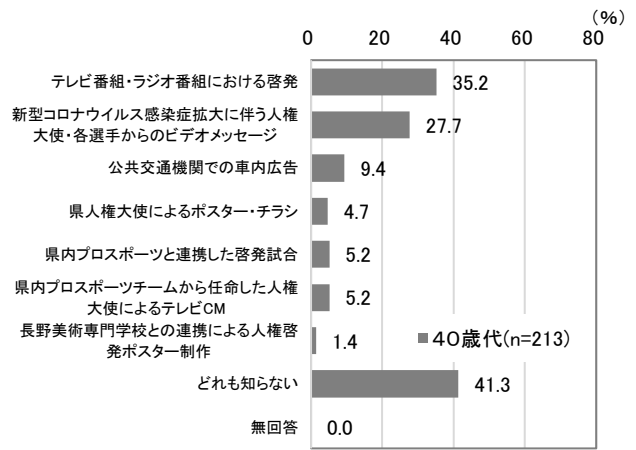
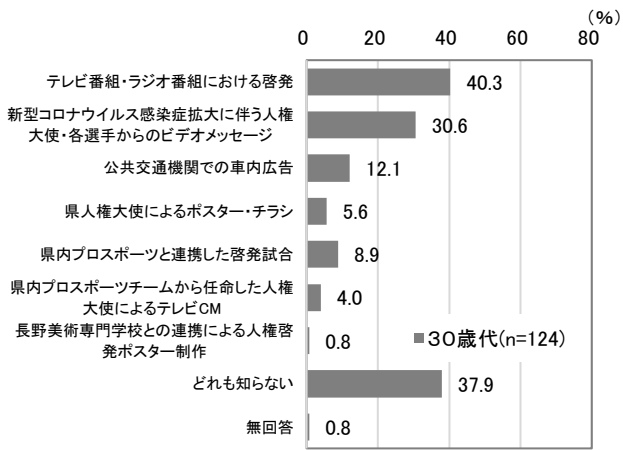
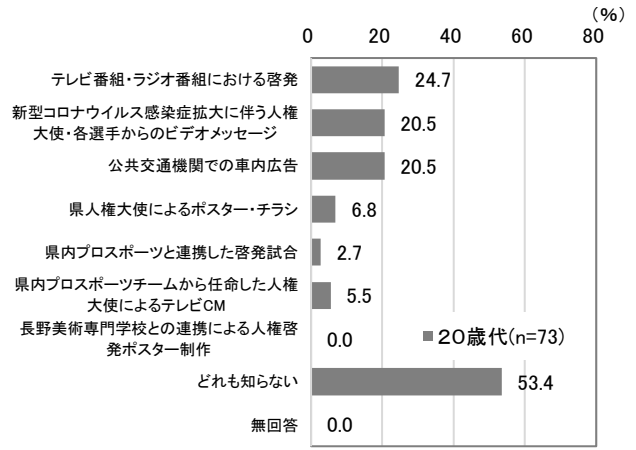
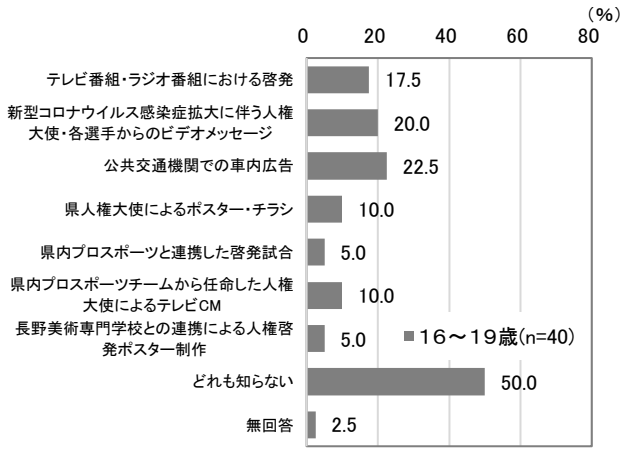
選択肢	今回調査	
	回答数	割合
県内プロスポーツと連携した啓発試合	78	6.0
県内プロスポーツチームから任命した人権大使によるテレビCM	73	5.6
県人権大使によるポスター・チラシ	80	6.2
テレビ番組・ラジオ番組における啓発	633	48.7
公共交通機関での車内広告	142	10.9
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人権大使・各選手からのビデオメッセージ	426	32.8
長野美術専門学校との連携による人権啓発ポスター制作	32	2.5
どれも知らない	425	32.7
無回答	24	1.8
対象	1,300	-

「テレビ番組・ラジオ番組における啓発」が48.7%と約5割で最も多い。次に、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人権大使・各選手からのビデオメッセージ」(32.8%)、「公共交通機関での車内広告」(10.9%)と続いている。

性別で見ると、男女とも、「テレビ番組・ラジオ番組における啓発」が最も回答が多い。一方、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人権大使・各選手からのビデオメッセージ」では、男性は28.2%、女性は37.1%と、女性の回答割合が8.9ポイント高くなっている。

年代別で見ると、16～19歳、20歳代で、「どれも知らない」が5割以上と最も高い回答割合となっている。30歳代、40歳代でも、「どれも知らない」は約4割と、「テレビ番組・ラジオ番組における啓発」とほぼ同じ割合となっている。50歳代以上では、「テレビ番組・ラジオ番組における啓発」が5割を超え、最も高い回答割合となっている。





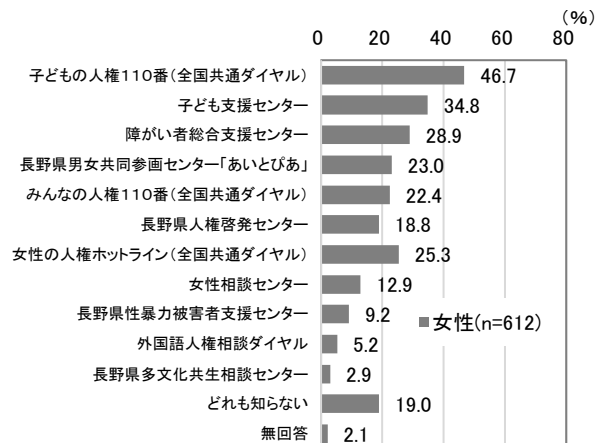
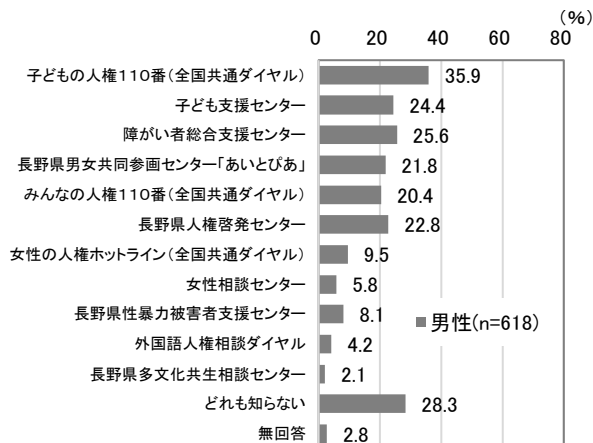
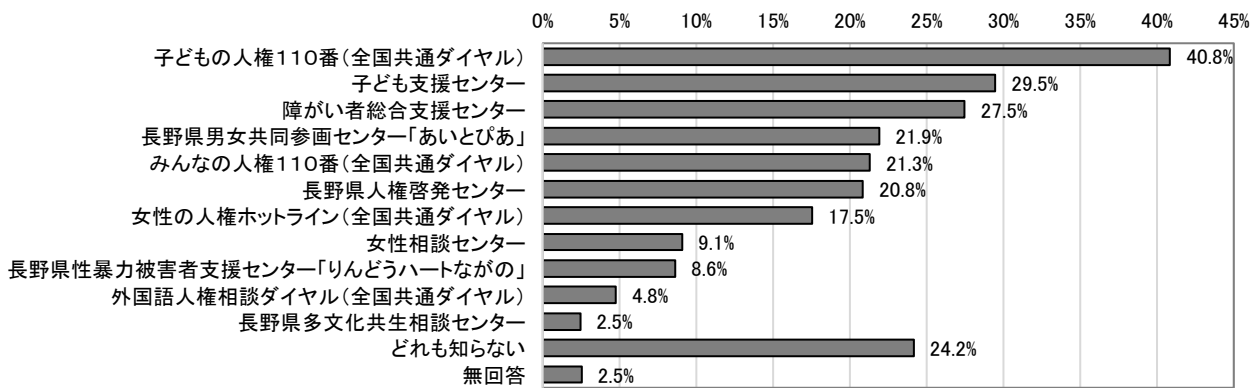
(新) 問7 次のうち、見聞きしたことのある相談窓口はありますか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

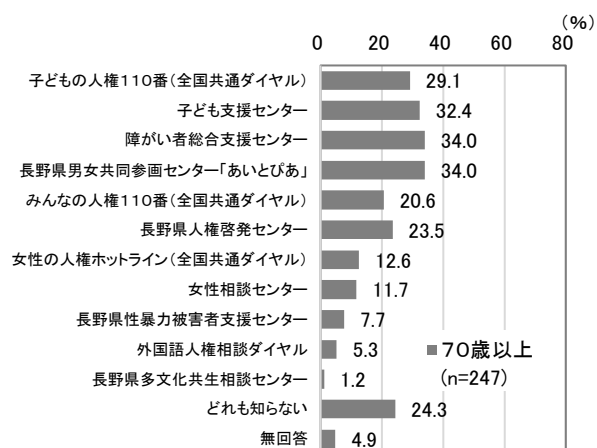
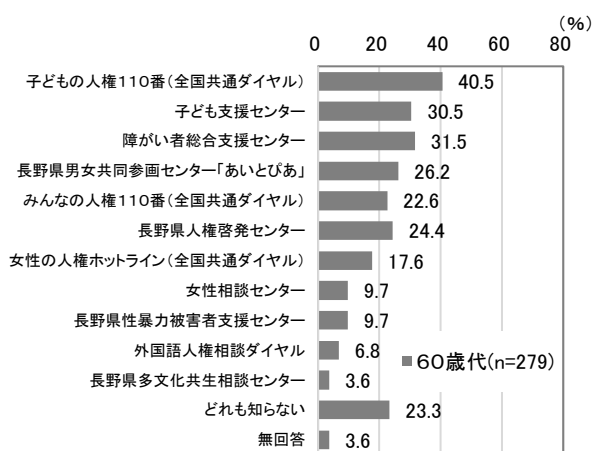
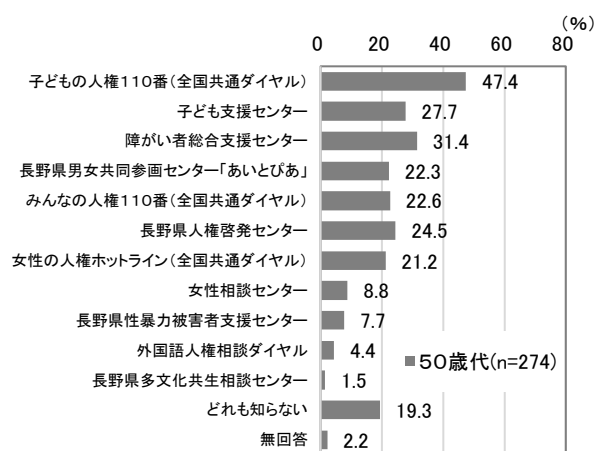
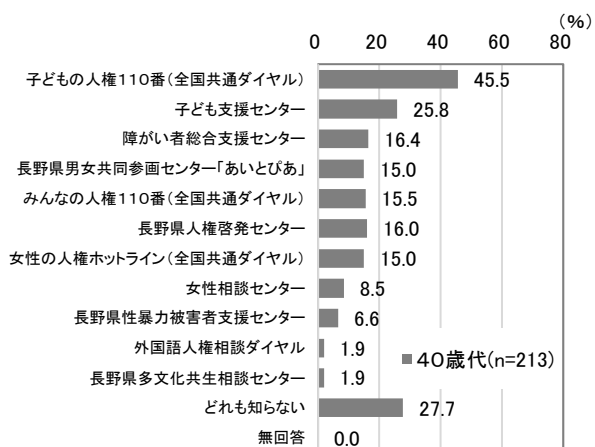
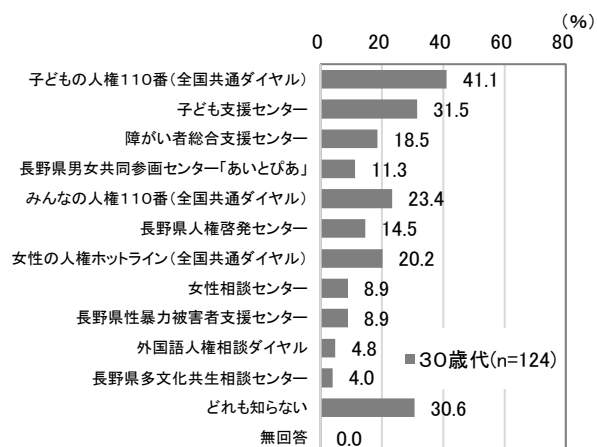
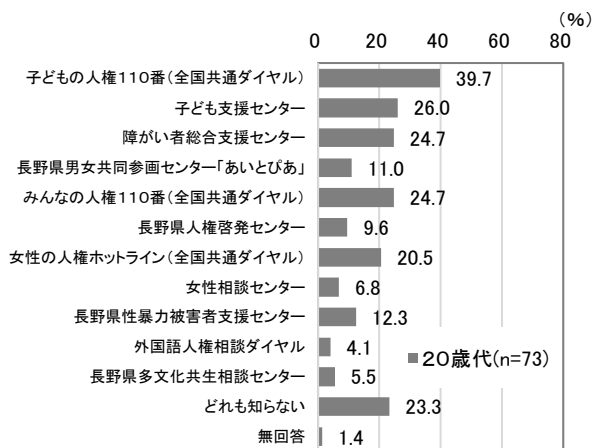
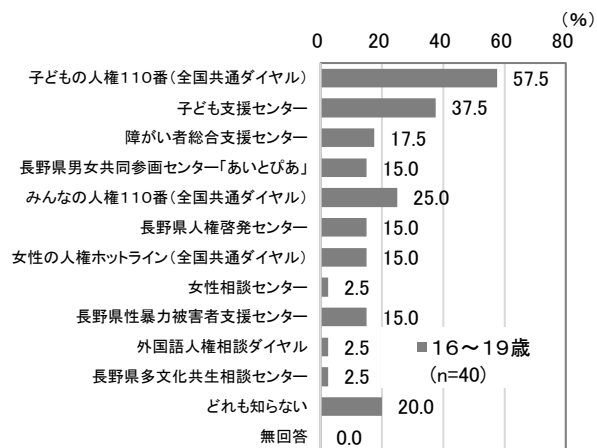
選択肢	今回調査	
	回答数	割合
長野県人権啓発センター	271	20.8
長野県性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」	112	8.6
長野県男女共同参画センター「あいとびあ」	285	21.9
みんなの人権110番(全国共通ダイヤル)	277	21.3
子どもの人権110番(全国共通ダイヤル)	531	40.8
子ども支援センター	383	29.5
女性の人権ホットライン(全国共通ダイヤル)	228	17.5
女性相談センター	118	9.1
外国語人権相談ダイヤル(全国共通ダイヤル)	62	4.8
長野県多文化共生相談センター	32	2.5
障がい者総合支援センター	357	27.5
どれも知らない	314	24.2
無回答	33	2.5
対象	1,300	-

「子どもの人権110番(全国共通ダイヤル)」が40.8%と約4割で最も多い。次に、「子ども支援センター」(29.5%)、「障がい者総合支援センター」(27.5%)と続いている。

性別で見ると、「長野県人権啓発センター」、「どれも知らない」を除き、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別で見ると、「子どもの人権110番(全国共通ダイヤル)」は、60歳代以下で約4割以上と最も高い回答割合となっている。一方、「どれも知らない」は、30歳代、40歳代で約3割と、他の年代よりもやや高い回答割合となっている。





問8 人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの身の回りで起きているものはどれですか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
女性	342	26.3	48.1
子ども	255	19.6	50.3
高齢者	234	18.0	55.2
障がい者	441	33.9	62.2
同和問題	153	11.8	26.7
アイヌの人々	35	2.7	8.8
外国人	211	16.2	13.7
H I V感染者等	49	3.8	12.9
ハンセン病問題	50	3.8	14.2
刑を終えて出所した人	61	4.7	15.7
犯罪被害者等	51	3.9	17.2
北朝鮮当局によって拉致された被害者等	73	5.6	33.2
ホームレス	59	4.5	12.5
L G B T Q (※) 等の性的少数者 ※ (新)	122	9.4	-
死刑制度	18	1.4	7.7
中国帰国者 (永住帰国した中国残留邦人等)	39	3.0	7.6
人身取引 (性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引)	24	1.8	11.8
プライバシーの保護に関する問題	250	19.2	35.6
東日本大震災等の災害発生に伴う人権問題	64	4.9	21.6
新型コロナウイルス感染症に関する人権問題 (誹謗中傷・いじめ等) ※ (新)	491	37.8	
インターネットによる人権侵害	396	30.5	38.7
特にない	330	25.4	5.8
無回答	37	2.8	-
対象	1,300	-	-

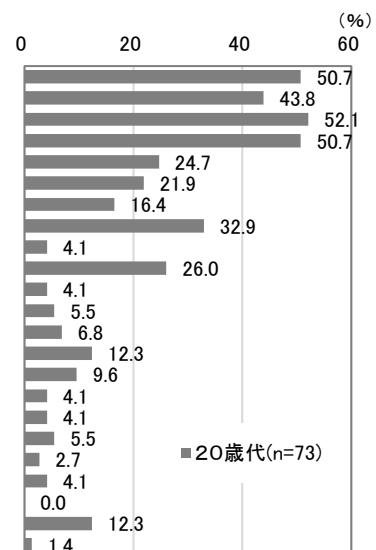
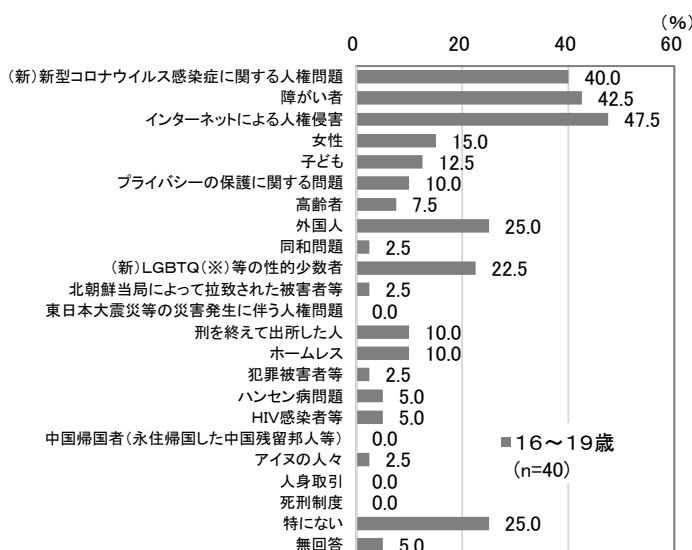
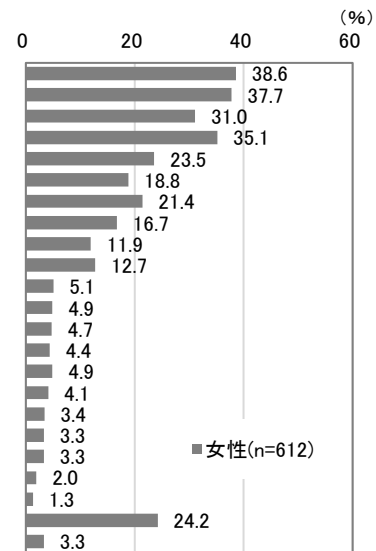
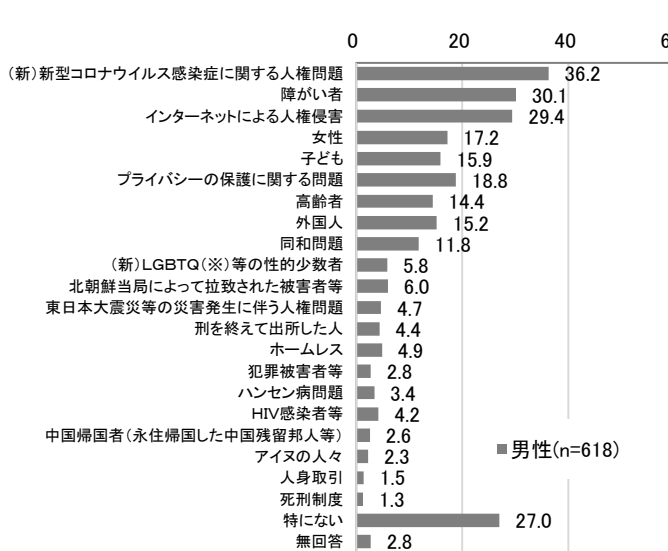
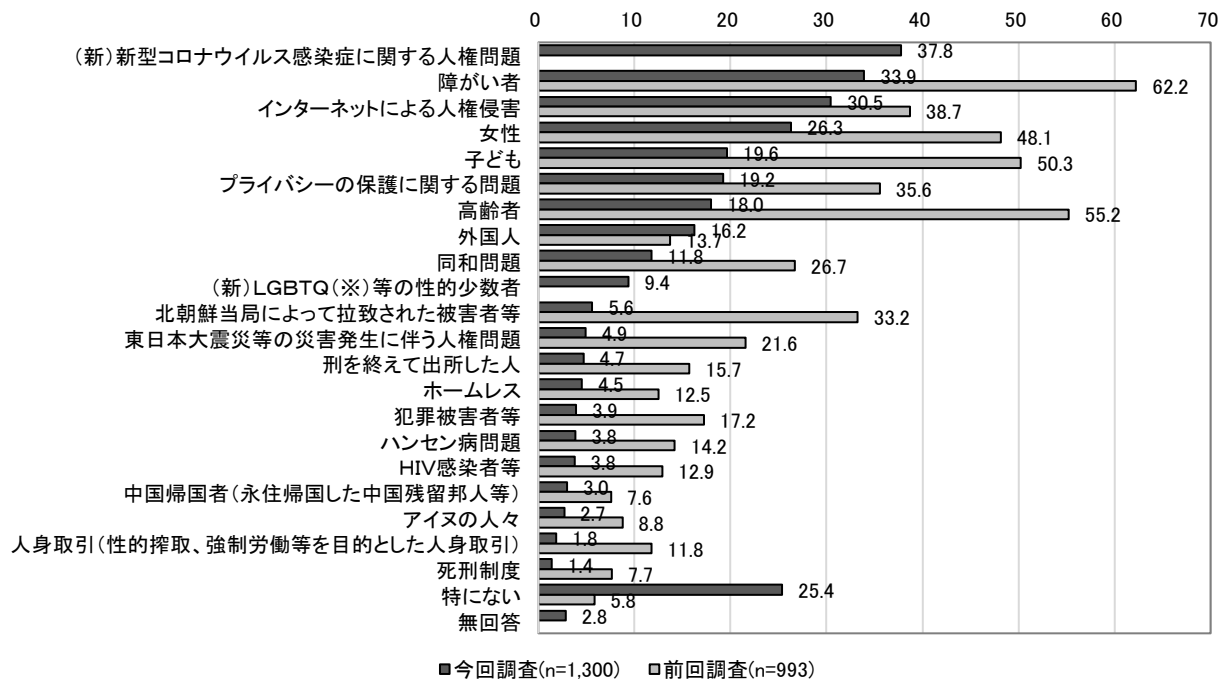
※前回は、「日本における人権に関わる次のことがらについて、あなたの関心のあるものはどれですか。次の中からいくつでもあげてください。」という設問。

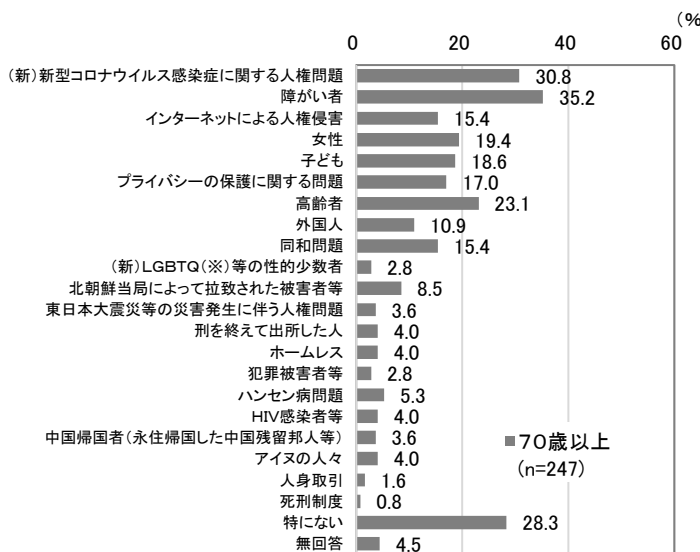
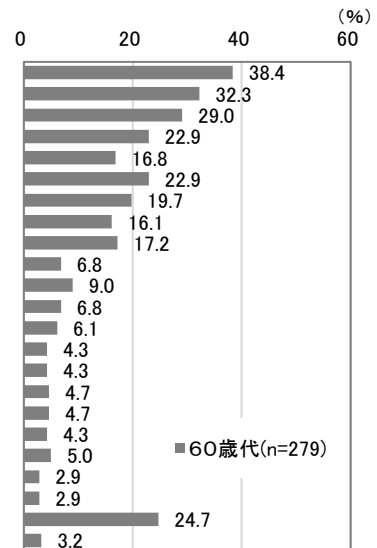
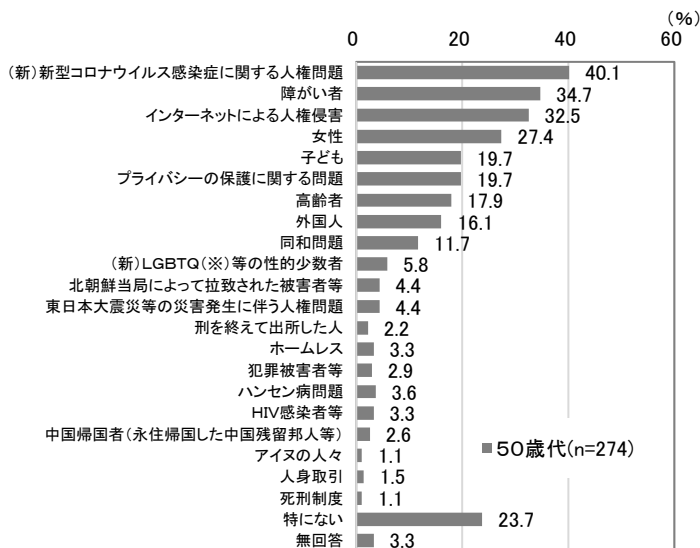
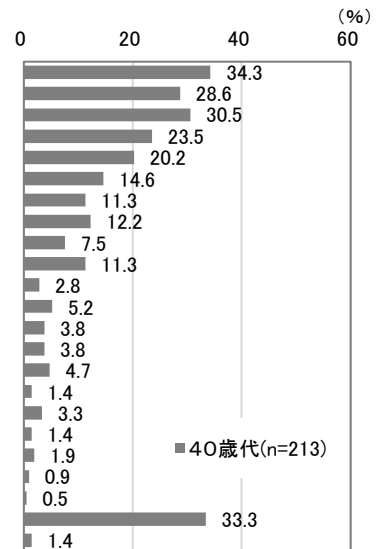
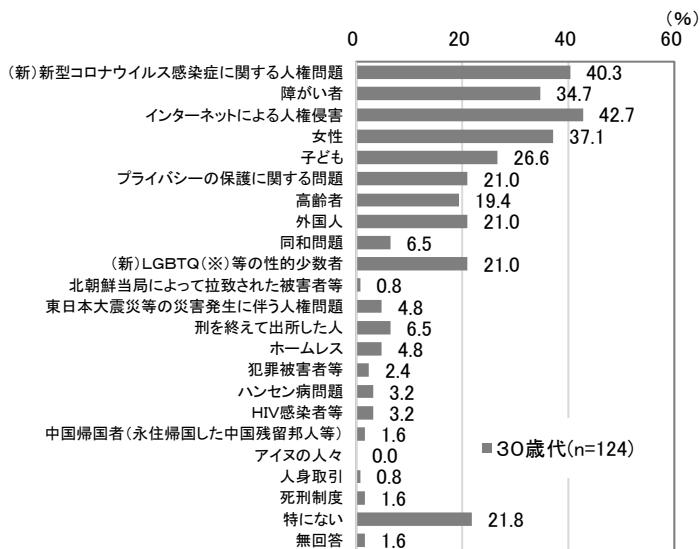
「新型コロナウイルス感染症に関する人権問題 (誹謗中傷・いじめ等)」が 37.8%と約4割で最も多い。次に、「障がい者」(33.9%)、「インターネットによる人権侵害」(30.5%)と続いている。

性別で見ると、「女性」、「子ども」、「障がい者」、「L G B T Q (※) 等の性的少数者」では、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代で見ると、「インターネットによる人権侵害」では、16～19歳、20歳代で約5割、「女性」、「外交人」では、20歳代、30歳代で、「L G B T Q (※) 等の性的少数者」では、30歳代以下で、他の年代よりも高い回答割合となっている。

※L G B T Q…女性同性愛者(レズビアン)、男性同性愛者(ゲイ)、異性も同性も好きになる人(バイセクシュアル)、生物学的な性と性自認が異なる人(トランスジェンダー)、性自認や性的指向が明確でない人(クエスチョニング)の略。





問9 あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

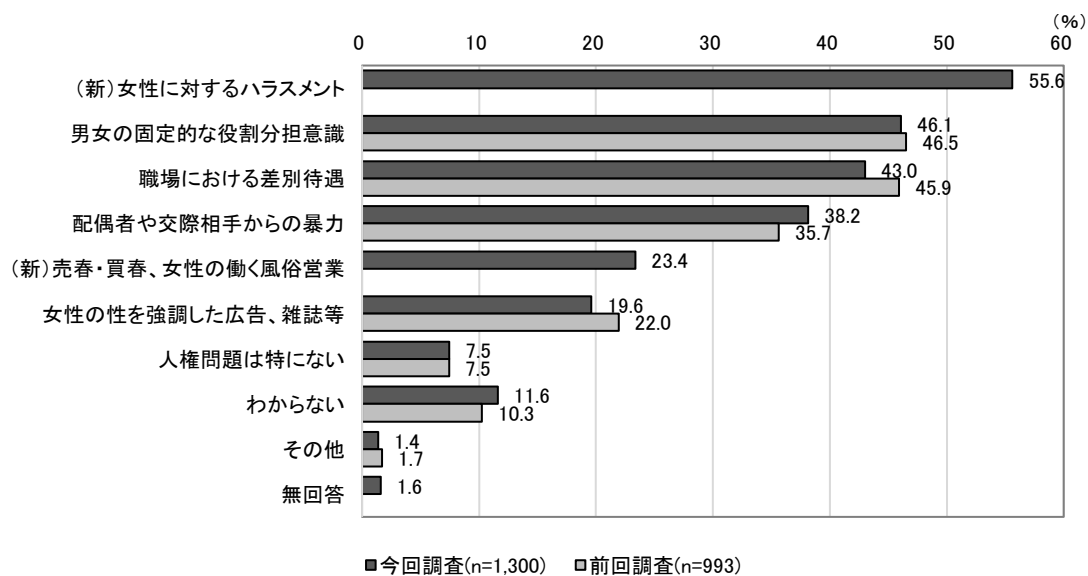
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）を他人に押しつけること	599	46.1	46.5
職場における差別待遇（女性であることを理由に実力が正しく評価されない等）	559	43.0	45.9
配偶者や交際相手からの暴力（身体的・精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力等）	496	38.2	35.7
女性に対するハラスメント（セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）、マタニティ・ハラスメント（妊娠・出産に伴う嫌がらせ）、モラル・ハラスメント（言葉や態度による精神的な暴力、嫌がらせ）等）※（新）	723	55.6	-
売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む）、女性の働く風俗営業 ※（新）	304	23.4	-
女性の性を強調した広告、雑誌等	255	19.6	22.0
人権問題は特にない	97	7.5	7.5
わからない	151	11.6	10.3
その他	18	1.4	1.7
無回答	21	1.6	-
対象	1,300	-	-

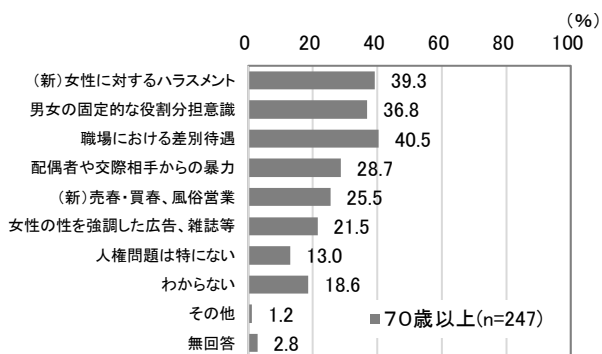
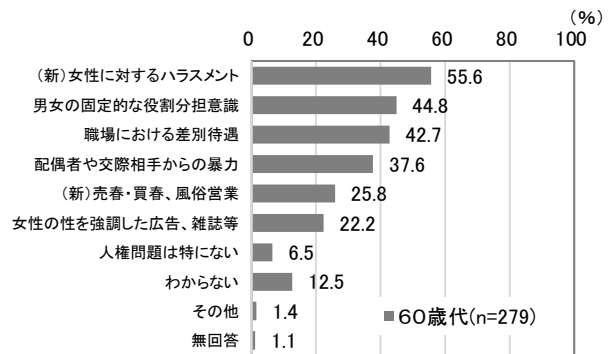
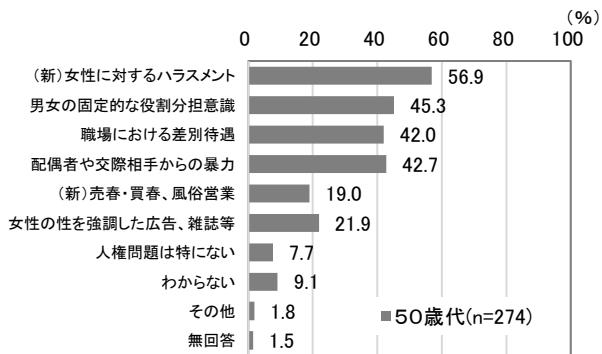
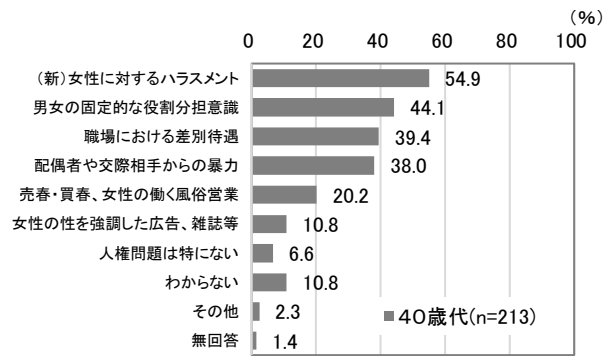
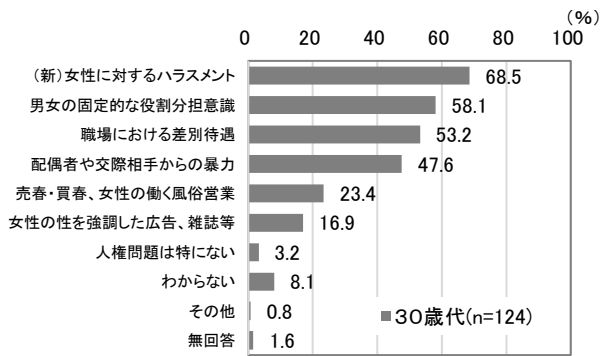
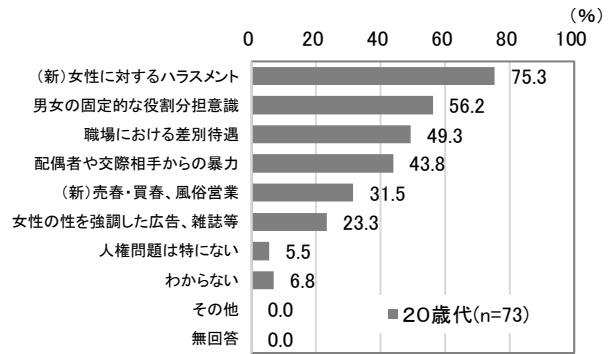
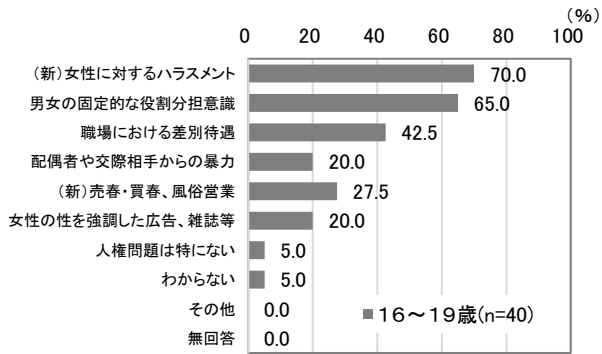
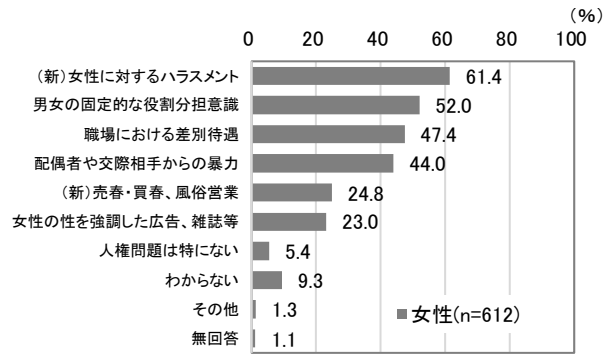
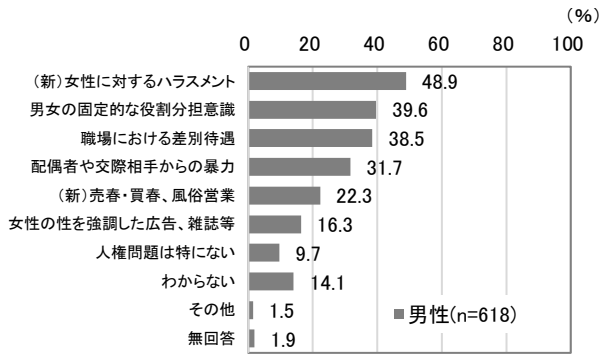
「女性に対するハラスメント（セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）、マタニティ・ハラスメント（妊娠・出産に伴う嫌がらせ）、モラル・ハラスメント（言葉や態度による精神的な暴力、嫌がらせ）等）」が55.6%と約6割で最も多い。次に、「男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）を他人に押しつけること」（46.1%）、「職場における差別待遇（女性であることを理由に実力が正しく評価されない等）」（43.0%）と続いている。

前回と比較すると、「配偶者や交際相手からの暴力」では、2.5ポイントやや高くなっている。一方、他の回答については、やや低くなっている。

性別でみると、「女性に対するハラスメント」で、女性は61.4%、男性は48.9%と、女性が高くなっている。他の回答も、女性が男性よりもやや高い回答割合となっている。

年代別でみると、「女性に対するハラスメント」で、30歳代以下は約7割以上と、他の年代よりも高い回答割合となっている。





問 10 あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

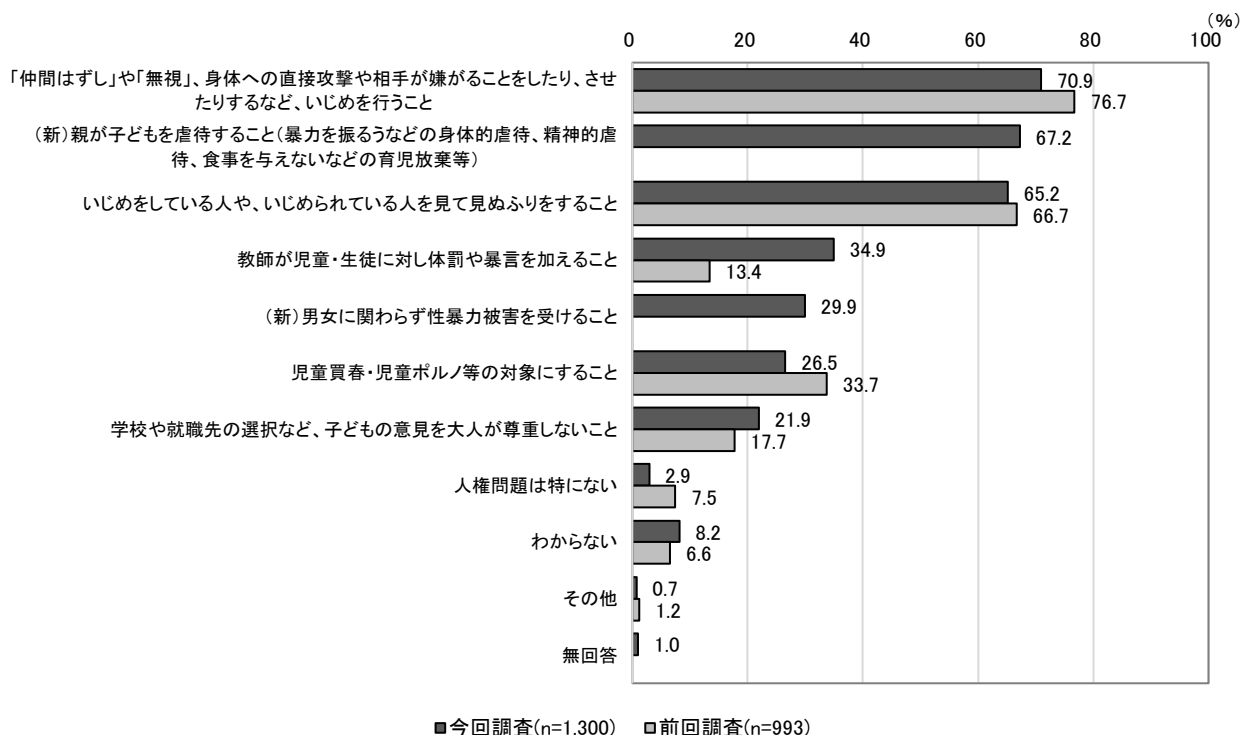
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
「仲間はずし」や「無視」、身体への直接攻撃や相手が嫌がることをしたり、させたりするなど、いじめを行うこと	922	70.9	76.7
いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること	847	65.2	66.7
教師が児童・生徒に対し体罰や暴言を加えること	454	34.9	13.4
親が子どもを虐待すること（暴力を振るうなどの身体的虐待、精神的虐待、食事を与えないなどの育児放棄等） ※（新）	874	67.2	-
学校や就職先の選択など、子どもの意見を大人が尊重しないこと	285	21.9	17.7
児童買春・児童ポルノ等の対象にすること	345	26.5	33.7
男女に関わらず性暴力被害を受けること ※（新）	389	29.9	-
人権問題は特にない	38	2.9	7.5
わからない	106	8.2	6.6
その他	9	0.7	1.2
無回答	13	1.0	-
対象	1,300	-	-

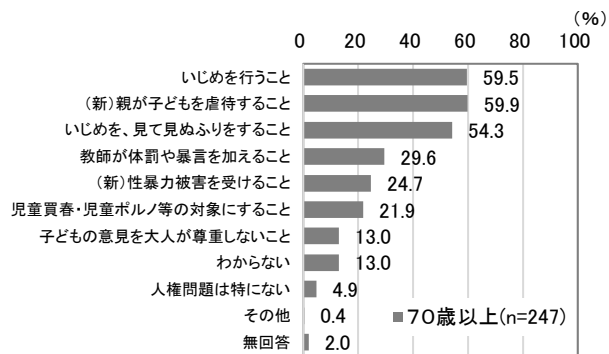
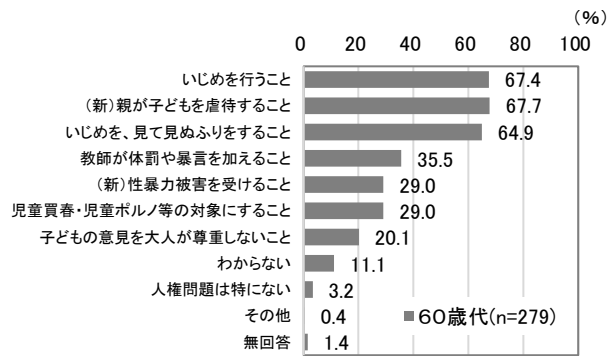
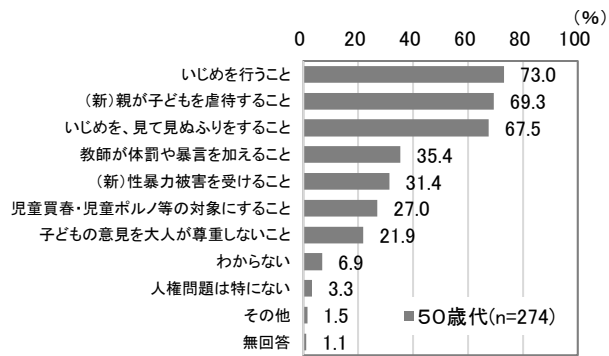
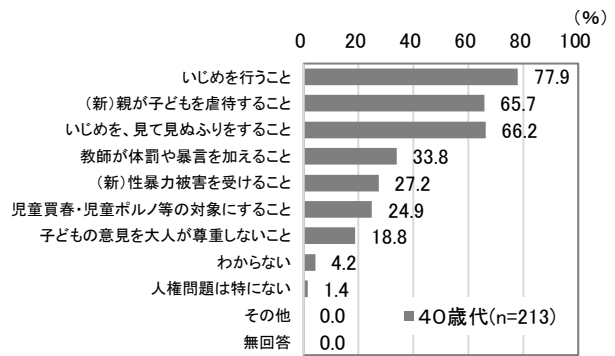
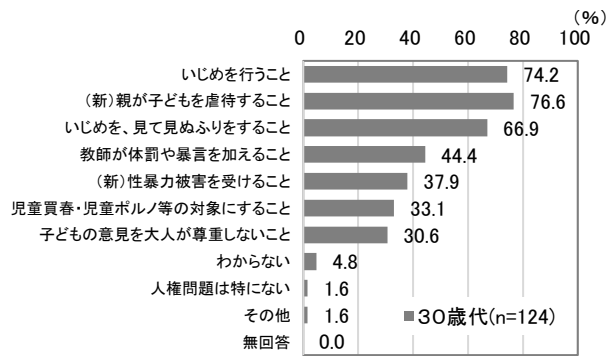
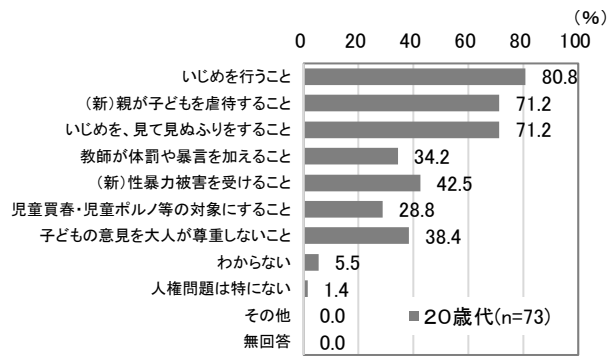
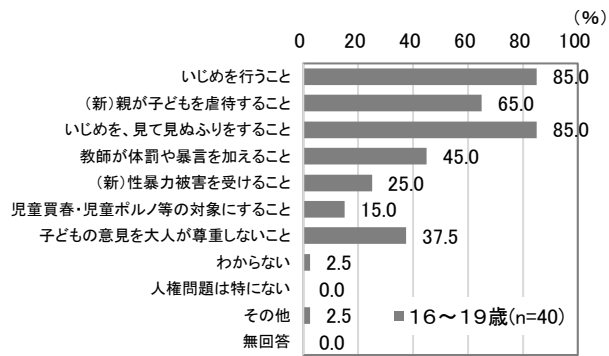
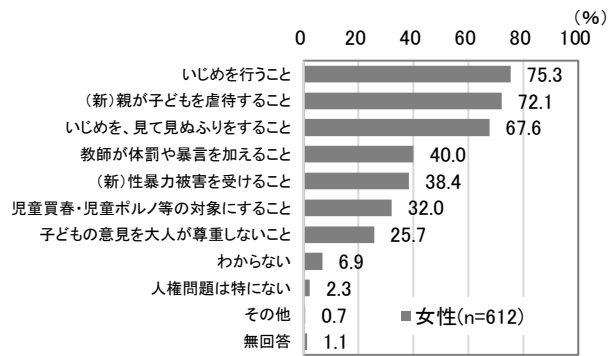
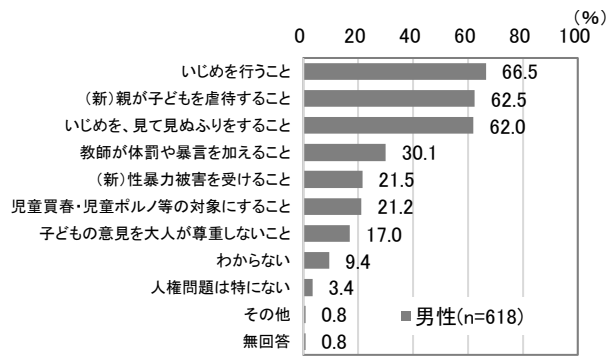
「仲間はずし」や「無視」、身体への直接攻撃や相手が嫌がることをしたり、させたりするなど、いじめを行うこと」が70.9%、「親が子どもを虐待すること（暴力を振るうなどの身体的虐待、精神的虐待、食事を与えないなどの育児放棄等）」が67.2%、「いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること」が65.2%と3項目が約7割となる。

前回と比較すると、「教師が児童・生徒に対し体罰や暴言を加えること」で、21.5ポイント高くなっている。

性別でみると、各項目とも、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、16～19歳で、「いじめを行うこと」が85.0%、「いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること」が85.0%と同じ割合で最も高い回答割合となっている。また、「性暴力被害を受けること」では、20歳代で42.5%、30歳代で37.9%と、他の年代よりも高い回答割合となっている。





問 11 あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

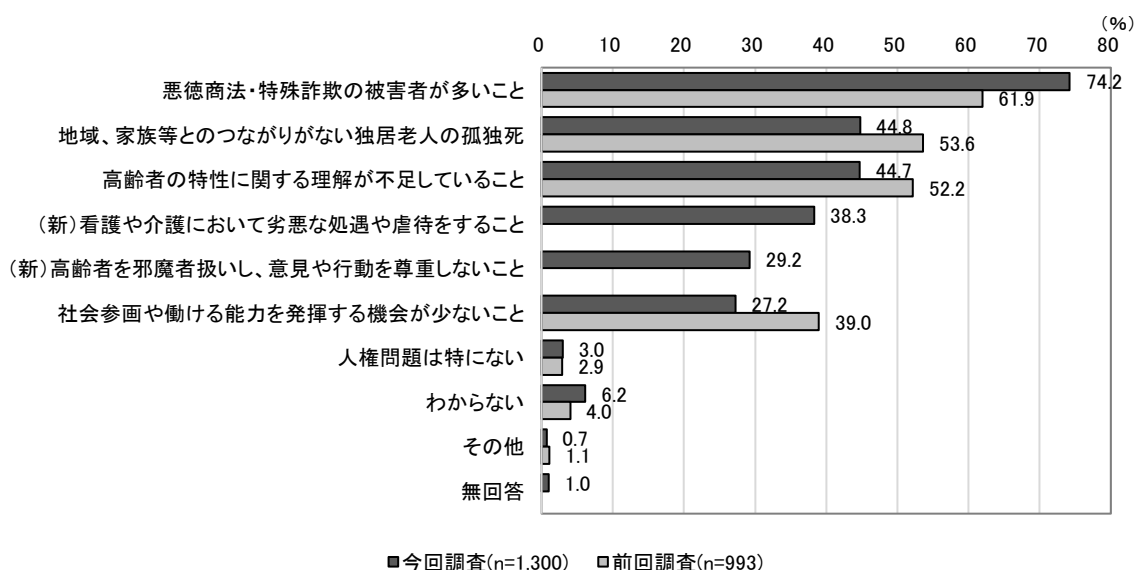
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと	354	27.2	39.0
悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと	965	74.2	61.9
家庭・病院・施設内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること ※(新)	498	38.3	-
高齢者を邪魔者扱いし、意見や行動を尊重しないこと ※(新)	380	29.2	-
高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること	581	44.7	52.2
地域、家族等とのつながりが無い独居老人の孤独死	582	44.8	53.6
人権問題は特にない	39	3.0	2.9
わからない	80	6.2	4.0
その他	9	0.7	1.1
無回答	13	1.0	-
対象	1,300	-	-

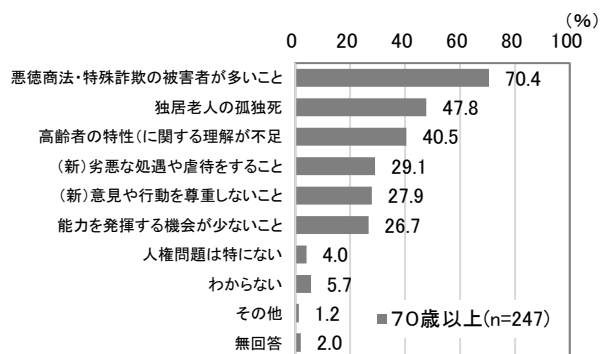
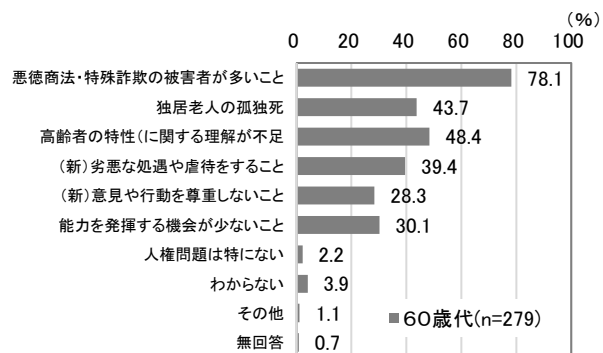
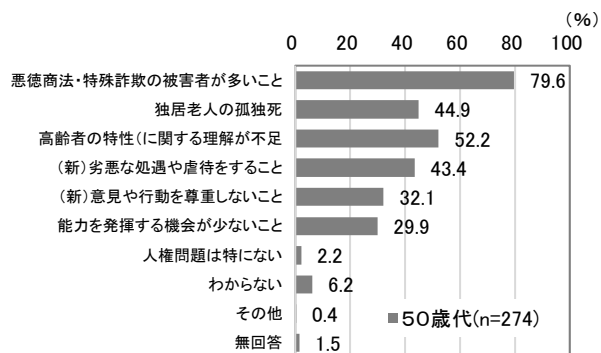
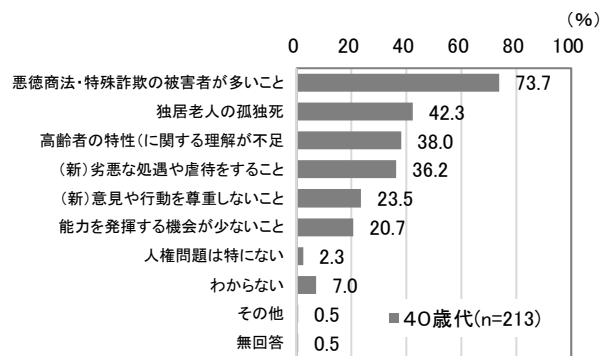
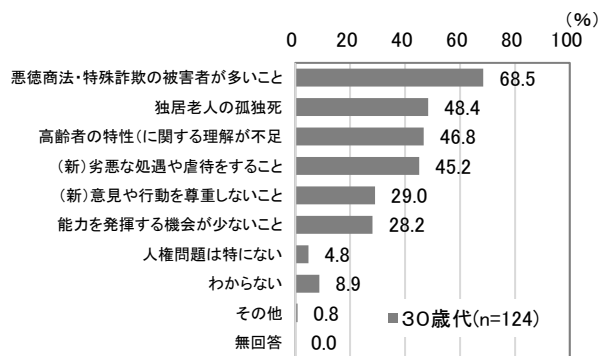
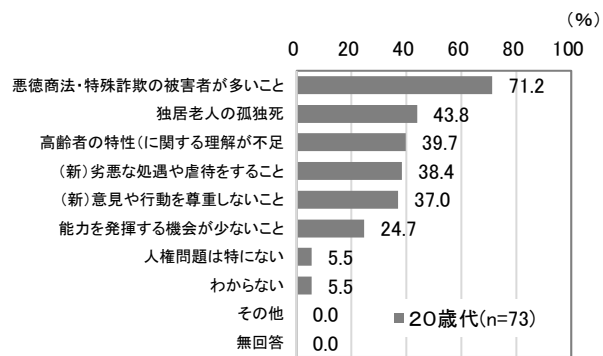
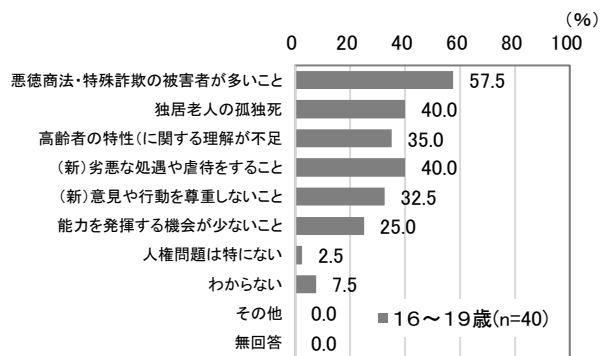
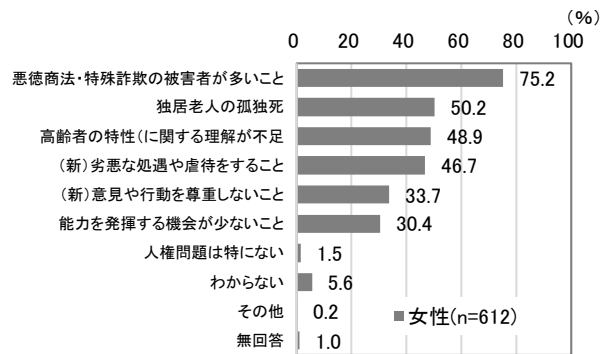
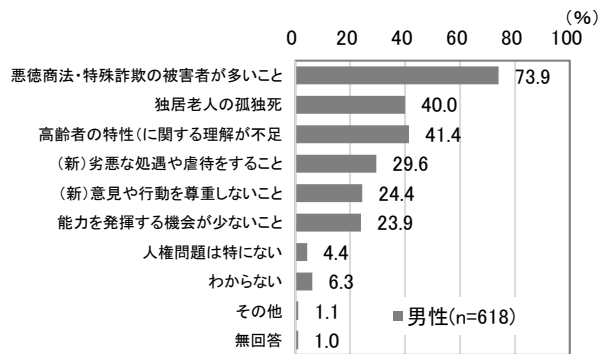
「悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと」が74.2%と約7割で最も多い。次に、「地域、家族等とのつながりが無い独居老人の孤独死」(44.8%)、「高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること」(44.7%)と続いている。

前回と比較すると、「悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと」は、12.3ポイント高くなっている。一方、「地域、家族等とのつながりが無い独居老人の孤独死」、「高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること」、「社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと」は、やや低くなっている。

性別でみると、起きている人権問題の回答では、女性が男性よりも高くなっている。特に、「家庭・病院・施設内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること」では、17.1ポイント女性が高くなっている。

年代別でみると、「悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと」は、20歳代以上で、約7割以上と最も高い回答割合となっている。また、「高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること」では、50歳代で52.2%、60歳代で48.4%、30歳代で46.8%と、他の年代よりもやや高い回答割合となっている。





問 12 あなたは、障がい者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
結婚問題で周囲が反対すること	386	29.7	26.8
就職・職場で不利な扱いをすること	652	50.2	52.3
差別的な言動をすること	587	45.2	38.5
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※(新)	209	16.1	-
スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	237	18.2	17.4
障がい者に対する理解が足りないこと（障がいに関するマーク（ヘルプマーク等）や盲導犬・聴導犬等への理解が足りない、合理的配慮（※）が提供されていない等）	744	57.2	63.4
旧優生保護法により強制的に不妊手術が行われたこと ※(新)	358	27.5	-
人権問題は特にない	49	3.8	4.4
わからない	175	13.5	10.6
その他	15	1.2	0.9
無回答	23	1.8	-
対象	1,300	-	-

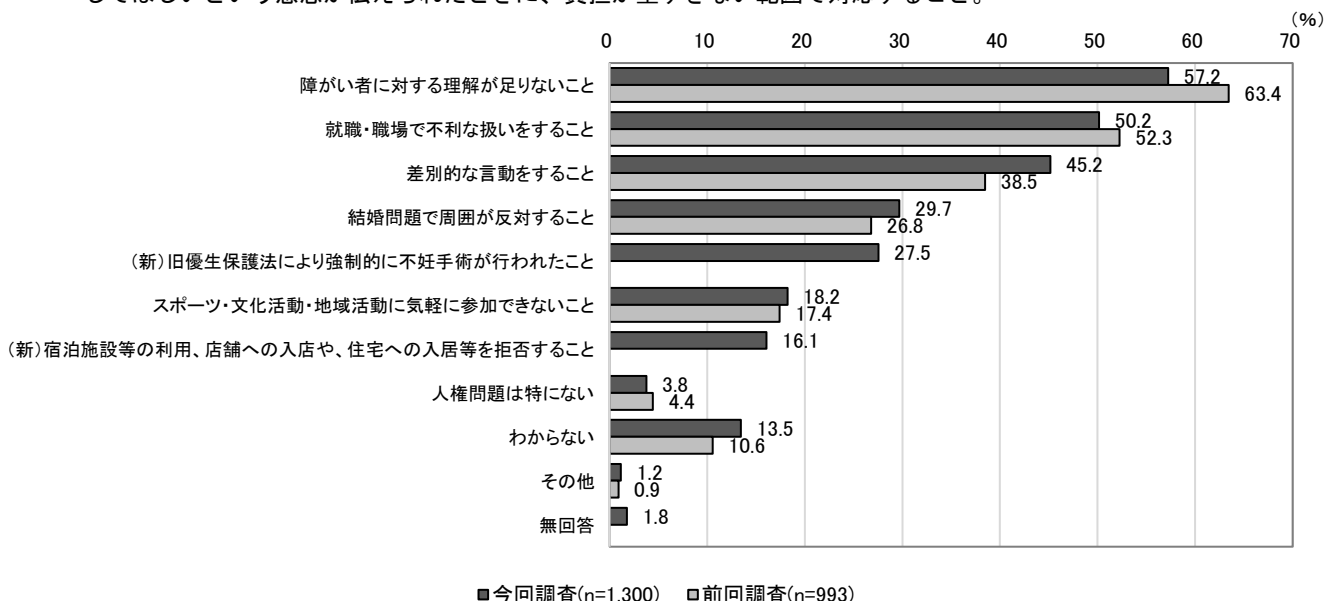
「障がい者に対する理解が足りないこと（障がいに関するマーク（ヘルプマーク等）や盲導犬・聴導犬等への理解が足りない、合理的配慮（※）が提供されていない等）」が 57.2%と約6割で最も多い。次に、「就職・職場で不利な扱いをすること」(50.2%)、「差別的な言動をすること」(45.2%)と続いている。

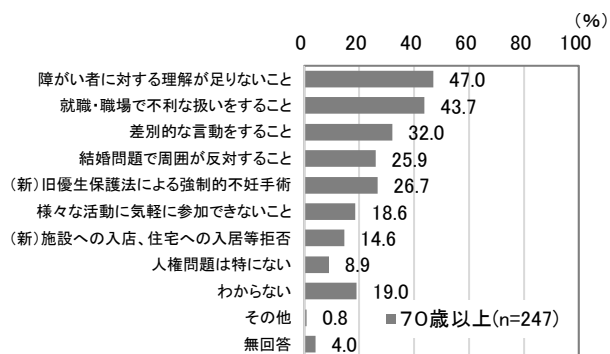
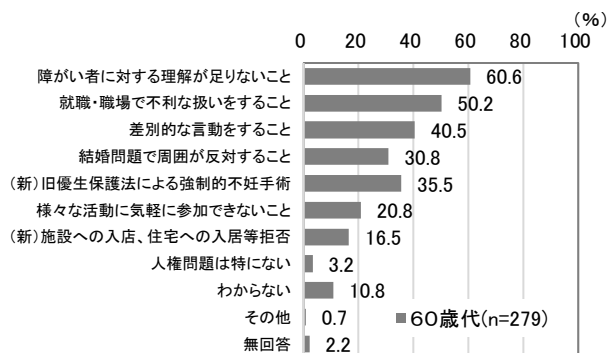
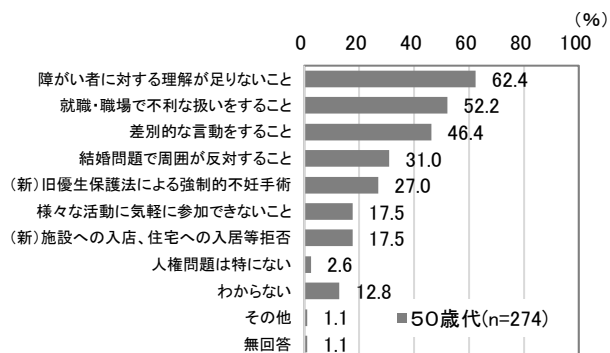
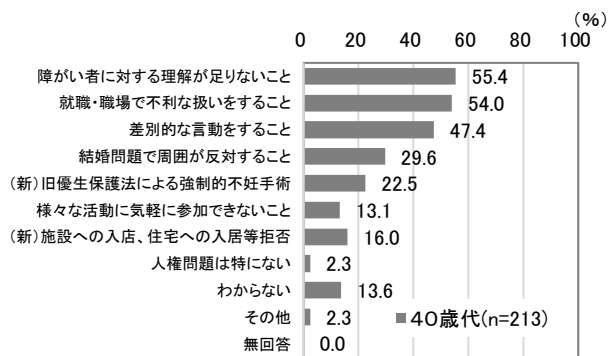
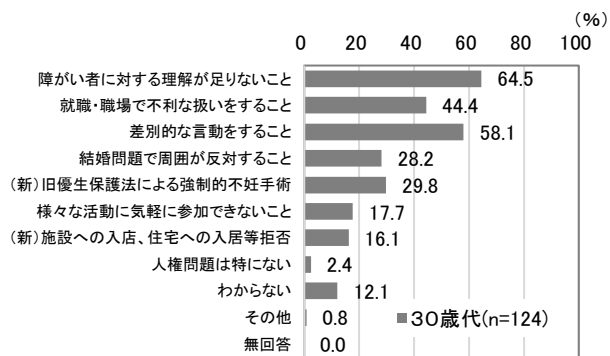
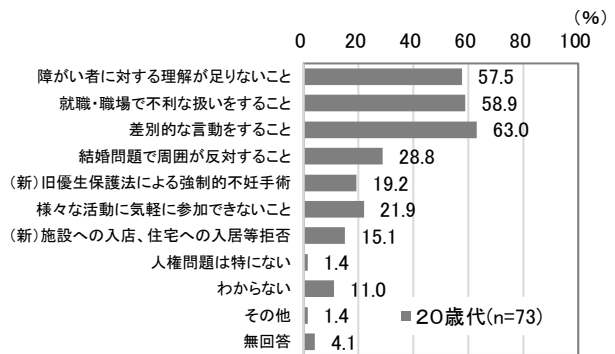
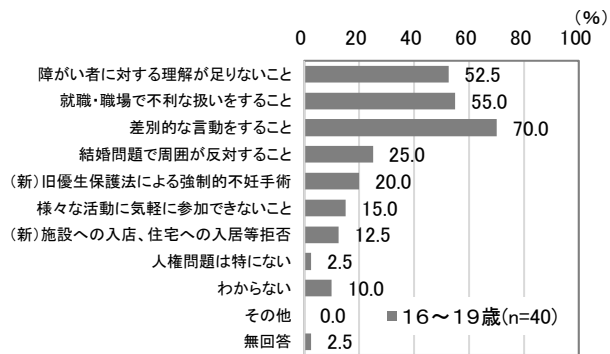
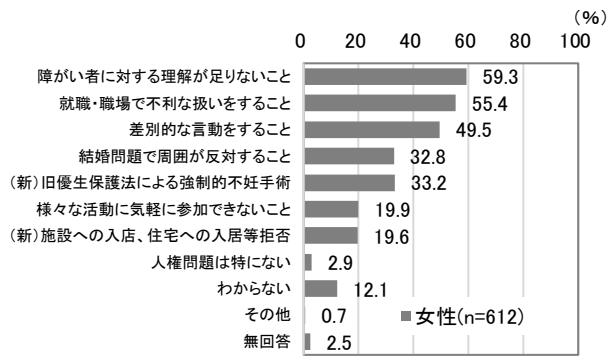
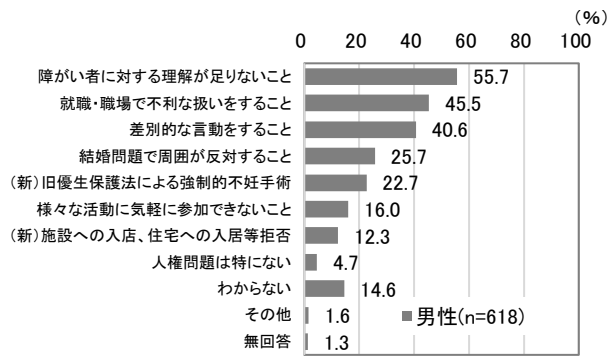
前回と比較すると、「障がい者に対する理解が足りないこと」、「就職・職場で不利な扱いをすること」で、やや低くなっている。一方、「差別的な言動をすること」、「結婚問題で周囲が反対すること」では、やや高くなっている。

性別でみると、いずれも、女性は男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、20歳代以下では、「差別的な言動をすること」が最も高い回答割合となっている。一方、30歳代以上では、「障がい者に対する理解が足りないこと」が、最も高い回答割合となっている。

※合理的配慮…障がいのある人から、社会の中にあるバリア（施設などの問題点）を取り除くために何らかの対応をしてほしいという意味が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること。





問 13 あなたは、アイヌの人々に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

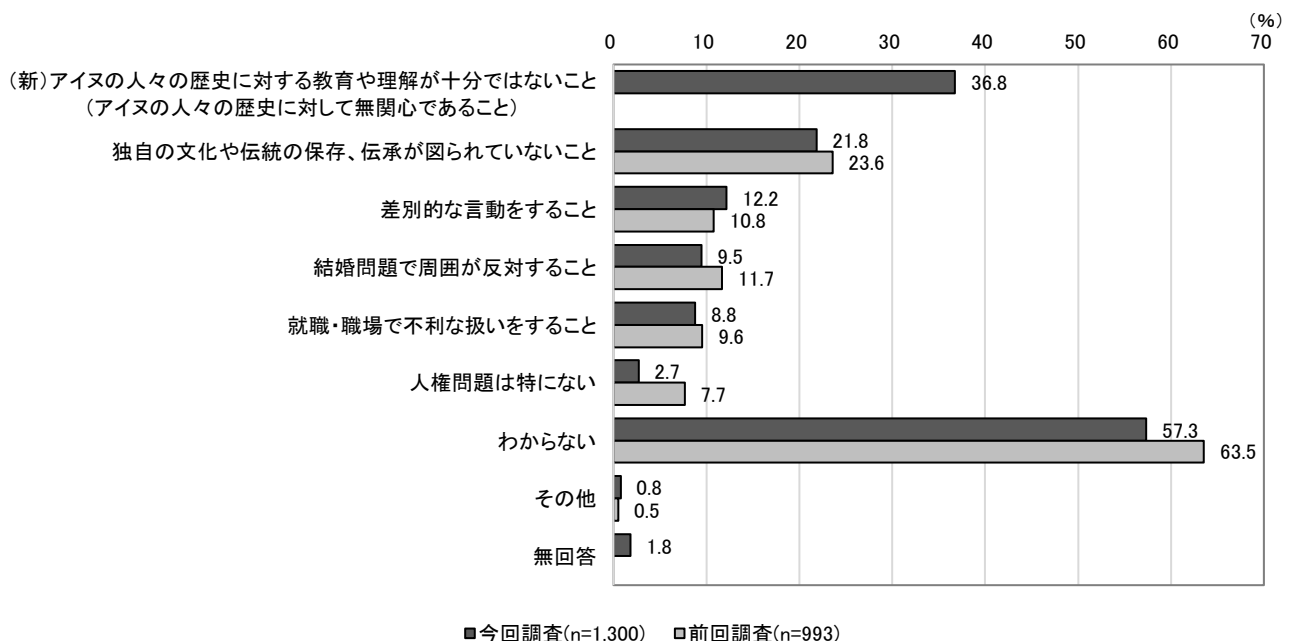
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
結婚問題で周囲が反対すること	123	9.5	11.7
就職・職場で不利な扱いをすること	114	8.8	9.6
差別的な言動をすること	158	12.2	10.8
独自の文化や伝統の保存、伝承が図られていないこと	284	21.8	23.6
アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと（アイヌの人々の歴史に対して無関心であること） ※（新）	478	36.8	-
人権問題は特にない	35	2.7	7.7
わからない	745	57.3	63.5
その他	10	0.8	0.5
無回答	24	1.8	-
対象	1,300	-	-

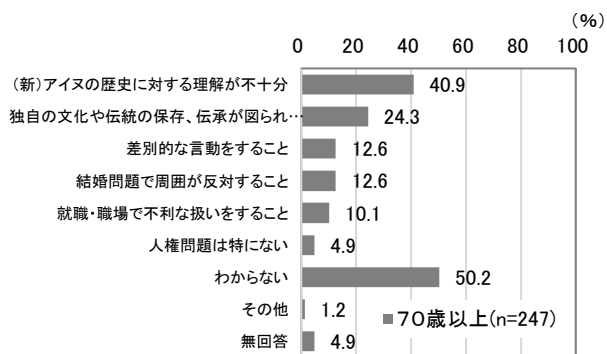
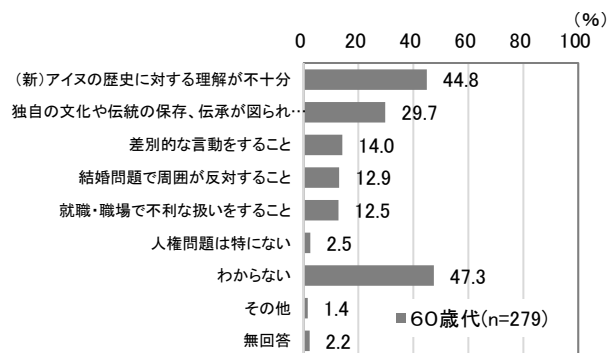
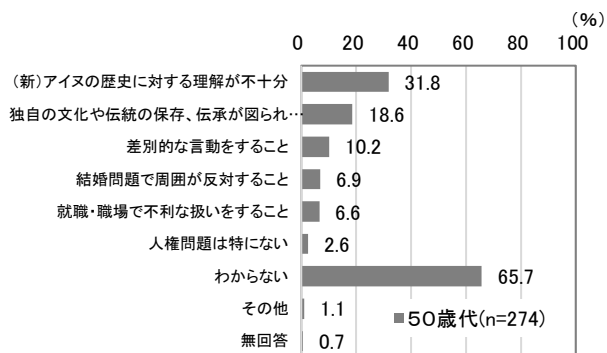
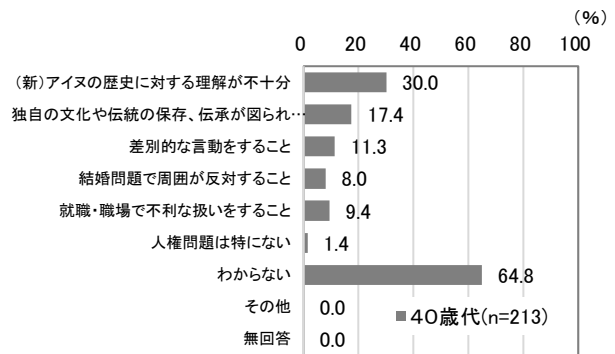
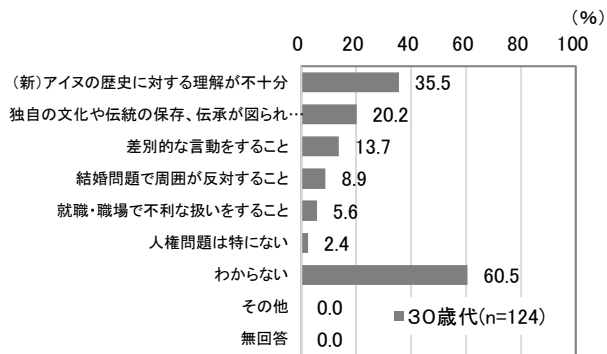
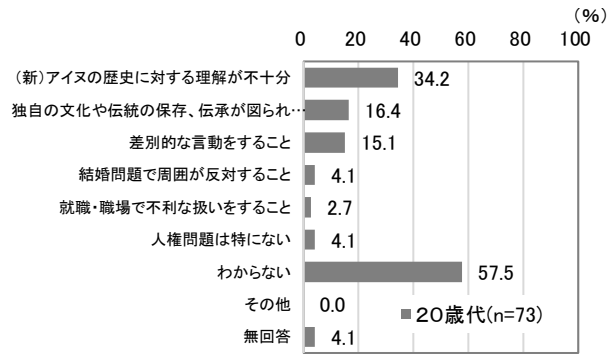
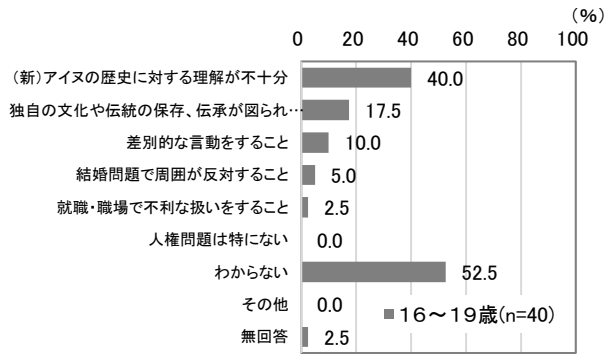
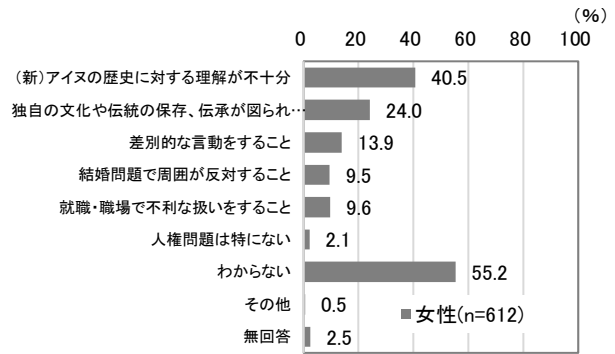
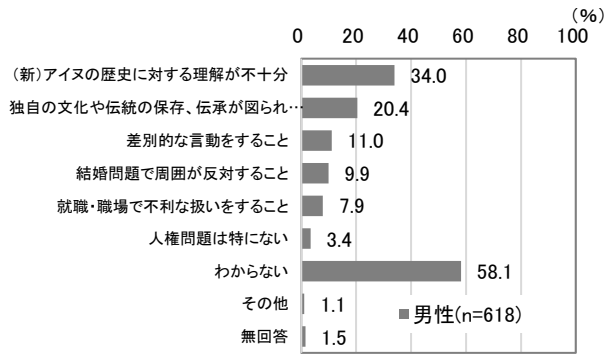
「わからない」が57.3%と約6割で最も多い。次に、「アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと（アイヌの人々の歴史に対して無関心であること）」(36.8%)、「独自の文化や伝統の保存、伝承が図られていないこと」(21.8%)と続いている。

前回と比較すると、「わからない」は6.2ポイント低くなっている。一方、新たに設定された「アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと」が最も高くなっている。

性別でみると、「アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと」では、女性が男性よりも6.5ポイント高くなっている。

年代別でみると、「わからない」は、20歳代から50歳代で、約6割以上となっている。一方、「アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと」は、16～19歳、60歳代以上で4割以上と、他の年代より高い回答割合となっている。





問 14 日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

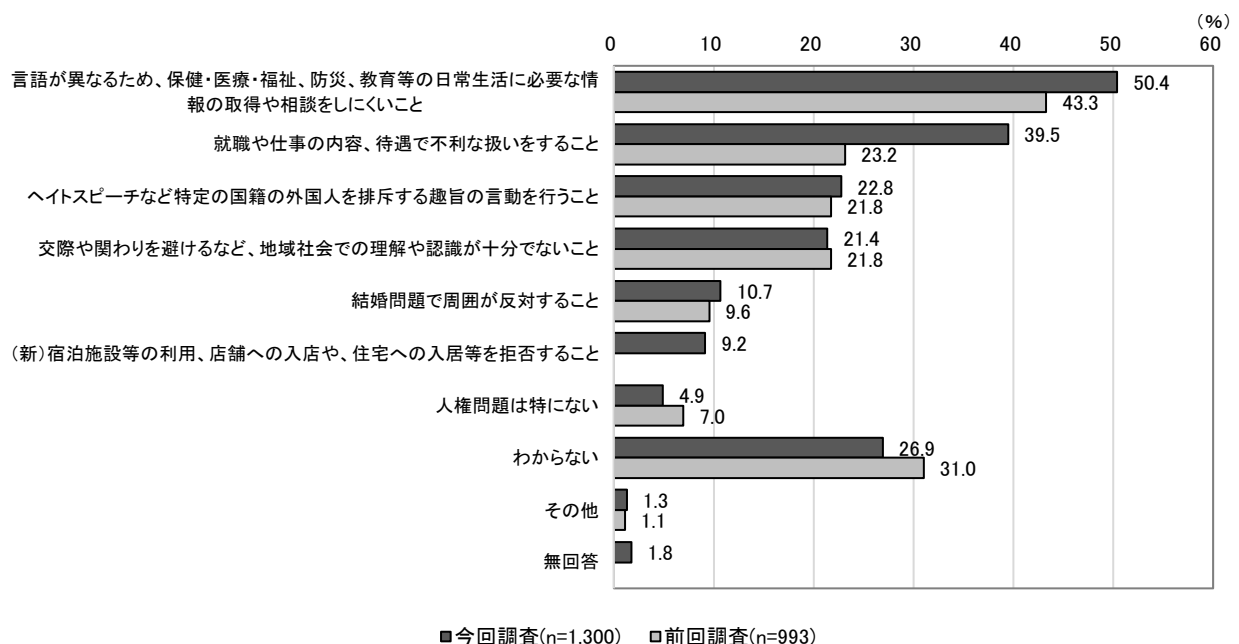
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
交際や関わりを避けるなど、地域社会での理解や認識が十分でないこと	278	21.4	21.8
就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いをすること	513	39.5	23.2
言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと	655	50.4	43.3
結婚問題で周囲が反対すること	139	10.7	9.6
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※(新)	119	9.2	-
ヘイトスピーチなど特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動を行うこと	296	22.8	21.8
人権問題は特にはない	64	4.9	7.0
わからない	350	26.9	31.0
その他	17	1.3	1.1
無回答	23	1.8	-
対象	1,300	-	-

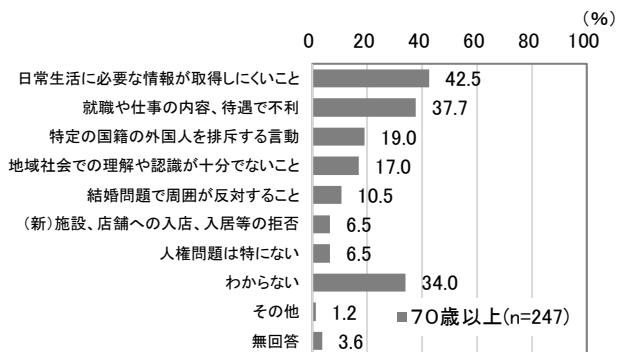
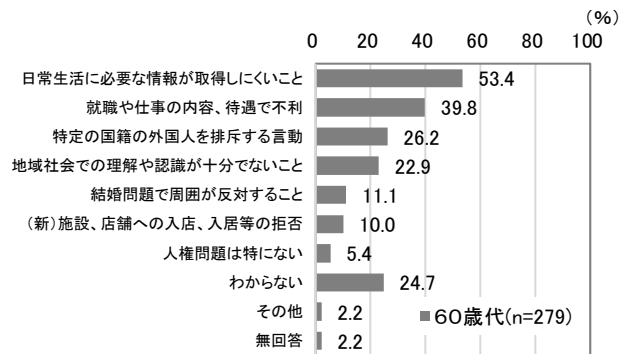
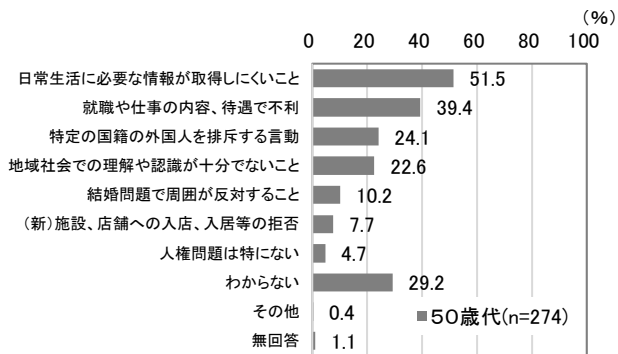
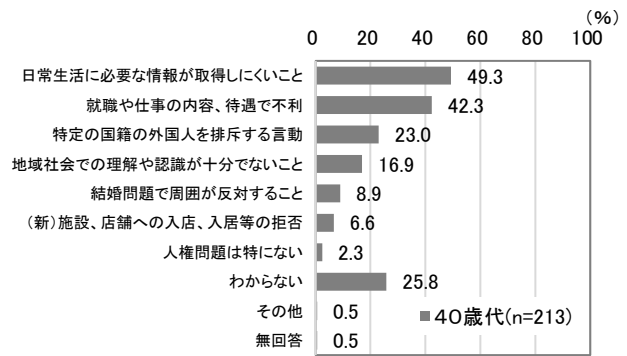
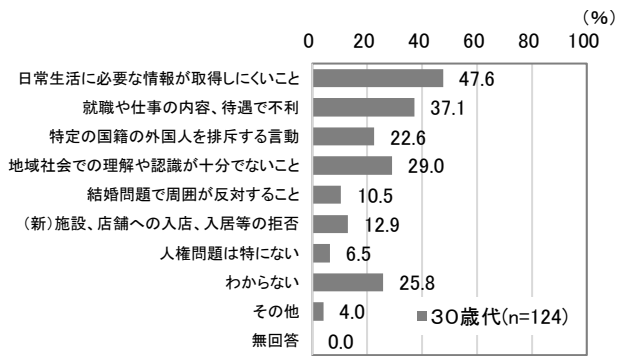
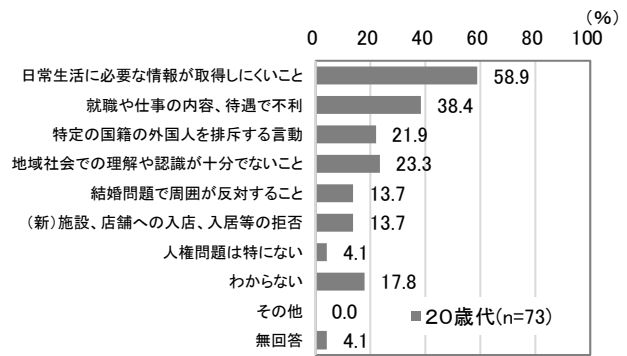
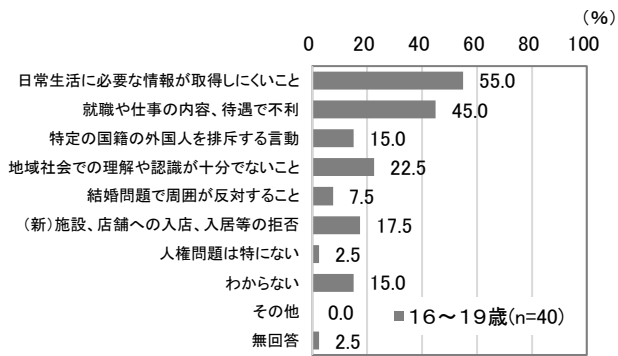
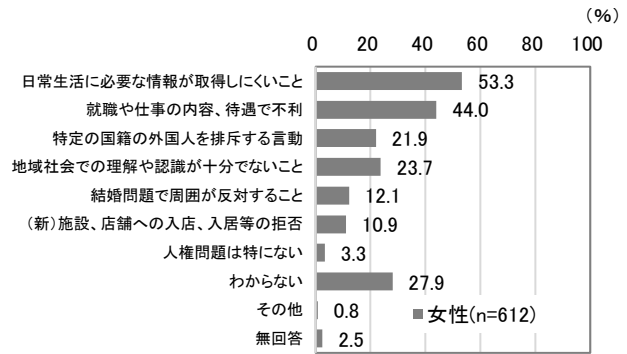
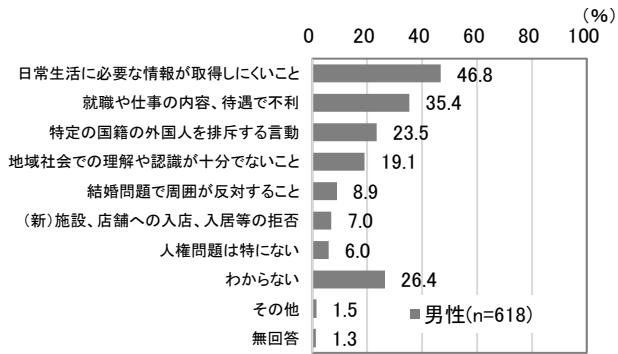
「言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと」が50.4%と約5割で最も多い。次に、「就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いをすること」(39.5%)、「わからない」(26.9%)と続いている。

前回と比較すると、「わからない」は、4.1ポイント低くなっている。一方、「言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと」で7.1ポイント、「就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いをすること」で16.3ポイント高くなっている。

性別でみると、「言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと」、「就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いをすること」、「交際や関わりを避けるなど、地域社会での理解や認識が十分でないこと」で、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、20歳代以下で、「言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと」が約6割と他の年代よりもやや高い回答割合となっている。一方「わからない」では、20歳代以下が2割に満たなく、他の年代よりも低い回答割合となっている。





問 15 あなたは、H I V感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

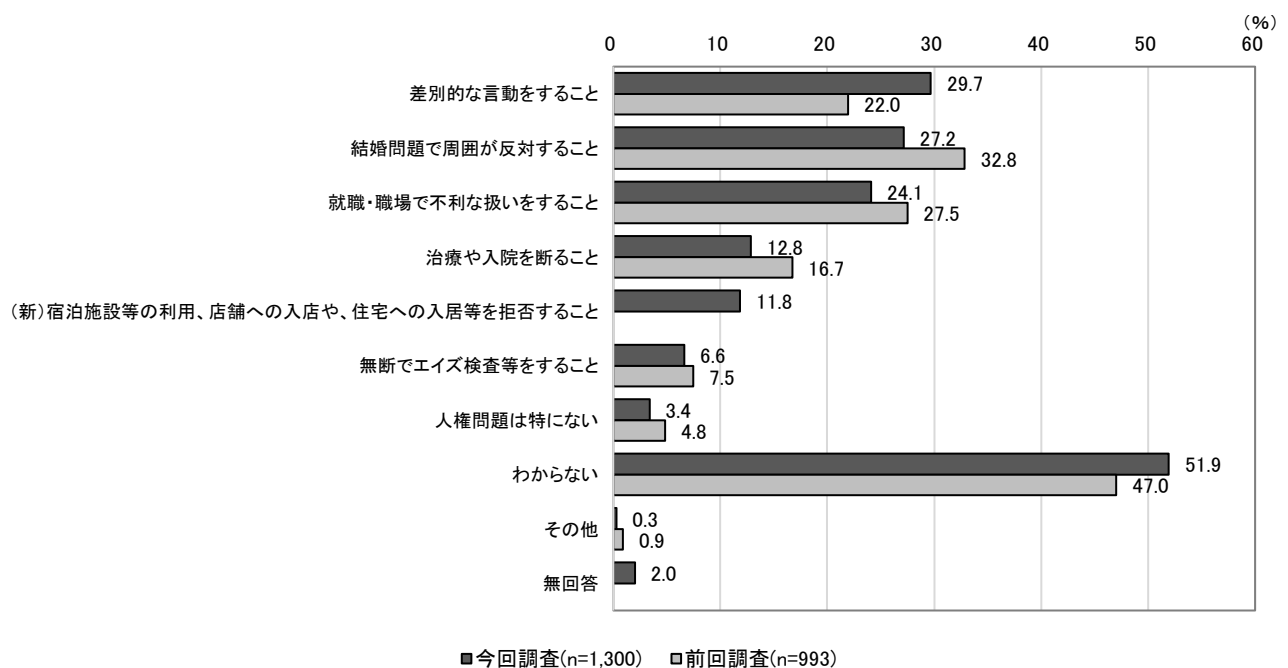
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
結婚問題で周囲が反対すること	353	27.2	32.8
就職・職場で不利な扱いをすること	313	24.1	27.5
治療や入院を断ること	167	12.8	16.7
無断でエイズ検査等をすること	86	6.6	7.5
差別的な言動をすること	386	29.7	22.0
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※(新)	154	11.8	-
人権問題は特にない	44	3.4	4.8
わからない	675	51.9	47.0
その他	4	0.3	0.9
無回答	26	2.0	-
対象	1,300	-	-

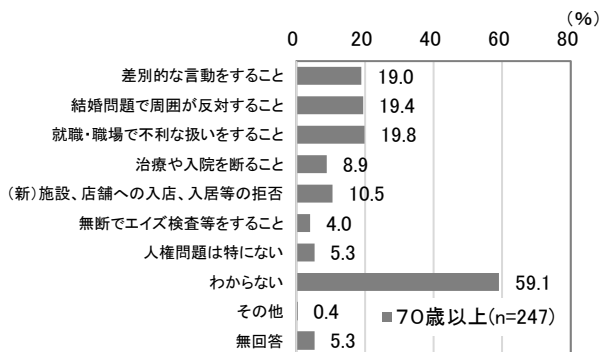
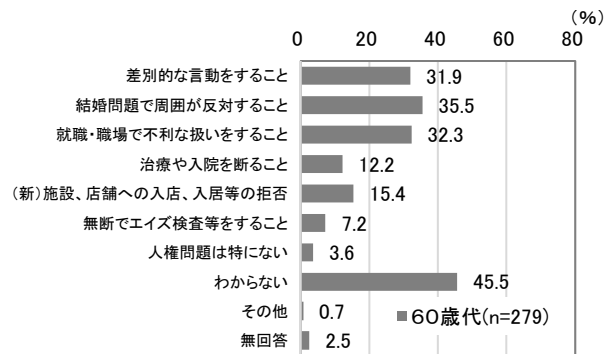
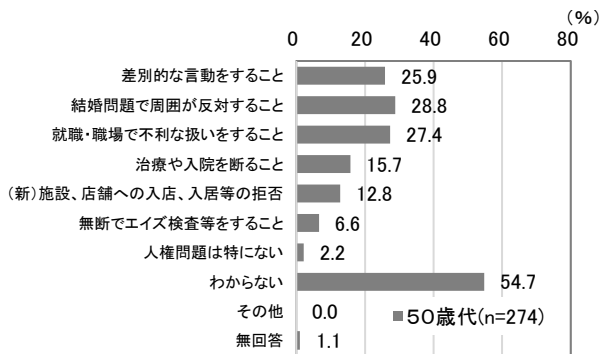
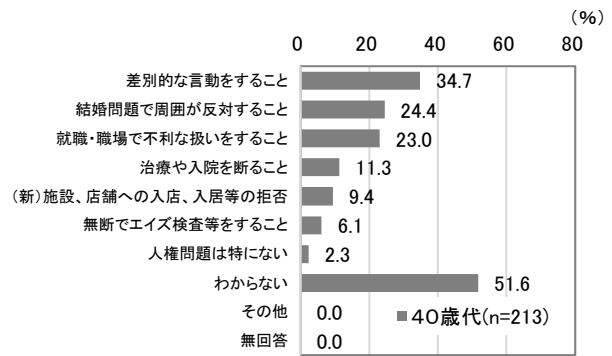
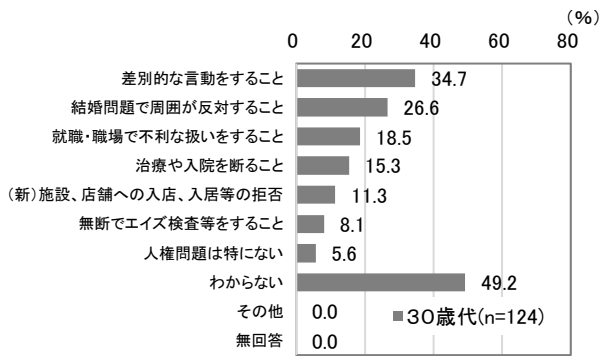
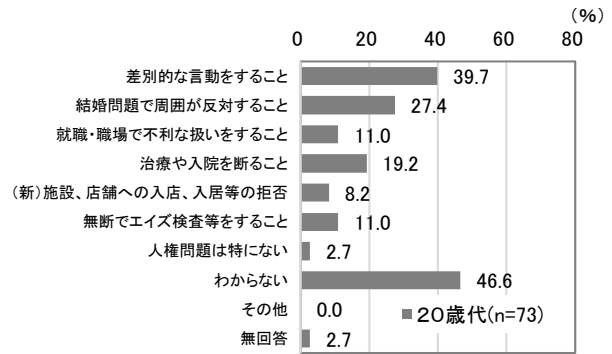
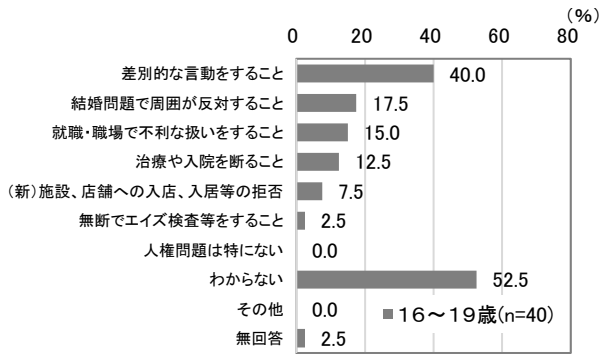
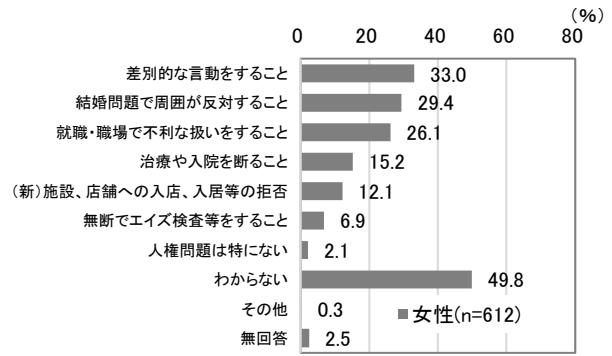
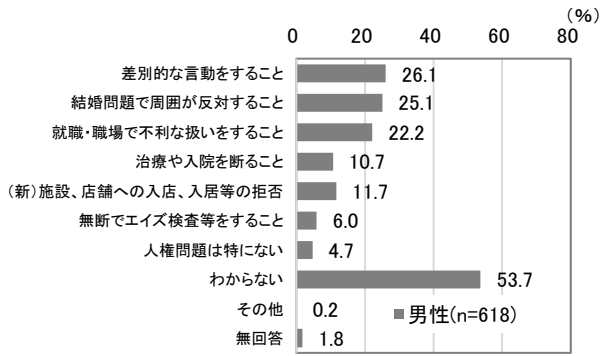
「わからない」が51.9%と約5割で最も多い。次に、「差別的な言動をすること」(29.7%)、「結婚問題で周囲が反対すること」(27.2%)、「就職・職場で不利な扱いをすること」(24.1%)と続いている。

前回と比較すると、「差別的な言動をすること」で7.7ポイント、「わからない」で4.9ポイント高くなっている。

性別でみると、「人権問題は特にない」、「わからない」を除き、いずれも、女性が男性よりも、高い回答割合となっている。

年代別でみると、いずれの年代も、「わからない」が最も高い回答割合となる。特に、70歳以上では約6割となる。次に、40歳代以下では、「差別的な言動をすること」が、50歳代、60歳代では、「結婚問題で周囲が反対すること」が高い回答割合となっている。





問 16 あなたは、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

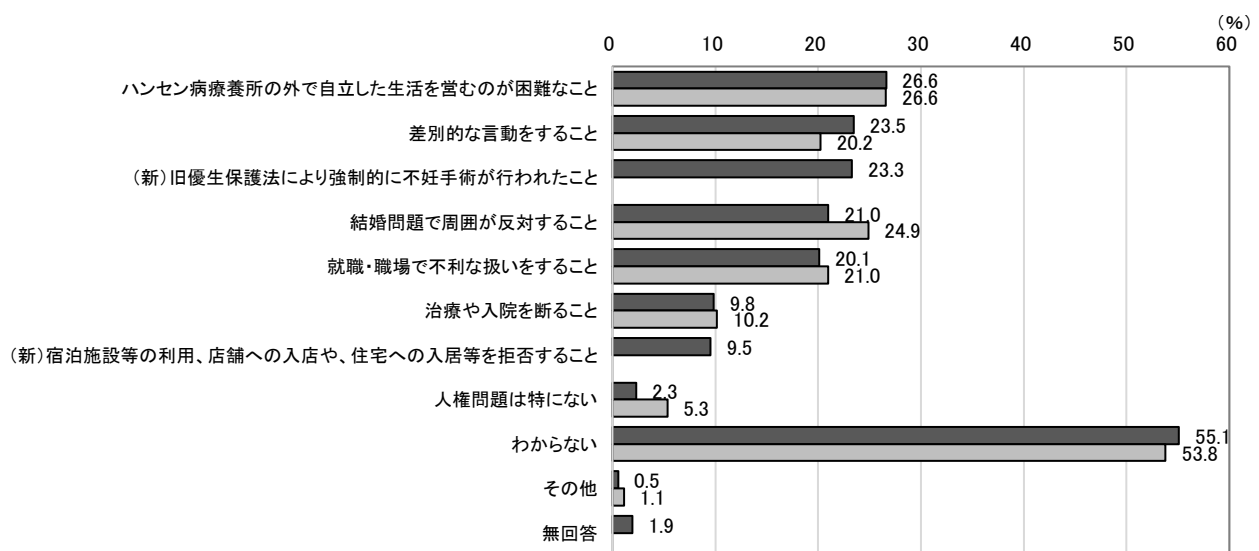
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
結婚問題で周囲が反対すること	273	21.0	24.9
就職・職場で不利な扱いをすること	261	20.1	21.0
治療や入院を断ること	128	9.8	10.2
ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	346	26.6	26.6
差別的な言動をすること	305	23.5	20.2
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※(新)	124	9.5	-
旧優生保護法により強制的に不妊手術が行われたこと ※(新)	303	23.3	-
人権問題は特にない	30	2.3	5.3
わからない	716	55.1	53.8
その他	7	0.5	1.1
無回答	25	1.9	-
対象	1,300	-	-

「わからない」が55.1%と約6割で最も多い。次に、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと」(26.6%)、「差別的な言動をすること」(23.5%)、「旧優生保護法により強制的に不妊手術が行われたこと」(23.3%)、「結婚問題で周囲が反対すること」(21.0%)、「就職・職場で不利な扱いをすること」(20.1%)と続いている。

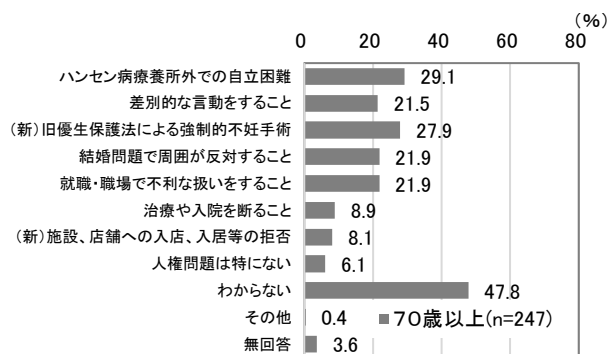
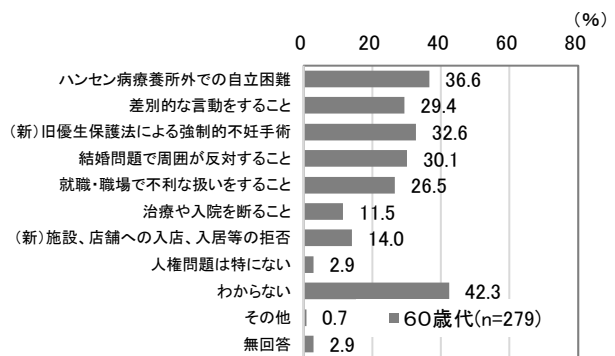
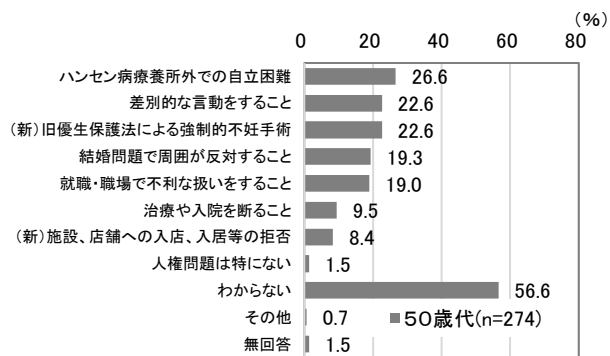
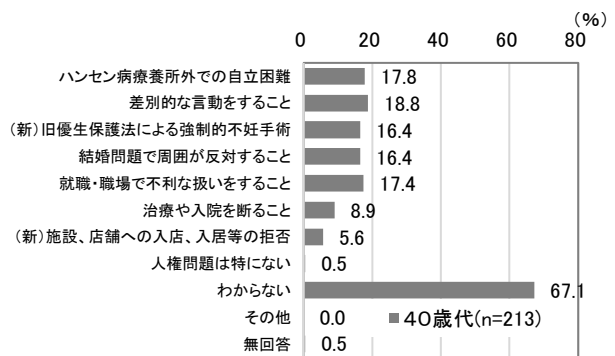
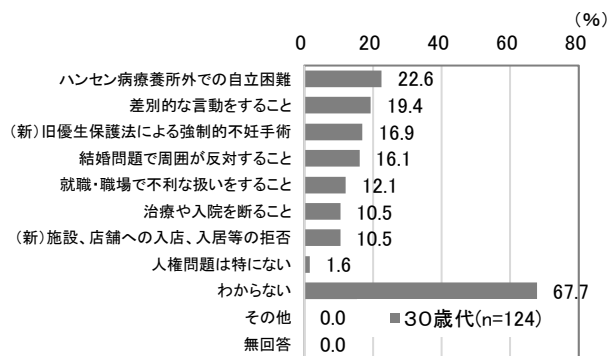
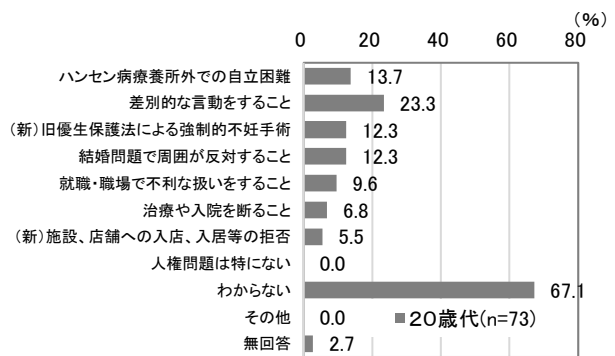
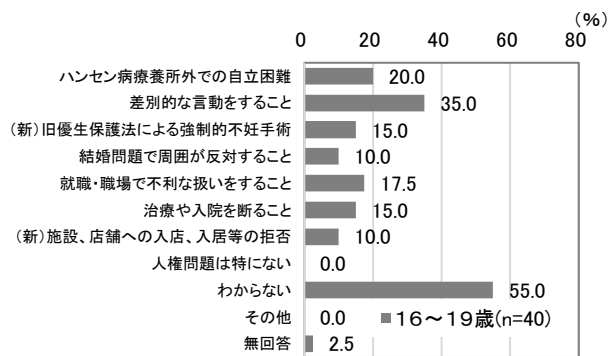
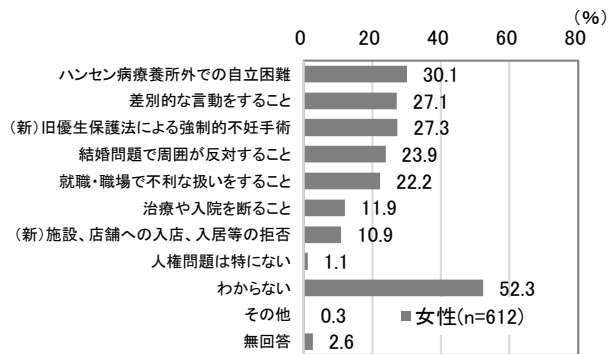
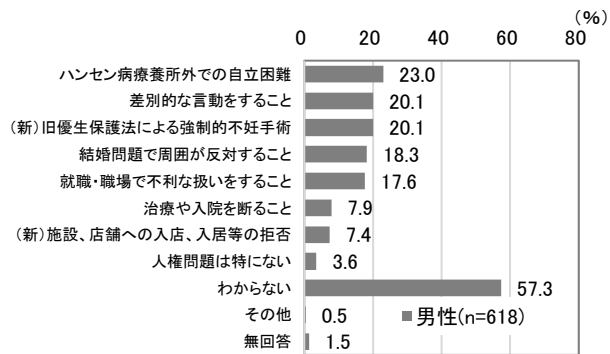
前回と比較すると、「結婚問題で周囲が反対すること」はやや低くなっている。一方、「差別的な言動をすること」、「わからない」では、やや高くなっている。

性別でみると、「わからない」、「人権問題は特にない」では、男性が女性よりもやや高い回答割合となっている。その他では、女性が男性よりもやや高い回答割合となっている。

年代別でみると、「わからない」は、50歳代以下で5割を超えている。一方、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと」は、50歳代以上で約3割以上となっている。



■今回調査(n=1,300) □前回調査(n=993)



問 17 あなたは、犯罪被害者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

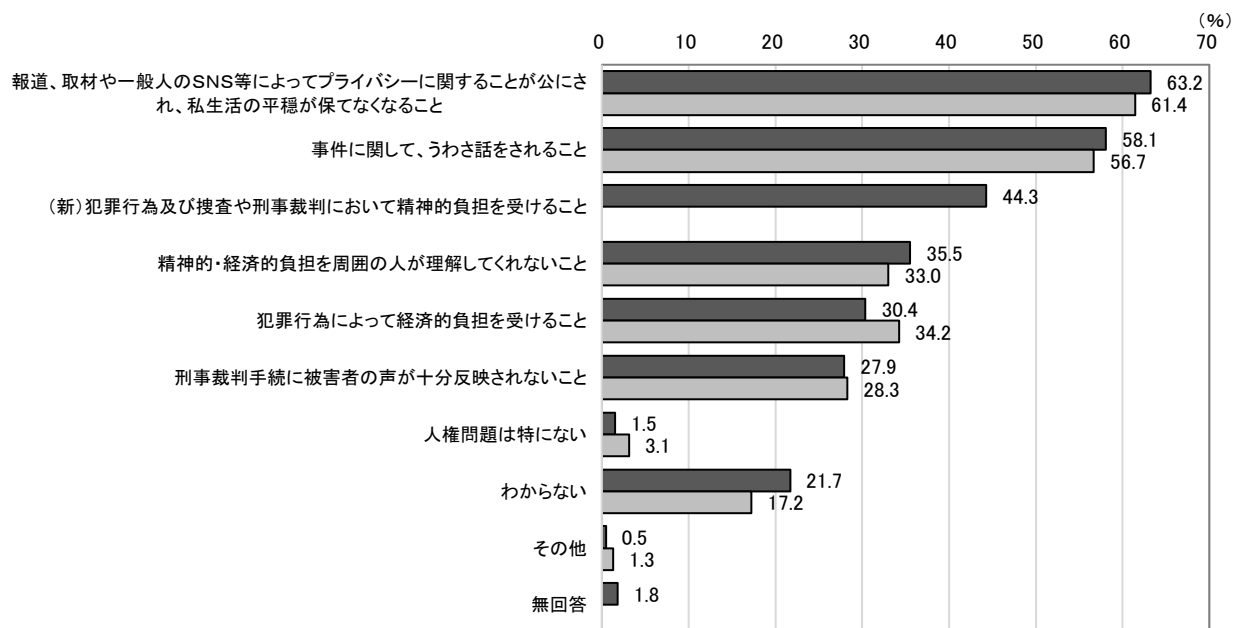
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
犯罪行為及び捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること ※(新)	576	44.3	-
犯罪行為によって経済的負担を受けること	395	30.4	34.2
事件に関して、うわさ話をされること	755	58.1	56.7
刑事裁判手続に被害者の声が十分反映されないこと	363	27.9	28.3
報道、取材や一般人のSNS等によってプライバシーに関することが公にされ、私生活の平穏が保てなくなること	822	63.2	61.4
精神的・経済的負担を周囲の人が理解してくれないこと	462	35.5	33.0
人権問題は特にない	20	1.5	3.1
わからない	282	21.7	17.2
その他	6	0.5	1.3
無回答	24	1.8	-
対象	1,300	-	-

「報道、取材や一般人のSNS等によってプライバシーに関することが公にされ、私生活の平穏が保てなくなること」が63.2%と約6割で最も多い。次に、「事件に関して、うわさ話をされること」(58.1%)、「犯罪行為及び捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること」(44.3%)と続いている。

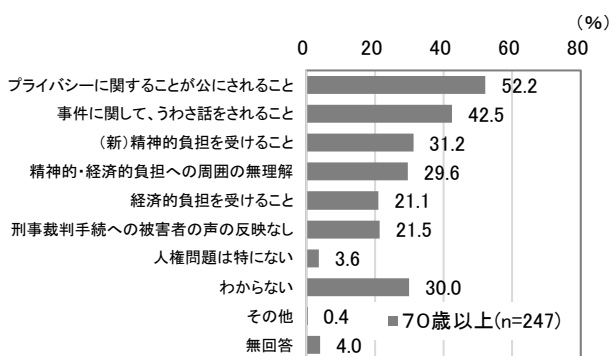
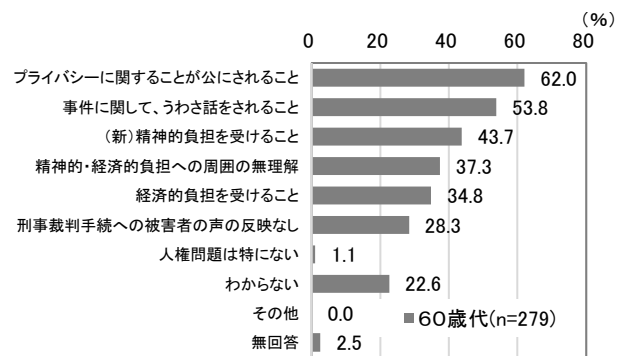
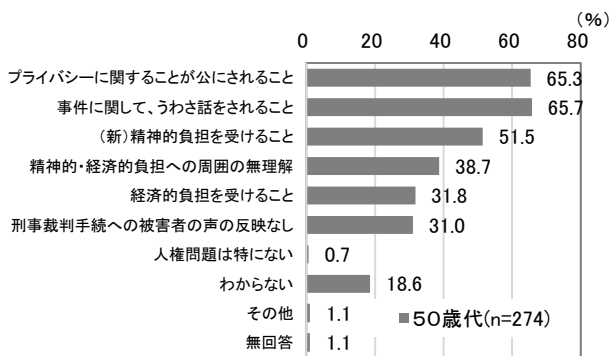
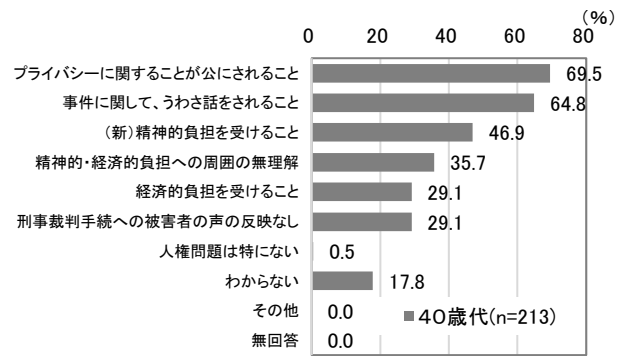
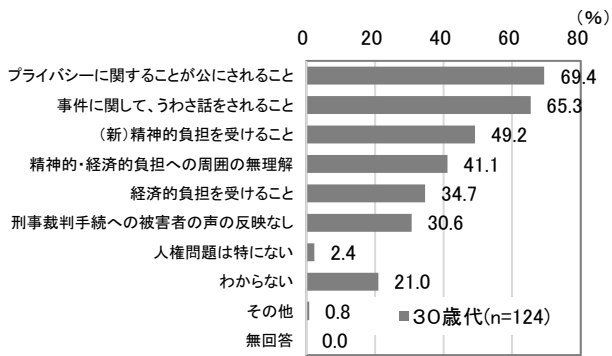
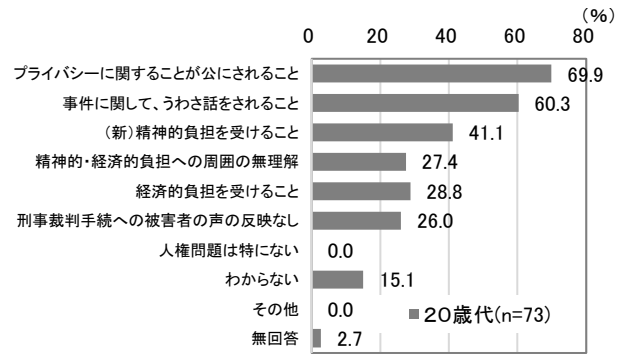
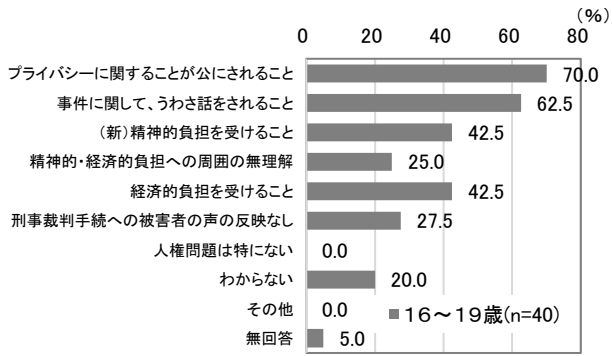
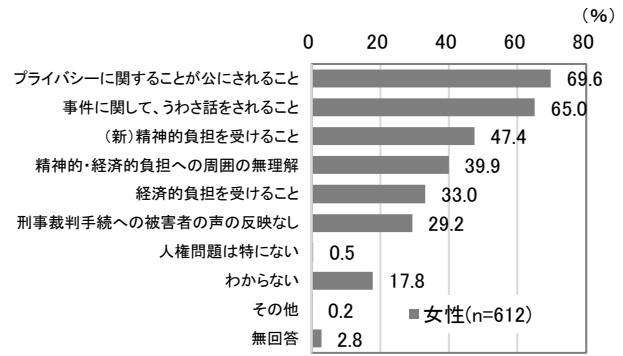
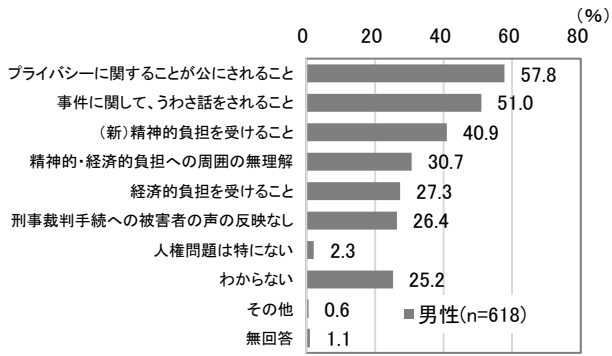
前回と比較すると、「犯罪行為によって経済的負担を受けること」、「人権問題は特にない」は、やや低くなっている。他の項目は、ほぼ同じかやや高くなっている。

性別でみると、「わからない」、「人権問題は特にない」では、男性が女性よりやや高い回答割合となっている。他の項目については、女性が男性よりやや高い回答割合となっている。

年代別でみると、50歳代以下では、「報道、取材や一般人のSNS等によってプライバシーに関することが公にされ、私生活の平穏が保てなくなること」、「事件に関して、うわさ話をされること」が6割以上と高い回答割合となっている。一方、70歳代以上では、「わからない」が3割を超えている。



■今回調査(n=1,300) □前回調査(n=993)



問 18 あなたは、ホームレスに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

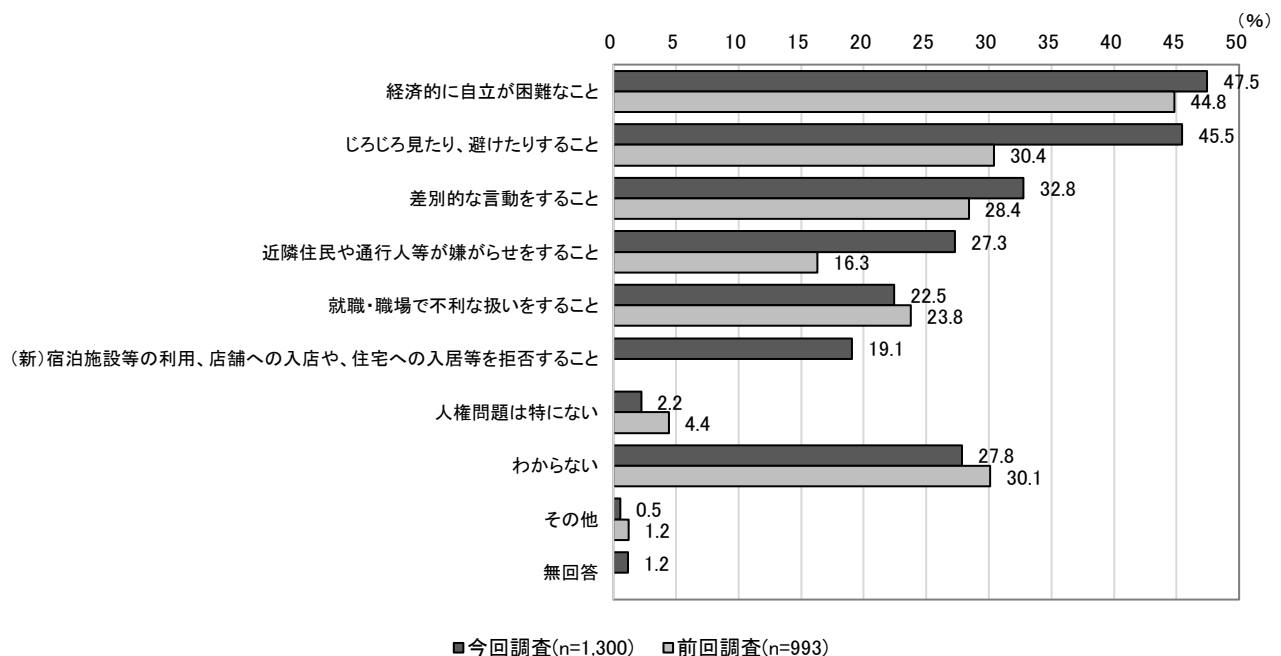
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
近隣住民や通行人等が嫌がらせをすること	355	27.3	16.3
差別的な言動をすること	426	32.8	28.4
就職・職場で不利な扱いをすること	292	22.5	23.8
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※(新)	248	19.1	-
じろじろ見たり、避けたりすること	591	45.5	30.4
経済的に自立が困難なこと	617	47.5	44.8
人権問題は特にない	29	2.2	4.4
わからない	362	27.8	30.1
その他	7	0.5	1.2
無回答	15	1.2	-
対象	1,300	-	-

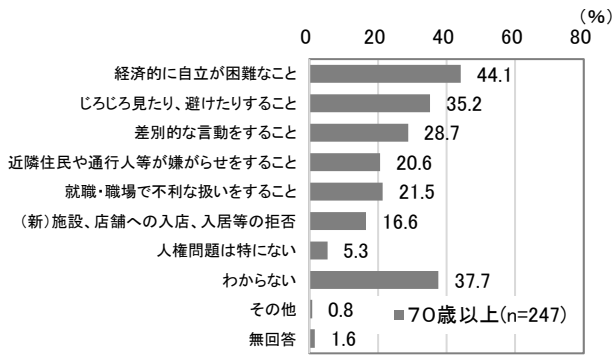
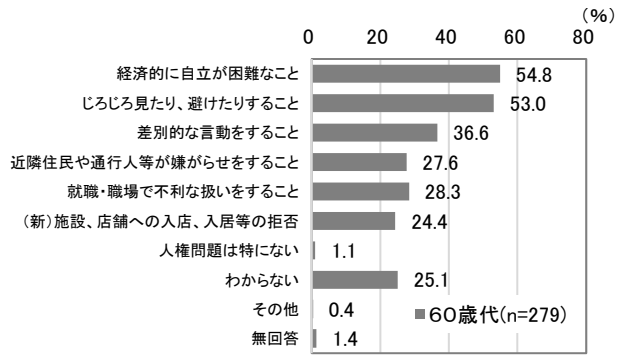
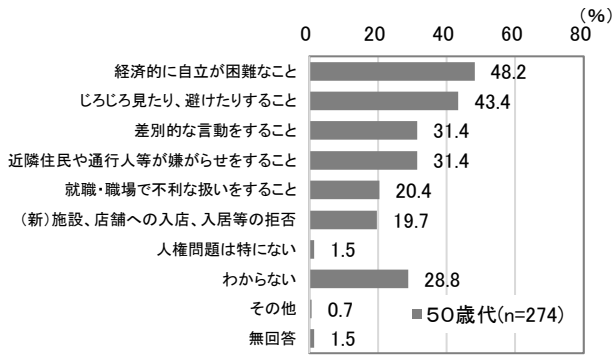
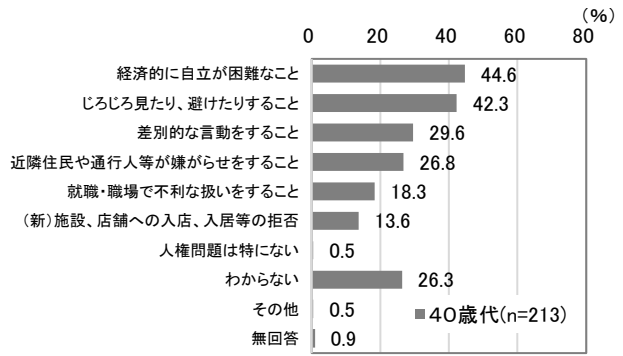
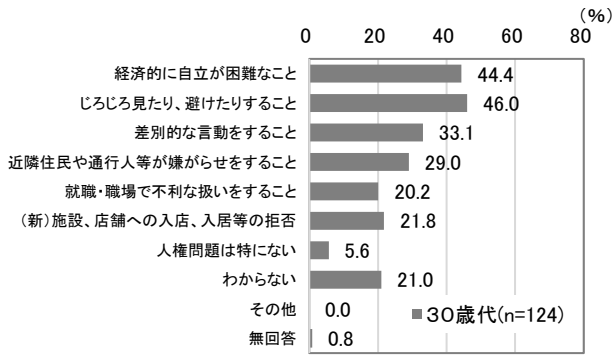
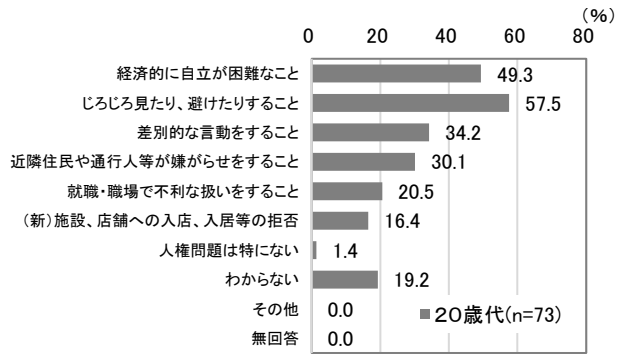
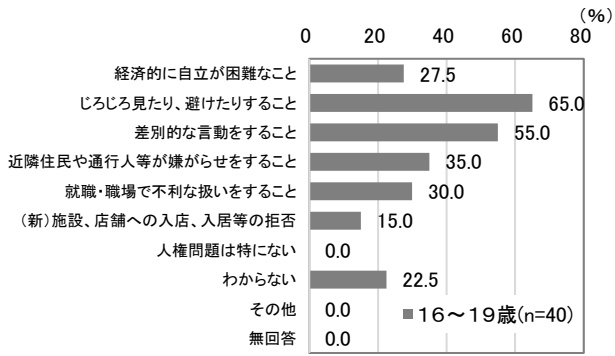
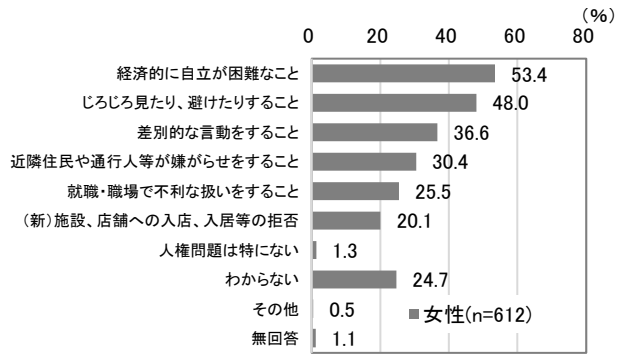
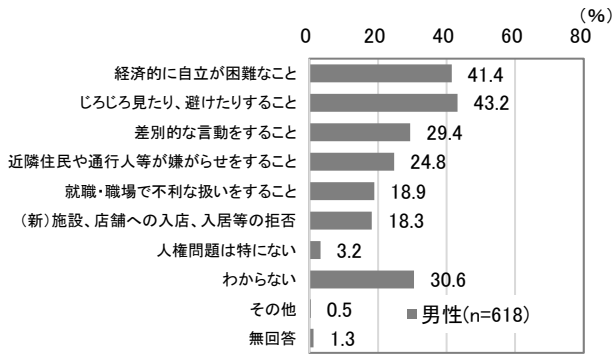
「経済的に自立が困難なこと」が47.5%、「じろじろ見たり、避けたりすること」が45.5%で約5割となる。次に、「差別的な言動をすること」(32.8%)、「わからない」(27.8%)、「近隣住民や通行人等が嫌がらせをすること」(27.3%)と続いている。

前回と比較すると、「じろじろ見たり、避けたりすること」で15.1ポイント、「近隣住民や通行人等が嫌がらせをすること」で11.0ポイント高くなっている。

性別でみると、男性では、「じろじろ見たり、避けたりすること」が、女性では、「経済的に自立が困難なこと」が、最も高い回答割合となっている。

年代別でみると、30歳代以下では、「じろじろ見たり、避けたりすること」が、40歳代以上では、「経済的に自立が困難なこと」が、最も高い回答割合となっている。





問 19 あなたは、LGBTQ（※）等の性的少数者の方々に、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
学校、職場において、嫌がらせをすること	305	23.5	20.8
差別的な言動をすること	497	38.2	32.1
就職、職場で不利な扱いをすること	278	21.4	18.7
宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること ※（新）	88	6.8	-
法的支援制度が整っていないこと ※（新）	440	33.8	-
LGBTQ等に対する理解が足りないこと	710	54.6	42.7
人権問題は特にない	32	2.5	6.7
わからない	422	32.5	38.1
その他	5	0.4	0.8
無回答	15	1.2	-
対象	1,300	-	-

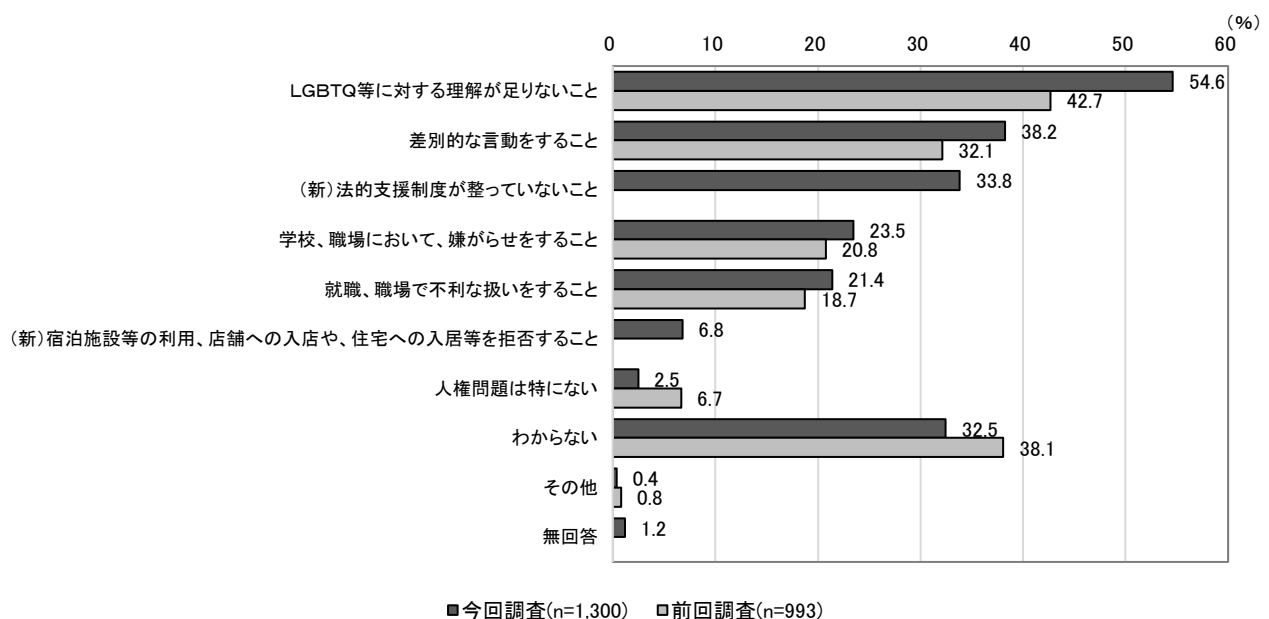
「LGBTQ等に対する理解が足りないこと」が54.6%と約5割で最も多い。次に、「差別的な言動をすること」(38.2%)、「法的支援制度が整っていないこと」(33.8%)、「わからない」(32.5%)と続いている。

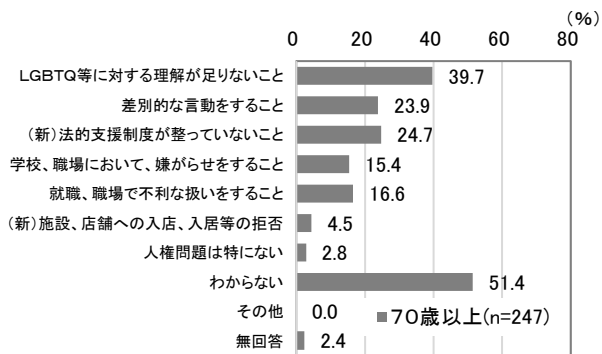
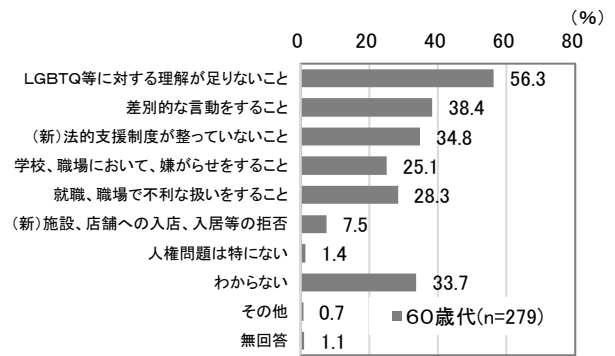
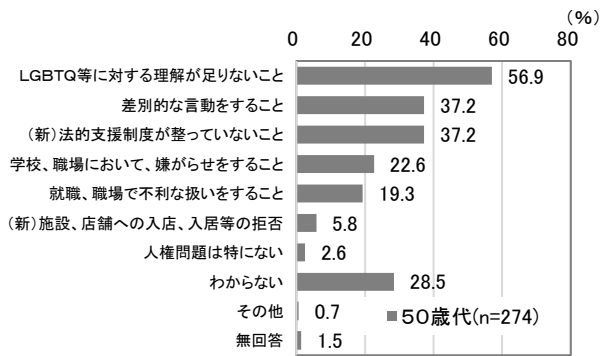
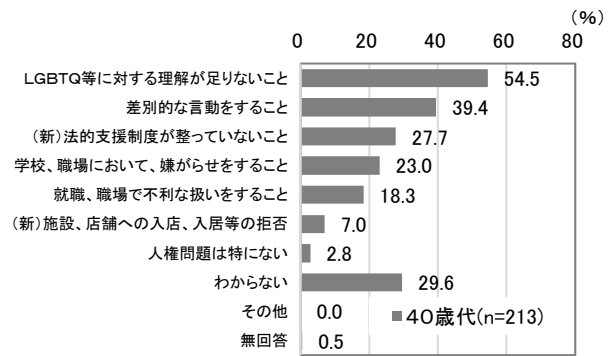
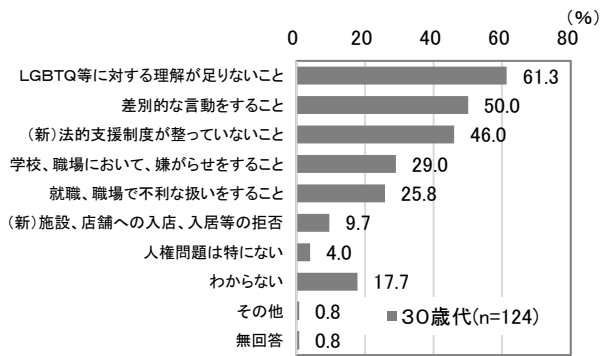
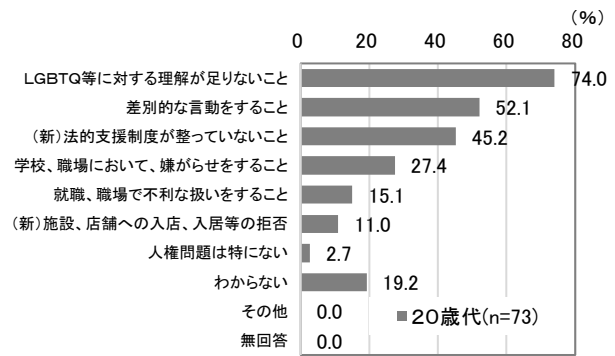
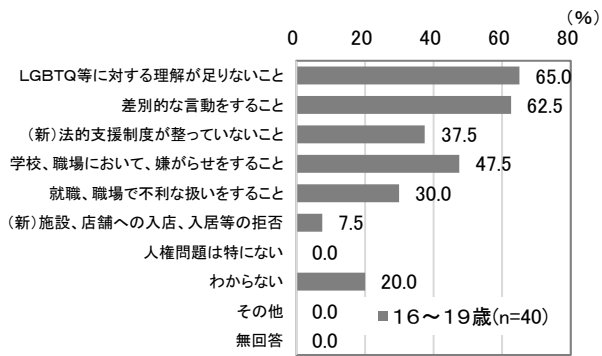
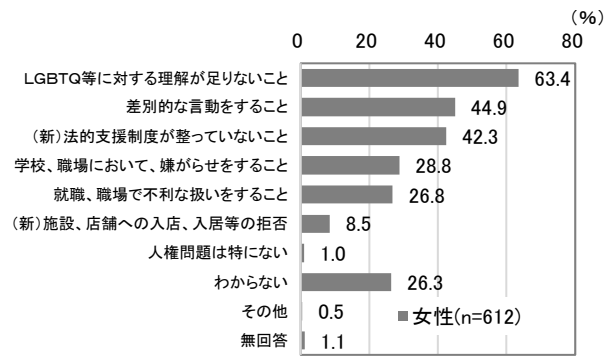
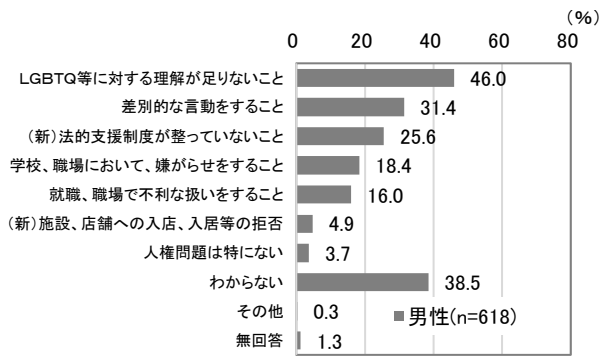
前回と比較すると、「わからない」、「人権問題は特にない」で低くなっている。一方、他の項目では高くなっている。

性別でみると、「わからない」、「人権問題は特にない」では、男性が女性よりも高い回答割合となっている。一方、他の項目については、女性が男性よりも高い回答割合となっている。特に、「LGBTQ等に対する理解が足りないこと」では、17.4ポイント高い。

年代別でみると、20歳代以下では、「LGBTQ等に対する理解が足りないこと」が約7割と、他の年代よりも高い回答割合となっている。一方、「わからない」では、40歳代から60歳代で約3割、70歳以上で約5割となっている。

※LGBTQ…女性同性愛者（レズビアン）、男性同性愛者（ゲイ）、異性も同性も好きになる人（バイセクシュアル）、生物学的な性と性自認が異なる人（トランスジェンダー）、性自認や性的指向が明確でない人（クエスチョニング）の略。





問 20 あなたは、地震や台風による水害などの災害が起きた場合に、どのような人権問題が起きると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

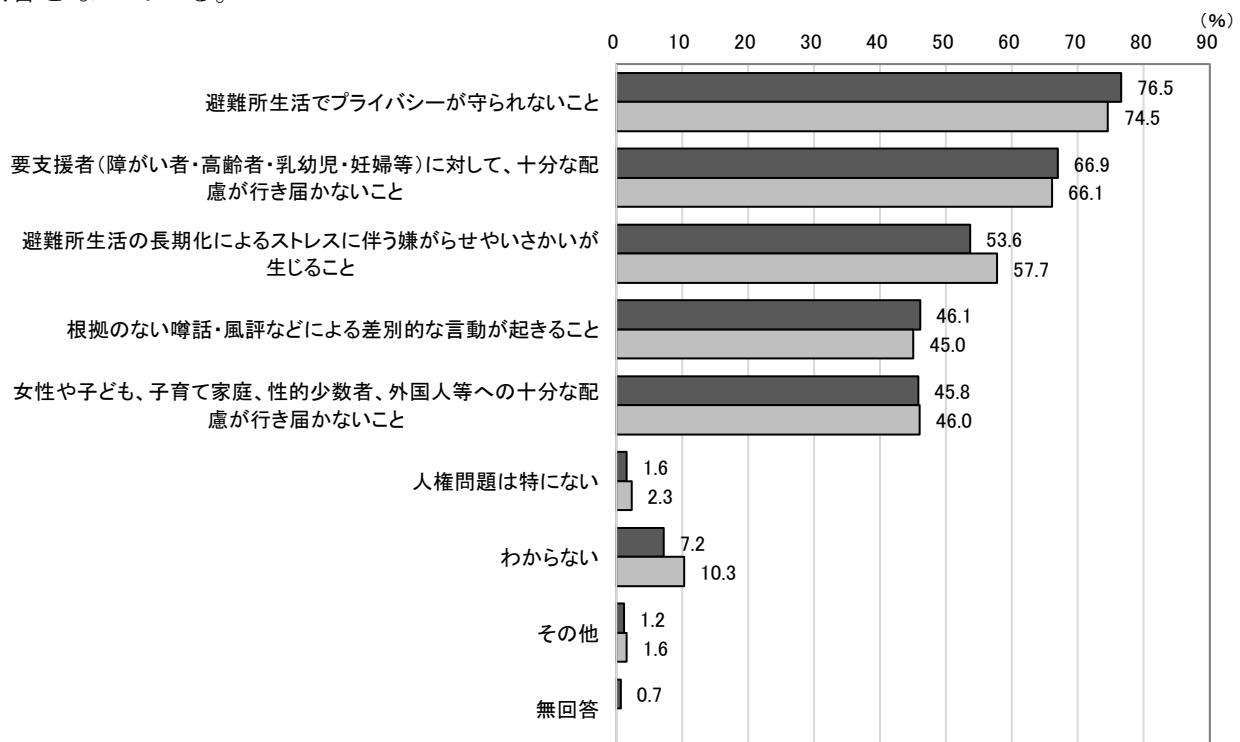
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
避難所生活でプライバシーが守られないこと	995	76.5	74.5
要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと	870	66.9	66.1
避難所生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じること	697	53.6	57.7
根拠のない噂話・風評などによる差別的な言動が起きること	599	46.1	45.0
女性や子ども、子育て家庭、性的少数者、外国人等への十分な配慮が行き届かないこと	595	45.8	46.0
人権問題は特にない	21	1.6	2.3
わからない	94	7.2	10.3
その他	15	1.2	1.6
無回答	9	0.7	-
対象	1,300	-	-

「避難所生活でプライバシーが守られないこと」が76.5%と約8割で最も多い。次に、「要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」（66.9%）、「避難所生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じること」（53.6%）と続いている。

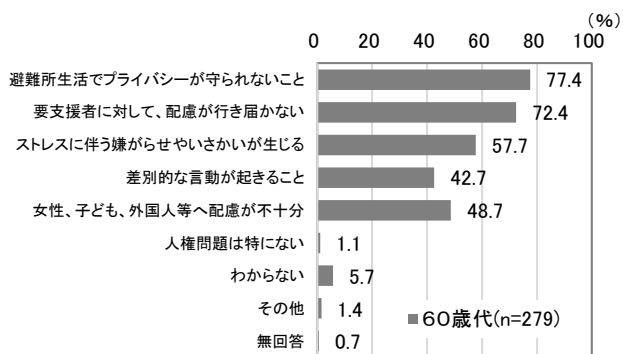
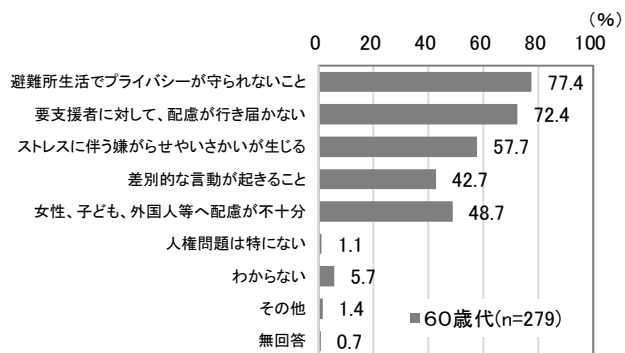
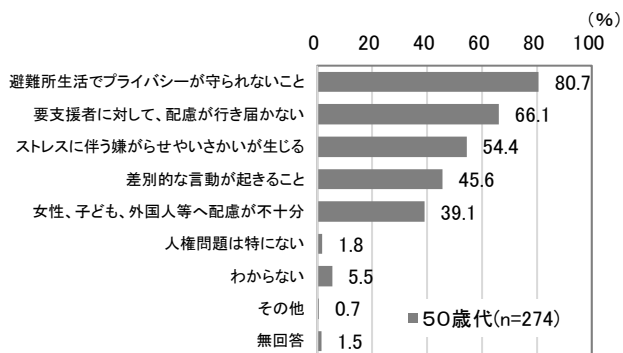
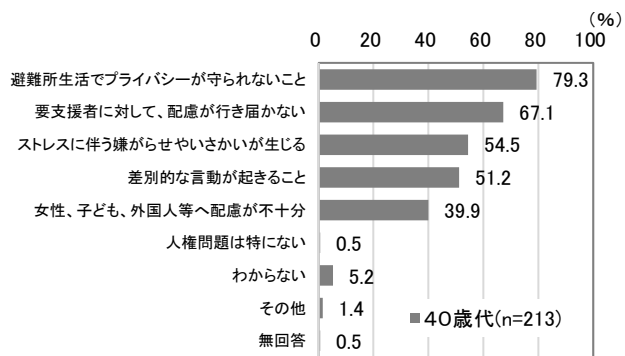
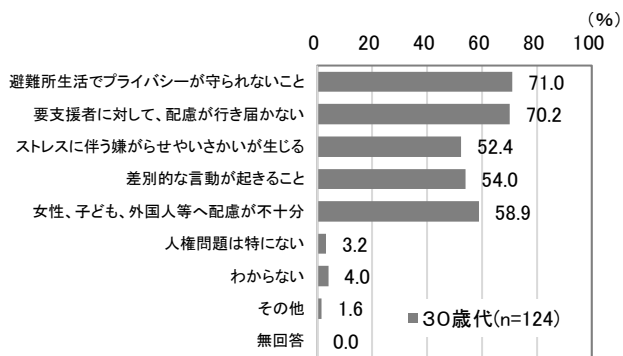
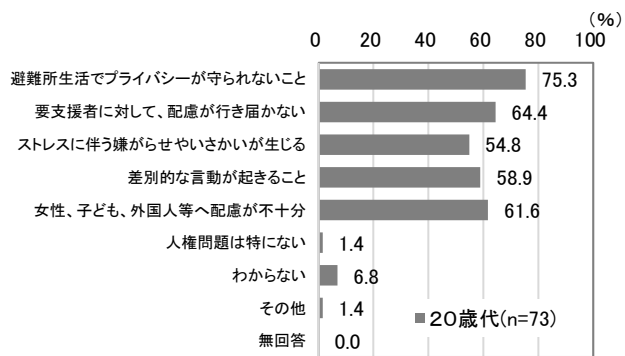
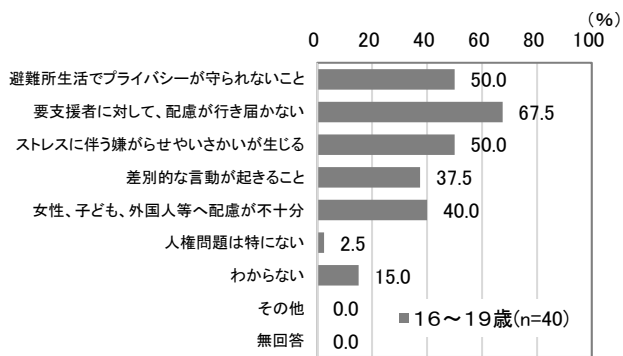
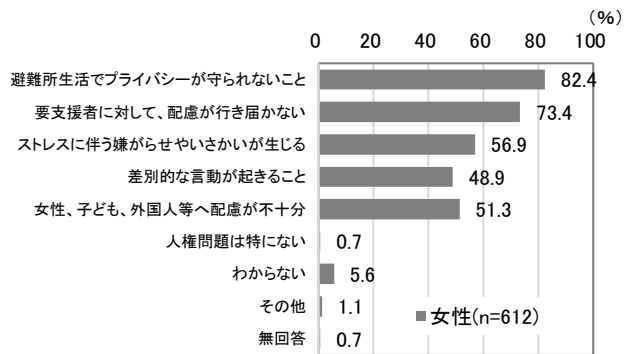
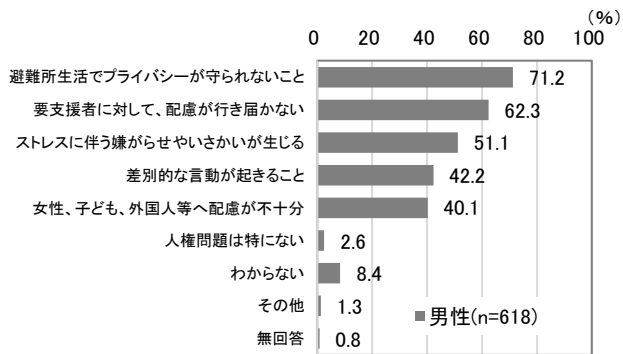
前回と比較すると、結果の差は少ないといえる。

性別でみると、人権問題が起きる項目では、女性が男性よりも、高い回答割合となっている。

年代別でみると、「避難所生活でプライバシーが守られないこと」は、20歳代以上で7割を超え、最も高い回答割合となっている。また、「女性や子ども、子育て家庭、性的少数者、外国人等への十分な配慮が行き届かないこと」では、20歳代61.6%、30歳代58.9%と、他の年代よりも高い回答割合となっている。



■今回調査(n=1,300) □前回調査(n=993)



問 21 あなたは、SNSをはじめとしたインターネットに関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

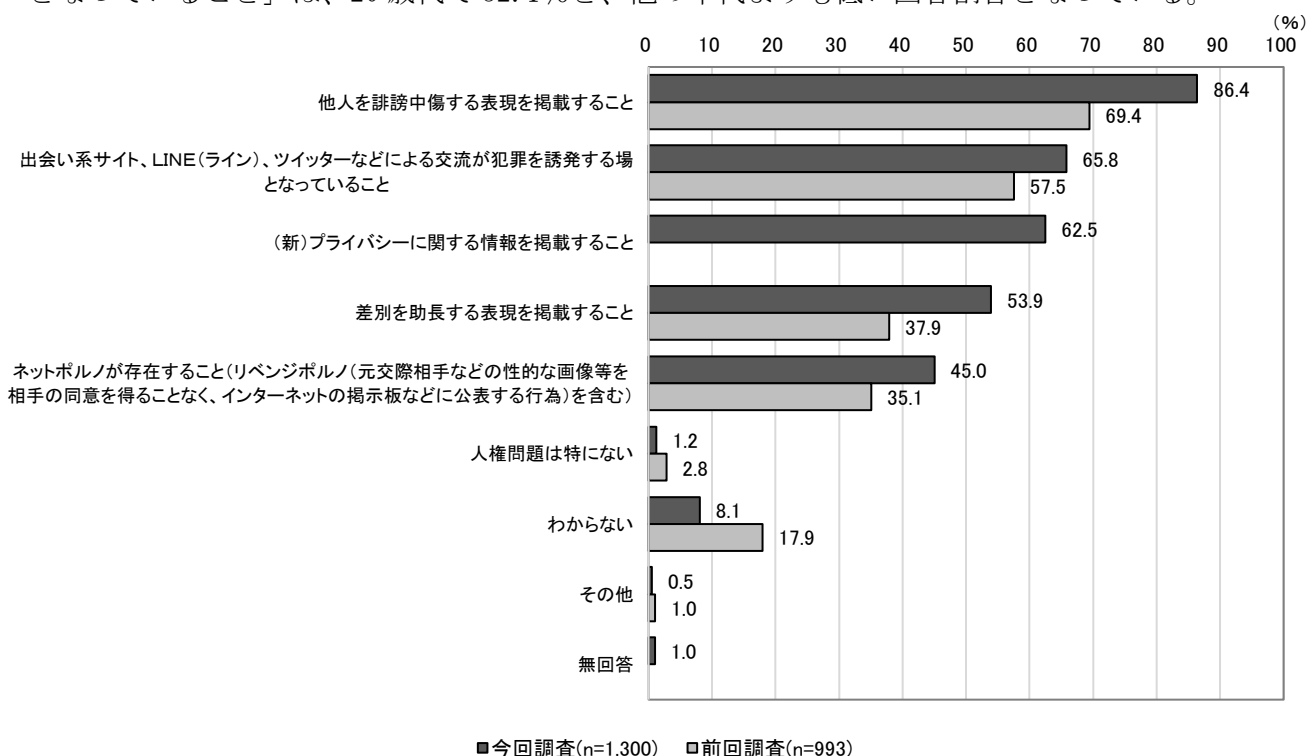
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
他人を誹謗中傷する表現を掲載すること	1,123	86.4	69.4
別を助長する表現を掲載すること	701	53.9	37.9
出会い系サイト、LINE（ライン）、ツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること	855	65.8	57.5
プライバシーに関する情報を掲載すること ※（新）	812	62.5	-
ネットポルノが存在すること（リベンジポルノ（元交際相手などの性的な画像等を相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為）を含む）	585	45.0	35.1
人権問題は特にない	16	1.2	2.8
わからない	105	8.1	17.9
その他	7	0.5	1.0
無回答	13	1.0	-
対象	1,300	-	-

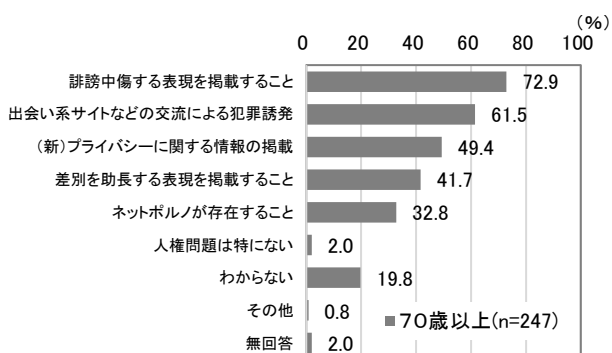
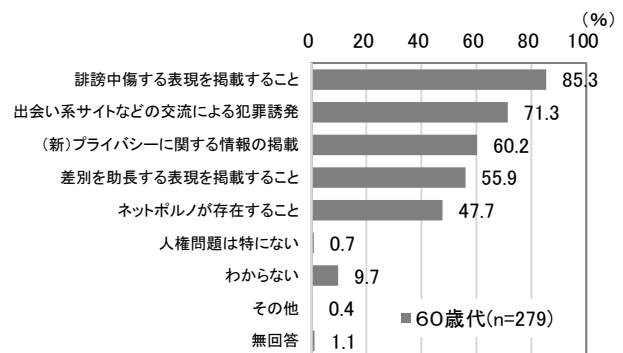
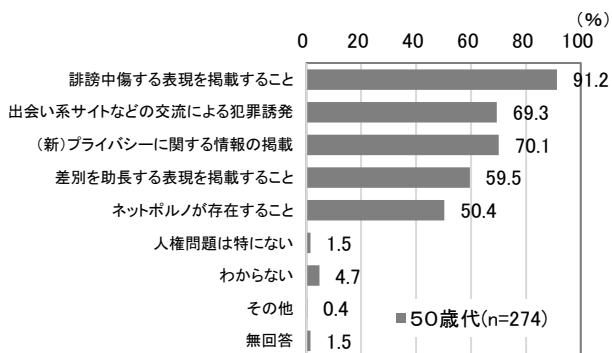
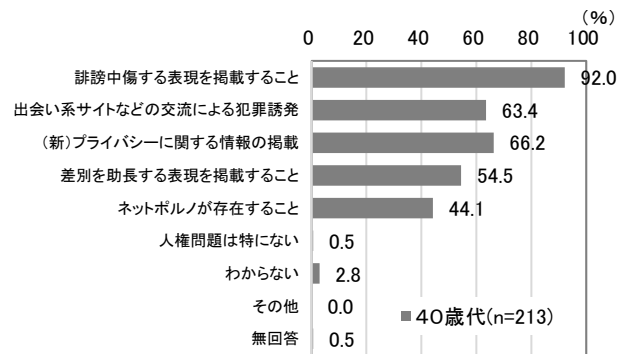
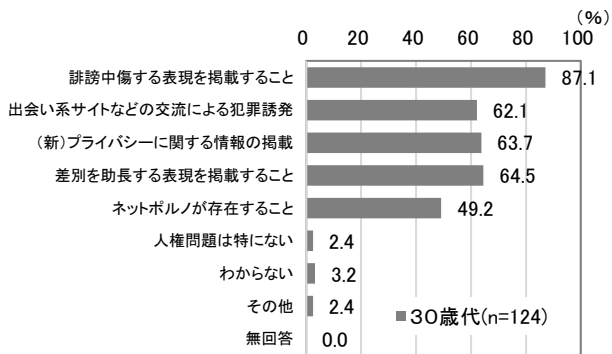
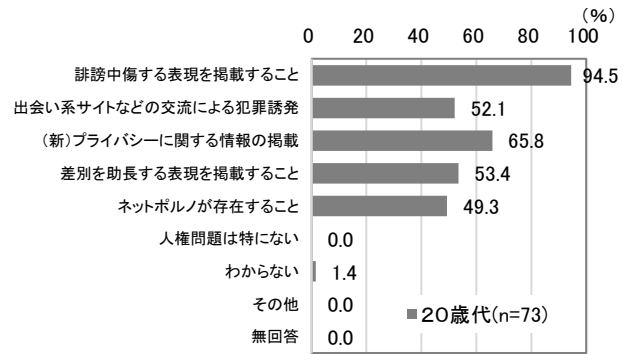
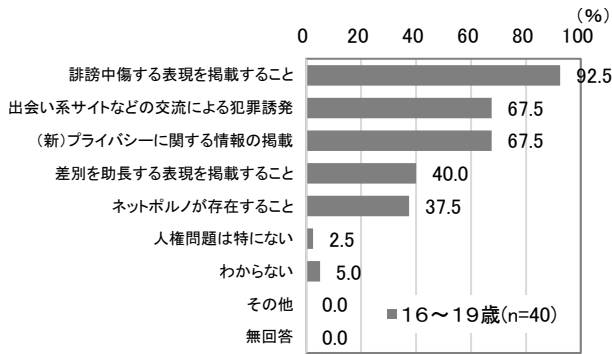
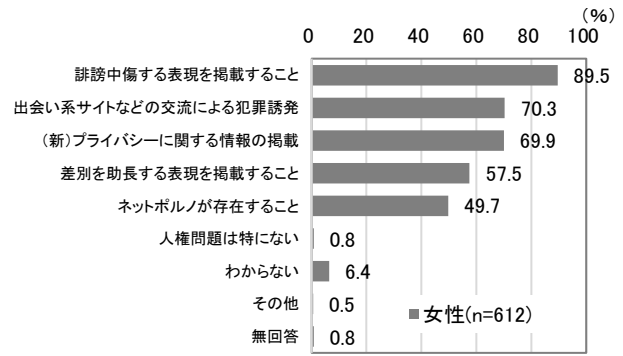
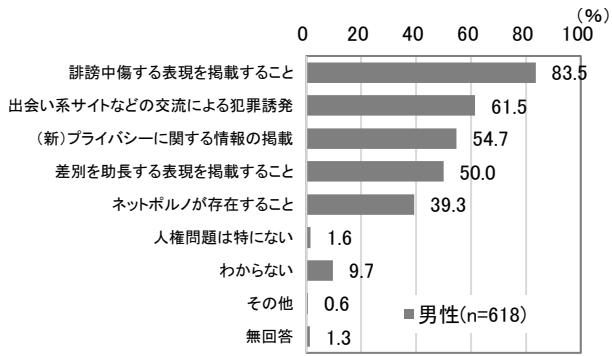
「他人を誹謗中傷する表現を掲載すること」が86.4%と約9割で最も多い。次に、「出会い系サイト、LINE（ライン）、ツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」（65.8%）、「プライバシーに関する情報を掲載すること」（62.5%）と続いている。

前回と比較すると、「わからない」は低くなっている。一方、他の項目は、高くなっている。特に、「他人を誹謗中傷する表現を掲載すること」は17.0ポイント、「差別を助長する表現を掲載すること」は16.0ポイント高くなっている。

性別でみると、「わからない」、「人権問題は特にない」を除き、女性は男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、「他人を誹謗中傷する表現を掲載すること」は、60歳代以下で約9割となっている。また、「プライバシーに関する情報を掲載すること」は、60歳代以下で6割以上となっている。一方、「出会い系サイト、LINE（ライン）、ツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」は、20歳代で52.1%と、他の年代よりも低い回答割合となっている。





問 22 あなたは、インターネット上に不適切な情報が掲載されていることに対して、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

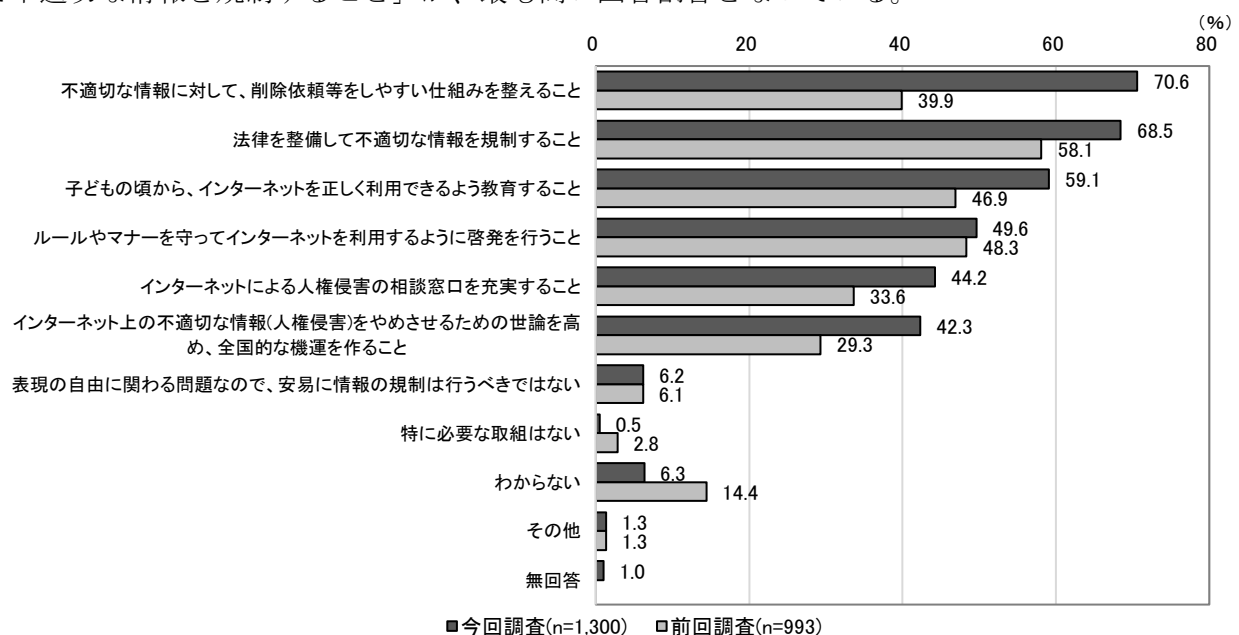
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
法律を整備して不適切な情報を規制すること	890	68.5%	58.1
不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること	918	70.6%	39.9
インターネットによる人権侵害の相談窓口を充実すること	575	44.2%	33.6
子どもの頃から、インターネットを正しく利用できるよう教育すること	768	59.1%	46.9
ルールやマナーを守ってインターネットを利用するように啓発を行うこと	645	49.6%	48.3
インターネット上の不適切な情報(人権侵害)をやめさせるための世論を高め、全国的な機運を作ること	550	42.3%	29.3
表現の自由に関わる問題なので、安易に情報の規制は行うべきではない	80	6.2%	6.1
特に必要な取組はない	7	0.5%	2.8
わからない	82	6.3%	14.4
その他	17	1.3%	1.3
無回答	13	1.0%	-
対象	1,300	-	-

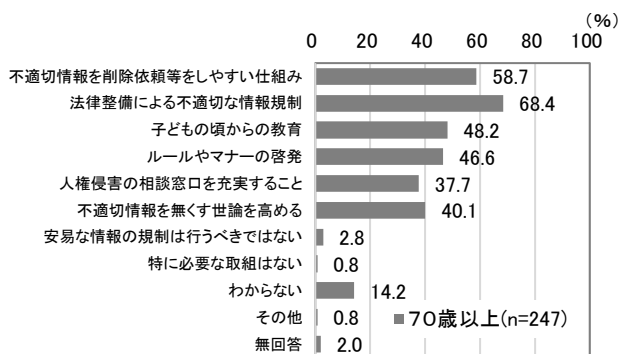
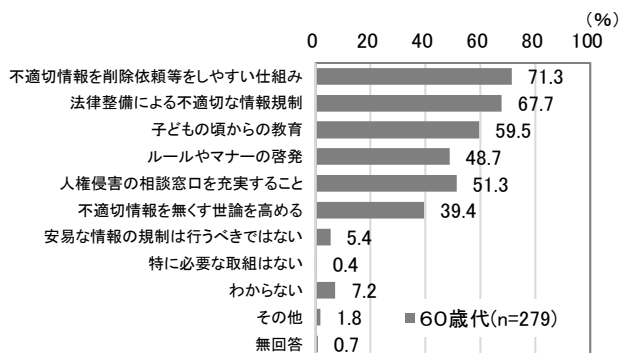
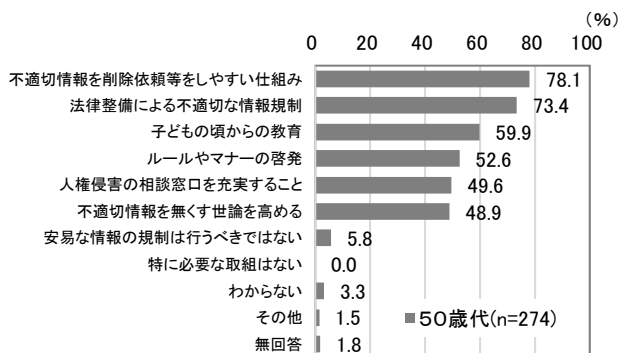
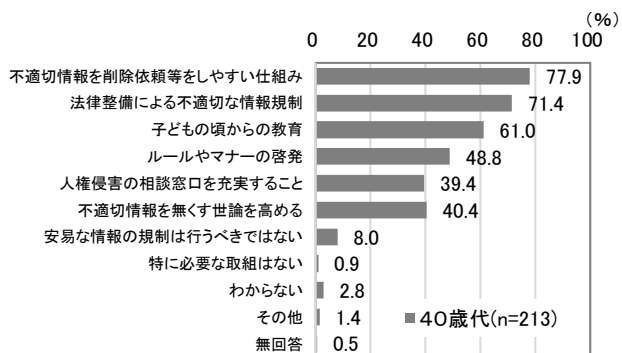
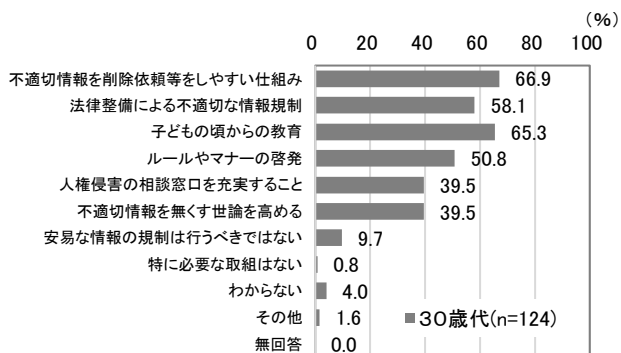
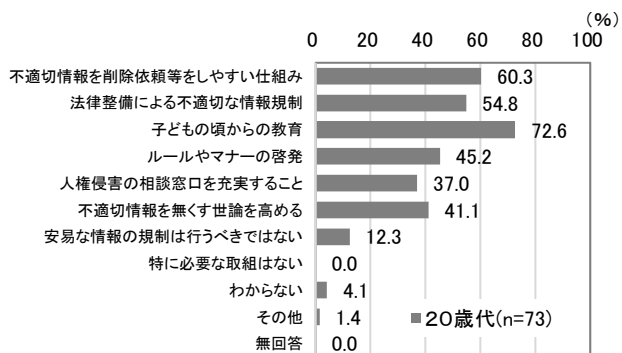
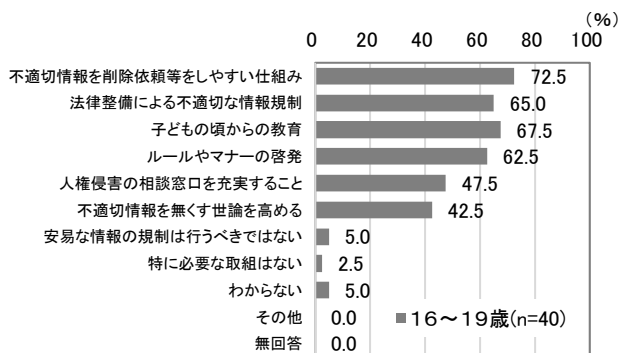
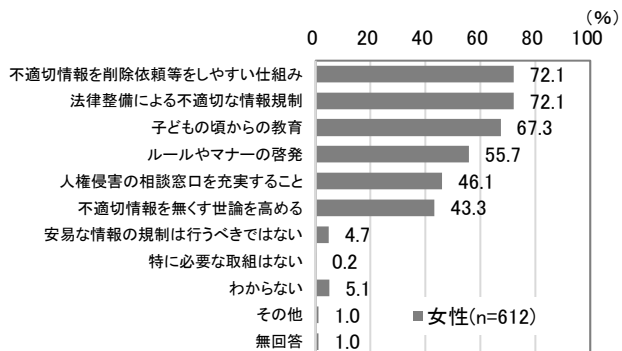
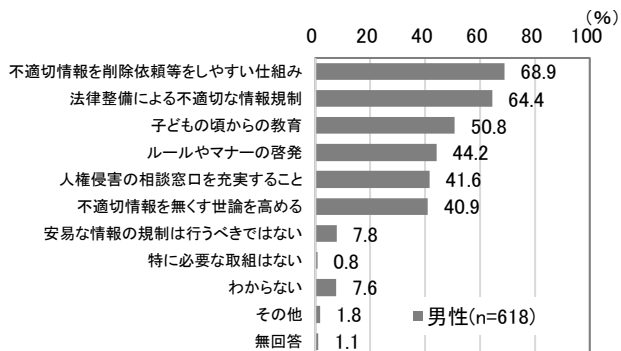
「不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること」が70.6%、「法律を整備して不適切な情報を規制すること」が68.5%と、2つの項目が約7割となる。次に、「子どもの頃から、インターネットを正しく利用できるよう教育すること」(59.1%)、「ルールやマナーを守ってインターネットを利用するように啓発を行うこと」(49.6%)と続いている。

前回と比較すると、「わからない」、「特に必要な取組はない」は低くなっている。一方、他の項目は高くなっている。特に、「不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること」は30.7ポイント高くなっている。

性別でみると、「わからない」、「表現の自由に関わる問題なので、安易に情報の規制は行うべきではない」、「特に必要な取組はない」は、男性が女性よりもやや高い回答割合となっている。一方、その他の項目では、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、16～19歳、30歳代から60歳代で、「不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること」が最も高い回答割合となっている。一方、20歳代では、「子どもの頃から、インターネットを正しく利用できるよう教育すること」が、70歳以上では、「法律を整備して不適切な情報を規制すること」が、最も高い回答割合となっている。





問 23 あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

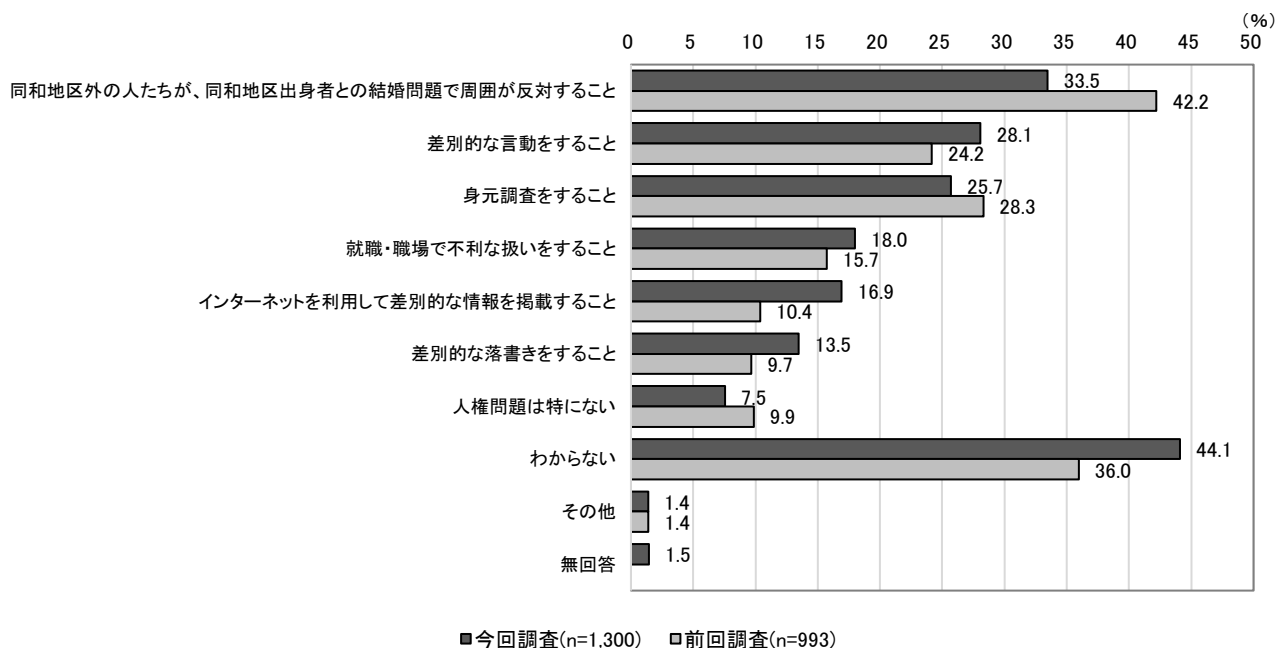
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること	435	33.5	42.2
就職・職場で不利な扱いをすること	234	18.0	15.7
差別的な言動をすること	365	28.1	24.2
差別的な落書きをすること	175	13.5	9.7
身元調査をすること	334	25.7	28.3
インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること	220	16.9	10.4
人権問題は特にない	98	7.5	9.9
わからない	573	44.1	36.0
その他	18	1.4	1.4
無回答	19	1.5	-
対象	1,300	-	-

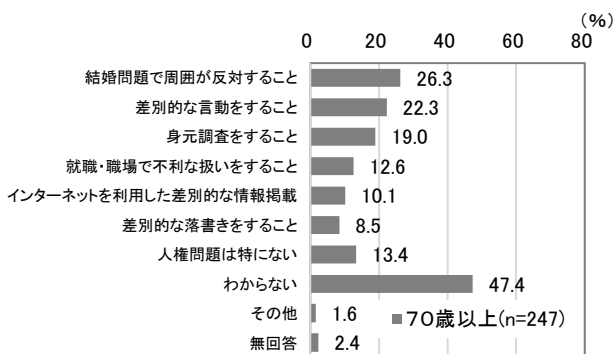
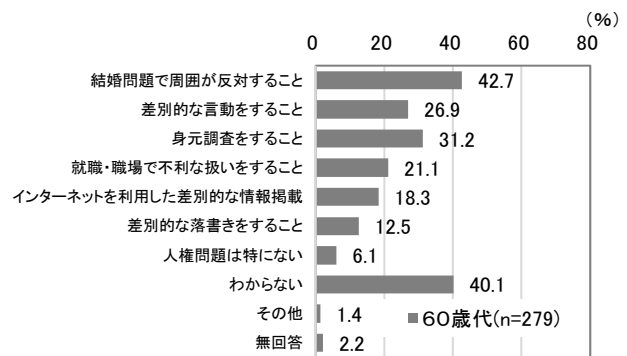
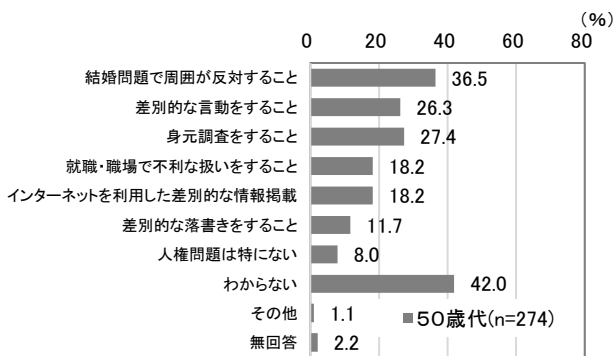
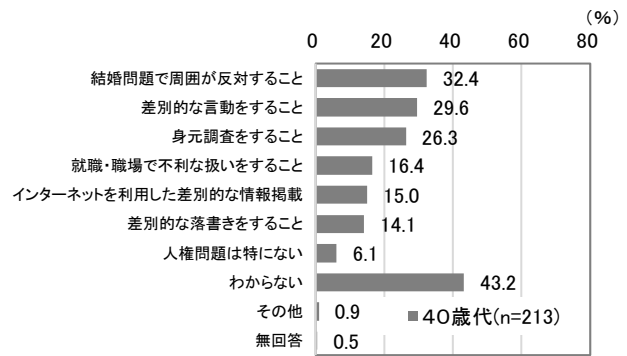
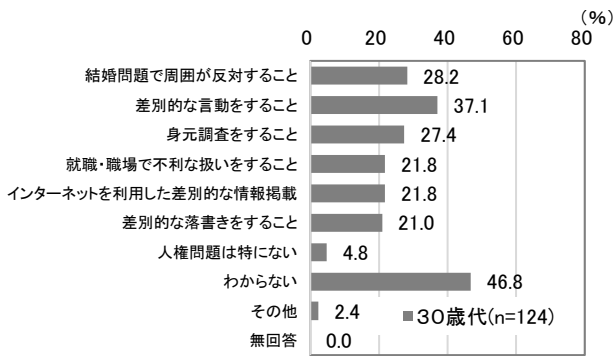
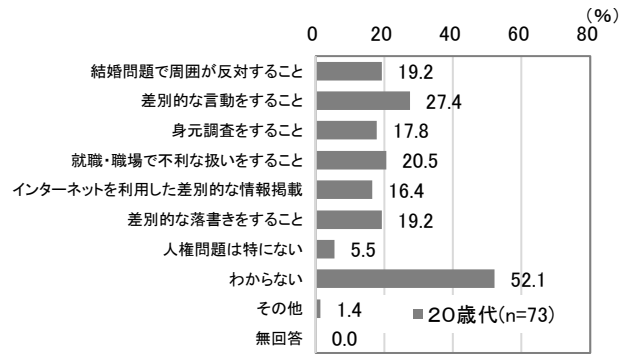
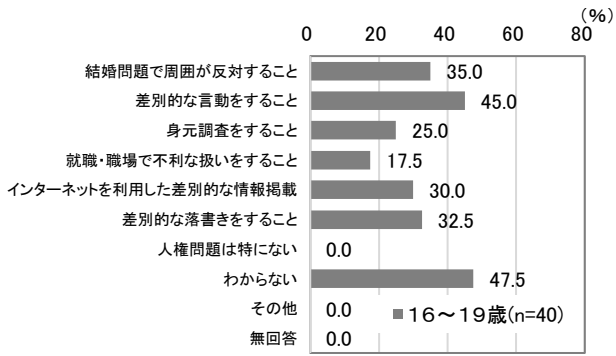
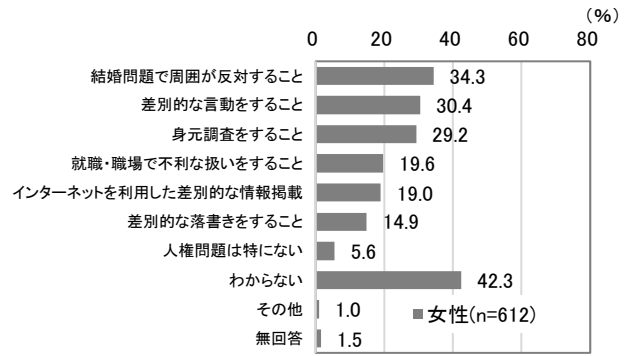
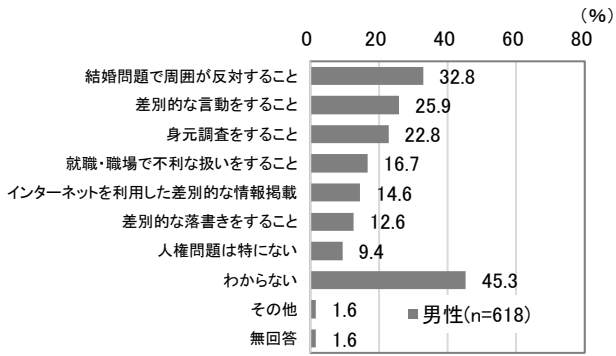
「わからない」が44.1%と約4割で最も多い。次に、「同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること」(33.5%)、「差別的な言動をすること」(28.1%)、「身元調査をすること」(25.7%)と続いている。

前回と比較すると、「わからない」が8.1ポイント高くなっている。一方、「同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること」が8.7ポイント、「身元調査をすること」が2.6ポイント低くなっている。

性別で見ると、「わからない」、「人権問題は特にない」では、男性が女性よりもやや高い回答割合となっている。一方、その他の項目では、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

年代別で見ると、「わからない」は、60歳代を除く年代で最も高い回答割合となっている。特に、30歳代以下と70歳以上で約5割となっている。次に、30歳代以下では、「差別的な言動をすること」が、40歳代以上では、「同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること」が高い回答割合となっている。





問 24 あなたが、同和問題を知ったきっかけは何ですか。あてはまると思う項目 1 つに○印をご記入ください。

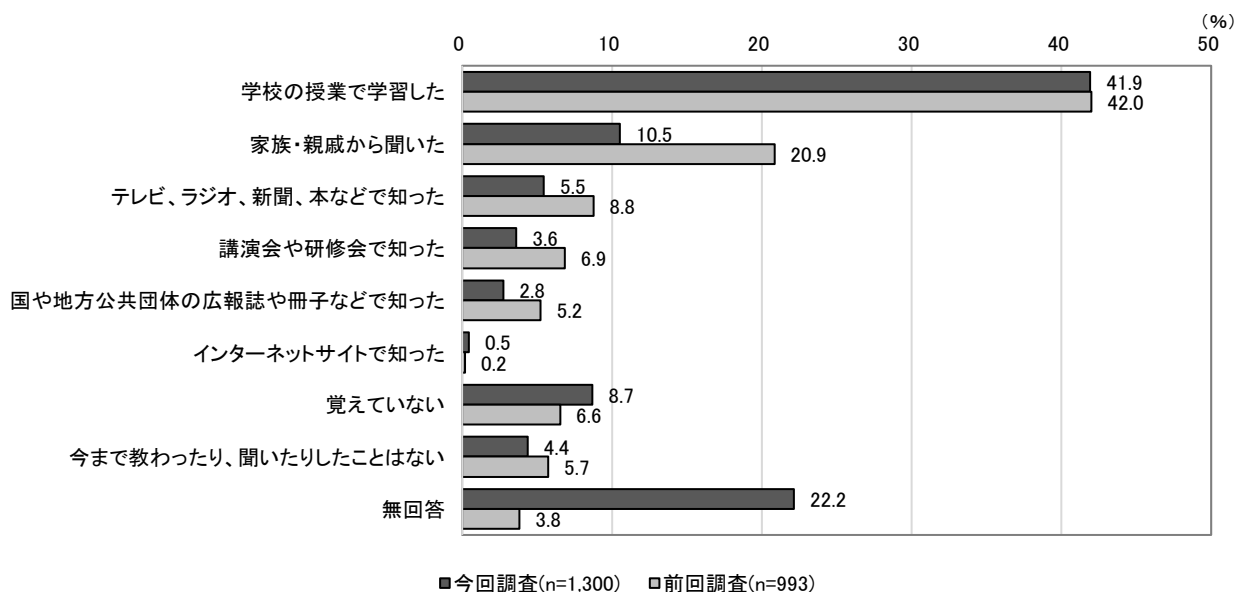
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
学校の授業で学習した	545	41.9	42.0
家族・親戚から聞いた	137	10.5	20.9
国や地方公共団体の広報誌や冊子などで知った	36	2.8	5.2
テレビ、ラジオ、新聞、本などで知った	71	5.5	8.8
インターネットサイトで知った	6	0.5	0.2
講演会や研修会で知った	47	3.6	6.9
覚えていない	113	8.7	6.6
今まで教わったり、聞いたりしたことはない	57	4.4	5.7
無回答	288	22.2	3.8
合計	1,300	100.0	-

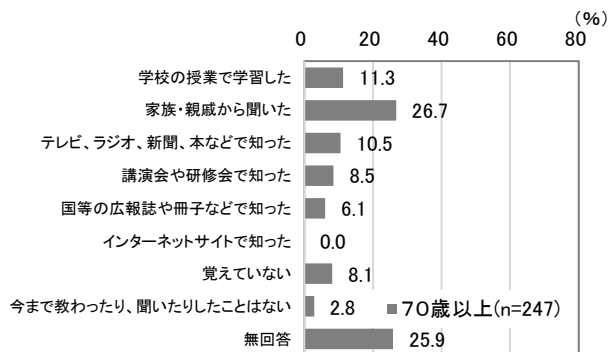
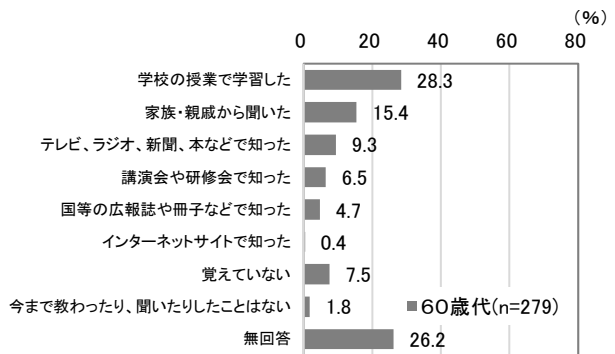
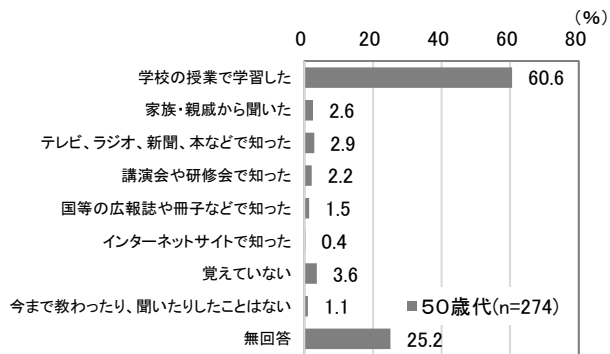
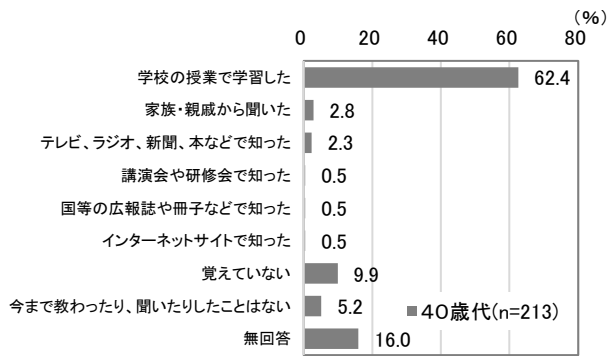
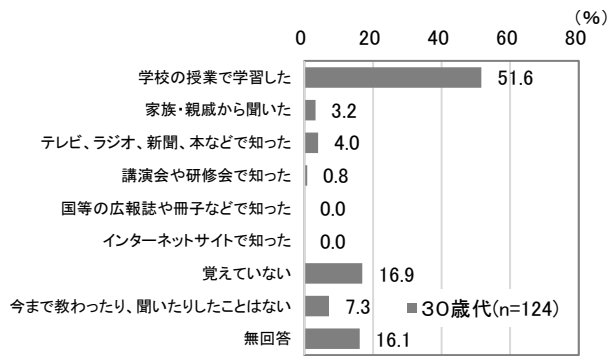
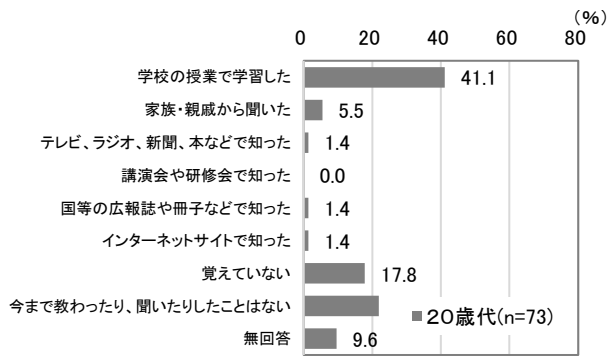
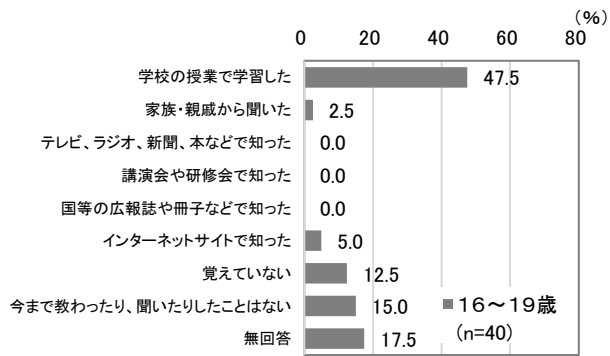
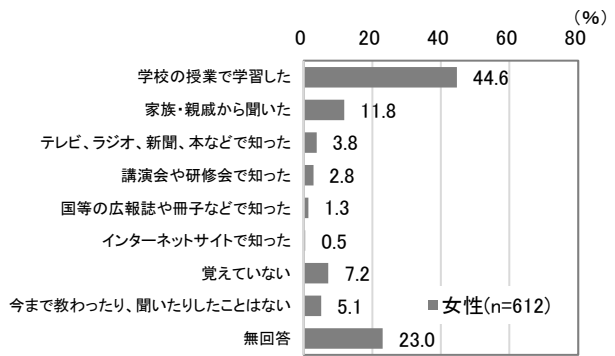
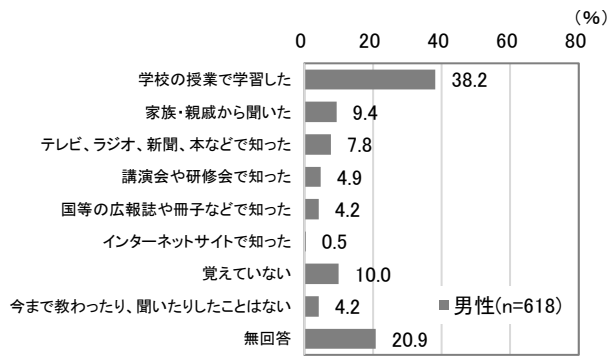
「学校の授業で学習した」が 41.9%と約 4 割で最も多い。次に、「無回答」(22.2%)、「家族・親戚から聞いた」(10.5%)、「覚えていない」(8.7%)と続いている。

前回と比較すると、「家族・親戚から聞いた」は 10.4 ポイント低くなっている。一方、「覚えていない」は 2.1 ポイント、「無回答」は 15.1 ポイント、高くなっている。

性別でみると、「学校の授業で学習した」、「家族・親戚から聞いた」は、女性が男性よりも高い回答割合となっている。

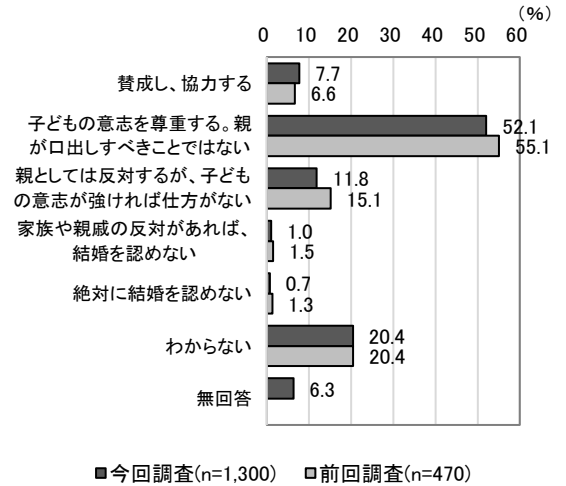
年代別でみると、50 歳代以下では、「学校の授業で学習した」は 4 割以上となっている。一方、60 歳代では 28.3%、70 歳以上では 11.3%となっている。また、「家族・親戚から聞いた」は、50 歳代以下では 1 割に満たないものの、60 歳代では 15.4%、70 歳以上では 26.7%となっている。





問 25 あなたにお子さんがあると仮定し、お子さんの結婚相手が同和地区の人であると知った場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=470)
	回答数	割合	
賛成し、協力する	100	7.7	6.6
子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない	677	52.1	55.1
親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない	154	11.8	15.1
家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない	13	1.0	1.5
絶対に結婚を認めない	9	0.7	1.3
わからない	265	20.4	20.4
無回答	82	6.3	-
合計	1,300	100.0	100.0

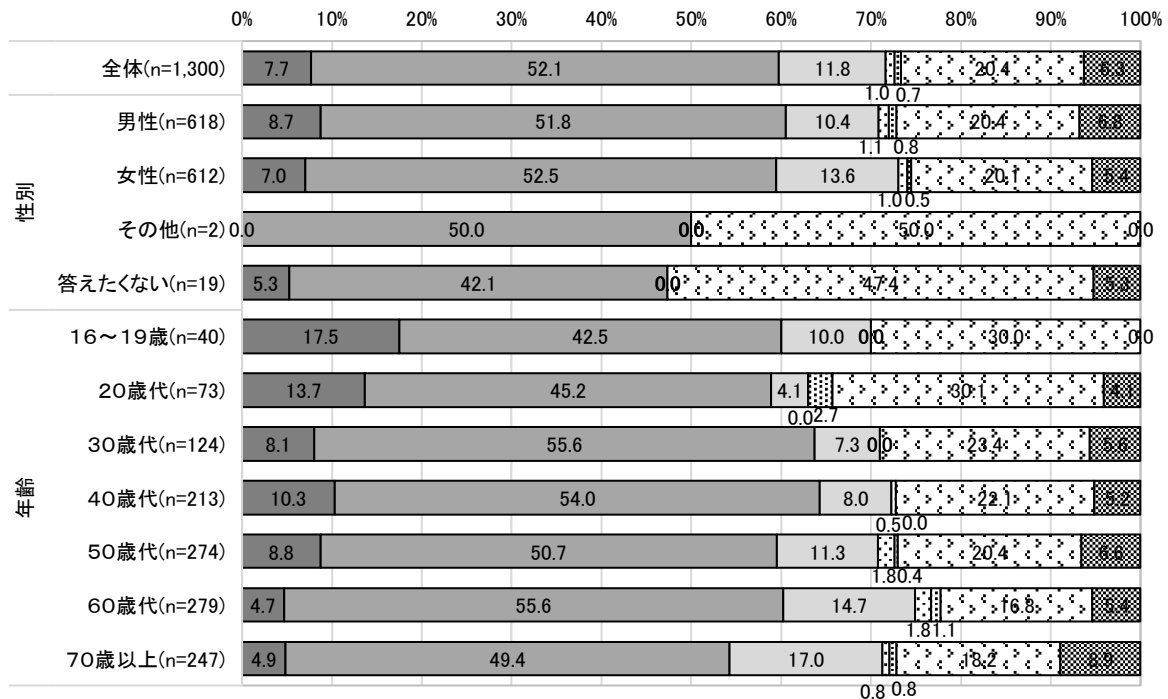


「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」が52.1%と約5割で最も多い。次に、「わからない」(20.4%)、「親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない」(11.8%)と続いている。

前回と比較すると、「賛成し、協力する」はやや高くなっている。一方、「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」、「親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない」は、やや低くなっている。

性別でみると、男女の差は、大きくないといえる。

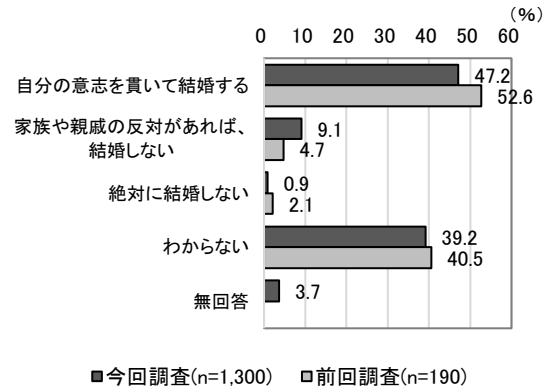
年代別でみると、「賛成し、協力する」、「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」の合計は、60歳代以下では約6割となり、70歳以上では約5割となる。



- 1. 賛成し、協力する
- 2. 子どもを尊重する。親が口出しすべきことではない
- 3. 親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない
- 4. 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- 5. 絶対に結婚を認めない
- 6. わからない
- 無回答

問 26 あなた自身が同和地区の人と恋愛し、結婚しようとしていると仮定し、家族や親戚から強い反対を受けた場合、あなたはどのようにしますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=190)
	回答数	割合	
自分の意志を貫いて結婚する	613	47.2	※52.6
家族や親戚の反対があれば、結婚しない	118	9.1	4.7
絶対に結婚しない	12	0.9	2.1
わからない	509	39.2	40.5
無回答	48	3.7	-
合計	1,300	100.0	-



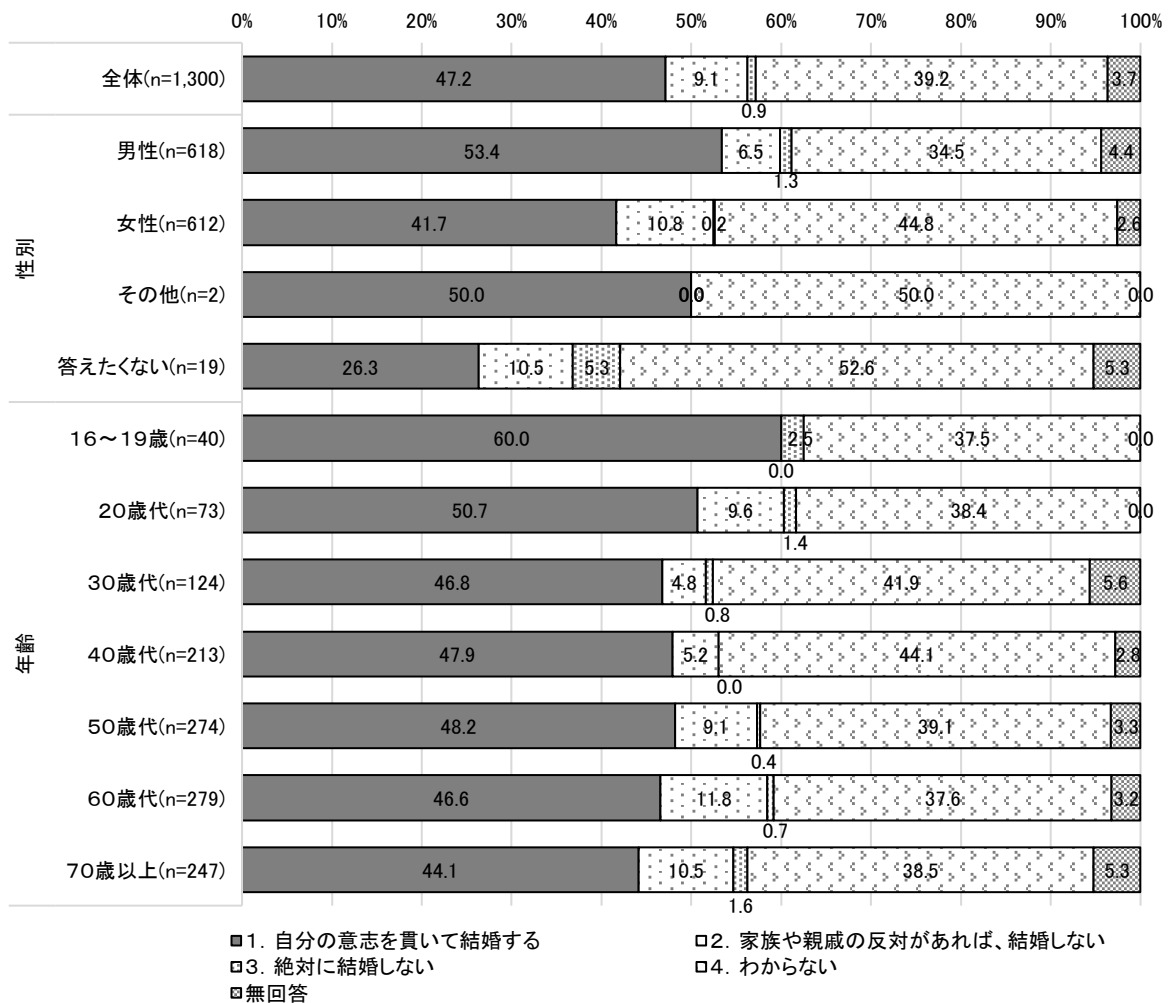
※前回の選択肢、「自分の意志を貫いて結婚する」、「自親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意志を貫いて結婚する」の合計値

「自分の意志を貫いて結婚する」が47.2%と約5割で最も多い。次に、「わからない」(39.2%)、「家族や親戚の反対があれば、結婚しない」(9.1%)と続いている。

前回と比較すると、「自分の意志を貫いて結婚する」はやや低くなり、「家族や親戚の反対があれば、結婚しない」は、やや高くなっている。

性別でみると、「自分の意志を貫いて結婚する」は、男性では53.4%、女性では41.7%となる。

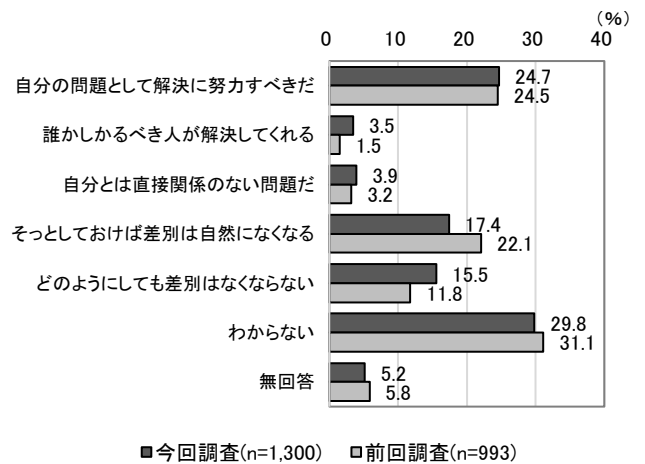
年代別でみると、「自分の意志を貫いて結婚する」は、16～19歳で6割、20歳代から60歳代で約5割、70歳以上で約4割となる。



問 27 次の設問にお答えください。

(1) 同和問題の解決に対するあなたの考えに近いものはどれですか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
自分の問題として解決に努力すべきだ	321	24.7	24.5
誰かしかるべき人が解決してくれる	45	3.5	1.5
自分とは直接関係のない問題だ	51	3.9	3.2
そっとしておけば差別は自然になくなる	226	17.4	22.1
どのようにしても差別はなくなる	202	15.5	11.8
わからない	388	29.8	31.1
無回答	67	5.2	5.8
合計	1,300	100.0	100.0

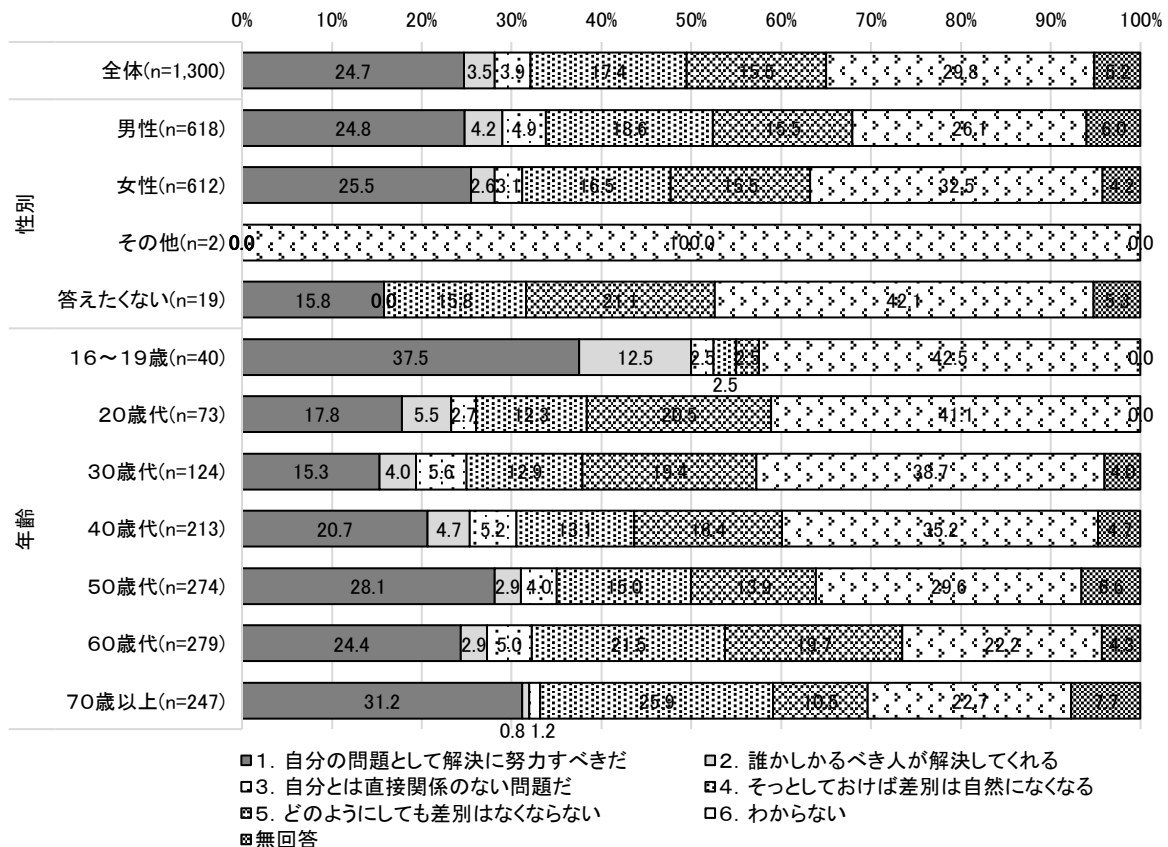


「わからない」が29.8%、「自分の問題として解決に努力すべきだ」が24.7%と2項目が多くなる。次に、「そっとしておけば差別は自然になくなる」(17.4%)、「どのようにしても差別はなくなる」(15.5%)と続いている。

前回と比較すると、「そっとしておけば差別は自然になくなる」、「わからない」は、やや低くなっている。一方、「どのようにしても差別はなくなる」はやや高くなっている。

性別でみると、「わからない」は、女性が男性よりもやや高い回答割合となっている。

年代別でみると、「わからない」は、40歳代以下では約4割、50歳代で約3割、60歳代以上で約2割となる。「自分の問題として解決に努力すべきだ」は、16~19歳で約4割、20歳代から40歳代、60歳代で約2割、50歳代、70歳以上で約3割となる。



(2) あなたは、同和問題を解決するために、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

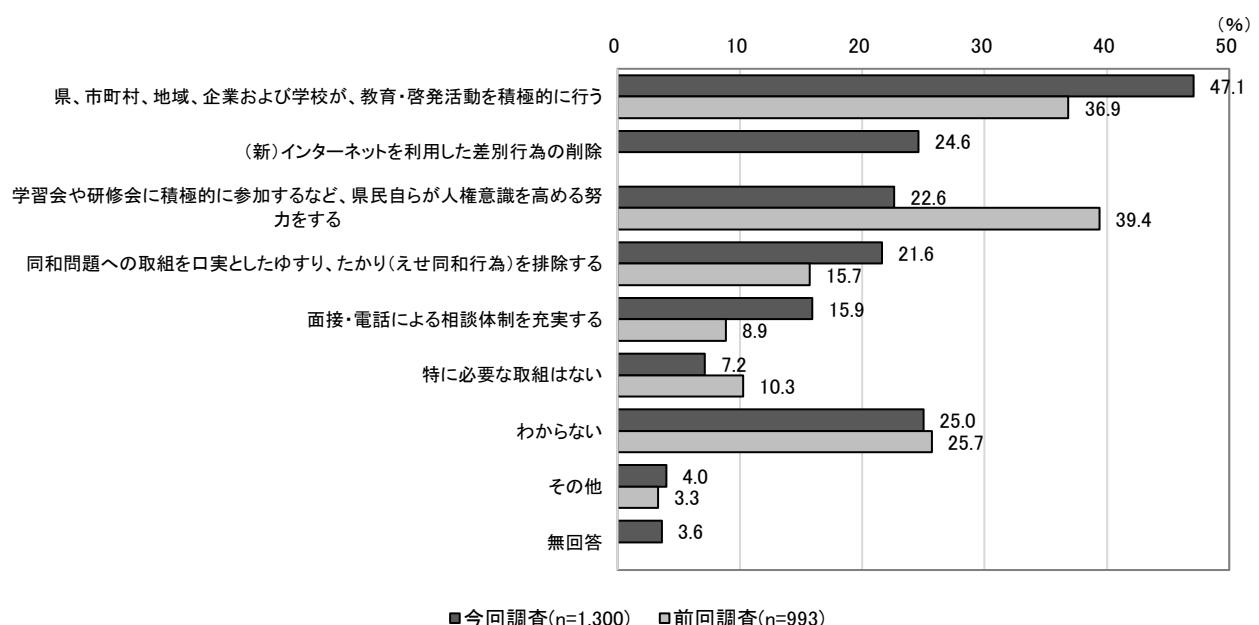
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う	612	47.1	36.9
学習会や研修会に積極的に参加するなど、県民自らが人権意識を高める努力をする	294	22.6	39.4
面接・電話による相談体制を充実する	207	15.9	8.9
同和问题への取組を口実としたゆすり、たかり（えせ同和行為）を排除する	281	21.6	15.7
インターネットを利用した差別行為の削除 ※（新）	320	24.6	-
特に必要な取組はない	93	7.2	10.3
わからない	325	25.0	25.7
その他	52	4.0	3.3
無回答	47	3.6	-
対象	1,300	-	-

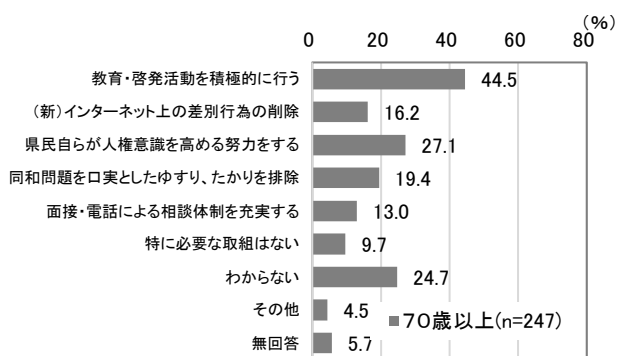
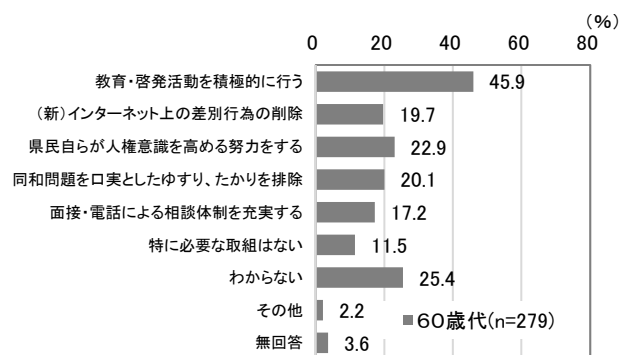
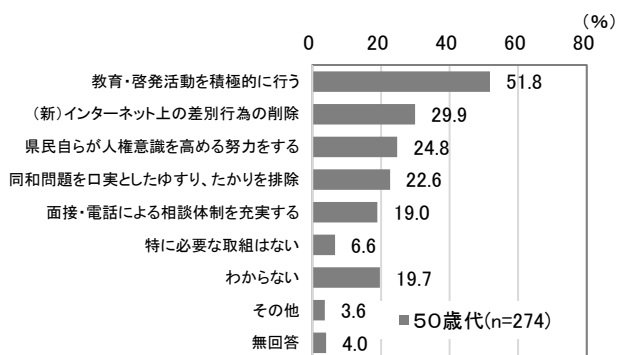
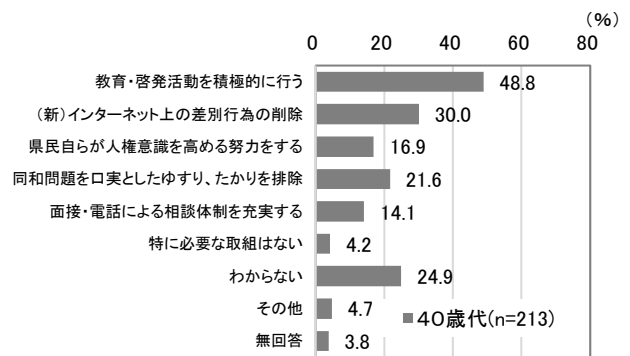
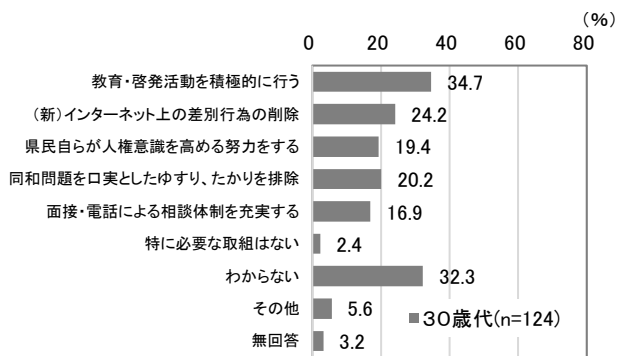
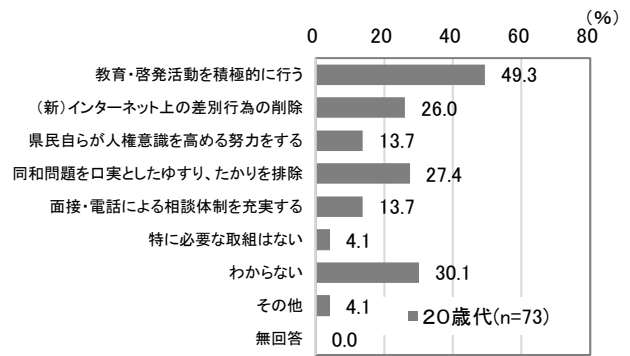
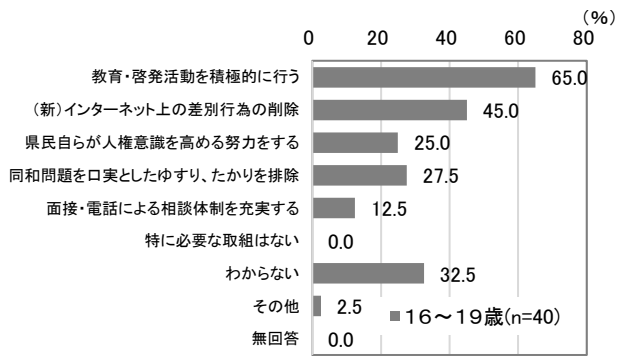
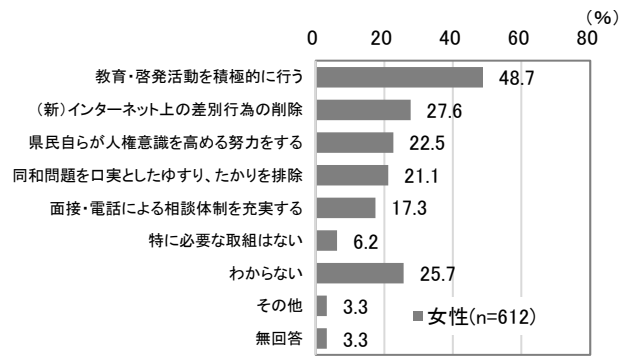
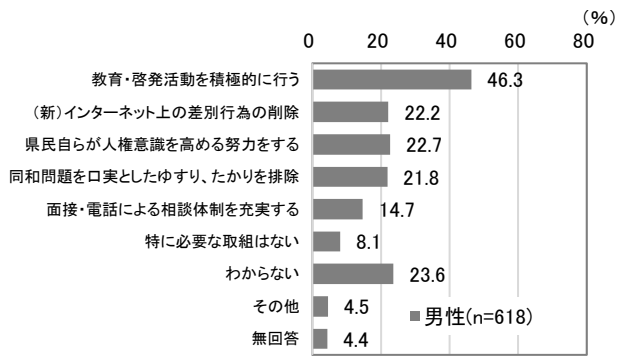
「県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う」が47.1%と約5割で最も多い。次に、「わからない」(25.0%)、「インターネットを利用した差別行為の削除」(24.6%)、「学習会や研修会に積極的に参加するなど、県民自らが人権意識を高める努力をする」(22.6%)、「同和问题への取組を口実としたゆすり、たかり（えせ同和行為）を排除する」(21.6%)と続いている。

前回と比較すると、「県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う」は、10.2ポイント高くなっている。一方、「学習会や研修会に積極的に参加するなど、県民自らが人権意識を高める努力をする」は16.8ポイント低くなっている。

性別でみると、「県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う」、「インターネットを利用した差別行為の削除」、「面接・電話による相談体制を充実する」は、女性が男性よりもやや高い回答割合となっている。

年代別でみると、いずれの年代も「県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う」が最も高い回答割合となっている。特に、16～19歳と50歳代では、5割を超えている。一方、「わからない」は、30歳代以下で3割を超えている。





問 28 あなたは、人権啓発を推進するために、県民に対してどのような啓発広報活動が効果的だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

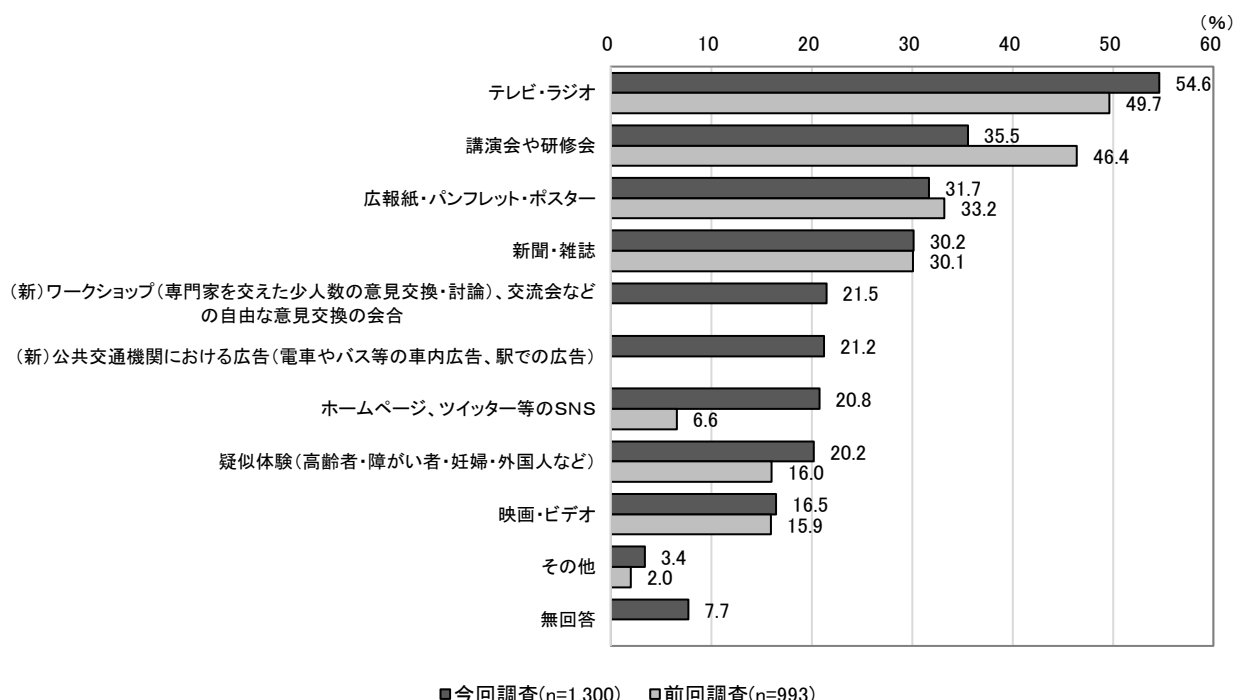
選択肢	今回調査		前回調査 (n=993)
	回答数	割合	
講演会や研修会	462	35.5	46.4
ワークショップ（専門家を交えた少人数の意見交換・討論）、交流会などの自由な意見交換の会合 ※（新）	279	21.5	-
広報紙・パンフレット・ポスター	412	31.7	33.2
公共交通機関における広告（電車やバス等の車内広告、駅での広告） ※（新）	276	21.2	-
テレビ・ラジオ	710	54.6	49.7
映画・ビデオ	214	16.5	15.9
新聞・雑誌	392	30.2	30.1
疑似体験（高齢者・障がい者・妊婦・外国人など）	263	20.2	16.0
ホームページ、ツイッター等のSNS	270	20.8	6.6
その他	44	3.4	2.0
無回答	100	7.7	-
対象	1,300	-	-

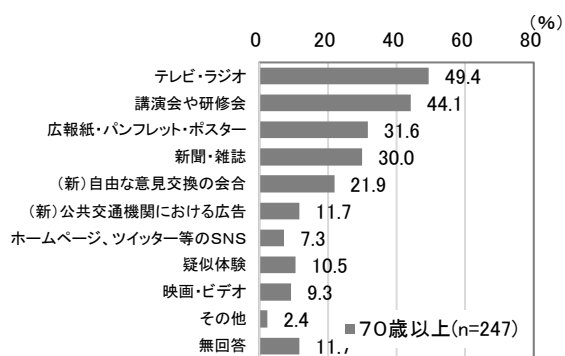
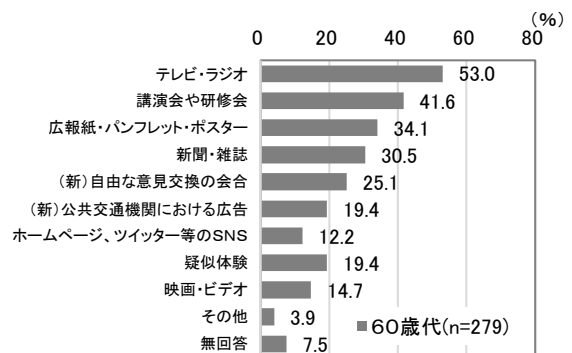
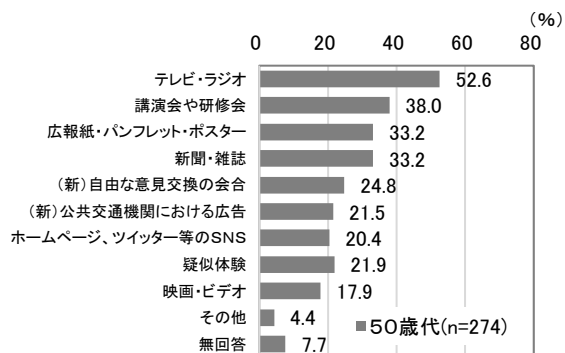
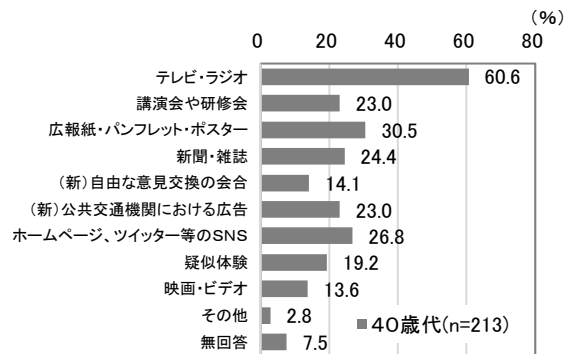
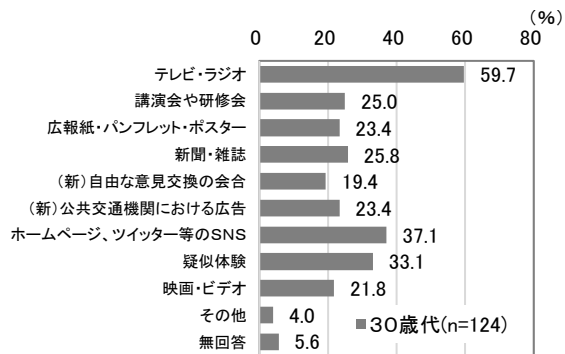
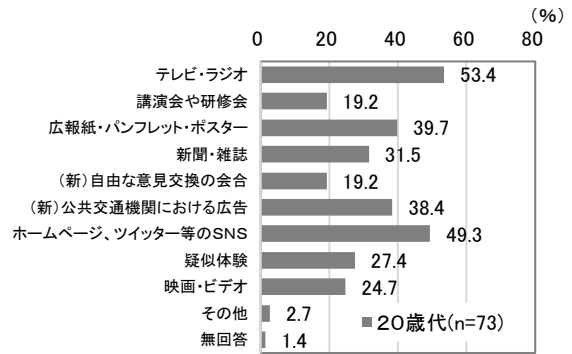
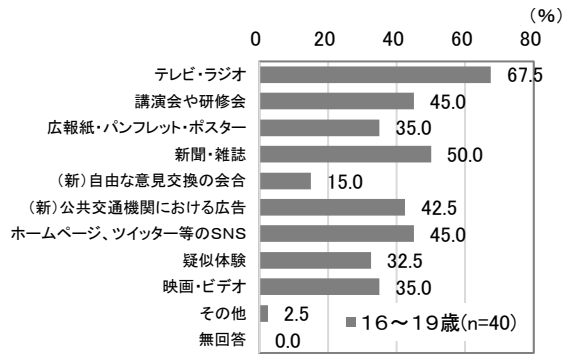
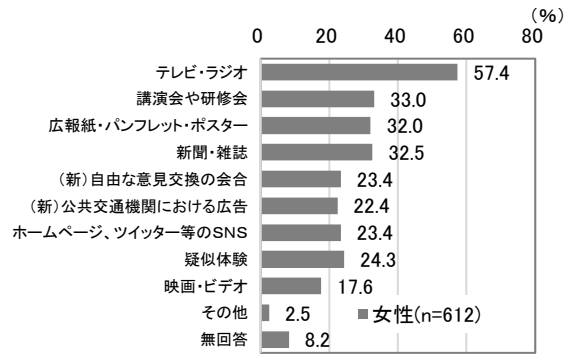
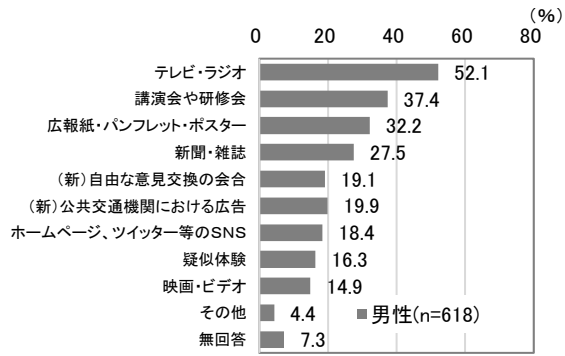
「テレビ・ラジオ」が54.6%と約5割で最も多い。次に、「講演会や研修会」（35.5%）、「広報紙・パンフレット・ポスター」（31.7%）、「新聞・雑誌」（30.2%）と続いている。

前回と比較すると、「講演会や研修会」は、10.9ポイント低くなっている。一方、「ホームページ、ツイッター等のSNS」は、14.2ポイント高くなっている。

性別でみると、「テレビ・ラジオ」、「新聞・雑誌」は、女性が男性よりも高い回答割合となっている。一方、「講演会や研修会」は、男性が女性よりも高い回答割合となっている。

年代別でみると、いずれの年代も、「テレビ・ラジオ」が最も高い回答割合となっている。特に、16～19歳、40歳代で6割を超えている。一方、「ホームページ、ツイッター等のSNS」は、20歳代以下で、約5割と、他の年代よりも高い回答割合となっている。また、「講演会や研修会」は、20歳代から40歳代で、3割に満たない回答となり、他の年代よりも低い回答割合となっている。





資 料 編

問1 あなたは「人権」ということについて、どのようなイメージ(印象、感想)を持っていますか。それぞれについてあなたの考えに近いものはどれですか。

(1)「人権」に対するイメージについて、自分の思いが一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	合計	う重要だと思	少し重要だと思	どちらともいえない	いだあまり重要	わな重要だと思
全体		1,300	1,050	176	51	11	7	5
		100.0	80.8	13.5	3.9	0.8	0.5	0.4
性別	男性	618	79.8	13.6	4.5	1.1	0.6	0.3
	女性	612	81.9	13.4	3.4	0.5	0.3	0.5
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	73.7	15.8	0.0	5.3	5.3	0.0
	無回答	49	81.6	14.3	4.1	0.0	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	92.5	5.0	0.0	2.5	0.0	0.0
	20歳代	73	79.5	15.1	4.1	1.4	0.0	0.0
	30歳代	124	81.5	11.3	4.8	0.8	1.6	0.0
	40歳代	213	78.4	16.9	3.8	0.5	0.5	0.0
	50歳代	274	79.6	15.7	3.6	0.7	0.4	0.0
	60歳代	279	83.2	9.3	5.0	1.1	0.4	1.1
	70歳以上	247	78.9	15.4	3.2	0.8	0.8	0.8
	無回答	50	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	83.3	13.3	3.3	0.0	0.0	0.0
	自営業	120	80.0	11.7	5.0	2.5	0.8	0.0
	専門職	59	89.8	6.8	3.4	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業	33	78.8	18.2	3.0	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	77.3	16.5	4.3	1.2	0.6	0.0
	公務員	53	90.6	7.5	0.0	0.0	1.9	0.0
	学生	47	91.5	6.4	0.0	2.1	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	79.8	15.5	3.3	0.5	0.5	0.5
	家事専業	115	81.7	10.4	4.3	0.9	1.7	0.9
	無職	158	77.2	16.5	4.4	0.6	0.0	1.3
	その他	36	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	56	83.9	10.7	3.6	0.0	0.0	1.8

(2)「人権」と自分との関係について、自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	関係が深い と思う	少し関係が あると思う	どちらとも いえない	あまり関係 がないと思 う	まったく関係 がないと思 う	無回 答
全体		1,300	518	397	233	129	14	9
		100.0	39.8	30.5	17.9	9.9	1.1	0.7
性別	男性	618	41.7	26.7	17.8	11.7	1.3	0.8
	女性	612	39.4	33.0	17.6	8.5	0.8	0.7
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	21.1	36.8	21.1	15.8	5.3	0.0
	無回答	49	26.5	46.9	22.4	4.1	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	52.5	22.5	17.5	5.0	2.5	0.0
	20歳代	73	32.9	49.3	12.3	5.5	0.0	0.0
	30歳代	124	40.3	27.4	19.4	10.5	1.6	0.8
	40歳代	213	32.9	33.8	22.1	10.8	0.5	0.0
	50歳代	274	44.2	25.9	19.3	8.8	1.5	0.4
	60歳代	279	38.0	31.2	18.3	9.0	2.2	1.4
	70歳以上	247	45.3	26.7	12.1	14.6	0.0	1.2
	無回答	50	28.0	44.0	24.0	4.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	40.0	36.7	16.7	3.3	3.3	0.0
	自営業	120	43.3	27.5	16.7	10.8	0.8	0.8
	専門職	59	47.5	40.7	8.5	3.4	0.0	0.0
	商工サービス業	33	39.4	30.3	21.2	9.1	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの 役員	28	39.3	39.3	10.7	10.7	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	322	31.7	32.9	20.8	12.1	1.6	0.9
	公務員	53	60.4	22.6	7.5	7.5	1.9	0.0
	学生	47	51.1	29.8	12.8	4.3	2.1	0.0
	パート、アルバイト	213	34.7	31.9	22.1	9.9	0.9	0.5
	家事専業	115	43.5	27.8	17.4	9.6	0.9	0.9
	無職	158	44.9	22.8	15.2	15.2	0.6	1.3
	その他	36	50.0	19.4	22.2	8.3	0.0	0.0
	無回答	56	33.9	39.3	21.4	3.6	0.0	1.8

問2 日本の社会では、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、性的少数者などの差別をはじめさまざまな人権問題があります。

(1)あなたは、人権問題に関心を持っていますか。自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答
全体		1,300	601	530	144	20	5
		100.0	46.2	40.8	11.1	1.5	0.4
性別	男性	618	45.0	40.0	12.6	1.9	0.5
	女性	612	48.4	40.8	9.5	1.0	0.3
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	42.1	31.6	15.8	10.5	0.0
	無回答	49	36.7	53.1	10.2	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	37.5	37.5	20.0	5.0	0.0
	20歳代	73	45.2	34.2	19.2	1.4	0.0
	30歳代	124	43.5	38.7	14.5	3.2	0.0
	40歳代	213	39.9	45.5	13.1	1.4	0.0
	50歳代	274	47.4	41.2	10.2	1.1	0.0
	60歳代	279	46.6	43.4	8.6	1.1	0.4
	70歳以上	247	54.7	34.4	7.7	1.6	1.6
	無回答	50	38.0	52.0	10.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0
	自営業	120	40.8	50.0	8.3	0.8	0.0
	専門職	59	57.6	33.9	8.5	0.0	0.0
	商工サービス業	33	48.5	42.4	9.1	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	53.6	35.7	10.7	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	37.9	42.9	17.4	1.9	0.0
	公務員	53	66.0	24.5	5.7	3.8	0.0
	学生	47	42.6	38.3	14.9	4.3	0.0
	パート、アルバイト	213	44.6	45.5	8.5	1.4	0.0
	家事専業	115	54.8	32.2	11.3	1.7	0.0
	無職	158	53.8	32.9	8.9	1.9	2.5
	その他	36	38.9	52.8	5.6	2.8	0.0
	無回答	56	41.1	48.2	8.9	0.0	1.8

【(1)で「1 関心がある」「2 少し関心がある」と答えた方に伺います。】

(2)関心を持ったきっかけはどのようなものでしたか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	学校における人権教育	地域(公民館や市町村等)の講演会や学習会	職場の講演会や学習会	法律の施行	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う差別や誹謗中傷を扱った報道	新聞・テレビ・インターネット等による差別や偏見	自分や身の回りの人への人権侵害を感じる事象	その他	無回答
全体		1,131	404	160	144	277	724	809	241	71	6
		-	35.7	14.1	12.7	24.5	64.0	71.5	21.3	6.3	0.5
性別	男性	525	34.5	16.8	13.3	25.5	63.2	69.7	18.5	8.0	0.4
	女性	546	37.2	12.1	11.7	23.4	65.0	73.3	24.5	4.9	0.7
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0
	答えたくない	14	28.6	0.0	28.6	35.7	50.0	71.4	7.1	0.0	0.0
	無回答	44	36.4	13.6	13.6	22.7	65.9	70.5	18.2	4.5	0.0
年齢	16～19歳	30	73.3	6.7	0.0	10.0	63.3	53.3	20.0	6.7	3.3
	20歳代	58	50.0	0.0	3.4	8.6	56.9	67.2	24.1	3.4	0.0
	30歳代	102	44.1	8.8	14.7	23.5	64.7	70.6	27.5	9.8	0.0
	40歳代	182	35.2	7.7	14.8	17.6	64.3	68.1	22.0	4.9	0.0
	50歳代	243	37.9	10.7	15.2	25.5	65.4	70.4	27.6	6.6	0.4
	60歳代	251	30.3	19.5	15.9	27.1	64.1	78.9	19.9	6.4	0.8
	70歳以上	220	27.3	24.5	7.7	33.6	63.6	72.3	12.7	5.9	0.9
	無回答	45	35.6	13.3	13.3	20.0	64.4	66.7	17.8	6.7	0.0
職業	農林漁業	55	27.3	41.8	10.9	34.5	61.8	67.3	29.1	5.5	0.0
	自営業	109	30.3	15.6	3.7	23.9	66.1	67.9	23.9	7.3	0.0
	専門職	54	38.9	9.3	24.1	22.2	64.8	70.4	24.1	14.8	0.0
	商工サービス業	30	30.0	0.0	10.0	40.0	70.0	70.0	13.3	10.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	25	28.0	4.0	12.0	24.0	40.0	64.0	16.0	12.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	260	33.1	10.0	13.1	21.5	63.8	69.2	18.1	5.8	0.0
	公務員	48	66.7	8.3	41.7	37.5	68.8	70.8	18.8	10.4	0.0
	学生	38	78.9	5.3	0.0	7.9	57.9	57.9	18.4	2.6	2.6
	パート、アルバイト	192	37.0	16.1	14.1	22.4	65.6	74.5	25.0	3.6	1.0
	家事専業	100	32.0	17.0	12.0	27.0	66.0	79.0	23.0	6.0	2.0
	無職	137	28.5	17.5	8.0	28.5	64.2	75.9	14.6	3.6	0.0
	その他	33	27.3	6.1	15.2	18.2	54.5	78.8	39.4	15.2	3.0
無回答	50	40.0	16.0	12.0	20.0	66.0	70.0	22.0	4.0	0.0	

問3 あなたは、最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

(単位:人、%)

		合計	ある	ない	無回答
全体		1,300	222	1,067	11
		100.0	17.1	82.1	0.8
性別	男性	618	12.3	86.7	1.0
	女性	612	21.6	77.8	0.7
	その他	2	0.0	50.0	50.0
	答えたくない	19	42.1	57.9	0.0
	無回答	49	12.2	87.8	0.0
年齢	16～19歳	40	12.5	87.5	0.0
	20歳代	73	27.4	69.9	2.7
	30歳代	124	26.6	72.6	0.8
	40歳代	213	19.7	79.8	0.5
	50歳代	274	17.5	82.5	0.0
	60歳代	279	17.2	82.4	0.4
	70歳以上	247	8.1	89.5	2.4
	無回答	50	12.0	88.0	0.0
職業	農林漁業	60	21.7	78.3	0.0
	自営業	120	11.7	87.5	0.8
	専門職	59	18.6	79.7	1.7
	商工サービス業	33	18.2	81.8	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	10.7	89.3	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	19.3	80.1	0.6
	公務員	53	15.1	84.9	0.0
	学生	47	10.6	89.4	0.0
	パート、アルバイト	213	20.7	79.3	0.0
	家事専業	115	15.7	82.6	1.7
	無職	158	12.0	85.4	2.5
	その他	36	33.3	66.7	0.0
	無回答	56	12.5	85.7	1.8

【問3で「1 ある」と答えた方のみ伺います。】

問4 最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことについて、お答えください。

(1)その人権侵害はどのようなものでしたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	悪口・噂	無視 仲間はずし・	プライバシー の侵害	差別待遇	暴力・脅迫・強 要・DV	虐待	セクシュアル・ ハラスメント	パワー・ハラス メント	マタニティ・ハ ラスメント	その他	無回 答
全体		222	97	52	48	54	23	6	23	102	6	23	2
		-	43.7	23.4	21.6	24.3	10.4	2.7	10.4	45.9	2.7	10.4	0.9
性別	男性	76	39.5	28.9	15.8	31.6	10.5	2.6	2.6	44.7	1.3	11.8	2.6
	女性	132	44.7	18.9	21.2	20.5	10.6	2.3	15.2	44.7	3.8	9.8	0.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	8	37.5	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	62.5	0.0	12.5	0.0
	無回答	6	83.3	33.3	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
年齢	16～19歳	5	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	20歳代	20	50.0	5.0	25.0	30.0	10.0	5.0	35.0	50.0	5.0	5.0	0.0
	30歳代	33	27.3	21.2	24.2	21.2	15.2	0.0	21.2	51.5	9.1	12.1	0.0
	40歳代	42	35.7	11.9	21.4	31.0	7.1	0.0	14.3	57.1	2.4	14.3	0.0
	50歳代	48	64.6	35.4	20.8	16.7	10.4	4.2	4.2	47.9	0.0	6.3	0.0
	60歳代	48	35.4	29.2	12.5	27.1	8.3	4.2	2.1	43.8	2.1	10.4	2.1
	70歳以上	20	40.0	25.0	20.0	25.0	15.0	5.0	0.0	10.0	0.0	15.0	5.0
	無回答	6	83.3	33.3	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	13	30.8	30.8	23.1	23.1	15.4	0.0	0.0	38.5	0.0	15.4	0.0
	自営業	14	42.9	14.3	35.7	35.7	21.4	0.0	28.6	28.6	7.1	14.3	0.0
	専門職	11	45.5	27.3	18.2	27.3	27.3	9.1	9.1	27.3	0.0	9.1	9.1
	商工サービス業	6	50.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの 役員	3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	62	40.3	21.0	16.1	19.4	1.6	0.0	4.8	53.2	3.2	6.5	0.0
	公務員	8	37.5	12.5	0.0	37.5	25.0	0.0	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0
	学生	5	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	パート、アルバイト	44	52.3	18.2	25.0	18.2	15.9	4.5	15.9	47.7	0.0	11.4	0.0
	家事専業	18	38.9	22.2	27.8	27.8	5.6	0.0	11.1	44.4	11.1	0.0	0.0
	無職	19	31.6	36.8	10.5	42.1	10.5	10.5	5.3	26.3	0.0	21.1	5.3
	その他	12	50.0	25.0	16.7	33.3	8.3	8.3	33.3	58.3	8.3	8.3	0.0
	無回答	7	71.4	28.6	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0

(2)その人権侵害はどこでありましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	学校	職場	家庭内	地域社会	インターネット	その他	無回答
全体		222	13	150	38	70	12	9	1
		-	5.9	67.6	17.1	31.5	5.4	4.1	0.5
性別	男性	76	6.6	59.2	7.9	36.8	3.9	7.9	0.0
	女性	132	5.3	71.2	21.2	30.3	5.3	2.3	0.8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	8	0.0	75.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
	無回答	6	16.7	83.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
年齢	16～19歳	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	20	5.0	80.0	10.0	5.0	10.0	15.0	0.0
	30歳代	33	3.0	78.8	12.1	24.2	6.1	3.0	0.0
	40歳代	42	4.8	73.8	21.4	33.3	4.8	4.8	0.0
	50歳代	48	6.3	75.0	20.8	27.1	6.3	0.0	2.1
	60歳代	48	4.2	68.8	14.6	31.3	2.1	6.3	0.0
	70歳以上	20	0.0	10.0	20.0	90.0	5.0	0.0	0.0
	無回答	6	16.7	83.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
職業	農林漁業	13	7.7	38.5	23.1	46.2	0.0	7.7	7.7
	自営業	14	0.0	35.7	35.7	50.0	14.3	14.3	0.0
	専門職	11	0.0	81.8	18.2	18.2	0.0	9.1	0.0
	商工サービス業	6	0.0	83.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	3	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	62	4.8	80.6	9.7	19.4	1.6	1.6	0.0
	公務員	8	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	学生	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト	44	4.5	77.3	15.9	27.3	4.5	4.5	0.0
	家事専業	18	11.1	55.6	27.8	44.4	11.1	0.0	0.0
	無職	19	5.3	42.1	15.8	57.9	10.5	5.3	0.0
	その他	12	0.0	75.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0
無回答	7	14.3	85.7	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	

(3) 人権侵害を受けたときあなたはどのように対応しましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	相手に抗議し話し合った。	誰か、または相談機関に相談した。	黙って、何もせず我慢した。	その他	無回答
全体		222	48	73	136	21	1
		-	21.6	32.9	61.3	9.5	0.5
性別	男性	76	27.6	22.4	59.2	9.2	1.3
	女性	132	19.7	38.6	62.9	7.6	0.0
	その他	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	8	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0
	無回答	6	0.0	50.0	83.3	33.3	0.0
年齢	16～19歳	5	20.0	60.0	60.0	0.0	0.0
	20歳代	20	30.0	30.0	60.0	5.0	0.0
	30歳代	33	24.2	33.3	51.5	12.1	0.0
	40歳代	42	31.0	45.2	61.9	7.1	0.0
	50歳代	48	14.6	27.1	60.4	14.6	0.0
	60歳代	48	18.8	27.1	66.7	4.2	2.1
	70歳以上	20	20.0	25.0	60.0	10.0	0.0
	無回答	6	0.0	50.0	83.3	33.3	0.0
職業	農林漁業	13	15.4	38.5	61.5	0.0	0.0
	自営業	14	28.6	21.4	85.7	0.0	0.0
	専門職	11	36.4	63.6	27.3	9.1	0.0
	商工サービス業	6	16.7	33.3	66.7	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	62	29.0	29.0	56.5	16.1	0.0
	公務員	8	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	学生	5	20.0	60.0	60.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト	44	11.4	31.8	70.5	6.8	0.0
	家事専業	18	5.6	44.4	72.2	0.0	0.0
	無職	19	21.1	21.1	57.9	5.3	0.0
	その他	12	16.7	25.0	50.0	16.7	8.3
	無回答	7	14.3	42.9	71.4	28.6	0.0

【(3)で「2 誰か、または相談機関に相談した」と答えた人に伺います。】

(4)(3)で相談した人、または相談機関をお答えください。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	家族	友人・知人	学校の先生	職場の上司・同僚	弁護士	公的機関(長野県の機関、市町村の機関、法務局・人権擁護委員等)	警察	体 NPO法人等の民間団	その他
全体		73	39	39	4	36	6	11	4	2	4
		-	53.4	53.4	5.5	49.3	8.2	15.1	5.5	2.7	5.5
性別	男性	17	64.7	47.1	11.8	52.9	0.0	17.6	11.8	0.0	5.9
	女性	51	49.0	56.9	2.0	49.0	9.8	15.7	3.9	3.9	3.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	3	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
年齢	16~19歳	3	66.7	33.3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	20歳代	6	66.7	66.7	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0
	30歳代	11	63.6	54.5	0.0	54.5	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0
	40歳代	19	42.1	47.4	0.0	68.4	10.5	5.3	5.3	0.0	5.3
	50歳代	13	61.5	46.2	0.0	69.2	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0
	60歳代	13	46.2	76.9	0.0	30.8	0.0	15.4	7.7	0.0	7.7
	70歳以上	5	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	無回答	3	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
職業	農林漁業	5	80.0	80.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	自営業	3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	専門職	7	28.6	71.4	0.0	42.9	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0
	商工サービス業	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	18	61.1	50.0	0.0	55.6	16.7	11.1	0.0	5.6	0.0
	公務員	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	学生	3	66.7	33.3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	パート、アルバイト	14	42.9	50.0	0.0	50.0	14.3	14.3	7.1	0.0	7.1
	家事専業	8	62.5	62.5	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0
	無職	4	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	その他	3	100.0	100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	無回答	3	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

問5 あなたは、今の長野県は「人権が尊重される県」になっていると思いますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	そう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そうは思わない	無回答
全体		1,300	118	239	646	205	64	28
		100.0	9.1	18.4	49.7	15.8	4.9	2.2
性別	男性	618	10.8	20.2	47.1	14.2	5.2	2.4
	女性	612	7.5	16.3	52.6	17.3	4.2	2.0
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	答えたくない	19	0.0	26.3	42.1	15.8	15.8	0.0
	無回答	49	10.2	18.4	49.0	16.3	6.1	0.0
年齢	16～19歳	40	17.5	22.5	55.0	0.0	5.0	0.0
	20歳代	73	4.1	16.4	54.8	19.2	4.1	1.4
	30歳代	124	3.2	13.7	54.0	16.1	10.5	2.4
	40歳代	213	8.5	10.3	50.2	22.5	7.5	0.9
	50歳代	274	5.8	15.0	56.2	18.2	2.9	1.8
	60歳代	279	11.1	22.2	46.6	12.5	4.7	2.9
	70歳以上	247	13.8	27.1	40.9	12.6	2.0	3.6
	無回答	50	10.0	18.0	50.0	14.0	8.0	0.0
職業	農林漁業	60	15.0	31.7	43.3	6.7	3.3	0.0
	自営業	120	10.0	20.0	47.5	16.7	3.3	2.5
	専門職	59	8.5	16.9	39.0	22.0	6.8	6.8
	商工サービス業	33	9.1	6.1	54.5	27.3	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	7.1	3.6	60.7	21.4	7.1	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	6.5	14.0	56.2	14.6	7.5	1.2
	公務員	53	15.1	17.0	41.5	18.9	7.5	0.0
	学生	47	14.9	23.4	53.2	2.1	4.3	2.1
	パート、アルバイト	213	7.0	17.8	50.7	17.8	4.2	2.3
	家事専業	115	5.2	20.0	55.7	13.9	2.6	2.6
	無職	158	13.9	27.2	38.0	14.6	1.9	4.4
	その他	36	5.6	13.9	44.4	27.8	8.3	0.0
	無回答	56	10.7	16.1	51.8	14.3	5.4	1.8

問6 次のうち見聞きしたことのある県の人権啓発活動はどれですか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	県内プロスポーツと連携した啓発試合	CM	県内プロスポーツチームから任命した人権大使によるテレビ	県人権大使によるポスター・チラシ	テレビ番組・ラジオ番組における啓発	公共交通機関での車内広告	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人権大使・各選手からのビデオメッセージ	長野美術専門学校との連携による人権啓発ポスター制作	どれも知らない	無回答
全体		1,300	78	73	80	633	142	426	32	425	24	
		-	6.0	5.6	6.2	48.7	10.9	32.8	2.5	32.7	1.8	
性別	男性	618	7.1	5.8	5.3	49.2	10.7	28.2	3.1	34.1	1.9	
	女性	612	4.9	5.6	7.4	48.7	11.4	37.1	1.8	31.0	1.8	
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	答えたくない	19	0.0	0.0	5.3	31.6	0.0	21.1	0.0	47.4	0.0	
	無回答	49	8.2	6.1	2.0	51.0	12.2	42.9	4.1	26.5	2.0	
年齢	16～19歳	40	5.0	10.0	10.0	17.5	22.5	20.0	5.0	50.0	2.5	
	20歳代	73	2.7	5.5	6.8	24.7	20.5	20.5	0.0	53.4	0.0	
	30歳代	124	8.9	4.0	5.6	40.3	12.1	30.6	0.8	37.9	0.8	
	40歳代	213	5.2	5.2	4.7	35.2	9.4	27.7	1.4	41.3	0.0	
	50歳代	274	5.1	5.8	6.2	53.3	12.0	30.7	2.2	32.1	1.8	
	60歳代	279	7.2	6.8	7.9	58.4	11.1	39.8	3.2	24.7	2.5	
	70歳以上	247	5.7	4.5	5.7	60.3	5.3	36.4	3.6	24.3	3.6	
	無回答	50	8.0	6.0	2.0	50.0	12.0	42.0	4.0	28.0	2.0	
職業	農林漁業	60	10.0	8.3	5.0	63.3	5.0	40.0	1.7	26.7	1.7	
	自営業	120	5.0	7.5	4.2	52.5	6.7	35.0	2.5	32.5	3.3	
	専門職	59	8.5	3.4	8.5	47.5	20.3	44.1	3.4	30.5	0.0	
	商工サービス業	33	3.0	0.0	3.0	30.3	18.2	33.3	0.0	42.4	3.0	
	民間企業・各種団体などの役員	28	3.6	3.6	3.6	50.0	3.6	25.0	0.0	32.1	0.0	
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	5.9	5.9	6.2	39.1	11.5	27.3	1.2	42.2	0.9	
	公務員	53	7.5	7.5	9.4	58.5	17.0	30.2	3.8	24.5	0.0	
	学生	47	6.4	10.6	14.9	23.4	27.7	21.3	4.3	40.4	2.1	
	パート、アルバイト	213	6.6	4.2	3.8	51.6	10.3	34.7	2.3	27.7	1.9	
	家事専業	115	6.1	6.1	8.7	51.3	7.0	38.3	0.9	30.4	1.7	
	無職	158	3.8	2.5	4.4	60.1	7.0	30.4	4.4	25.9	3.8	
	その他	36	5.6	13.9	16.7	52.8	13.9	36.1	8.3	33.3	0.0	
	無回答	56	7.1	5.4	3.6	51.8	12.5	41.1	3.6	25.0	3.6	

問7 次のうち、見聞きしたことのある相談窓口はありますか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	長野県人権啓発センター	長野県性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」	長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」	長野県男女共同参画センター「あいらんど」	みんなの人権110番(全国共通ダイヤル)	子どもの人権110番(全国共通ダイヤル)	子ども支援センター	女性の人権ホットライン(全国共通ダイヤル)	女性相談センター	外国語人権相談ダイヤル(全国共通ダイヤル)	長野県多文化共生相談センター	障がい者総合支援センター	どれも知らない	無回答
全体		1,300	271	112	285	277	531	383	228	118	62	32	357	314	33	
		-	20.8	8.6	21.9	21.3	40.8	29.5	17.5	9.1	4.8	2.5	27.5	24.2	2.5	
性別	男性	618	22.8	8.1	21.8	20.4	35.9	24.4	9.5	5.8	4.2	2.1	25.6	28.3	2.8	
	女性	612	18.8	9.2	23.0	22.4	46.7	34.8	25.3	12.9	5.2	2.9	28.9	19.0	2.1	
	その他	2	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	答えたくない	19	10.5	5.3	5.3	15.8	31.6	21.1	5.3	0.0	0.0	0.0	31.6	42.1	0.0	
	無回答	49	24.5	10.2	14.3	22.4	32.7	28.6	24.5	6.1	8.2	2.0	32.7	28.6	6.1	
年齢	16～19歳	40	15.0	15.0	15.0	25.0	57.5	37.5	15.0	2.5	2.5	2.5	17.5	20.0	0.0	
	20歳代	73	9.6	12.3	11.0	24.7	39.7	26.0	20.5	6.8	4.1	5.5	24.7	23.3	1.4	
	30歳代	124	14.5	8.9	11.3	23.4	41.1	31.5	20.2	8.9	4.8	4.0	18.5	30.6	0.0	
	40歳代	213	16.0	6.6	15.0	15.5	45.5	25.8	15.0	8.5	1.9	1.9	16.4	27.7	0.0	
	50歳代	274	24.5	7.7	22.3	22.6	47.4	27.7	21.2	8.8	4.4	1.5	31.4	19.3	2.2	
	60歳代	279	24.4	9.7	26.2	22.6	40.5	30.5	17.6	9.7	6.8	3.6	31.5	23.3	3.6	
	70歳以上	247	23.5	7.7	34.0	20.6	29.1	32.4	12.6	11.7	5.3	1.2	34.0	24.3	4.9	
	無回答	50	26.0	10.0	14.0	22.0	32.0	28.0	24.0	6.0	8.0	2.0	32.0	28.0	8.0	
職業	農林漁業	60	26.7	3.3	30.0	20.0	35.0	26.7	8.3	15.0	1.7	3.3	33.3	26.7	3.3	
	自営業	120	13.3	8.3	20.0	20.0	35.8	34.2	11.7	2.5	2.5	0.0	26.7	29.2	1.7	
	専門職	59	22.0	8.5	22.0	20.3	47.5	35.6	33.9	18.6	8.5	8.5	42.4	16.9	1.7	
	商工サービス業	33	15.2	6.1	12.1	27.3	42.4	27.3	18.2	15.2	9.1	6.1	24.2	27.3	3.0	
	民間企業・各種団体などの役員	28	21.4	7.1	28.6	7.1	35.7	17.9	3.6	3.6	0.0	0.0	17.9	32.1	3.6	
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	16.1	6.5	16.8	18.3	34.5	27.6	14.3	4.3	3.1	1.9	23.3	30.1	2.2	
	公務員	53	37.7	18.9	37.7	28.3	64.2	20.8	17.0	17.0	5.7	9.4	26.4	15.1	0.0	
	学生	47	14.9	12.8	14.9	27.7	63.8	40.4	17.0	4.3	2.1	2.1	19.1	12.8	0.0	
	パート、アルバイト	213	23.0	10.8	17.8	21.6	45.1	28.2	21.1	11.3	4.2	1.4	26.8	20.7	1.9	
	家事専業	115	18.3	7.8	33.0	28.7	47.8	36.5	24.3	11.3	6.1	2.6	28.7	14.8	3.5	
	無職	158	25.9	6.3	26.6	19.6	36.1	24.1	12.0	9.5	5.7	0.6	29.1	27.2	4.4	
	その他	36	25.0	16.7	27.8	25.0	36.1	44.4	36.1	22.2	16.7	8.3	44.4	16.7	0.0	
	無回答	56	28.6	10.7	16.1	21.4	33.9	28.6	25.0	7.1	8.9	1.8	30.4	25.0	7.1	

問8 人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの身の回りで起きているものはどれですか。
 あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	女性	子ども	高齢者	障がい者	同和問題	アイヌの人々	外国人	HIV感染者等	ハンセン病問題	刑を終えて出所した人	犯罪被害者等	北朝鮮当局によって拉致された被害者等
全体		1,300	342	255	234	441	153	35	211	49	50	61	51	73
		-	26.3	19.6	18.0	33.9	11.8	2.7	16.2	3.8	3.8	4.7	3.9	5.6
性別	男性	618	17.2	15.9	14.4	30.1	11.8	2.3	15.2	4.2	3.4	4.4	2.8	6.0
	女性	612	35.1	23.5	21.4	37.7	11.9	3.3	16.7	3.4	4.1	4.7	4.9	5.1
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	21.1	21.1	21.1	36.8	0.0	0.0	26.3	0.0	5.3	5.3	0.0	5.3
	無回答	49	34.7	18.4	20.4	34.7	14.3	2.0	20.4	4.1	6.1	8.2	8.2	8.2
年齢	16～19歳	40	15.0	12.5	7.5	42.5	2.5	2.5	25.0	5.0	5.0	10.0	2.5	2.5
	20歳代	73	50.7	24.7	16.4	43.8	4.1	2.7	32.9	4.1	4.1	6.8	9.6	4.1
	30歳代	124	37.1	26.6	19.4	34.7	6.5	0.0	21.0	3.2	3.2	6.5	2.4	0.8
	40歳代	213	23.5	20.2	11.3	28.6	7.5	1.9	12.2	3.3	1.4	3.8	4.7	2.8
	50歳代	274	27.4	19.7	17.9	34.7	11.7	1.1	16.1	3.3	3.6	2.2	2.9	4.4
	60歳代	279	22.9	16.8	19.7	32.3	17.2	5.0	16.1	4.7	4.7	6.1	4.3	9.0
	70歳以上	247	19.4	18.6	23.1	35.2	15.4	4.0	10.9	4.0	5.3	4.0	2.8	8.5
	無回答	50	32.0	18.0	20.0	32.0	14.0	2.0	18.0	2.0	4.0	6.0	6.0	8.0
職業	農林漁業	60	26.7	18.3	23.3	35.0	23.3	3.3	10.0	6.7	6.7	6.7	1.7	6.7
	自営業	120	24.2	15.0	14.2	27.5	10.0	2.5	16.7	2.5	0.0	5.0	5.0	5.0
	専門職	59	39.0	28.8	13.6	40.7	16.9	1.7	18.6	10.2	6.8	5.1	1.7	8.5
	商工サービス業	33	24.2	21.2	18.2	30.3	9.1	0.0	12.1	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	25.0	28.6	21.4	32.1	10.7	0.0	28.6	10.7	3.6	3.6	0.0	10.7
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	20.5	14.9	11.8	27.3	8.4	0.9	13.0	1.9	3.1	2.5	2.8	3.4
	公務員	53	45.3	34.0	30.2	47.2	17.0	3.8	34.0	3.8	1.9	1.9	1.9	1.9
	学生	47	19.1	14.9	10.6	42.6	4.3	2.1	23.4	4.3	6.4	10.6	4.3	4.3
	パート、アルバイト	213	28.2	22.5	17.8	33.8	12.7	3.3	16.4	3.3	4.7	6.1	4.7	4.2
	家事専業	115	33.9	22.6	25.2	36.5	7.8	2.6	11.3	0.9	5.2	5.2	6.1	7.0
	無職	158	19.6	18.4	19.0	38.6	12.7	4.4	11.4	4.4	3.8	3.8	3.8	8.2
	その他	36	30.6	22.2	38.9	52.8	25.0	13.9	38.9	16.7	8.3	13.9	11.1	16.7
無回答	56	33.9	17.9	23.2	30.4	14.3	1.8	19.6	1.8	3.6	5.4	5.4	8.9	

問8 人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの身の回りで起きているものはどれですか。
 あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。（前ページからの続き）

(単位:人、%)

		対象	ホームレス	LGBTQ(※)等の性的少数者	死刑制度	中国帰国者(永住帰国した中国残留邦人等)	人身取引(性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引)	プライバシーの保護に関する問題	東日本大震災等の災害発生に伴う人権問題	新型コロナウイルス感染症に関する人権問題(誹謗中傷・いじめ等)	インターネットによる人権侵害	特になし	無回答
全体		1,300	59	122	18	39	24	250	64	491	396	330	37
		-	4.5	9.4	1.4	3.0	1.8	19.2	4.9	37.8	30.5	25.4	2.8
性別	男性	618	4.9	5.8	1.3	2.6	1.5	18.8	4.7	36.2	29.4	27.0	2.8
	女性	612	4.4	12.7	1.3	3.3	2.0	18.8	4.9	38.6	31.0	24.2	3.3
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	答えたくない	19	5.3	26.3	0.0	5.3	0.0	26.3	10.5	42.1	52.6	31.6	0.0
	無回答	49	2.0	6.1	4.1	4.1	6.1	26.5	6.1	44.9	28.6	16.3	0.0
年齢	16～19歳	40	10.0	22.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	40.0	47.5	25.0	5.0
	20歳代	73	12.3	26.0	0.0	5.5	4.1	21.9	5.5	50.7	52.1	12.3	1.4
	30歳代	124	4.8	21.0	1.6	1.6	0.8	21.0	4.8	40.3	42.7	21.8	1.6
	40歳代	213	3.8	11.3	0.5	1.4	0.9	14.6	5.2	34.3	30.5	33.3	1.4
	50歳代	274	3.3	5.8	1.1	2.6	1.5	19.7	4.4	40.1	32.5	23.7	3.3
	60歳代	279	4.3	6.8	2.9	4.3	2.9	22.9	6.8	38.4	29.0	24.7	3.2
	70歳以上	247	4.0	2.8	0.8	3.6	1.6	17.0	3.6	30.8	15.4	28.3	4.5
	無回答	50	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	26.0	6.0	44.0	26.0	18.0	0.0
職業	農林漁業	60	3.3	5.0	1.7	1.7	1.7	28.3	3.3	40.0	28.3	26.7	0.0
	自営業	120	4.2	10.8	0.8	2.5	0.8	14.2	4.2	38.3	28.3	25.8	2.5
	専門職	59	3.4	16.9	1.7	6.8	3.4	32.2	6.8	55.9	42.4	18.6	0.0
	商工サービス業	33	3.0	15.2	0.0	3.0	0.0	12.1	3.0	36.4	36.4	21.2	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	7.1	10.7	0.0	0.0	3.6	21.4	0.0	39.3	14.3	21.4	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	3.4	7.1	1.2	1.6	1.6	16.1	3.1	35.1	30.7	32.6	2.5
	公務員	53	3.8	13.2	0.0	1.9	0.0	20.8	3.8	47.2	39.6	13.2	1.9
	学生	47	12.8	21.3	0.0	2.1	2.1	10.6	2.1	44.7	46.8	25.5	4.3
	パート、アルバイト	213	4.2	10.8	1.4	3.8	2.8	21.1	6.6	39.0	32.9	22.1	3.8
	家事専業	115	3.5	7.8	0.0	2.6	0.9	19.1	4.3	34.8	24.3	23.5	4.3
	無職	158	5.7	3.8	1.9	3.2	1.3	16.5	8.2	29.1	22.8	29.7	5.1
	その他	36	13.9	19.4	8.3	13.9	5.6	33.3	11.1	41.7	36.1	11.1	0.0
	無回答	56	1.8	5.4	3.6	3.6	3.6	25.0	5.4	39.3	26.8	17.9	1.8

問9 あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	男女の固定的な役割分担意識を他人に押しつけること	職場における差別待遇	配偶者や交際相手からの暴力)	女性に対するハラズメント、マタニティ・ハラズメント、モラル・ハラズメント	売春・買春、女性の働く風俗営業	女性の性を強調した広告、雑誌等	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	599	559	496	723	304	255	97	151	18	21
		-	46.1	43.0	38.2	55.6	23.4	19.6	7.5	11.6	1.4	1.6
性別	男性	618	39.6	38.5	31.7	48.9	22.3	16.3	9.7	14.1	1.5	1.9
	女性	612	52.0	47.4	44.0	61.4	24.8	23.0	5.4	9.3	1.3	1.1
	その他	2	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	42.1	42.1	47.4	68.4	15.8	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0
	無回答	49	55.1	46.9	42.9	61.2	22.4	22.4	4.1	10.2	0.0	4.1
年齢	16～19歳	40	65.0	42.5	20.0	70.0	27.5	20.0	5.0	5.0	0.0	0.0
	20歳代	73	56.2	49.3	43.8	75.3	31.5	23.3	5.5	6.8	0.0	0.0
	30歳代	124	58.1	53.2	47.6	68.5	23.4	16.9	3.2	8.1	0.8	1.6
	40歳代	213	44.1	39.4	38.0	54.9	20.2	10.8	6.6	10.8	2.3	1.4
	50歳代	274	45.3	42.0	42.7	56.9	19.0	21.9	7.7	9.1	1.8	1.5
	60歳代	279	44.8	42.7	37.6	55.6	25.8	22.2	6.5	12.5	1.4	1.1
	70歳以上	247	36.8	40.5	28.7	39.3	25.5	21.5	13.0	18.6	1.2	2.8
	無回答	50	52.0	44.0	46.0	60.0	22.0	22.0	4.0	10.0	0.0	4.0
職業	農林漁業	60	43.3	41.7	35.0	43.3	23.3	16.7	11.7	10.0	1.7	1.7
	自営業	120	41.7	42.5	36.7	40.8	18.3	20.8	6.7	15.8	2.5	1.7
	専門職	59	47.5	44.1	52.5	71.2	35.6	25.4	6.8	10.2	1.7	0.0
	商工サービス業	33	39.4	45.5	33.3	57.6	21.2	18.2	3.0	9.1	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	42.9	32.1	39.3	53.6	14.3	7.1	3.6	7.1	0.0	7.1
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	40.4	42.9	34.2	57.1	18.3	13.7	8.4	12.4	1.2	0.6
	公務員	53	49.1	43.4	45.3	62.3	32.1	28.3	9.4	3.8	3.8	1.9
	学生	47	66.0	42.6	23.4	68.1	31.9	21.3	6.4	6.4	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	49.8	40.8	42.3	62.0	22.5	21.1	6.1	7.5	1.9	1.4
	家事専業	115	52.2	47.8	40.9	58.3	21.7	22.6	7.8	13.0	0.0	3.5
	無職	158	43.7	41.8	34.8	44.3	31.6	22.2	9.5	17.7	1.3	1.9
	その他	36	55.6	52.8	50.0	61.1	30.6	27.8	2.8	13.9	2.8	0.0
	無回答	56	50.0	44.6	41.1	57.1	19.6	21.4	5.4	10.7	0.0	5.4

問 10 あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	「仲間はずし」や「無視」、身体への直接攻撃や相手が嫌がることをしたり、させたりするなど、「いじめを行うこと」	いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること	教師が児童・生徒に対し体罰や暴言を加えること	親が子どもを虐待すること(暴力を振るうなどの身体的虐待、精神的虐待、食事を与えないなどの育児放棄等)	学校や就職先の選択など、子どもの意見を大人が尊重しないこと	児童買春・児童ポルノ等の対象にすること	男女に関わらず性暴力被害を受けること	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	922	847	454	874	285	345	389	38	106	9	13
		-	70.9	65.2	34.9	67.2	21.9	26.5	29.9	2.9	8.2	0.7	1.0
性別	男性	618	66.5	62.0	30.1	62.5	17.0	21.2	21.5	3.4	9.4	0.8	0.8
	女性	612	75.3	67.6	40.0	72.1	25.7	32.0	38.4	2.3	6.9	0.7	1.1
	その他	2	100.0	100.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	68.4	63.2	47.4	63.2	31.6	15.8	26.3	5.3	10.5	0.0	0.0
	無回答	49	71.4	73.5	28.6	67.3	32.7	30.6	30.6	4.1	8.2	0.0	2.0
年齢	16～19歳	40	85.0	85.0	45.0	65.0	37.5	15.0	25.0	0.0	2.5	2.5	0.0
	20歳代	73	80.8	71.2	34.2	71.2	38.4	28.8	42.5	1.4	5.5	0.0	0.0
	30歳代	124	74.2	66.9	44.4	76.6	30.6	33.1	37.9	1.6	4.8	1.6	0.0
	40歳代	213	77.9	66.2	33.8	65.7	18.8	24.9	27.2	1.4	4.2	0.0	0.0
	50歳代	274	73.0	67.5	35.4	69.3	21.9	27.0	31.4	3.3	6.9	1.5	1.1
	60歳代	279	67.4	64.9	35.5	67.7	20.1	29.0	29.0	3.2	11.1	0.4	1.4
	70歳以上	247	59.5	54.3	29.6	59.9	13.0	21.9	24.7	4.9	13.0	0.4	2.0
	無回答	50	72.0	74.0	30.0	68.0	32.0	30.0	30.0	4.0	8.0	0.0	2.0
職業	農林漁業	60	68.3	70.0	20.0	56.7	15.0	16.7	23.3	1.7	15.0	0.0	0.0
	自営業	120	64.2	53.3	30.8	60.0	20.8	24.2	25.0	5.0	7.5	2.5	1.7
	専門職	59	74.6	71.2	52.5	71.2	28.8	39.0	42.4	3.4	3.4	0.0	0.0
	商工サービス業	33	81.8	75.8	33.3	60.6	18.2	24.2	24.2	0.0	3.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	64.3	60.7	25.0	78.6	10.7	14.3	17.9	0.0	10.7	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	72.7	63.7	26.4	68.0	17.7	19.6	23.0	4.0	7.1	0.6	0.0
	公務員	53	84.9	67.9	39.6	77.4	26.4	35.8	30.2	3.8	0.0	1.9	0.0
	学生	47	83.0	85.1	46.8	66.0	38.3	21.3	29.8	0.0	4.3	2.1	0.0
	パート、アルバイト	213	74.2	70.4	43.2	72.8	24.4	34.3	40.4	0.9	8.9	0.5	1.4
	家事専業	115	71.3	61.7	43.5	67.0	20.0	28.7	40.0	1.7	10.4	0.0	3.5
	無職	158	60.8	57.6	33.5	63.3	19.0	29.7	26.6	3.2	10.1	0.6	1.3
	その他	36	58.3	61.1	44.4	66.7	41.7	27.8	33.3	8.3	16.7	0.0	0.0
	無回答	56	71.4	75.0	30.4	66.1	28.6	28.6	30.4	3.6	7.1	0.0	3.6

問 11 あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと	悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと	家庭・病院・施設内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること	高齢者を邪魔者扱いし、意見や行動を尊重しないこと	高齢者の特性(認知症等)に関する理解が不足していること	地域、家族等とのつながりがない 単居老人の孤独死	人権問題は特にない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	354	965	498	380	581	582	39	80	9	13
		-	27.2	74.2	38.3	29.2	44.7	44.8	3.0	6.2	0.7	1.0
性別	男性	618	23.9	73.9	29.6	24.4	41.4	40.0	4.4	6.3	1.1	1.0
	女性	612	30.4	75.2	46.7	33.7	48.9	50.2	1.5	5.6	0.2	1.0
	その他	2	0.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	26.3	47.4	42.1	26.3	31.6	36.8	10.5	10.5	5.3	0.0
	無回答	49	30.6	75.5	38.8	34.7	40.8	40.8	2.0	10.2	0.0	2.0
年齢	16～19歳	40	25.0	57.5	40.0	32.5	35.0	40.0	2.5	7.5	0.0	0.0
	20歳代	73	24.7	71.2	38.4	37.0	39.7	43.8	5.5	5.5	0.0	0.0
	30歳代	124	28.2	68.5	45.2	29.0	46.8	48.4	4.8	8.9	0.8	0.0
	40歳代	213	20.7	73.7	36.2	23.5	38.0	42.3	2.3	7.0	0.5	0.5
	50歳代	274	29.9	79.6	43.4	32.1	52.2	44.9	2.2	6.2	0.4	1.5
	60歳代	279	30.1	78.1	39.4	28.3	48.4	43.7	2.2	3.9	1.1	0.7
	70歳以上	247	26.7	70.4	29.1	27.9	40.5	47.8	4.0	5.7	1.2	2.0
	無回答	50	30.0	76.0	40.0	36.0	42.0	42.0	2.0	10.0	0.0	2.0
職業	農林漁業	60	16.7	80.0	30.0	31.7	35.0	41.7	5.0	3.3	0.0	1.7
	自営業	120	20.0	72.5	30.0	20.8	40.0	44.2	0.8	9.2	0.8	1.7
	専門職	59	33.9	72.9	55.9	40.7	57.6	44.1	6.8	1.7	0.0	0.0
	商工サービス業	33	18.2	75.8	33.3	24.2	33.3	51.5	3.0	0.0	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	21.4	78.6	17.9	17.9	42.9	46.4	0.0	3.6	3.6	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	24.2	70.5	33.9	27.0	41.9	41.0	5.0	6.8	0.6	0.3
	公務員	53	17.0	88.7	54.7	32.1	54.7	45.3	1.9	1.9	1.9	0.0
	学生	47	29.8	63.8	38.3	34.0	40.4	44.7	2.1	6.4	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	33.8	78.9	44.6	29.1	46.9	47.9	1.9	6.6	0.5	1.4
	家事専業	115	35.7	73.9	45.2	30.4	48.7	47.0	1.7	5.2	0.9	1.7
	無職	158	26.6	70.9	34.8	28.5	44.9	44.9	2.5	6.3	1.3	1.3
	その他	36	41.7	80.6	44.4	44.4	55.6	61.1	2.8	8.3	0.0	0.0
	無回答	56	30.4	75.0	37.5	37.5	44.6	39.3	1.8	10.7	0.0	3.6

問 12 あなたは、障がい者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはま
 ると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	結婚問題で周囲が反対すること	就職・職場で不利な扱いをすること	差別的な言動をすること	宿泊施設等の利用、店舗への入店や、 住宅への入居等を拒否すること	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽 に参加できないこと	障がい者に対する理解が足りないこ と	旧優生保護法により強制的に不妊手 術が行われたこと	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	386	652	587	209	237	744	358	49	175	15	23
		-	29.7	50.2	45.2	16.1	18.2	57.2	27.5	3.8	13.5	1.2	1.8
性別	男性	618	25.7	45.5	40.6	12.3	16.0	55.7	22.7	4.7	14.6	1.6	1.3
	女性	612	32.8	55.4	49.5	19.6	19.9	59.3	33.2	2.9	12.1	0.7	2.5
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	21.1	36.8	57.9	15.8	10.5	47.4	15.8	5.3	15.8	0.0	0.0
	無回答	49	44.9	51.0	42.9	20.4	28.6	55.1	24.5	2.0	14.3	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	25.0	55.0	70.0	12.5	15.0	52.5	20.0	2.5	10.0	0.0	2.5
	20歳代	73	28.8	58.9	63.0	15.1	21.9	57.5	19.2	1.4	11.0	1.4	4.1
	30歳代	124	28.2	44.4	58.1	16.1	17.7	64.5	29.8	2.4	12.1	0.8	0.0
	40歳代	213	29.6	54.0	47.4	16.0	13.1	55.4	22.5	2.3	13.6	2.3	0.0
	50歳代	274	31.0	52.2	46.4	17.5	17.5	62.4	27.0	2.6	12.8	1.1	1.1
	60歳代	279	30.8	50.2	40.5	16.5	20.8	60.6	35.5	3.2	10.8	0.7	2.2
	70歳以上	247	25.9	43.7	32.0	14.6	18.6	47.0	26.7	8.9	19.0	0.8	4.0
	無回答	50	44.0	52.0	42.0	18.0	26.0	54.0	24.0	2.0	14.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	20.0	41.7	41.7	8.3	16.7	55.0	33.3	5.0	11.7	1.7	1.7
	自営業	120	25.8	36.7	42.5	15.0	14.2	60.0	22.5	5.8	15.0	0.0	1.7
	専門職	59	45.8	62.7	49.2	27.1	25.4	62.7	40.7	5.1	11.9	0.0	0.0
	商工サービス業	33	27.3	66.7	51.5	6.1	12.1	57.6	27.3	3.0	6.1	6.1	0.0
	民間企業・各種団体などの 役員	28	17.9	39.3	32.1	0.0	3.6	42.9	10.7	3.6	14.3	7.1	3.6
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	322	24.2	47.5	41.9	14.9	15.2	54.3	24.2	3.1	16.8	0.6	0.6
	公務員	53	41.5	62.3	54.7	17.0	22.6	75.5	26.4	0.0	3.8	3.8	1.9
	学生	47	27.7	51.1	68.1	12.8	17.0	57.4	19.1	2.1	10.6	0.0	4.3
	パート、アルバイト	213	31.0	54.5	49.3	17.4	17.8	59.2	28.6	1.9	9.9	0.9	2.3
	家事専業	115	38.3	53.9	44.3	19.1	27.0	57.4	38.3	4.3	14.8	0.9	4.3
	無職	158	26.6	49.4	36.7	16.5	17.1	52.5	26.6	7.0	17.1	1.3	1.9
	その他	36	38.9	47.2	58.3	30.6	33.3	61.1	41.7	5.6	5.6	0.0	0.0
	無回答	56	41.1	53.6	44.6	16.1	23.2	57.1	21.4	1.8	16.1	1.8	1.8

問 13 あなたは、アイヌの人々に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	結婚問題で周囲が反対すること	就職・職場で不利な扱いをすること	差別的な言動をすること	独自の文化や伝統の保存、伝承が図られていないこと	アイヌの人々の歴史に対する教育や理解が十分ではないこと	人権問題は特になし	わからない	その他	無回答
全体		1,300	123	114	158	284	478	35	745	10	24
		-	9.5	8.8	12.2	21.8	36.8	2.7	57.3	0.8	1.8
性別	男性	618	9.9	7.9	11.0	20.4	34.0	3.4	58.1	1.1	1.5
	女性	612	9.5	9.6	13.9	24.0	40.5	2.1	55.2	0.5	2.5
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	0.0	0.0	5.3	10.5	21.1	5.3	73.7	0.0	0.0
	無回答	49	8.2	12.2	8.2	18.4	32.7	0.0	65.3	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	5.0	2.5	10.0	17.5	40.0	0.0	52.5	0.0	2.5
	20歳代	73	4.1	2.7	15.1	16.4	34.2	4.1	57.5	0.0	4.1
	30歳代	124	8.9	5.6	13.7	20.2	35.5	2.4	60.5	0.0	0.0
	40歳代	213	8.0	9.4	11.3	17.4	30.0	1.4	64.8	0.0	0.0
	50歳代	274	6.9	6.6	10.2	18.6	31.8	2.6	65.7	1.1	0.7
	60歳代	279	12.9	12.5	14.0	29.7	44.8	2.5	47.3	1.4	2.2
	70歳以上	247	12.6	10.1	12.6	24.3	40.9	4.9	50.2	1.2	4.9
	無回答	50	8.0	12.0	8.0	18.0	32.0	0.0	66.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	11.7	8.3	10.0	35.0	45.0	5.0	43.3	0.0	0.0
	自営業	120	5.8	6.7	9.2	20.8	34.2	1.7	59.2	0.0	2.5
	専門職	59	15.3	10.2	18.6	23.7	39.0	3.4	52.5	1.7	1.7
	商工サービス業	33	15.2	3.0	12.1	9.1	33.3	0.0	63.6	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	7.1	0.0	10.7	10.7	25.0	3.6	60.7	3.6	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	6.5	6.8	8.4	16.5	29.2	3.4	65.5	0.0	0.6
	公務員	53	11.3	13.2	17.0	24.5	34.0	7.5	52.8	1.9	1.9
	学生	47	4.3	2.1	10.6	17.0	38.3	0.0	53.2	0.0	4.3
	パート、アルバイト	213	9.4	8.9	13.6	22.5	39.0	2.3	55.4	0.9	1.9
	家事専業	115	10.4	11.3	13.9	30.4	42.6	3.5	49.6	0.9	5.2
	無職	158	13.9	13.3	15.8	25.3	44.3	1.9	53.8	1.9	1.9
	その他	36	16.7	13.9	19.4	30.6	44.4	0.0	61.1	2.8	0.0
	無回答	56	7.1	10.7	8.9	17.9	37.5	0.0	58.9	0.0	1.8

問 14 日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
 あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	交際や関わりを避けるなど、地域社会での理解や認識が十分でないこと	就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いをすること	情報が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育等の日常生活に必要な情報の取得や相談をしにくいこと	結婚問題で周囲が反対すること	宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること	ヘイトスピーチなど特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動を行うこと	人権問題は特にない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	278	513	655	139	119	296	64	350	17	23
		-	21.4	39.5	50.4	10.7	9.2	22.8	4.9	26.9	1.3	1.8
性別	男性	618	19.1	35.4	46.8	8.9	7.0	23.5	6.0	26.4	1.5	1.3
	女性	612	23.7	44.0	53.3	12.1	10.9	21.9	3.3	27.9	0.8	2.5
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	15.8	26.3	42.1	0.0	5.3	26.3	21.1	26.3	10.5	0.0
	無回答	49	24.5	40.8	65.3	20.4	16.3	24.5	6.1	18.4	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	22.5	45.0	55.0	7.5	17.5	15.0	2.5	15.0	0.0	2.5
	20歳代	73	23.3	38.4	58.9	13.7	13.7	21.9	4.1	17.8	0.0	4.1
	30歳代	124	29.0	37.1	47.6	10.5	12.9	22.6	6.5	25.8	4.0	0.0
	40歳代	213	16.9	42.3	49.3	8.9	6.6	23.0	2.3	25.8	0.5	0.5
	50歳代	274	22.6	39.4	51.5	10.2	7.7	24.1	4.7	29.2	0.4	1.1
	60歳代	279	22.9	39.8	53.4	11.1	10.0	26.2	5.4	24.7	2.2	2.2
	70歳以上	247	17.0	37.7	42.5	10.5	6.5	19.0	6.5	34.0	1.2	3.6
	無回答	50	24.0	38.0	62.0	18.0	14.0	22.0	6.0	22.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	18.3	46.7	53.3	5.0	6.7	10.0	6.7	21.7	3.3	0.0
	自営業	120	19.2	31.7	38.3	6.7	8.3	27.5	6.7	32.5	0.8	1.7
	専門職	59	23.7	42.4	66.1	16.9	13.6	25.4	6.8	15.3	0.0	0.0
	商工サービス業	33	15.2	36.4	48.5	3.0	3.0	18.2	3.0	36.4	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	25.0	42.9	35.7	10.7	3.6	17.9	3.6	25.0	3.6	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	19.3	34.8	44.4	6.8	6.2	19.9	4.7	31.4	1.2	0.6
	公務員	53	32.1	54.7	60.4	15.1	11.3	39.6	7.5	5.7	5.7	1.9
	学生	47	21.3	46.8	55.3	8.5	19.1	14.9	4.3	12.8	0.0	4.3
	パート、アルバイト	213	23.9	39.9	54.9	12.7	9.4	22.1	1.9	25.8	0.5	2.8
	家事専業	115	26.1	42.6	53.9	13.0	9.6	23.5	6.1	26.1	0.9	4.3
	無職	158	14.6	40.5	48.1	13.9	7.0	25.9	6.3	32.9	0.6	1.9
	その他	36	25.0	41.7	58.3	13.9	27.8	30.6	2.8	33.3	2.8	0.0
	無回答	56	28.6	39.3	62.5	19.6	14.3	23.2	5.4	19.6	1.8	1.8

問 15 あなたは、HIV感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	結婚問題で周囲が反対すること	就職・職場で不利な扱いをすること	治療や入院を断ること	無断でエイズ検査等を行うこと	差別的な言動を行うこと	宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること	人権問題は特にない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	353	313	167	86	386	154	44	675	4	26
		-	27.2	24.1	12.8	6.6	29.7	11.8	3.4	51.9	0.3	2.0
性別	男性	618	25.1	22.2	10.7	6.0	26.1	11.7	4.7	53.7	0.2	1.8
	女性	612	29.4	26.1	15.2	6.9	33.0	12.1	2.1	49.8	0.3	2.5
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	10.5	10.5	5.3	0.0	26.3	0.0	5.3	63.2	0.0	0.0
	無回答	49	32.7	28.6	14.3	14.3	36.7	16.3	2.0	49.0	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	17.5	15.0	12.5	2.5	40.0	7.5	0.0	52.5	0.0	2.5
	20歳代	73	27.4	11.0	19.2	11.0	39.7	8.2	2.7	46.6	0.0	2.7
	30歳代	124	26.6	18.5	15.3	8.1	34.7	11.3	5.6	49.2	0.0	0.0
	40歳代	213	24.4	23.0	11.3	6.1	34.7	9.4	2.3	51.6	0.0	0.0
	50歳代	274	28.8	27.4	15.7	6.6	25.9	12.8	2.2	54.7	0.0	1.1
	60歳代	279	35.5	32.3	12.2	7.2	31.9	15.4	3.6	45.5	0.7	2.5
	70歳以上	247	19.4	19.8	8.9	4.0	19.0	10.5	5.3	59.1	0.4	5.3
	無回答	50	30.0	26.0	12.0	12.0	34.0	14.0	2.0	52.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	20.0	28.3	6.7	5.0	26.7	13.3	3.3	51.7	0.0	1.7
	自営業	120	25.8	20.8	10.8	4.2	21.7	10.8	1.7	55.8	0.0	1.7
	専門職	59	37.3	40.7	27.1	11.9	45.8	18.6	6.8	30.5	0.0	0.0
	商工サービス業	33	30.3	27.3	12.1	3.0	33.3	18.2	3.0	51.5	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	17.9	17.9	3.6	3.6	28.6	0.0	0.0	57.1	0.0	7.1
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	21.7	18.9	10.2	5.3	26.4	8.4	2.8	56.8	0.0	0.6
	公務員	53	32.1	30.2	13.2	7.5	34.0	15.1	5.7	49.1	0.0	1.9
	学生	47	19.1	17.0	12.8	6.4	38.3	8.5	2.1	51.1	0.0	2.1
	パート、アルバイト	213	31.5	25.4	17.4	8.5	34.7	13.1	2.3	48.4	0.0	2.3
	家事専業	115	32.2	32.2	11.3	5.2	27.0	10.4	2.6	48.7	0.9	5.2
	無職	158	27.2	21.5	11.4	5.7	25.9	12.7	6.3	55.7	1.3	3.2
	その他	36	38.9	25.0	25.0	16.7	30.6	25.0	5.6	52.8	0.0	0.0
無回答	56	28.6	25.0	10.7	10.7	35.7	14.3	3.6	48.2	1.8	1.8	

問 16 あなたは、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きて
いると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	結婚問題で周囲が反対すること	就職・職場で不利な扱いをすること	治療や入院を断ること	ハンセン病療養所の外で自立した生活営むのが困難なこと	差別的な言動をすること	宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること	旧優生保護法により強制的に不妊手術が行われたこと	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	273	261	128	346	305	124	303	30	716	7	25
		-	21.0	20.1	9.8	26.6	23.5	9.5	23.3	2.3	55.1	0.5	1.9
性別	男性	618	18.3	17.6	7.9	23.0	20.1	7.4	20.1	3.6	57.3	0.5	1.5
	女性	612	23.9	22.2	11.9	30.1	27.1	10.9	27.3	1.1	52.3	0.3	2.6
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	5.3	5.3	5.3	26.3	10.5	10.5	10.5	5.3	68.4	0.0	0.0
	無回答	49	26.5	30.6	10.2	30.6	26.5	18.4	20.4	0.0	55.1	4.1	0.0
年齢	16～19歳	40	10.0	17.5	15.0	20.0	35.0	10.0	15.0	0.0	55.0	0.0	2.5
	20歳代	73	12.3	9.6	6.8	13.7	23.3	5.5	12.3	0.0	67.1	0.0	2.7
	30歳代	124	16.1	12.1	10.5	22.6	19.4	10.5	16.9	1.6	67.7	0.0	0.0
	40歳代	213	16.4	17.4	8.9	17.8	18.8	5.6	16.4	0.5	67.1	0.0	0.5
	50歳代	274	19.3	19.0	9.5	26.6	22.6	8.4	22.6	1.5	56.6	0.7	1.5
	60歳代	279	30.1	26.5	11.5	36.6	29.4	14.0	32.6	2.9	42.3	0.7	2.9
	70歳以上	247	21.9	21.9	8.9	29.1	21.5	8.1	27.9	6.1	47.8	0.4	3.6
	無回答	50	28.0	30.0	10.0	30.0	26.0	18.0	20.0	0.0	54.0	4.0	0.0
職業	農林漁業	60	25.0	26.7	8.3	30.0	26.7	11.7	25.0	6.7	46.7	0.0	0.0
	自営業	120	18.3	13.3	7.5	16.7	16.7	8.3	20.0	1.7	61.7	0.0	1.7
	専門職	59	33.9	32.2	16.9	39.0	39.0	16.9	30.5	3.4	40.7	0.0	1.7
	商工サービス業	33	24.2	18.2	12.1	33.3	21.2	9.1	27.3	6.1	48.5	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	7.1	14.3	3.6	14.3	21.4	0.0	14.3	0.0	60.7	0.0	7.1
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	13.7	13.0	6.8	20.5	16.5	5.3	14.3	1.2	65.8	0.6	0.6
	公務員	53	28.3	28.3	11.3	26.4	37.7	9.4	32.1	1.9	45.3	1.9	1.9
	学生	47	10.6	17.0	17.0	17.0	36.2	10.6	12.8	0.0	55.3	0.0	2.1
	パート、アルバイト	213	23.0	20.7	11.3	29.6	25.8	9.9	26.8	0.5	53.1	0.0	3.8
	家事専業	115	30.4	28.7	11.3	39.1	23.5	11.3	37.4	3.5	47.0	0.9	3.5
	無職	158	20.3	21.5	8.9	27.2	23.4	10.1	27.2	5.7	50.6	0.6	1.3
	その他	36	30.6	22.2	19.4	33.3	22.2	19.4	30.6	0.0	58.3	0.0	2.8
無回答	56	26.8	28.6	8.9	33.9	28.6	17.9	17.9	1.8	48.2	3.6	1.8	

問 17 あなたは、犯罪被害者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	犯罪行為及び捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	犯罪行為によって経済的負担を受けること	事件に関して、うわさ話をされること	刑事裁判手続に被害者の声が十分反映されないこと	報道、取材や一般人のSNS等によってプライバシーに関することが公にされ、私生活の平穏が保てなくなること	精神的・経済的負担を周囲の人が理解してくれないこと	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	576	395	755	363	822	462	20	282	6	24
		-	44.3	30.4	58.1	27.9	63.2	35.5	1.5	21.7	0.5	1.8
性別	男性	618	40.9	27.3	51.0	26.4	57.8	30.7	2.3	25.2	0.6	1.1
	女性	612	47.4	33.0	65.0	29.2	69.6	39.9	0.5	17.8	0.2	2.8
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	26.3	36.8	52.6	21.1	57.9	31.6	5.3	26.3	0.0	0.0
	無回答	49	57.1	34.7	65.3	34.7	57.1	44.9	4.1	20.4	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	42.5	42.5	62.5	27.5	70.0	25.0	0.0	20.0	0.0	5.0
	20歳代	73	41.1	28.8	60.3	26.0	69.9	27.4	0.0	15.1	0.0	2.7
	30歳代	124	49.2	34.7	65.3	30.6	69.4	41.1	2.4	21.0	0.8	0.0
	40歳代	213	46.9	29.1	64.8	29.1	69.5	35.7	0.5	17.8	0.0	0.0
	50歳代	274	51.5	31.8	65.7	31.0	65.3	38.7	0.7	18.6	1.1	1.1
	60歳代	279	43.7	34.8	53.8	28.3	62.0	37.3	1.1	22.6	0.0	2.5
	70歳以上	247	31.2	21.1	42.5	21.5	52.2	29.6	3.6	30.0	0.4	4.0
	無回答	50	56.0	32.0	64.0	32.0	56.0	44.0	4.0	22.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	31.7	23.3	51.7	20.0	58.3	36.7	1.7	21.7	0.0	1.7
	自営業	120	40.8	25.0	55.0	22.5	57.5	28.3	1.7	23.3	0.0	2.5
	専門職	59	50.8	35.6	66.1	37.3	72.9	47.5	1.7	15.3	0.0	0.0
	商工サービス業	33	60.6	42.4	63.6	36.4	66.7	33.3	0.0	18.2	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	46.4	25.0	57.1	17.9	46.4	25.0	0.0	25.0	0.0	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	42.5	26.4	55.6	26.1	63.4	30.7	0.9	22.4	0.6	0.6
	公務員	53	47.2	37.7	66.0	34.0	67.9	50.9	3.8	11.3	3.8	1.9
	学生	47	42.6	44.7	61.7	25.5	70.2	29.8	0.0	21.3	0.0	2.1
	パート、アルバイト	213	49.8	36.6	69.0	32.9	70.0	43.2	0.0	15.0	0.5	2.8
	家事専業	115	48.7	28.7	55.7	28.7	69.6	31.3	1.7	22.6	0.0	4.3
	無職	158	32.9	25.3	43.7	23.4	51.9	31.6	4.4	34.8	0.0	1.3
	その他	36	52.8	38.9	63.9	36.1	63.9	44.4	0.0	22.2	0.0	2.8
	無回答	56	53.6	32.1	64.3	32.1	58.9	46.4	3.6	17.9	1.8	1.8

問 18 あなたは、ホームレスに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	近隣住民や 通行人等が嫌がらせを すること	差別的な言動を すること	就職・職場で不利な扱いを すること	宿泊施設等の利用、店舗への入店 や、住宅への入居等を拒否すること	じろじろ見たり、避けたりすること	経済的に自立が困難なこと	人権問題は特 にない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	355	426	292	248	591	617	29	362	7	15
		-	27.3	32.8	22.5	19.1	45.5	47.5	2.2	27.8	0.5	1.2
性別	男性	618	24.8	29.4	18.9	18.3	43.2	41.4	3.2	30.6	0.5	1.3
	女性	612	30.4	36.6	25.5	20.1	48.0	53.4	1.3	24.7	0.5	1.1
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	15.8	15.8	26.3	5.3	42.1	42.1	5.3	26.3	0.0	0.0
	無回答	49	26.5	34.7	28.6	22.4	44.9	53.1	0.0	30.6	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	35.0	55.0	30.0	15.0	65.0	27.5	0.0	22.5	0.0	0.0
	20歳代	73	30.1	34.2	20.5	16.4	57.5	49.3	1.4	19.2	0.0	0.0
	30歳代	124	29.0	33.1	20.2	21.8	46.0	44.4	5.6	21.0	0.0	0.8
	40歳代	213	26.8	29.6	18.3	13.6	42.3	44.6	0.5	26.3	0.5	0.9
	50歳代	274	31.4	31.4	20.4	19.7	43.4	48.2	1.5	28.8	0.7	1.5
	60歳代	279	27.6	36.6	28.3	24.4	53.0	54.8	1.1	25.1	0.4	1.4
	70歳以上	247	20.6	28.7	21.5	16.6	35.2	44.1	5.3	37.7	0.8	1.6
	無回答	50	24.0	32.0	26.0	22.0	44.0	52.0	0.0	30.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	26.7	43.3	26.7	23.3	46.7	46.7	1.7	30.0	1.7	1.7
	自営業	120	24.2	27.5	15.8	20.0	35.8	43.3	2.5	34.2	0.0	0.0
	専門職	59	35.6	42.4	30.5	28.8	55.9	54.2	3.4	22.0	1.7	0.0
	商工サービス業	33	24.2	39.4	24.2	15.2	45.5	54.5	3.0	21.2	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの 役員	28	14.3	32.1	14.3	7.1	39.3	42.9	0.0	25.0	3.6	0.0
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	322	27.3	25.5	17.4	12.7	43.8	42.9	2.5	29.5	0.3	0.6
	公務員	53	30.2	34.0	22.6	22.6	50.9	56.6	1.9	11.3	0.0	3.8
	学生	47	31.9	53.2	31.9	14.9	68.1	34.0	0.0	19.1	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	31.0	33.3	23.9	24.9	51.6	50.7	0.9	22.5	0.5	1.9
	家事専業	115	26.1	34.8	25.2	16.5	38.3	58.3	0.9	27.8	0.0	2.6
	無職	158	22.8	29.7	24.7	20.3	38.6	45.6	6.3	38.6	0.0	1.3
	その他	36	36.1	50.0	27.8	30.6	61.1	41.7	0.0	27.8	0.0	0.0
	無回答	56	23.2	33.9	26.8	19.6	42.9	51.8	0.0	26.8	3.6	1.8

問 19 あなたは、LGBTQ(※)等の性的少数者の方々に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	学校、職場において、嫌がらせをする こと	差別的な言動をすること	就職、職場で不利な扱いをすること	宿泊施設等の利用、店舗への入店 や、住宅への入居等を拒否すること	法的支援制度が整っていないこと	LGBTQ等に対する理解が足りない こと	人権問題は特にな い	わからない	その他	無 回 答
全体		1,300	305	497	278	88	440	710	32	422	5	15
		-	23.5	38.2	21.4	6.8	33.8	54.6	2.5	32.5	0.4	1.2
性別	男性	618	18.4	31.4	16.0	4.9	25.6	46.0	3.7	38.5	0.3	1.3
	女性	612	28.8	44.9	26.8	8.5	42.3	63.4	1.0	26.3	0.5	1.1
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	21.1	36.8	15.8	21.1	36.8	63.2	10.5	26.3	0.0	0.0
	無回答	49	22.4	42.9	24.5	4.1	32.7	53.1	2.0	32.7	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	47.5	62.5	30.0	7.5	37.5	65.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	20歳代	73	27.4	52.1	15.1	11.0	45.2	74.0	2.7	19.2	0.0	0.0
	30歳代	124	29.0	50.0	25.8	9.7	46.0	61.3	4.0	17.7	0.8	0.8
	40歳代	213	23.0	39.4	18.3	7.0	27.7	54.5	2.8	29.6	0.0	0.5
	50歳代	274	22.6	37.2	19.3	5.8	37.2	56.9	2.6	28.5	0.7	1.5
	60歳代	279	25.1	38.4	28.3	7.5	34.8	56.3	1.4	33.7	0.7	1.1
	70歳以上	247	15.4	23.9	16.6	4.5	24.7	39.7	2.8	51.4	0.0	2.4
	無回答	50	22.0	40.0	22.0	4.0	32.0	54.0	2.0	32.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	23.3	28.3	20.0	5.0	18.3	40.0	1.7	46.7	1.7	3.3
	自営業	120	20.0	38.3	20.0	5.0	35.0	46.7	2.5	36.7	0.0	0.0
	専門職	59	28.8	42.4	25.4	16.9	42.4	71.2	3.4	22.0	0.0	0.0
	商工サービス業	33	12.1	33.3	21.2	3.0	18.2	48.5	3.0	36.4	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの 役員	28	7.1	25.0	14.3	7.1	17.9	35.7	3.6	42.9	0.0	3.6
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	322	18.0	35.7	15.5	5.0	28.3	53.4	4.0	33.9	0.0	0.3
	公務員	53	22.6	45.3	24.5	11.3	39.6	77.4	3.8	9.4	0.0	3.8
	学生	47	46.8	61.7	27.7	8.5	40.4	68.1	0.0	17.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	28.6	43.2	25.8	6.1	46.9	62.4	0.5	25.4	0.9	1.4
	家事専業	115	29.6	40.9	30.4	5.2	39.1	56.5	0.9	28.7	0.9	2.6
	無職	158	20.9	28.5	19.0	8.2	27.2	41.1	2.5	48.1	0.0	1.3
	その他	36	33.3	44.4	22.2	16.7	33.3	66.7	2.8	33.3	0.0	0.0
	無回答	56	21.4	41.1	21.4	3.6	35.7	53.6	3.6	28.6	0.0	1.8

問 20 あなたは、地震や台風による水害などの災害が起きた場合に、どのような人権問題が起きると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	避難所生活でプライバシーが守られないこと	幼児・妊婦等に対して、十分な配慮が行き届かないこと	要支援者(障がい者・高齢者・乳児に伴う嫌がらせやいさかいが生じる)こと	避難所生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じる)こと	根拠のない噂話・風評などによる差別的な言動が起きること	女性の子ども、子育て家庭的少数者、外国人等への十分な配慮が行き届かないこと	特にな	わからない	その他	無回答
全体		1,300	995	870	697	599	595	21	94	15	9	
		-	76.5	66.9	53.6	46.1	45.8	1.6	7.2	1.2	0.7	
性別	男性	618	71.2	62.3	51.1	42.2	40.1	2.6	8.4	1.3	0.8	
	女性	612	82.4	73.4	56.9	48.9	51.3	0.7	5.6	1.1	0.7	
	その他	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	答えたくない	19	52.6	42.1	47.4	63.2	36.8	0.0	21.1	0.0	0.0	
	無回答	49	79.6	53.1	44.9	51.0	49.0	2.0	8.2	0.0	0.0	
年齢	16～19歳	40	50.0	67.5	50.0	37.5	40.0	2.5	15.0	0.0	0.0	
	20歳代	73	75.3	64.4	54.8	58.9	61.6	1.4	6.8	1.4	0.0	
	30歳代	124	71.0	70.2	52.4	54.0	58.9	3.2	4.0	1.6	0.0	
	40歳代	213	79.3	67.1	54.5	51.2	39.9	0.5	5.2	1.4	0.5	
	50歳代	274	80.7	66.1	54.4	45.6	39.1	1.8	5.5	0.7	1.5	
	60歳代	279	77.4	72.4	57.7	42.7	48.7	1.1	5.7	1.4	0.7	
	70歳以上	247	75.7	63.6	49.8	38.1	44.1	2.0	13.0	1.2	0.8	
	無回答	50	78.0	52.0	46.0	54.0	48.0	2.0	8.0	0.0	0.0	
職業	農林漁業	60	73.3	63.3	60.0	41.7	40.0	0.0	10.0	3.3	1.7	
	自営業	120	77.5	59.2	55.8	45.0	43.3	0.8	8.3	0.8	0.0	
	専門職	59	91.5	74.6	62.7	62.7	64.4	1.7	1.7	1.7	0.0	
	商工サービス業	33	84.8	69.7	60.6	57.6	39.4	3.0	0.0	0.0	0.0	
	民間企業・各種団体などの役員	28	78.6	60.7	67.9	46.4	50.0	0.0	3.6	3.6	0.0	
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	76.1	62.4	49.7	43.5	37.0	2.2	4.7	0.9	0.0	
	公務員	53	69.8	71.7	52.8	58.5	54.7	1.9	0.0	3.8	3.8	
	学生	47	55.3	70.2	48.9	31.9	42.6	2.1	12.8	0.0	0.0	
	パート、アルバイト	213	78.4	73.7	57.7	48.4	47.9	0.9	6.1	1.4	1.4	
	家事専業	115	82.6	77.4	53.9	47.8	56.5	0.9	7.8	0.0	0.9	
	無職	158	69.0	63.3	52.5	37.3	46.8	3.2	15.8	0.6	0.6	
	その他	36	86.1	77.8	41.7	50.0	55.6	0.0	11.1	2.8	0.0	
無回答	56	78.6	55.4	42.9	53.6	44.6	1.8	7.1	0.0	1.8		

問 21 あなたは、SNSをはじめとしたインターネットに関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	他人を誹謗中傷する表現を掲載すること	差別を助長する表現を掲載すること	出会い系サイト、LINE(ライン)、ツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること	プライバシーに関する情報を掲載すること	ネットポルノが存在すること	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	1,123	701	855	812	585	16	105	7	13
		-	86.4	53.9	65.8	62.5	45.0	1.2	8.1	0.5	1.0
性別	男性	618	83.5	50.0	61.5	54.7	39.3	1.6	9.7	0.6	1.3
	女性	612	89.5	57.5	70.3	69.9	49.7	0.8	6.4	0.5	0.8
	その他	2	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	68.4	57.9	42.1	52.6	52.6	5.3	15.8	0.0	0.0
	無回答	49	89.8	55.1	73.5	69.4	55.1	0.0	6.1	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	92.5	40.0	67.5	67.5	37.5	2.5	5.0	0.0	0.0
	20歳代	73	94.5	53.4	52.1	65.8	49.3	0.0	1.4	0.0	0.0
	30歳代	124	87.1	64.5	62.1	63.7	49.2	2.4	3.2	2.4	0.0
	40歳代	213	92.0	54.5	63.4	66.2	44.1	0.5	2.8	0.0	0.5
	50歳代	274	91.2	59.5	69.3	70.1	50.4	1.5	4.7	0.4	1.5
	60歳代	279	85.3	55.9	71.3	60.2	47.7	0.7	9.7	0.4	1.1
	70歳以上	247	72.9	41.7	61.5	49.4	32.8	2.0	19.8	0.8	2.0
	無回答	50	90.0	56.0	74.0	70.0	54.0	0.0	6.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	80.0	48.3	66.7	53.3	36.7	0.0	16.7	0.0	1.7
	自営業	120	85.0	48.3	64.2	60.8	46.7	0.8	9.2	0.8	0.0
	専門職	59	88.1	59.3	67.8	66.1	52.5	3.4	1.7	0.0	1.7
	商工サービス業	33	87.9	54.5	75.8	66.7	48.5	0.0	6.1	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	85.7	57.1	75.0	60.7	32.1	0.0	7.1	0.0	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	89.1	53.7	59.9	61.5	40.7	1.6	5.6	0.6	0.3
	公務員	53	96.2	75.5	64.2	75.5	50.9	0.0	0.0	0.0	3.8
	学生	47	93.6	40.4	66.0	70.2	40.4	2.1	4.3	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	89.2	56.8	72.8	69.0	53.1	0.9	3.8	0.5	1.4
	家事専業	115	84.3	52.2	69.6	60.0	44.3	1.7	12.2	0.9	1.7
	無職	158	75.3	50.0	63.3	50.0	40.5	1.9	18.4	0.0	0.6
	その他	36	83.3	58.3	50.0	66.7	41.7	0.0	13.9	2.8	0.0
	無回答	56	89.3	57.1	73.2	69.6	55.4	0.0	5.4	1.8	1.8

問 22 あなたは、インターネット上に不適切な情報が掲載されていることに対して、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	法律を整備して不適切な情報を規制すること	不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること	インターネットによる人権侵害の相談窓口を充実すること	子どもの頃から、インターネットを正しく利用できるよう教育すること	ルールやマナーを守ってインターネットを利用するように啓発を行うこと	インターネット上の不適切な情報をやめさせるための世論を高め、全国的な機運を作ること	表現の自由に関わる問題なので、安易に情報の規制を行うべきではない	人権問題は特にならない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	890	918	575	768	645	550	80	7	82	17	13
		-	68.5	70.6	44.2	59.1	49.6	42.3	6.2	0.5	6.3	1.3	1.0
性別	男性	618	64.4	68.9	41.6	50.8	44.2	40.9	7.8	0.8	7.6	1.8	1.1
	女性	612	72.1	72.1	46.1	67.3	55.7	43.3	4.7	0.2	5.1	1.0	1.0
	その他	2	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	47.4	57.9	52.6	63.2	31.6	36.8	5.3	5.3	10.5	0.0	0.0
	無回答	49	81.6	77.6	51.0	57.1	46.9	49.0	4.1	0.0	4.1	0.0	0.0
年齢	16～19歳	40	65.0	72.5	47.5	67.5	62.5	42.5	5.0	2.5	5.0	0.0	0.0
	20歳代	73	54.8	60.3	37.0	72.6	45.2	41.1	12.3	0.0	4.1	1.4	0.0
	30歳代	124	58.1	66.9	39.5	65.3	50.8	39.5	9.7	0.8	4.0	1.6	0.0
	40歳代	213	71.4	77.9	39.4	61.0	48.8	40.4	8.0	0.9	2.8	1.4	0.5
	50歳代	274	73.4	78.1	49.6	59.9	52.6	48.9	5.8	0.0	3.3	1.5	1.8
	60歳代	279	67.7	71.3	51.3	59.5	48.7	39.4	5.4	0.4	7.2	1.8	0.7
	70歳以上	247	68.4	58.7	37.7	48.2	46.6	40.1	2.8	0.8	14.2	0.8	2.0
	無回答	50	82.0	76.0	48.0	56.0	50.0	50.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0
職業	農林漁業	60	70.0	61.7	36.7	60.0	50.0	43.3	3.3	0.0	11.7	1.7	3.3
	自営業	120	69.2	75.8	41.7	53.3	50.8	45.0	5.0	0.8	7.5	0.0	0.0
	専門職	59	67.8	67.8	59.3	76.3	55.9	49.2	3.4	1.7	1.7	5.1	0.0
	商工サービス業	33	75.8	75.8	48.5	60.6	54.5	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	60.7	64.3	35.7	42.9	35.7	35.7	0.0	0.0	10.7	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	66.1	72.4	41.6	59.9	47.8	39.8	9.0	0.6	3.1	0.9	0.3
	公務員	53	64.2	69.8	52.8	62.3	43.4	47.2	9.4	0.0	0.0	5.7	3.8
	学生	47	63.8	66.0	44.7	68.1	59.6	48.9	4.3	2.1	4.3	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	68.5	71.8	46.5	64.3	54.5	43.2	8.0	0.0	3.8	0.5	1.4
	家事専業	115	73.0	77.4	50.4	62.6	52.2	40.0	1.7	0.9	7.0	0.9	1.7
	無職	158	66.5	62.0	39.2	48.7	43.7	37.3	6.3	0.6	14.6	2.5	0.6
	その他	36	72.2	66.7	30.6	44.4	41.7	38.9	8.3	0.0	16.7	2.8	2.8
無回答	56	80.4	75.0	51.8	55.4	50.0	51.8	3.6	0.0	3.6	0.0	1.8	

問 23 あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること	就職・職場で不利な扱いをすること	差別的な言動をすること	差別的な落書きをすること	身元調査をすること	インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること	人権問題は特にない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	435	234	365	175	334	220	98	573	18	19
		-	33.5	18.0	28.1	13.5	25.7	16.9	7.5	44.1	1.4	1.5
性別	男性	618	32.8	16.7	25.9	12.6	22.8	14.6	9.4	45.3	1.6	1.6
	女性	612	34.3	19.6	30.4	14.9	29.2	19.0	5.6	42.3	1.0	1.5
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	10.5	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5	15.8	63.2	5.3	0.0
	無回答	49	40.8	20.4	34.7	10.2	26.5	24.5	6.1	40.8	2.0	0.0
年齢	16～19歳	40	35.0	17.5	45.0	32.5	25.0	30.0	0.0	47.5	0.0	0.0
	20歳代	73	19.2	20.5	27.4	19.2	17.8	16.4	5.5	52.1	1.4	0.0
	30歳代	124	28.2	21.8	37.1	21.0	27.4	21.8	4.8	46.8	2.4	0.0
	40歳代	213	32.4	16.4	29.6	14.1	26.3	15.0	6.1	43.2	0.9	0.5
	50歳代	274	36.5	18.2	26.3	11.7	27.4	18.2	8.0	42.0	1.1	2.2
	60歳代	279	42.7	21.1	26.9	12.5	31.2	18.3	6.1	40.1	1.4	2.2
	70歳以上	247	26.3	12.6	22.3	8.5	19.0	10.1	13.4	47.4	1.6	2.4
	無回答	50	38.0	20.0	32.0	8.0	24.0	22.0	6.0	44.0	2.0	0.0
職業	農林漁業	60	28.3	11.7	28.3	8.3	26.7	16.7	15.0	35.0	1.7	1.7
	自営業	120	33.3	16.7	27.5	9.2	21.7	12.5	5.8	46.7	0.0	1.7
	専門職	59	47.5	30.5	39.0	23.7	33.9	20.3	10.2	35.6	1.7	0.0
	商工サービス業	33	36.4	24.2	24.2	18.2	30.3	24.2	6.1	45.5	0.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	14.3	25.0	28.6	7.1	17.9	7.1	3.6	46.4	0.0	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	28.0	16.5	25.2	12.4	23.0	15.8	7.1	50.9	1.6	0.6
	公務員	53	45.3	22.6	34.0	24.5	32.1	26.4	7.5	26.4	1.9	3.8
	学生	47	31.9	19.1	40.4	27.7	25.5	25.5	0.0	48.9	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	38.5	18.8	30.5	16.4	31.5	17.4	8.5	37.6	2.3	1.9
	家事専業	115	33.0	16.5	27.0	7.8	25.2	15.7	3.5	46.1	0.0	2.6
	無職	158	31.0	15.2	20.3	9.5	19.6	12.0	10.8	48.7	1.3	1.3
	その他	36	41.7	19.4	36.1	19.4	36.1	30.6	11.1	36.1	2.8	2.8
無回答	56	37.5	17.9	30.4	8.9	25.0	19.6	5.4	41.1	3.6	1.8	

問 24 あなたが、同和問題を知ったきっかけは何ですか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	学校の授業で学習した	家族・親戚から聞いた	国や地方公共団体の広報誌や冊子などで知った	テレビ、ラジオ、新聞、本などで知った	インターネットサイトで知った	講演会や研修会で知った	覚えていない	今まで教わったり、聞いたことではない	無回答
全体		1,300	545	137	36	71	6	47	113	57	288
		100.0	41.9	10.5	2.8	5.5	0.5	3.6	8.7	4.4	22.2
性別	男性	618	38.2	9.4	4.2	7.8	0.5	4.9	10.0	4.2	20.9
	女性	612	44.6	11.8	1.3	3.8	0.5	2.8	7.2	5.1	23.0
	その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	52.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	0.0	21.1
	無回答	49	51.0	12.2	4.1	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	28.6
年齢	16～19歳	40	47.5	2.5	0.0	0.0	5.0	0.0	12.5	15.0	17.5
	20歳代	73	41.1	5.5	1.4	1.4	1.4	0.0	17.8	21.9	9.6
	30歳代	124	51.6	3.2	0.0	4.0	0.0	0.8	16.9	7.3	16.1
	40歳代	213	62.4	2.8	0.5	2.3	0.5	0.5	9.9	5.2	16.0
	50歳代	274	60.6	2.6	1.5	2.9	0.4	2.2	3.6	1.1	25.2
	60歳代	279	28.3	15.4	4.7	9.3	0.4	6.5	7.5	1.8	26.2
	70歳以上	247	11.3	26.7	6.1	10.5	0.0	8.5	8.1	2.8	25.9
	無回答	50	52.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	28.0
職業	農林漁業	60	26.7	15.0	8.3	6.7	1.7	13.3	5.0	5.0	18.3
	自営業	120	38.3	15.0	4.2	7.5	0.0	0.8	8.3	4.2	21.7
	専門職	59	40.7	16.9	1.7	1.7	0.0	3.4	6.8	8.5	20.3
	商工サービス業	33	48.5	6.1	0.0	3.0	0.0	0.0	9.1	3.0	30.3
	民間企業・各種団体などの役員	28	39.3	10.7	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	3.6	25.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	54.3	5.0	2.2	4.0	0.3	2.2	8.7	5.3	18.0
	公務員	53	56.6	1.9	1.9	1.9	0.0	3.8	5.7	1.9	26.4
	学生	47	55.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	10.6	12.8	17.0
	パート、アルバイト	213	46.9	5.2	1.9	6.6	0.9	3.3	8.0	4.7	22.5
	家事専業	115	31.3	23.5	0.0	7.0	0.0	5.2	6.1	3.5	23.5
	無職	158	14.6	17.1	5.7	10.1	0.0	7.6	15.8	2.5	26.6
	その他	36	38.9	19.4	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	25.0
無回答	56	50.0	10.7	3.6	1.8	0.0	0.0	5.4	0.0	28.6	

問 25 あなたにお子さんがいると仮定し、お子さんの結婚相手が同和地区の人であると知った場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	賛成し、協力する	子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない	親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない	家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない	絶対に結婚を認めない	わからない	無回答
全体		1,300	100	677	154	13	9	265	82
		100.0	7.7	52.1	11.8	1.0	0.7	20.4	6.3
性別	男性	618	8.7	51.8	10.4	1.1	0.8	20.4	6.8
	女性	612	7.0	52.5	13.6	1.0	0.5	20.1	5.4
	その他	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	答えたくない	19	5.3	42.1	0.0	0.0	0.0	47.4	5.3
	無回答	49	4.1	55.1	14.3	0.0	2.0	12.2	12.2
年齢	16～19歳	40	17.5	42.5	10.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	20歳代	73	13.7	45.2	4.1	0.0	2.7	30.1	4.1
	30歳代	124	8.1	55.6	7.3	0.0	0.0	23.4	5.6
	40歳代	213	10.3	54.0	8.0	0.5	0.0	22.1	5.2
	50歳代	274	8.8	50.7	11.3	1.8	0.4	20.4	6.6
	60歳代	279	4.7	55.6	14.7	1.8	1.1	16.8	5.4
	70歳以上	247	4.9	49.4	17.0	0.8	0.8	18.2	8.9
	無回答	50	4.0	54.0	14.0	0.0	2.0	14.0	12.0
職業	農林漁業	60	5.0	56.7	15.0	0.0	0.0	15.0	8.3
	自営業	120	10.0	50.8	7.5	2.5	0.8	21.7	6.7
	専門職	59	6.8	64.4	6.8	0.0	0.0	18.6	3.4
	商工サービス業	33	3.0	39.4	21.2	0.0	3.0	27.3	6.1
	民間企業・各種団体などの役員	28	0.0	57.1	14.3	3.6	0.0	21.4	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	8.7	50.3	10.6	1.2	0.6	22.0	6.5
	公務員	53	13.2	64.2	5.7	0.0	1.9	7.5	7.5
	学生	47	14.9	48.9	10.6	0.0	0.0	25.5	0.0
	パート、アルバイト	213	7.5	53.5	14.6	0.9	0.0	16.9	6.6
	家事専業	115	6.1	55.7	16.5	0.9	0.0	17.4	3.5
	無職	158	7.0	43.0	12.0	0.6	1.3	28.5	7.6
	その他	36	5.6	52.8	5.6	2.8	0.0	27.8	5.6
	無回答	56	3.6	55.4	14.3	0.0	3.6	10.7	12.5

問 26 あなた自身が同和地区の人と恋愛し、結婚しようとしていると仮定し、家族や親戚から強い反対を受けた場合、あなたはどうしますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	自分の意志を貫いて結婚する	家族や親戚の反対があれば、結婚しない	絶対に結婚しない	わからない	無回答
全体		1,300	613	118	12	509	48
		100.0	47.2	9.1	0.9	39.2	3.7
性別	男性	618	53.4	6.5	1.3	34.5	4.4
	女性	612	41.7	10.8	0.2	44.8	2.6
	その他	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	答えたくない	19	26.3	10.5	5.3	52.6	5.3
	無回答	49	44.9	20.4	4.1	22.4	8.2
年齢	16～19歳	40	60.0	0.0	2.5	37.5	0.0
	20歳代	73	50.7	9.6	1.4	38.4	0.0
	30歳代	124	46.8	4.8	0.8	41.9	5.6
	40歳代	213	47.9	5.2	0.0	44.1	2.8
	50歳代	274	48.2	9.1	0.4	39.1	3.3
	60歳代	279	46.6	11.8	0.7	37.6	3.2
	70歳以上	247	44.1	10.5	1.6	38.5	5.3
	無回答	50	42.0	20.0	4.0	26.0	8.0
職業	農林漁業	60	48.3	8.3	0.0	38.3	5.0
	自営業	120	50.8	11.7	1.7	35.0	0.8
	専門職	59	57.6	11.9	0.0	28.8	1.7
	商工サービス業	33	39.4	15.2	0.0	45.5	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	50.0	21.4	0.0	25.0	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	50.6	7.1	0.9	36.6	4.7
	公務員	53	60.4	3.8	3.8	28.3	3.8
	学生	47	55.3	4.3	2.1	38.3	0.0
	パート、アルバイト	213	42.3	8.0	0.0	46.0	3.8
	家事専業	115	35.7	10.4	0.0	50.4	3.5
	無職	158	43.0	8.2	1.3	42.4	5.1
	その他	36	58.3	2.8	0.0	38.9	0.0
	無回答	56	37.5	19.6	3.6	30.4	8.9

問 27 次の設問にお答えください。

(1) 同和問題の解決に対するあなたの考えに近いものはどれですか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	自分の問題として解決に努力すべきだ	誰かしかるべき人が解決してくれる	自分とは直接関係のない問題だ	そつとしておけば差別は自然になくなる	どのようなにしても差別はなくなる	わからない	無回答
全体		1,300	321	45	51	226	202	388	67
		100.0	24.7	3.5	3.9	17.4	15.5	29.8	5.2
性別	男性	618	24.8	4.2	4.9	18.6	15.5	26.1	6.0
	女性	612	25.5	2.6	3.1	16.5	15.5	32.5	4.2
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	答えたくない	19	15.8	0.0	0.0	15.8	21.1	42.1	5.3
	無回答	49	18.4	6.1	4.1	14.3	14.3	36.7	6.1
年齢	16～19歳	40	37.5	12.5	2.5	2.5	2.5	42.5	0.0
	20歳代	73	17.8	5.5	2.7	12.3	20.5	41.1	0.0
	30歳代	124	15.3	4.0	5.6	12.9	19.4	38.7	4.0
	40歳代	213	20.7	4.7	5.2	13.1	16.4	35.2	4.7
	50歳代	274	28.1	2.9	4.0	15.0	13.9	29.6	6.6
	60歳代	279	24.4	2.9	5.0	21.5	19.7	22.2	4.3
	70歳以上	247	31.2	0.8	1.2	25.9	10.5	22.7	7.7
	無回答	50	16.0	6.0	4.0	14.0	16.0	38.0	6.0
職業	農林漁業	60	31.7	3.3	6.7	18.3	13.3	18.3	8.3
	自営業	120	22.5	2.5	2.5	28.3	15.0	25.8	3.3
	専門職	59	30.5	5.1	5.1	13.6	13.6	25.4	6.8
	商工サービス業	33	18.2	0.0	3.0	15.2	21.2	42.4	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	17.9	7.1	7.1	21.4	14.3	25.0	7.1
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	19.3	4.7	5.6	16.5	18.0	30.1	5.9
	公務員	53	47.2	0.0	5.7	9.4	9.4	22.6	5.7
	学生	47	31.9	14.9	0.0	6.4	6.4	40.4	0.0
	パート、アルバイト	213	24.9	1.9	2.8	15.5	16.9	32.9	5.2
	家事専業	115	18.3	2.6	3.5	27.8	15.7	28.7	3.5
	無職	158	31.0	1.3	1.9	16.5	12.7	31.0	5.7
	その他	36	25.0	2.8	2.8	8.3	25.0	30.6	5.6
	無回答	56	21.4	5.4	5.4	12.5	14.3	33.9	7.1

(2)あなたは、同和問題を解決するために、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う	学習会や研修会に積極的に参加するなど、県民自らが人権意識を高める努力をする	面接・電話による相談体制を充実する	同和問題への取組を口実としたゆすり、たかり(えせ同和行為)を排除する	インターネットを利用した差別行為の削除	特に必要な取組はない	わからない	その他	無回答
全体		1,300	612	294	207	281	320	93	325	52	47
		-	47.1	22.6	15.9	21.6	24.6	7.2	25.0	4.0	3.6
性別	男性	618	46.3	22.7	14.7	21.8	22.2	8.1	23.6	4.5	4.4
	女性	612	48.7	22.5	17.3	21.1	27.6	6.2	25.7	3.3	3.3
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	21.1	10.5	0.0	15.8	10.5	5.3	52.6	0.0	0.0
	無回答	49	49.0	28.6	20.4	28.6	24.5	8.2	20.4	8.2	0.0
年齢	16～19歳	40	65.0	25.0	12.5	27.5	45.0	0.0	32.5	2.5	0.0
	20歳代	73	49.3	13.7	13.7	27.4	26.0	4.1	30.1	4.1	0.0
	30歳代	124	34.7	19.4	16.9	20.2	24.2	2.4	32.3	5.6	3.2
	40歳代	213	48.8	16.9	14.1	21.6	30.0	4.2	24.9	4.7	3.8
	50歳代	274	51.8	24.8	19.0	22.6	29.9	6.6	19.7	3.6	4.0
	60歳代	279	45.9	22.9	17.2	20.1	19.7	11.5	25.4	2.2	3.6
	70歳以上	247	44.5	27.1	13.0	19.4	16.2	9.7	24.7	4.5	5.7
	無回答	50	46.0	30.0	18.0	26.0	24.0	8.0	22.0	8.0	0.0
職業	農林漁業	60	51.7	26.7	11.7	15.0	3.3	16.7	18.3	0.0	5.0
	自営業	120	36.7	20.0	19.2	25.0	27.5	6.7	28.3	4.2	2.5
	専門職	59	52.5	22.0	18.6	30.5	25.4	8.5	23.7	6.8	1.7
	商工サービス業	33	48.5	24.2	18.2	18.2	30.3	3.0	27.3	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	32.1	10.7	7.1	17.9	10.7	3.6	39.3	3.6	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	46.3	19.6	13.0	18.6	24.2	6.8	24.8	3.4	4.3
	公務員	53	62.3	39.6	22.6	28.3	30.2	1.9	3.8	5.7	1.9
	学生	47	66.0	25.5	14.9	31.9	46.8	0.0	27.7	4.3	0.0
	パート、アルバイト	213	47.9	22.1	19.7	22.5	27.2	7.5	23.5	2.8	3.8
	家事専業	115	40.0	23.5	14.8	13.9	20.0	10.4	27.8	3.5	5.2
	無職	158	48.7	24.1	13.9	22.2	20.9	7.0	29.1	5.1	5.7
	その他	36	52.8	16.7	19.4	30.6	36.1	5.6	30.6	2.8	2.8
無回答	56	42.9	28.6	16.1	23.2	25.0	7.1	21.4	10.7	1.8	

問28 あなたは、人権啓発を推進するために、県民に対してどのような啓発広報活動が効果的であると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		対象	講演会や研修会	ワークショップ、交流会などの自由な意見交換の機会	広報紙・パンフレット・ポスター	公共交通機関における広告(電車やバス等の車内広告、駅での広告)	テレビ・ラジオ	映画・ビデオ	新聞・雑誌	疑似体験(高齢者・障がい者・妊婦・外国人など)	ホームページ、ツイッター等のSNS	その他	無回答
全体		1,300	462	279	412	276	710	214	392	263	270	44	100
		-	35.5	21.5	31.7	21.2	54.6	16.5	30.2	20.2	20.8	3.4	7.7
性別	男性	618	37.4	19.1	32.2	19.9	52.1	14.9	27.5	16.3	18.4	4.4	7.3
	女性	612	33.0	23.4	32.0	22.4	57.4	17.6	32.5	24.3	23.4	2.5	8.2
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	答えたくない	19	42.1	26.3	31.6	26.3	47.4	5.3	42.1	26.3	31.6	5.3	5.3
	無回答	49	42.9	26.5	22.4	22.4	57.1	26.5	30.6	16.3	12.2	2.0	6.1
年齢	16～19歳	40	45.0	15.0	35.0	42.5	67.5	35.0	50.0	32.5	45.0	2.5	0.0
	20歳代	73	19.2	19.2	39.7	38.4	53.4	24.7	31.5	27.4	49.3	2.7	1.4
	30歳代	124	25.0	19.4	23.4	23.4	59.7	21.8	25.8	33.1	37.1	4.0	5.6
	40歳代	213	23.0	14.1	30.5	23.0	60.6	13.6	24.4	19.2	26.8	2.8	7.5
	50歳代	274	38.0	24.8	33.2	21.5	52.6	17.9	33.2	21.9	20.4	4.4	7.7
	60歳代	279	41.6	25.1	34.1	19.4	53.0	14.7	30.5	19.4	12.2	3.9	7.5
	70歳以上	247	44.1	21.9	31.6	11.7	49.4	9.3	30.0	10.5	7.3	2.4	11.7
	無回答	50	42.0	26.0	22.0	22.0	54.0	26.0	30.0	16.0	10.0	2.0	10.0
職業	農林漁業	60	46.7	15.0	33.3	13.3	53.3	11.7	28.3	18.3	6.7	3.3	10.0
	自営業	120	27.5	19.2	23.3	17.5	55.8	13.3	23.3	17.5	19.2	3.3	5.8
	専門職	59	39.0	27.1	37.3	28.8	59.3	22.0	40.7	16.9	32.2	8.5	6.8
	商工サービス業	33	33.3	18.2	27.3	27.3	63.6	12.1	33.3	15.2	24.2	9.1	3.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	42.9	17.9	35.7	10.7	50.0	3.6	25.0	7.1	7.1	0.0	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	28.6	16.1	32.9	21.7	53.7	15.5	27.6	21.4	23.0	2.5	8.1
	公務員	53	50.9	37.7	39.6	24.5	47.2	17.0	28.3	32.1	22.6	11.3	3.8
	学生	47	44.7	12.8	38.3	44.7	66.0	38.3	51.1	34.0	42.6	2.1	0.0
	パート、アルバイト	213	33.8	25.4	29.6	21.1	55.9	17.8	27.7	23.0	26.3	2.3	6.6
	家事専業	115	31.3	22.6	32.2	20.9	56.5	14.8	35.7	20.9	17.4	1.7	12.2
	無職	158	43.7	22.8	33.5	15.2	46.8	12.0	32.3	12.0	10.8	4.4	12.0
	その他	36	41.7	33.3	30.6	22.2	69.4	22.2	25.0	27.8	25.0	0.0	0.0
無回答	56	41.1	25.0	25.0	23.2	51.8	25.0	30.4	17.9	10.7	1.8	10.7	

問 29 人権について、ご自由にご意見をお書きください。

(単位:人、%)

		合計	記入あり	記入なし
全体		1,300	281	1,019
		100.0	21.6	78.4
性別	男性	618	19.7	80.3
	女性	612	23.2	76.8
	その他	2	0.0	100.0
	答えたくない	19	26.3	73.7
	無回答	49	24.5	75.5
年齢	16～19歳	40	37.5	62.5
	20歳代	73	30.1	69.9
	30歳代	124	23.4	76.6
	40歳代	213	20.2	79.8
	50歳代	274	19.7	80.3
	60歳代	279	21.1	78.9
	70歳以上	247	19.0	81.0
	無回答	50	24.0	76.0
職業	農林漁業	60	20.0	80.0
	自営業	120	21.7	78.3
	専門職	59	23.7	76.3
	商工サービス業	33	24.2	75.8
	民間企業・各種団体などの役員	28	14.3	85.7
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	19.3	80.7
	公務員	53	22.6	77.4
	学生	47	38.3	61.7
	パート、アルバイト	213	22.1	77.9
	家事専業	115	25.2	74.8
	無職	158	16.5	83.5
	その他	36	27.8	72.2
	無回答	56	23.2	76.8

■1 あなたの性別をお答えください。

(単位:人、%)

		合計	男性	女性	その他	答えたくない	無回答
全体		1,300	618	612	2	19	49
		100.0	47.5	47.1	0.2	1.5	3.8
性別	男性	-	-	-	-	-	-
	女性	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
年齢	16～19歳	40	52.5	45.0	0.0	2.5	0.0
	20歳代	73	26.0	74.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	124	45.2	48.4	0.0	6.5	0.0
	40歳代	213	44.1	54.0	0.5	0.9	0.5
	50歳代	274	49.6	48.9	0.4	1.1	0.0
	60歳代	279	56.6	41.6	0.0	1.8	0.0
	70歳以上	247	54.3	45.7	0.0	0.0	0.0
	無回答	50	0.0	4.0	0.0	0.0	96.0
職業	農林漁業	60	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0
	自営業	120	59.2	40.0	0.0	0.8	0.0
	専門職	59	42.4	55.9	0.0	1.7	0.0
	商工サービス業	33	39.4	57.6	0.0	3.0	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	82.1	14.3	0.0	3.6	0.0
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	68.6	29.2	0.0	2.2	0.0
	公務員	53	64.2	32.1	0.0	3.8	0.0
	学生	47	46.8	51.1	0.0	2.1	0.0
	パート、アルバイト	213	21.1	78.4	0.0	0.0	0.5
	家事専業	115	1.7	97.4	0.0	0.9	0.0
	無職	158	66.5	30.4	1.3	1.9	0.0
	その他	36	30.6	66.7	0.0	2.8	0.0
無回答	56	3.6	10.7	0.0	0.0	85.7	

■2 あなたの年代(満)をお答えください。

(単位:人、%)

		合計	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体		1,300	40	73	124	213	274	279	247	50
		100.0	3.1	5.6	9.5	16.4	21.1	21.5	19.0	3.8
性別	男性	618	3.4	3.1	9.1	15.2	22.0	25.6	21.7	0.0
	女性	612	2.9	8.8	9.8	18.8	21.9	19.0	18.5	0.3
	その他	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	5.3	0.0	42.1	10.5	15.8	26.3	0.0	0.0
	無回答	49	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	98.0
年齢	16～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業	農林漁業	60	0.0	1.7	0.0	6.7	5.0	43.3	43.3	0.0
	自営業	120	0.8	1.7	8.3	16.7	27.5	24.2	20.8	0.0
	専門職	59	0.0	13.6	13.6	11.9	25.4	25.4	10.2	0.0
	商工サービス業	33	3.0	12.1	12.1	27.3	21.2	12.1	12.1	0.0
	民間企業・各種団体などの役員	28	0.0	0.0	7.1	21.4	25.0	25.0	17.9	3.6
	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員	322	0.0	6.2	17.1	27.6	30.7	16.5	1.9	0.0
	公務員	53	0.0	5.7	11.3	32.1	35.8	15.1	0.0	0.0
	学生	47	80.9	19.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト	213	0.0	7.5	8.9	20.2	27.7	27.7	8.0	0.0
	家事専業	115	0.0	4.3	9.6	6.1	11.3	25.2	43.5	0.0
	無職	158	0.0	1.9	2.5	2.5	5.1	22.8	65.2	0.0
	その他	36	0.0	5.6	11.1	19.4	25.0	30.6	8.3	0.0
	無回答	56	0.0	0.0	1.8	0.0	3.6	3.6	3.6	87.5

■3 あなたの職業について当てはまる項目の番号に○印をご記入ください。

(単位:人、%)

		合計	農林漁業	自営業	専門職	商工サービス業	役員 民間企業・各種団体などの	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	公務員	学生	パート、アルバイト	家事専業	無職	その他	無回答
全体		1,300	60	120	59	33	28	322	53	47	213	115	158	36	56
		100.0	4.6	9.2	4.5	2.5	2.2	24.8	4.1	3.6	16.4	8.8	12.2	2.8	4.3
性別	男性	618	7.1	11.5	4.0	2.1	3.7	35.8	5.5	3.6	7.3	0.3	17.0	1.8	0.3
	女性	612	2.6	7.8	5.4	3.1	0.7	15.4	2.8	3.9	27.3	18.3	7.8	3.9	1.0
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答えたくない	19	0.0	5.3	5.3	5.3	5.3	36.8	10.5	5.3	0.0	5.3	15.8	5.3	0.0
	無回答	49	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	98.0
年齢	16～19歳	40	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	95.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	73	1.4	2.7	11.0	5.5	0.0	27.4	4.1	12.3	21.9	6.8	4.1	2.7	0.0
	30歳代	124	0.0	8.1	6.5	3.2	1.6	44.4	4.8	0.0	15.3	8.9	3.2	3.2	0.8
	40歳代	213	1.9	9.4	3.3	4.2	2.8	41.8	8.0	0.0	20.2	3.3	1.9	3.3	0.0
	50歳代	274	1.1	12.0	5.5	2.6	2.6	36.1	6.9	0.0	21.5	4.7	2.9	3.3	0.7
	60歳代	279	9.3	10.4	5.4	1.4	2.5	19.0	2.9	0.0	21.1	10.4	12.9	3.9	0.7
	70歳以上	247	10.5	10.1	2.4	1.6	2.0	2.4	0.0	0.0	6.9	20.2	41.7	1.2	0.8
	無回答	50	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.0
職業	農林漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専門職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	商工サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	民間企業・各種団体などの 役員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	民間企業・各種団体などの 正規の従業員・職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公務員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パート、アルバイト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	家事専業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

問 29 自由回答の内容

文章の内容	年代	性別	職業
ネットにおける人権に対する教育を推進してほしい。ネットの環境が子どもの教育に影響を与える。韓国、中国に対する中傷が激しい。日本や他国に対する歴史を知らない子ども、日本人が多い。歴史教育を推進する。歴史を知るとは国、民族、価値観を知ることができ、人権だけでなくさまざまなことに生かせる。	16～19 歳	男性	学 生
よく分からないです、すみません。	16～19 歳	男性	商工サー ビス業
先生が異常で後から冷静に考えると生きてる心地がしない日々だったと思いました。人権は強い者によって簡単に侵害されたなど。	16～19 歳	男性	学 生
人権の問題は、社会が進歩するにつれ更に増えていくと思うので、ひとつひとつ対策していく必要があると思います。	16～19 歳	男性	学 生
人権問題を考える上で、今の時代というのは非常に意味のあるときなのではないかと考えます。新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷や、SNS 上での暴言による著名人の自殺問題などが、デジタルに子どものときから精通する自分たちの世代にも、より身近な問題として迫っていると思います。これからの時代を担う自分たちが、小中高と人権問題を学んできた上で、社会へと出て行くステップとして改めて「人権」への意識を持つためにも、よりスマホ、PC 等での発信が大切だと考えました。	16～19 歳	男性	学 生
自分はどれくらいの人権問題があるのか知らないですが、自分が知っている人権問題くらいはしっかりと詳しく知りたいと思いました。	16～19 歳	男性	学 生
私は人権問題を解決していくのには、広告やポスターだけでなく、実際に人権問題に関与した人や、政府の代表などの講演会を増やしていくことが大切だと思います。	16～19 歳	男性	学 生
誰もが楽しく暮らせる県になれば良いと思うので、人権問題がなくなれば良いと思った。	16～19 歳	男性	学 生
テレビとかは見ないを選べるから、テレビとかで啓発広報活動をするより、ポスターとかを色んな所に貼って自然に目に入るようにした方が多勢の人にきっかけを作れると思いました。	16～19 歳	男性	学 生
一人一人の命を尊重して生きていくのが、大切なことだと思った。	16～19 歳	女性	学 生
多くの人々が人権についてよく考えられるように知識を持っていく必要があると思う。若い人も知る機会をより多く得られると良いと思う。	16～19 歳	女性	学 生
人権はいろいろあってまだ理解しきれていない。どんなことを人権というのか広めた方が良いと思いました。	16～19 歳	女性	学 生
差別する人はよくないと思います。みんな心広い人になってほしいです。	16～19 歳	女性	学 生
お互い人権を尊重し、住みやすい過ごしやすい社会になればいいなと思います。私も人権問題についてもっと勉強して力になればいいです。	16～19 歳	女性	学 生
どの人権問題も広く知られていない、理解されていないことで差別があるのだと思う。	16～19 歳	女性	学 生
一人一人の意識の問題なので、学校等での教育も必要だと思います。	20 歳代	男性	学 生
性別、出生、宗教の違いがある限り、差別はなくならないと考えるが、お互いが理解し合うことで人権問題を軽減することができると思う。	20 歳代	男性	公務員
人権に関する取組みは重要な活動だと思います。	20 歳代	男性	民間企 業・各種 団体など の正規の 従業員・ 職員
人権を守るために憲法、法律があると、学校で教えた方が良い。	20 歳代	男性	民間企 業・各種 団体など

文章の内容	年代	性別	職業
			の正規の従業員・職員
人権侵害もやっている側からすると正義感がなせる清い行為なのだから、ある種あきらめが必要だと思う。	20 歳代	男性	公務員
みんないじめや差別などよくないとは理解しているが、自分に不都合があったり、違う部分があると対象にしてしまうと思う。また、それは中～高校の女生徒に多く見られた。	20 歳代	男性	学 生
コロナ禍の中で、余計人権が守られていないと思う。障がい者、女性、子ども、高齢者、失業者等立場の弱い人が守られる世の中になるといいと思う。日本は、女性の地位が低すぎると思う。ヨーロッパのように男女間の地位が平等の国は福祉も充実している。日本もその国の良い点を沢山取り入れるといいと思う。そうでないと、いくら差別はいけなくとも差別はなくなる。コロナ禍で余計日本は他の国より冷たい国だと思う。人に優しくない。	20 歳代	男性	パート、アルバイト
新型コロナウイルスに感染した県内の方が、嫌がらせ等で引っ越さなければならなくなったという話を何件も聞いているので怖い。改善してほしい。女性の一人親に対する理解が足りていないので男女差別も多くなっていると思う(女性に対する差別)。	20 歳代	女性	無 職
実際に自分自身がテレビニュースや新聞、ラジオ、ポスターなどをあまり見ないから中学、高校生時代に学んだ人権について忘れつつある。何かきっかけがないと、講演会や交流会などに進んで行こうとする若者は少ないと思うから、SNS や動画などで何か目に止まるようなものがあると、何気なく見てくれたり学んでくれる人が増えると思う。	20 歳代	女性	パート、アルバイト
女性が働きやすい会社が少ない。子どもを出産してから会社に復帰しづらい。できても子どもの発熱等で帰らなければならないときの対応等が悪いところが多すぎる。子育てしていく上で働きやすい会社が少ないので女性に優しくない。復帰する人が増えないのは仕方がない。	20 歳代	女性	家事専業
女性問題、同和問題、外国人問題は特に中年者、高齢者による差別が多いと思う。買い物をしていて「母乳?」「一人じゃかわいそうよ」と聞くことなど、そういった質問をしてくるのは 60 代以降の人。そういった質問もハラスメントであると周知してもらいたいと切に願う。	20 歳代	女性	専門職
人権に関わるさまざまな問題があることは知っていたが、その全てを理解していないということをアンケートを答える中で実感した。もっと正しい知識を得る必要があるのではないだろうか。	20 歳代	女性	学 生
部落差別については小学生の授業で知識が止まっている。身近に差別が見えていないと、考える機会は少ないと思うので、部落差別について苦しんでいる人がいるなら、目に留まる、意識するようにする策が必要だと思う。その他の差別については、学生のときに考える機会があるかないかで、大人になってから考えるかどうか決まると思う。教育は大切だと思う。道徳の授業の重要度を上げれば良いと思う。	20 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
今回この調査をきっかけに改めて差別について考えました。私が現在生活している中で、住んでいる地域に関する差別をほとんど感じないので、同和問題って何だ?と思わずインターネットで検索しました。そういえば昔に学校で習った気がして、当時と同じように他人事だと感じました。思い出すことで忘れることができなくて差別もなくなるのでは?と思いました。	20 歳代	女性	パート、アルバイト
長野県や地方はコロナ差別が多すぎる。東京や首都圏で普通に生活している人もいるのに、「東京は悪」のような考えや、コロナという病なのに差別されるのはおかしい。	20 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
学校で子どもの頃から、自分の心や他人への思いやりを教えなければ、人権問題の根本的解決にはならないと思う。しかしそれには教育者をしっかりと育てなければならぬ。人の心を大切に扱える人物の育成をしてほしい。	20 歳代	女性	自営業
コロナ報道について、性別、年齢は特定されやすくなるので不要ではないでしょうか。	20 歳代	女性	専門職
会社等で妊婦さんや子どもがいる方の仕事を、独身の方や子どもがいない方が負担するのも人権に関わってくると思う。助け合うのも大切なことだが、社会全体でそういうことにも目を向けるのが大切だと思う。	20 歳代	女性	パート、アルバイト
子どものいじめや差別について学校などで教育、指導を徹底してほしい。	20 歳代	女性	学 生
問 27 にも書いたが、学校での教育を変えてもいいと思う。同和教育はもちろん古くからずっとある差別で、私の知らないところで今も起きているのかもしれない。これはわがままになってしまうかもしれないが、今の私にとってより切実な問題は男女差別や性暴力の問題である。私が義務教育を終えて 10 年以上経っているので、今の教育の現場の状況は分からないが、たくさんある。差別問題の中でも今現実に起きている問題を多く取り上げた方が良いのではないか。もちろん時間配分を変えても、同和教育については引き続き学ぶべきだと思う。	20 歳代	女性	パート、アルバイト
最近 SNS などの発達によって、自分の思いや考えが世界に発信されるようになりました。また画面越しの誰かと繋がることも増え、普段対面では決して言わないような言葉を発してしまう人々が多く見受けられます。私自身もそうした SNS で怒りをぶつけてしまうこともあります。何かを発信する前にワンクッション置いてから、発信するようにしています。大人でも悪意ある発言をしまう人がいるので、子どもも大人を真似てそのような発言をしてしまうと思います。これから先のことを考えると、子どもだけでなく大人にも SNS のルール、また誰かを傷つけるような発言がしっかりと処罰の対象になることを教えていくことが重要だと思います。また、差別などは知らないことから始まります。一人一人が違うこと、それを受け入れることが大変だとは思いますが、間違っただけを「それは違うんじゃない？」と言えることが増えてくれればと思います。まずはいじめられた側をカウンセリングするのではなく、いじめた側をカウンセリングしてみてもいいですか？	20 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人権は全ての人に与えられたものなので、お互いを尊重し合っていく世の中が広がっていけば良いなと思いました。他人に人権について(誹謗中傷等で)否定や文句を言われる筋合いはないと思います。個人の自由なので他人の目が気にならない生活を、それぞれの人が持つ日がくれば良いなと感じています。同じ人間なので。	20 歳代	女性	専門職
個人情報の人権について国がしっかりと回答を出していない中でこのアンケートは何ですか？県として国にもっと意見するべきことはありませんか？コロナ禍でこの費用の使い方で正しいですか？7 月の雨の被害の復旧もままならない中で、この費用の使い方で良いですか？	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
この調査を受けて初めてさまざまな人権問題があることを知り、大変良い機会になりました。	30 歳代	男性	専門職
重犯罪者、何度も犯罪する人間は、今の社会での「人権」の枠から外すべき。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
自分が相手の立場だったらどうするか、よく考えることが大事だと思う。思いやり、譲り合い、共存共栄。同じ時代に生まれた共に時代を過ごしている仲間という意識。	30 歳代	男性	自営業

文章の内容	年代	性別	職業
自分の身に起こること以外は関心を持たないものだと思うので、少しでも多くの人の目にとまるよう、情報を発信していくべきだと感じました。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
長野県は良くも悪くも未だ人と人とのつながりが多くある県であると思います。良い方向に行けば助け合いになるが、悪い方向に行くと強要、噂、悪口になりかねない。地域活動に参加できるかどうかは現在個々人の生活によるものだと思うが、それを当たり前だと思っている人には強要になる。若者向けの強制的地域活動(消防、無尽、育成会、PTA 等)の参加には個人差があり、強要されるべきではないということを地域で認識すべき。またその強要による地域の人と人とのつながりの差を、子どもまで転嫁すべきではない。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
同和問題は小学校で学習して以来です。未だに残っているのでしょうか？まだそのようなことを気にする方がいるのだというのは信じられませんが、相当に根深いのだなと改めて驚きます。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
犯罪者の人権とは。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人が人である限り、人権問題は決してなくなる。しかし、人は互いに歩み寄ることができるはず。その知性で問題を一つ一つ解決していくことを私は信じていたい。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
全ての人権問題に対して少しでも言葉選びを間違えれば更なる人権問題に発展することを危惧しています。もちろん、怖がっているのはどの問題もなくならないことは重々承知の上ですが、啓発活動や発信者に対し保護する姿勢を皆がとることが、第一歩ではないでしょうか。その上で現状の問題や情報を発信し、多くの方に興味を持ってもらい、取り組んでいければと存じます。	30 歳代	男性	商工サービス業
同和問題についてお答えするのであれば、正しい教育と知識を伝えることは非常に大切だと思いますが、同時に過剰な教育により、差別意識を助長させてしまう恐れもあると考えます。非常に難しい問題だと思います。	30 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
権利を手に入れる為に権力を身につける。	30 歳代	男性	パート、アルバイト
実際に自分の問題とならなければあまり考えない事が多い。若者が一番身近に直面するのが SNS、インターネットに関する問題だと思うので、そちらにも力を入れることが大切か。	30 歳代	男性	専門職
「表現の自由」について、モラルが問われる時代だと思う。SNS の活用について教育、理解を深めていかないと子ども達が大人になる時代は恐ろしいと感じます。	30 歳代	男性	自営業
固定概念や決め付けで苦しめられることもあるので、一人一人の考え方や個性を理解し合える世の中になってほしい。	30 歳代	女性	家事専業
各自が自分を大切にすることが、まずは大切なことなのではないでしょうか。また自分が持っている権利を自覚する、自覚させる(知る)教育も必要かと思いません。	30 歳代	女性	家事専業

文章の内容	年代	性別	職業
自分がその立場になって初めて気付くことがある。何かされた側にならないと気付かないのだから、気付かせることが必要なのかなと思う。	30 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
自分がされて嫌なことは人にしない。気遣いが他人を傷付けているかもしれないということも気に留めておくこと。嫌なことがあったら「嫌だ」と言える勇気を持つこと。	30 歳代	女性	専門職
長野県は悪い意味で保守的だと思う。首都圏出身の私はコロナ禍でも子どもが通う幼稚園から差別されたと感じるがあった。閉鎖的でそれ故に差別的な状況が起きやすいと思う。県内にもっと多様性があれば、差別も減ると思う。アメリカ等でも田舎程差別的だから、それと同じことが長野県にも言えると思う。	30 歳代	女性	家事専業
一人一人の意識が変わらない限り何も変わらないと思います。広報活動しても興味のない人は見ようとしません。	30 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
「人権」はすごく大切なことだと思うのですが、今まできちんと考えたことなかったと思います。私は人生においてある経験をしてから相手に何かを伝えたいときに、自分が言われたらどうか、自分の家族が言われたらどうかをまず考えてから発言するようにしています。一人でもそういった自分の立場だったらを考えられる人が増えれば、心を痛める人が一人少なくなるかもしれません。「人権」でくるとすごく難しいことのように思えますが、行動、発言する前に、ふと自分や家族がされても気にならないな！とワンクッションおける心のゆとりが一人一人に少しづつでも根付いていけば良いなと思いました。このアンケートは良い機会になりました。ありがとうございました。	30 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
簡単に解決できる問題ではないですが、少しでも知る機会を設けたり理解できるようになったりできれば良いなと思います。	30 歳代	女性	パート、アルバイト
子どもの PTA ができない理由を皆の前で発表しなければいけないこと。病気であっても、出産だからと言っても免除されず多数決され皆に公表された。	30 歳代	女性	家事専業
人権問題を減らすことだと思います。よく分からないこともありました。	30 歳代	女性	パート、アルバイト
現在はメディアが誰かを「たたく」こと、堂々と報道し続けています。それが問題です。批判することをあたかも悪者をやっつけた正義を振りかざして。中には人権に関すること、刑法では「容疑」の段階では名前を公開することをヨシとはしていません。冤罪の可能性もあるためです。このことから、日本は人権に関する意識があまりにもなく、感覚的に人を傷つけるという罪の意識も低いことが問題です。世の中、特にメディアが変わるべきだと感じています。	30 歳代	女性	自営業
同和問題が何か理解できない。LGBTQ の説明はあるが、同和問題の説明がない。インターネットで調べたが情報が正しいのか分からないので説明文があると良かった。男性から女性へのハラスメント、人権侵害の項目はあるが、女性から男性または男性から男性、女性から女性へのハラスメント、人権侵害の項目がないのは問題です。女性は優遇されて当然のような風潮が強くなってきていて、男性の人権がなくなってきた。例：痴漢冤罪等で虚偽の証言をした女性の刑罰が軽い。虚偽のハラスメント証言をした女性側は処分が甘い。	30 歳代	答えたくない	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
人と人が競う限り、差別はなくなる。	30 歳代	答えたくない	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
大ヒットドラマ「半沢直樹」もよく考えれば人権問題かなと思う。まだ観ていませんがパワハラとかいっぱいやっているんじゃないでしょうか。いじめもなくしたいが、先生が先生をいじめていたりする。人間はそういう生き物なんでしょうか？同和問題は小学校の道徳の時間に映画を見たり話し合いましたが、現在まで同和地区がどこなのか知りません。なので学校で学ぶことが良いのか疑問があります。知らない方が幸せなことがあるのではないのでしょうか。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
同和問題に対して、学校での授業などをしなければ今の時代そこまで差別されてしまうのか、いまだに残っているのか、日本人(長野県民)は頭が固い。人権問題だと思うことは、高校授業料が収入に応じてはどうかと思う。教えること、与えられること、子どもたちは全て平等でなくてはならないのに、人権問題に関わってくると思う。この中途半端な決まりは絶対に良いとは思えない。学校が維持できないのであれば全員から取れば良いことである。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人は全て同じだと考えます。人権は平等であるべきものだと思います。日本は他国と比べてそんなに差別問題は少ない国だと思いますが、この先に差別は0にしていくべきだと思います。子どもが大人になったときに同じことを思うことがないように、今の大人が一人一人考えていくべきことだと思います。	40 歳代	男性	商工サービス業
何年経ってもなかなかなくなる問題だと思います。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人権というが、加害者の人権が守られ被害者ばかり情報を公開され、どちらが悪なのか分からない状態なのが現状。加害者は「人権」が失われるという空気がかまわない。	40 歳代	男性	公務員
表現の自由や情報公開等、ある意味人権と真逆となる権利についての権利主張が昔に比べて盛んになり、人権についての考え方が難しくなっていると感じます。私の子どもたちの世代には少しでも暮らしやすい世の中になってくれると良いと思います。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
世の中のインターネットの急速な普及についていけない。インターネットの恐ろしさを子供のうちから教育する必要性をつくづく感じる。コロナにより差別をより身近に感じるようになった。相談しても解決してもらえないようであれば意味がない。解決するための専門員の増員を望む。	40 歳代	男性	公務員
同和問題は学校等から教わって初めて知ることもあると思う。特に講演会等は必要でしょうか？	40 歳代	男性	自営業
長野県はすぐ噂が広がり、プライバシーの面では大都市より低いと感じる。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
学校教育での正しい指導を、もっと他の機関(学校外のアドバイザー)も介入して行うべき。未成年だから何をやっても罪にはならないという意識がある。悪質なものについては公にして、しかるべき法的措置を取れるようにする取組みも必要では？いじめは犯罪です、というくらいの啓発も今後必要では？自殺者が減る取組みをと願っています(大人も)。	40 歳代	男性	公務員
結婚は同和地区で有る無しは判断材料ではない。誰でも関係なく相手として良いか悪いかを判断する。結婚は当事者同士だけの問題じゃない、相手の良さを関係者に理解してもらおう。今の若い世代では同和问题は自然消滅に近い状態になっていると思うが、そもそもこの問題に限らず、言われのない差別をすることは人として醜いことだということを、当たり前のように理解することが大切。権利の一方で義務が存在しています。現在の風潮として権利だけを主張し、義務が十分に果たされていない場面が多く見られます。表面的な権利だけを取り繕う政策や対策に対しては違和感を覚えます。将来のあるべき理想像を見据えた上での、トータルとしての取組みが必要であると思います。	40 歳代	男性	公務員
県下で人権問題が見える化されておらず、現状を知らない(調べようもしないかぎり)。それよりコロナ感染者の人権問題が急務でしょ！	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
このアンケートに答えるまで、あまり関心がなく、考えたことがなかった。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
このアンケートを通じて知らなかったことがわかった。どのような人権があるかをアピール等行っていったら良いと思う。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
身近に事例がないと、実感がなくあまり気にしていないと今回感じた。人権問題に目を向けるきっかけ作りも必要な事だと思います。同時に自分から目を向ける事も今後していきたいです。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
SNS による他人への誹謗中傷がない世の中になれば良いと思う。	40 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
差別や人権については小学生の頃、学びました。先生や教材、教育に感謝です。しかし、いざ社会に出て生活していると、全く公平な競争社会では、諏訪市はありません。他の地域一部首都圏生活した経験であまり感じませんでした。多様性が足りなくて、地域の悪い風土が続いて辟易することもたまにはありません。自分らしいペースで生活したいです。	40 歳代	男性	自営業

文章の内容	年代	性別	職業
自分の息子が障がい者なので、身の回りにそういうことが何もなければ特に考えなかった問題だと思う。でも実際体感している側からすると、日本は健常者、男性優位の古い体質なので、女性や障がい者は生きづらいと感じる。実際フルタイムで仕事、家事、子どもたちの面倒を見ているが負担が重い。もう少し男性の子育て、家事の協力体制が取れるような日本であってほしい。障がい者(発達障がい)も特別ではないが、周りの理解度(特に教師など)は上げてほしい。	40 歳代	女性	商工サービス業
田舎は良いところもあるけれど、人のうわさ話、陰口が激しい。	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
相手(弱い人)の立場に立って考えることが鍵だと思うので、映画を見て感情移入したり、教育の場で疑似体験をして想像するのは効果があると思う。逆に広告や新聞などで書かれていてもピンと来なかったり、お固い話だと思われて心に届かないと思う。	40 歳代	女性	家事専業
問 8 について、選択肢に男性という選択項目がない時点で差別的なものを感じました。女性主体の職場や職業では男性に対する差別もあり、悩んでいる方もいると思います。	40 歳代	女性	パート、アルバイト
教師が生徒に対しての暴言を家の娘が受け、精神的にダメージを受けました。マンモス校と言われている娘の中学校、対応の遅さや教師の無神経さを変えるべきだと思います。教師に対しての人権学習を更に強化してほしいと願っています。忙しさから出る暴言はあってはならないと思います。改善をぜひお願いします。またいじめにも遭い、いじめられた側の娘が不登校となり、いじめた側の子どもは今現在も、娘に対していじめと取られる言動をやめません。先生はそれに対しての具体的な対応を特にはしてくれません。教育者と親の関係は難しいですが、不登校の子を救う情報も乏しいです。自分で情報を集めているのが現状です。	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
今から 20 年程前のこと、20 代の女性社員が飲み会で上客の隣に強制配置されたり(お酌のため)、花を添えるために仕事始めに着物を着て出勤してほしいと上司からリクエストされることがありました。当時その手の要求をされる方は 50 代の男性が多く、20 代の女性社員を「お嬢さん」と呼んで名前を覚えられない人がいたり、飲み会(二次会、三次会)を強要されて等、職場で人権侵害を感じる事が多々ありました。その後世代交替が進み、今ではそのような話は耳にしません。地道な啓蒙活動を続ければ世論の高まりも手伝って、世代交代によって解消することもあるのかもしれないと今では感じます。	40 歳代	女性	家事専業
親が子どもを虐待することが増加している。少子化に歯止めが利かないのに、貴重な子どもを親が殺してしまう問題をもっと重視していただきたい。ネグレクトなど一番の人権問題だと私は思います。	40 歳代	女性	商工サービス業
同和地区の存在にいまいち実感がなく、自分との関わりがよく分からない。	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
<p>正常な判断ができない人(精神疾患、知的障害など)からの人権侵害は、加害者の治療、保護、教育も必要。犯罪加害者には人権はないと思って、ネットで私利を図る人も本来は保護されるべき立場の人かもしれないが、相応の償いをした上で教育や治療が必要。長野県は横断歩道に歩行者がいると車が停まる率トップの県。これは幼少時期からの習慣によるらしい。同様に小さいうちから人権教育をすると効果が大きいのではないか。学校で児童生徒の人権は守られているか？給食の完食強要、学力レベルに見合わない画一的な大量の宿題、数字上不登校者数を減らすための強制的な短時間登校など、学校が人権無視をしているように感じることもある。もちろん全ての学校ではないが、学習障害のある児童に通常児と同じ課題を課したり、教育する側が人権意識を高く持ってほしいと思う事例は多数経験している。</p>	40 歳代	女性	専門職
<p>同和問題などは小学校のときに授業でやった記憶があるが、大人になると人権について学ぶ機会が少ない。そのため知識が曖昧だったり、誤解がある場合もある。正確な知識を持てるよう広報誌を各家庭に届けた方が良いと思う。</p>	40 歳代	女性	パート、アルバイト
<p>小学生のとき部落差別の勉強をしましたが、今現在問題は起きているのか分かりませんが、小学校時代差別的なことはなかったように思い現在にあります(その当時の親、大人たちのことは分かりませんが)。問題にするからこそ今の世代に問題として継続するのかなと今大人になって思います。昔の時代のことをぶり返しているような。部落差別を勉強して部落のことを初めて知りました(小学校時)。今はインターネット、IT 社会なのでその学習の方がこれからの子どもは良いのかなと思います。</p>	40 歳代	女性	パート、アルバイト
<p>会社でのハラスメントについて相談できる機関はあるのでしょうか？ないのであればぜひつけてほしいです。</p>	40 歳代	女性	パート、アルバイト
<p>同和について差別的な感情があるのは高齢の方々が多いのではないか。その方から伝え聞くだけで逆に知らない若者が多い。</p>	40 歳代	女性	パート、アルバイト
<p>年配者は LGBT や女性への理解が足りないと思う。長野県に嫁いでから特にそう思うようになった。小中学校の先生方は生徒を「くん」や「ちゃん」ではなく、全員「さん」で呼ぶというのが、私の子ども時代にはなかったのもとも良いと思う。「年上だから」とか「男性だから」とか「女性だから」ではなく、同じ人間としてコミュニケーションを取れる世の中になってほしい。互いに思いやることを諦めないでほしい。</p>	40 歳代	女性	商工サービス業
<p>人の気持ちを考える、立場になってみる、沢山話をする。あたり前のことをできる世の中になれば、人と人、自然に学べるものだと思います。沢山の世界を知る。まずは自分の足で動く。長野県に住んでみて、子ども(中学生から)が自分で行動できないことが少し残念です。行く先で誰かと会話をし、お礼をする、その少しあたり前が大切かと。</p>	40 歳代	女性	自営業
<p>小学校の時に部落という言葉を知り、その後映画や紙芝居で同和問題について知った。時代の流れと共になくなってきたと思っていたが、今回の調査を通して今も解決できてない事が分かった。関心はあるが、「わからない」と回答していることが自分の問題であると思った。</p>	40 歳代	女性	パート、アルバイト
<p>問 25、問 26 のような質問が同和地区への差別をしているように感じとれてしまう。なぜこのような質問するんですか？</p>	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
<p>普段「人権」について考える事はない状況に自分はいます。恵まれた環境なのかもしれません。</p>	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの役員

文章の内容	年代	性別	職業
人権と表現の自由、どちらも大切だと思います。全ての人の人権が守られなければならないが、人権という強い言葉で他人を攻撃するような人も存在する。人権という言葉に力を持たせるにはその言葉の正しい運用が求められる。	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
同和教育を受けた時、教えなければ知らないままでいたのに、教えるから差別がなくなるんだと思ったけど、同和地区が近くにある地域では今だにある差別だと知って、やっぱり同和教育も必要だと思った。まず「個」を尊重する教育をしていくことも必要だと思う。自分を尊重してほしいなら相手を尊重すること。相手も自分と同じく尊重する教育を、わかりやすく、小さい頃から教えていく。	40 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
子どものクラスの回覧で「兄弟(未就学児)がトランスジェンダー」ということを書かれた保護者がありました。今の学校生活の中で、そのような子がいる話は聞いたことがありませんが、そういった子がいた場合、学校としてどのような対応をするのか、とても気になりました。書かれた保護者もとても勇気があったと思います。小さいうちはわからないかもしれませんが、大きくなるにつれ、いじめの対象になってしまうのか。学校の授業ではトランスジェンダーのことまで学習するのかわかりませんが、小さいうちからそれ(トランスジェンダー)がわかってくるのであれば、知っていた方が良い気がしました。	40 歳代	女性	パート、アルバイト
経済的弱者の子どもを守ってほしい。守りたい。ご飯を満身に食べられない、病院に行かれない。	40 歳代	女性	パート、アルバイト
問 27 の(1)は楽観視しているわけではありません(4 を選択)。知ってしまうと差別意識が芽生えるということです。	40 歳代	女性	自営業
誰もが気軽に相談できる場所などをつくる。	40 歳代	女性	自営業
人権問題はなかなかなくならないと思いますが、問題をテーマにしたドラマ、映画を有名俳優さんが演じることで関心が高まり、問題を減らすことはできると思います。テレビや映画の影響力はとても大きいので一番効果的だと思います。	40 歳代	女性	その他
新型コロナウイルスに感染してしまった人達を誹謗中傷から守ってほしい。誹謗中傷する人達への罰則をもっと厳しくするなど、長野県など田舎と言われる土地の方が差別が酷いと思う。	40 歳代	無回答	パート、アルバイト
空気のような存在で、失って初めて大切さを知るもの。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人権は大切であるが、権利と義務の関係も重要であり、権利ばかりが先行しないこと。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
権利意識、プライバシーの保護等から地域のつながりが薄くなり、集合住宅等は隣近所の住民も分からず、人と人の付き合いもない中で、人権意識の高まりは期待できない。	50 歳代	男性	公務員
人権問題への取組みは、かつて田中知事が廃止したのもう手遅れである。	50 歳代	男性	自営業
同和問題がそうであるが、知らなく過ぎる問題なのか、知ってしまって関わりを敬遠することもあるので、デリケートな問題だと思う。	50 歳代	男性	専門職

文章の内容	年代	性別	職業
人権問題で自殺する方がおりますが、本人は大変悩んだ結果そのような行動に走ってしまったと思います。人権で悩んでいる人が素直に相談できる環境が重要と考えます。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの役員
広告やメディアで知らしめても、自己が差別と向き合う体験をしなければなりません。社会的機運を高め、恥ずべき行為であることを、個々に認識させることが大切だと思う。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの役員
人権問題はなくすようにしていきたいが、昔より住民の横のつながりがなくなりつつある今、一人一人の心の中が狭くなってきているように思われる。心の幸せを持てるような時代にしていただきたい。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
同和問題は小学校の頃授業であったけど、そんなこと教育ではない。知らなければそれで終了。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
デリケートな問題だと思います。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
行政は県民に意識調査をしないと、県民の意識を把握できないのでしょうか？役所と住民との間に隔たりを感じます。	50 歳代	男性	無回答
「人権と大きくなってしまつとつかみ所がない感じがしてしまう。このアンケートの事例にあるように、細かく具体的に問題や解決策を考えることが大事だと思う。	50 歳代	男性	公務員
今の世の中、誰もが突然人権を侵害される危険があると思います。そのようなときいつでも誰でも相談できる電話や窓口があればと思います。人権相談ダイヤルの、入り口部分が広いものが良いと思います。思いもよらぬ人が突発的に自らの命を絶ってしまう時代です。場合によっては一分一秒が勝負なので、24時間態勢で相談できる電話なども必要ではないかと思います。それには周知徹底が必要です。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
小学生より大学まで特に同和問題の授業を受けてきて、広島生まれ大阪育ちの私はそういう地区の人たちもたくさん見てきました。同じ日本に生まれ、日本人として生活している我々からすると、生まれた地域、生まれた家系で差別をするのはどうかと思いますが、西日本で生活していたこともあり両親からも同和に対する偏見や、それ以上に居住している外国人に対しての接し方は厳しく言われた記憶がありますので、自分も偏見があります。親から子どもへの伝え方にもよると思います。子どもが2人いますが同和地区、外国人との結婚はしませんでした。もしその状況になったらどうしていたか？私の友達にも同和地区の人がいますが普通の人です。今でも付き合いがあります。ただ私自身思うのは外国人に対しては差別の目があるかもしれません。大阪で車上荒らし、置き引きなどの犯罪を間近で見ているので。親日国に対してはやはり差別は少ない。ベトナム、台湾、ブラジル人等とは仲が良い。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
今まで人権に係る問題が身近で発生することがなかったので、人権意識が低い自分です。「人権」という言葉が先行し、権利ばかり主張される世の中にはなあってほしくない。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の

文章の内容	年代	性別	職業
			従業員・職員
コロナに感染した隣の人が、一家全員で引越しを余儀なくされたと聞き、家族が仕事を辞めなければならなかったり、家屋に石を投げられたりという嫌がらせも受けたと聞き、県民性の低さにショックを受けました。子どもの頃から、高齢者まで古い考えや閉鎖的な考えを知らないうちに植え付けている。環境を変えるためにもしっかりと周知する努力を永続的にやっていくべきだと思います。	50 歳代	男性	パート、アルバイト
現時点で身近で感じられないので分からない(昔父から当地域でも部落差別は存在したとは聞いているが)。地域によって現実にあると思うが、部落という言葉が部落差別を連動するとの事で、子どもの頃から慣れ親しんだ言葉が使えない事は悲しい。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
多様性を認めることが何よりも大切だと思います。お互いを尊重する心があれば、差別は減少していくと思います。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
声を出すことは重要だが、多少の理不尽なことには耐えて乗り越えることも重要だと思う。社会が変わることを期待するだけでなく、自分の感じ方、考え方、捉え方等も変える必要があると思う。	50 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人により「人権」の定義が異なる(曖昧な)気がする。人権は守られるべきものだと思うが、個人の利益のため過剰に権利を主張する一部の人のため、本当に守られるべき人が声を上げづらくなっている気がする。	50 歳代	男性	自営業
既に自己確立した人の考えを変えるのは難しいと思う。子どもの頃からの教育からやらないと無理だと思う(学校と家庭が一緒になければそれも不可能かも)。	50 歳代	女性	自営業
人権はとても大切な問題だと思いますが、過剰なプライバシー保護などは必要ないと考えます(特に犯罪者など)。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
人権に関する問題は、環境に影響されていることが多いと思います。小さい頃から置かれている環境が劣悪であれば、育つはずの正しい心は歪んだものになってしまいます。私たち大人が正しい考え方ができる人間を育てていくことが必要だと思います。社会が正しい環境を創っていくことが急務の時代ではないでしょうか。	50 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
無知が障害になっていることがある。これは教育で防ぐことができると思う。誰もが多く「人権」について目にし意見が持てるようになれば良い。しかし誰にとっても身近ではない(同和問題)のも事実である。いじめ問題は一時期よりかなり浸透したのではないか。ゼロになるのは難しいが。	50 歳代	女性	公務員
あえて人権について取組むのはダメです。神が準備してくださった再臨の救世主が来られています。神と通ずるその方こそ、全ての問題を解決してくれます。今その解決のため、生命かけて戦っておられます。生きている今こそそのことを知ってください。	50 歳代	女性	家事専業
それぞれの意識が違うので、同じ考えに合わせるのは難しいことだと思います。それでもお互いが相手のことを理解して、受け入れられるようになると良いと思います。	50 歳代	女性	自営業

文章の内容	年代	性別	職業
コロナになった家族がいられなくなって引っ越してしまったと聞いた。誰でもコロナになる可能性はあるのにとても残念です。長野県はそんなことをする人はいないと信じたかったです。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
自分の周りでは差別は感じられない。	50 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
差別や偏見はいつの世でもなくならないと思います。せめて今の子どもたちが大人になったときに、差別や偏見と無縁であるよう、学校教育で何とかしてほしいです。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
人としての権利とともに、義務や責任を伴うことを幼少期から教え指導することも必要かと思う。差別と区別の違いの認識も必要かと。興味や意識のある人は自ら目にするし参加するが、そうでない人に働きかけるには、早期から取り組むことかと思う。子どもだから、大人だからではなく、「人間」としての生き方を学ぶことは必要だし大事と思う。	50 歳代	女性	農林漁業
他の市でできているヘイトスピーチ条例、日本人の人権は守られていないのでは？当県市町村では慎重にしてほしい。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
同和問題についてあまり学校や地域で取り上げない方が良いと思う。昔より今の方が取り上げが少なくなってきているので良いが、事実今の若い人は同和にあまり興味もないし気にもしない。気にもしない時代がくることを願う。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
調査をしたことで人権について改めて意識させていただきました。	50 歳代	女性	家事専業
このところ有名芸能人の自殺が続いた。このことはいろいろな人に影響を与えていると思う。「人権」…人として安心して生きていけるために、「死」しか解決法がない人を一人でも救う活動。何か小さなことから自分にもできることはないかと考えるこの頃。命を守る世の中にしたい、してほしい。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
私は准看護師として身障者のグループホームに勤務しています。准看護師は正看護師と比べ、給料面では資格手当はつかずです。給与明細を見て一喜一憂している。私も嫌ですが、最近のコロナによる特定処遇改善手当の支給決定も資格要件でB判定。こんな判定で職員を決めないでほしいです。これははっきり言って差別ですか？	50 歳代	女性	専門職
差別の類いはする方だけでなく、される側の被害的意識及び劣等感をなくさない限り解決はしないと思います。人の間に優劣を付けたいのは、人である以上逃れられません。いじめやその他弱者などの虐げられる側の意識を強くすることが、差別を和らげる近道だと思います。	50 歳代	女性	農林漁業
人を憎み見下し傷つける行為は、人間の卑怯で愚かな心から生じているものです。近年ますます人間の心が荒廃し世の中が濁りきっている根本は、正しい仏法に背いてきたことが原因なのです。このままでは悪い思い(欲や怒り)がはびこり、国も人の命も危ぶまれます。人権を含めあらゆる問題解決のために富士大石寺顕正会(けんしょうかい)はカラー広告を配布していますので、目にした折にはぜひ最後までよく読み正しい仏法を知っていただきたいと願っております。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
松本市にある一般社団法人アクトリダーシップセンターに研修を相談、依頼したら良いと思う。心理学をベースに、体験による気付きはただ話を聞くよりも、問題を自分事に感じられる研修をしてくれると思う。	50 歳代	女性	自営業

文章の内容	年代	性別	職業
人権人権といってやたらにメディア等でも取り上げて騒ぐが、だいぶ偏った報道等をするから、それを見て、またそのように広がる感じがする。報道やネット等々の情報操作が感じられる。人権問題といって取り上げるよりも、まず幸せな家庭(夫婦、親子、家族、親戚、地域、社会など)の中で、愛を育み、人を大切にすることや、自然を大切にすること、思いやることなどを小さい頃から取り組んでいった方が良いと思う。周りの大人がそうでないからダメなんだとは思いますが。自然の中で逆に厳しい訓練をしたりすればなる気がする。命の大切さや、力は人を守る為に使うことなどが分かるように。小学校の時に同和問題の授業で初めて友達が同和地区であると知った。知らないで済んでいるのに、わざわざ教えて、そういう意識を持たせなくても良いと思った。世界中、社会全体が自己中心的、資本主義になってしまっている。本当に大切なことが何なのかわかってほしいと思う。よりよい社会、世界になりますように！	50 歳代	女性	パート、アルバイト
同和問題は風土病のように地域にしつこく根付いているものなのでは？地域住民の意識の変化を望む。問が6つもあるということは今もまだ大きな差別問題として存在しているということ？変化のなさにあきれれる。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
人権が大切なもので、差別によってその人権が侵害されるのは問題であるのは充分理解しているし、その教育が必要であることも分かるが、そういうこと自体がほじくり返しているような気がすることもあります(真剣に取り組む問題なのに興味本位をいたずらにあおってしまうようなこと)。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
自分が思い困っていることを口に出すのは、まわりの目や世間体などから、とても勇気が必要です。弱い立場の方々が心の重荷を軽くすることができたり、自分らしく生き生きと生活できるようになれば良いと思います。また、引きこもってしまい、外に出て自分の苦しさを(SOS)発信できていない方々への支援もとても重要だと考えます。長野県がいろいろな意味で住みやすい場所のNo.1 になってほしいです。	50 歳代	女性	家事専業
人々が皆に差別されることがないように、平穩に過ごせる世の中になってほしいと願っています。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
自分がこれだと思って当てはまる項目に丸をつけましたが、丸印をつけてないこともこんなにあるのかと思いました。忙しく毎日を送っていますが、自分分からない、知らないで過ごしてすぎているんだなとつくづく思いました。	50 歳代	女性	パート、アルバイト
同和問題は学校の授業で知るので、授業がなければ知りえなかった。私的には知らなければ良いのではと正直思います。知ったから逆に差別意識が生じるのでは？	50 歳代	女性	自営業
同和問題について。他県出身の私は40年以上も部落差別を知らずに過ごしてきました。初めて知ることになったのは職場での研修会でした。主人は佐久市で生まれ育ちましたので、話を聞くと学校の道德の授業と親からの教育があったそうです。友人の同和地区の方は自分は結婚できないと諦めていたと話してくれました。主人も親に反対されたら結婚しないそうです。この時代に生きた人々は心に深く刻まれていています。教育、啓発活動を積極的に行うことが必要なのかは分かりません。私はその世代が減少していけば自然と薄れていく気がします。人はそれぞれで、同和問題に熱心な方もいらっしゃると思いますが、現在はそっとしてほしいと思う方の方が多くはないでしょうか。	50 歳代	女性	家事専業
同和問題に関しては自分が生まれる前からの話で、私には直接関係なく生活してきましたが、この問題は年配の人から聞いて、なるほどと思いますが、国、県、地域が色々な面で優遇されていることなどを聞いたりすると、今の時代でいつまでそれを続けていくのかな？と思いますし、全ての人と同じようにやっていけばこの問題も少しずつ解決していくのではないのでしょうか？表には出ていないものが長年にわたり続いているのではないのでしょうか？	50 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
「みんな違って、みんな一緒」という人間教育を幼いうちから大切にして環境を作っていく。お互いを認め合い、自分も大切にされる関係性の中で育っていきけるよう地域、教育機関(乳幼児施設、学校など)、社会が連携していけることを望む。	50 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
一人の人間としての権利を非難し、面白おかしく噂をすることは、誰かを傷付けていることに気付いてほしい。人間は平等であり、差別のない世界がいつか来ることを願います。自分も相手を傷付けるような言動に注意して取組めたらと思います。	50 歳代	女性	その他
啓発の推進にはワークショップ、疑似体験などで辛さ、悲しみ、救われる感覚で肌身に感じる機会が必須だと思う。	50 歳代	女性	その他
精神障がい者なので、薬をきちんと飲んでいれば普通の人と同じでいられることを分かってもらえれば良いと思います。ただ精神障がいがあっても老人の母と二人暮らしの生活なので、二人とも具合が悪くても両方ともに利用できる福祉サービスがないので考えてもらいたいです。老人じゃなくても障がい者なのでいつ働けなくなるか(母がいなくなったときとかも)、生活できなくなったら受けられる福祉サービスを相談するところが身近にあれば良いと思います。webがなくても情報が分かりやすければ、すぐに分かるような冊子とか、病院とかでもらえるようになれば良いと思います。	50 歳代	女性	その他
自分の常識と異なるもの、事は差別の対象となっている。差別をしている人はそれを差別とっていない場合がある。上記 8 は意味があると思う。弱い者、人に優しくする、当たり前のできる風土づくり、教育ができるとう良いと思う。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
家内は要介護 4 で車椅子で、買い物に行くと周りの人の目が気になります。もっと優しい心であってほしいです。	60 歳代	男性	パート、アルバイト
人権問題、差別はたくさんあると思います。特に身近な地域にあります。同和問題や病氣、障がい者に対するものが多くあると思っています。	60 歳代	男性	農林漁業
日本に旅行をし、または中、長期的に日本に住む外国人(外国出身者)に対する人権擁護が特に大切だと思います。英語その他外国語が不得意な日本人が圧倒的に多数派であり、見て見ぬ振りをし、陰で噂だけをし、積極的に援助の手を差し伸べない人が多い。閉鎖的な文化、国民意識からの脱却が必要。「開かれた日本」の構築が人権問題と並行して必要だと考えます。	60 歳代	男性	無職
同和、ハンセン病の差別は人間の心にある悪を表に出すことが可能になっていると思う。差別は根源的なことで、解消はできないと思う。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
手を取り合いましょう。他人の気持ちになって考えましょう。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
私たちの年代では、同和教育問題のみが人権差別として公民館等で学習会がありました。近年は学習会に参加される方も少なくなり、人権問題に対する認識、理解が薄れてきています。何十年も同じ方法で学習会をしては、解決も理解もされないで、今の時代にあった問題を提案して学習会を公民館、学校等で実施してみてもいいでしょうか。	60 歳代	男性	農林漁業
人権問題はなくなる。強いて言えば小さいときから言い聞かせる。	60 歳代	男性	パート、アルバイト

文章の内容	年代	性別	職業
人権保護を理由に情報を隠したり、こちらが調べたりすることを禁止することは、こちらの人権が大切にされていないと感じます(例:コロナ患者の広報放送)。	60 歳代	男性	無 職
人権は人と人、目と目である。	60 歳代	男性	農林漁業
人権は非常に大切なことではあるが、個々人の視点により様々な内容や解釈になると思う。心情的な問題もあり、標準化するのは難しいのではないかと。逆に悪用しようとする場合もないとは限らない。同和問題に関しては、知らない子どもに授業であえて教えることが適切な方法なのか。そんな現実があるんだ、とショックを受けることが心配であり、また善人ばかりではないのでそれが差別につながることは十分に考えられる。聞かれたときに大人が適切な回答ができるように知識を身につけている必要があると思うが、「寝ている子をあえて起こして」教える必要が本当にある問題だとは思わない。	60 歳代	男性	無 職
いろいろと問題はあると思うが、他国と比較して日本はちゃんとしていると思う。引き続き問題意識を持ち、考え続けることが重要だと思う。	60 歳代	男性	専門職
ネット時代、ホームページ、ツイッター等で啓発すべきだと思う。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
今回の意識調査にあたり長野県が人権に関する活動をかなりしていることを知り、私自身がその活動内容を知らなかったのが、広くメディアを通して活動を周知していくことが必要ではないかと思いました。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
アメリカはまだまだ差別はあるが、学校は健康な人と身体に障がいのある人が同じ学校に行って、世の中にはいろいろな人がいるんだと、自然に勉強するのが良いことだと思う。	60 歳代	男性	自営業
人権の範囲が不透明である。	60 歳代	男性	農林漁業
「セクハラ、パワハラ」と「人権問題」という単語が結びつきません、昨今の感覚的に。今後の啓蒙周知には見直しを検討していただいても良いかと思います。同和、ハンセン、エイズ、HIV 等の人権問題が起こっている場面を、これまでの実生活で見聞きしたことはありません。その意味では寝た子を起さなくてもとも思います。もちろん問題に対する対応を否定するわけではありません。Web で回答できるようにしましょう。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
同和問題については若い人たちには薄れてきている気がする。	60 歳代	男性	自営業
国レベルでの対応が必要。	60 歳代	男性	自営業
会社勤めをしているときは人権について当面したり聞いたりしましたが、現在は直接あまり考えていません。ただ新型コロナウイルス感染に関する誹謗中傷や、インターネットによる人への誹謗中傷はどうにかならないかと思っています。	60 歳代	男性	パート、アルバイト
マイナンバー等、行政のデジタル化により、個人情報の漏洩による人権の侵害が発生する懸念がある(セキュリティ、取り扱う人間)。安易に移すべきではない。	60 歳代	男性	農林漁業
身近に対象となる人がいないと関心を持ちづらいが、同和問題は以前に比べて聞くことがなくなったので、解決する方向に進んでいるのではないかと。HIV の治療法の進化とともに意識されなくなってきた印象があり、新型コロナも同様の経過をたどると思うが、初期の患者家族が引越さざるをえなかったなど(噂ではあるものの)痛ましい。正しい情報が必要と思う。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員

文章の内容	年代	性別	職業
人権問題を利用して商売にする人や団体が利権化しているという印象が強い。社会正義を叫んで、言論弾圧するのどうか。制度面での対処する課題と、人を思いやる心を育てる人格教育、その基礎となる誇りを育む長いスパンの教育が必要か。	60 歳代	男性	農林漁業
差別、被差別問題は当事者間の認識のズレの問題で混乱する。客観的相対観をいかに具体的に提示して対応するかが重要と考えます。	60 歳代	男性	専門職
当たり前の事を何のためにお金をかけて回答を求めるとか理解出来ない。無駄な事業と思う。	60 歳代	男性	専門職
特定な人達(特定外国人をはじめ)に配慮した人権尊重は逆差別を生む。真実を見た人権の取り組みを行政にはお願いしたい(例、愛知県知事)。	60 歳代	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
時間をかけて解決するしかない。	60 歳代	男性	その他
差別のない社会づくりのため、家庭教育、県、国、市町村の啓蒙運動、国民一人一人の意識が大事である。	60 歳代	男性	その他
今の時代にふさわしくない。	60 歳代	男性	その他
人生において色々なことが人それぞれありますが、原因がなければ何かが起こらないわけで、それを理解した上で人権に対する法律等、考えていかなければならないと私は思います。	60 歳代	男性	その他
軽い気持ちでインターネット等へ書き込むのはやめてもらいたい。自分が被害者の立場になったらと考えられないのでしょうか。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
目で見える障がいには理解できお手伝いもできるが、そうでないものは理解するのが難しいです。相手の苦しみ、悲しみは想像力が大きくないと。テレビなど見ているとトラブルに巻き込まれたくないと思見ない振りや、そっとその場を離れる人が多いと思う。無視が自分にとって安全、そんな気がします。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
今まで生きてきて人権侵害を受けたことがないので、正直関心を持っていませんでしたが、今回の意識調査で無関心だったことを反省し、他人事ではなく自分のことと受け止めて、皆さんと同じ思いを共有していきたいと思いました。	60 歳代	女性	家事専業
日常の生活の中ではあまり考えることはありませんが、大事なことだと思います。わたしも少しづつでも関心を持っていきたいと思っています。そして皆が幸せに暮らせるようにしたいと思います。	60 歳代	女性	家事専業
「同和問題」は若者の中でも意識されているのかな？差別していないのにわざわざ差別される対象だと説明し、差別はやめましようと言えぬことは納得しにくい、と子どもの頃から感じていた。現実を知らないってことかもしれません。	60 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
私は悩んでいる人を励まして、その人が笑顔になってくれたとき、うれしくて本当に幸せです。国も人種も男も女も老いも若きも障害の有る無しも、皆違うけど皆同じ地球人だ。自分の国だけ、自分一人だけの幸せなんてあり得ない。地球人の自覚に立てば良い。人の苦しみを我が苦しみと捉えられる人間になろうと努力しよう。	60 歳代	女性	家事専業
自分と違うこと(意見、信条、感覚、人種など)を認め尊重すること。自分がされて嫌なことは人にしない。いつも心がけていきたいと思っています。	60 歳代	女性	無職
騒ぎすぎる。	60 歳代	女性	自営業
現状として理解しても、自分の身に降り掛かれば冷静に対応できるのかは？です。	60 歳代	女性	公務員
差別のない社会にご尽力願います。	60 歳代	女性	家事専業

文章の内容	年代	性別	職業
子どもの頃に正しい知識を教えてほしい。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
一人一人の人権が尊重される社会でありますように願います。	60 歳代	女性	家事専業
「人権」についての自分の認識が狭いのだと、このアンケートを見ていて感じた。そのため分からない部分が多い(日々の中でこれが人権に関わることだと感じる事があまりない)。	60 歳代	女性	専門職
世の中に差別や偏見は至る所に見受けられるのに、「人権」について関心を持ったり考えたりする機会が意外と少ないことに気付いた。今回のような調査などは個人個人が考える良い機会であると思う。また人権相談の窓口のハードルを低くし、悩んでいる人たちの救いの場となしてほしい。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
人として考える時間を持つ。	60 歳代	女性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
人権問題は難しいことなので、完全になくすというのは困難だと思います。家庭内で夫婦、親子、兄弟で差別なく暮らしていけば減ってくると思うのですが、現在はなかなか難しい状況にあるのではないかと思います。	60 歳代	女性	無職
いろいろな場面での人権問題はあります。無差別、平等な社会を心から願います。	60 歳代	女性	専門職
自分がされたら嫌だなと思う事はしないよう、それぞれ相手の事、立場を思いやる事が大切だと考えます。	60 歳代	女性	自営業
親の子どもへの虐待がとても気になる。弱い立場の子どもを何とか守る体制を整えていただきたい。実の親に殺されるなど、考えられない、悲しい問題だと思う。	60 歳代	女性	商工サービス業
お互いを思いやれる社会になれるよう願っています。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
問 27 でも記入しましたが、差別はなくならないと思います。優位性とか詳しく分かりませんが、人間の感情がある限り。ただそれをどうしたら他人を傷つける事なく、お互いに良い関係を築けて生活出来るか、工夫できるような心の持ち方は必要ではないかと思います。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
長野県に住んで 40 年になりますが、とても閉鎖的な県だと思ったのが第一印象です。40 年経ってもあまり変わってない所があり。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
子どもの時に。道徳で自分に置き換えて学び、考えて大人になる。広い心と学びが大事。	60 歳代	女性	自営業
生を受けたときから自分を大切にすること、自分を大切にすることの具体的体験を教え育む大人の存在が大切だと思っています。自分を大切にすることにより、相手も大切にできることを学べる場と人が必要と感じます。人としての当たり前の成長、特に 3 歳までに学ぶことを周りの大人、保育園などさまざまところで大切にしてほしい。特に安心して過ごせる大人、場所、仲間の育ちを考えたことを一人でも政治の場でも一人一人が成長すればと思ってますが、自分の心を見つめるとなかなか心のコントロールは難しい、常に教育学習して成長してゆければと思います。	60 歳代	女性	パート、アルバイト
自分が住んでいる地域はいわゆる山間地の田舎であるため高齢者が多く、人権に関するいろいろな問題についての考え方もまだまだ古いというか、関心もあまり感じられない。関心がないのか、あえて関心を持たないのか疑問である。そっとしておけば差別は自然になくなると考えているのか？難しい問題である。	60 歳代	女性	その他

文章の内容	年代	性別	職業
くだらないアンケートは無駄、やめろ。	60 歳代	答えたくない	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
学校教育が問題です。担任一人が受け持つ人数を減らすべきです。さまざまな個性、さまざまな考え方があって良いのです。それを認める教育をしてほしい。担任がクラスをまとめようなどと必死になればなるほど、歪んだ人格を持つ人が増え、自分とは違う人を排除しようとしてしまうのです。	60 歳代	答えたくない	公務員
差別は限られた人だけが受けているものだけではないと思います。容姿や能力、行動すべてが差別される一因になるのだと思います。同和問題という事だけに人権問題が偏っていると思います。	60 歳代	答えたくない	公務員
特に人権問題は身近に感じていなくて、問題等への対処が十分でできなかった。	70 歳以上	男性	無職
コロナ対策について、現状のクラスター探しの方法は即刻やめていただきたい。コロナにかかった方は被害者なのにまるで犯罪者扱い(行政も世間も)。マスコミもしなくてはいけない報道の全く逆で、どのくらいの人、店が生きていけなくなってしまったか責任は大きい。かかってしまった方がどんなことになったかを報道すべき。私はどんなに具合が悪くなくても医者には行かない。無用の開業医を守る必要はない。	70 歳以上	男性	無職
国が真剣に取り組んでほしい。自分たちの利益になることばかり考えている政治家たちが国を牛耳っているからだめ。	70 歳以上	男性	農林漁業
同和について今まであまりにも特権が多すぎた。それで反感もあつたと思う。同和の友達は何人もいるが、今まで気にしたことはない。むしろ気を使い過ぎ、それで多くの問題があつたと思う。	70 歳以上	男性	自営業
女子テニス大阪なおみ選手は大会後「大事なのは人々が話をするきっかけになることだ」と話した。講演会や研修会の講師が同和問題の歴史を研鑽を積み発表することにより問題解決、パンドラの箱。	70 歳以上	男性	無職
人は生まれて平等である、が大切です(基本としている)。	70 歳以上	男性	無職
差別はどこにでもあると思う。答える私たちが深刻な場合を知らないので答えることができない。しかし少しずつ氷が溶けるように失くしていくことが大切だ。子どもたちが被害に遭うことがないような寛容な世の中になれば良いのだが、まずは個人の質の問題で教育の大切さ(道徳は大事ではない)を思う。	70 歳以上	男性	商工サービス業
個人の人権と、社会での一員としての責任を自覚させることが大切。皆の支えによって社会も個人も成り立っていることを知るべき。	70 歳以上	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
生活環境が一番大切なのと、よく話を聞き文書も最後まで読む。苦手なことでも根本を知ろうとする姿を、子や仲間に理解する日々を続ける自己意識。興味を持たず連続ドラマ。	70 歳以上	男性	無職
人権問題は難しく、一言では言い表せない。この問題は考え方によっては甘えとも取れる。本当に問題を考えてやらなければいけない人は、どのくらいいるのでしょうか。	70 歳以上	男性	無職
人権の平等さに欠けていると思う。人権の主張、義務を果たしているか？同和問題を教育現場で教える必要があるか(小学生等、若年層は知らない人が多く、あえて教える必要があるか?)。	70 歳以上	男性	自営業

文章の内容	年代	性別	職業
人権を守るための重要な要件は平等権にあると思いますが、昨今の人権が脅かされている要因は根元に経済的な不平等があると思います。非正規雇用で低賃金の人たちが大勢いるのに、浪費生活を送っている高所得者がいる。テレビの料理番組で食べているような高価な食事ができる家庭がどれだけあるのか、食事をまともに与えられていないたくさん子どもたちがそのテレビを見ている。社会の不平等感がさまざまな人権侵害に及んできていると思います。こういう問題は政治が富裕層のためのものになってしまっ、格差社会を増長させている結果です。歴史を見れば分かるように、格差社会で人権を守ることは不可能でしょう。このようなアンケートは的外れかもしれません。格差が広がったこの20～30年の間に、人権問題が随分増えているように感じます。格差の解消が先決でしょう。	70歳以上	男性	無職
自分のこととして考える。	70歳以上	男性	無職
憲法にもあるのに、たまたま不幸にどうやっても貧困から抜けられない人に、もっと保護をした方が良い(国、自治体の)。	70歳以上	男性	無職
全ての人が平等である。何か貢献できることがあれば地域で頑張りたい。	70歳以上	男性	農林漁業
なぜ私がこの調査に選ばれたか、表現があっても良いのでは。	70歳以上	男性	無職
人権は受ける人がどのように思うかによって悪くも良くなると思います。	70歳以上	男性	自営業
コロナ、車社会、同和問題にしても、モラルが崩れてきていると思います。まず自分自身に自覚を。今は自分はどんな状態かを理解し相手を思いやる、そんな気持ちで進んでいきたいと思っています。良きパートナー、身近な人を持ち、一人で孤独にならないことが大切だと思います。	70歳以上	男性	農林漁業
難しいテーマです。私も答えられません。必ず見つかると思うが私には無理です。	70歳以上	男性	無職
差別と区別があることを知り、そのために何をすべきか自分自身で理解したい。	70歳以上	男性	パート、アルバイト
相手の立場に自分を置き換えて考えることが、差別をなくすことにつながると思う。	70歳以上	男性	無職
新型コロナウイルス感染症の事例を啓発活動に生かせるようにしたい。	70歳以上	男性	民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
いろいろな人権についてこういうことも全て知り、寄り添って自分のことのように口を塞ぎ見守り続ける。	70歳以上	女性	無職
自分の周りに人権で悩んでいる人がいないと思われるので、本当のところ頭でしか分からない。	70歳以上	女性	家事専業
大きなくりの中の人権に同和問題も入ると思うが、同和問題は単なる差別ではないと思う。大昔の職業差別からくるのだから、今の時代には絶対にあってはならないことだと思う。誰も口にしない、文字にしなければ消えるという考えもあるかもしれないが、教育は最も大切なことだと思っています。	70歳以上	女性	家事専業
今の天皇制が根本にあると考えます。	70歳以上	女性	パート、アルバイト
50年以上保育者として子どもとともに学んできたので、子どもに対して、家族に対して、常に平等でありたいと思う気持ちは今でも変わりません。	70歳以上	女性	無回答
SNSで他人への誹謗中傷が多いことが気になります。	70歳以上	女性	家事専業
何をしても差別はなくなる。昔のこと。今は自分だけのことだけを考えることしかない。	70歳以上	女性	家事専業

文章の内容	年代	性別	職業
昔と比べて随分尊重されるようになったと思うが、SNSのように新しい問題も深刻だ。「知らない」ということも重いので、啓発広報活動がとても大切だと思う。	70歳以上	女性	無職
なかなか難しく、一言では答えられない。	70歳以上	女性	自営業
人権問題は各家庭、個人を尊重しなければなりません。親が子どもを虐待することの報道で思うことは、親が子どもの頃の時期に父母関係、家庭環境など、教育現場で道徳時間の価値ある内容を教育してほしい。個人の意見であります。	70歳以上	女性	無職
できるだけ大勢と接してコミュニケーションを日頃から持っていることが大切。決定権の場に女性の姿が全く見えない、または少ないので、少なくとも3割は参加するようにされたい(長野県は特に少ない)。	70歳以上	女性	家事専業
疑似体験:小中学生の過程で一度は体験する事項であるのに、体験後の感想で比較的多い感想が「目が見えなくてかわいそう」、「段差があって車椅子では乗り越えることができずかわいそう」…。疑似体験だけでは要は「かわいそうな人」=「不幸な人」という視点でしか障がい者を捉えられない、にもかかわらず毎年どこかでこのような疑似体験と感想が報道されることに考えさせられる。疑似体験ではなく障がい者がどのように自分が生き、生きていきたいのか、日常生活でどんな楽しさ苦しさを味わっているのか、そのようなことをふまえた上で疑似体験をしてほしいと思う。そのことにより障がい者を理解し、かつ人権についても考える場が提供されると思う。	70歳以上	女性	家事専業
人権の尊重というのは難しいことだと感じております。つい最近身の回りに起こったこととして、コロナ感染者に対する悪口に対して「でも病気(コロナ)にかかった人も苦しかったと思うよ」と申しましたら、無視されてしまいました。	70歳以上	女性	農林漁業
自分自身でよく考えて行動できるよう教育をお願いします。	70歳以上	女性	パート、アルバイト
人権啓発により以前より差別はないと思いますがどうなのでしょう。私たちの子どもの頃は、大人たちが同和地区の人たちに差別をしていたように思われます。	70歳以上	女性	家事専業
教育、啓発活動が必要だと思います。同和問題については、日常では話題にならなくなっている。	70歳以上	女性	家事専業
なかなか難しい問題だと思います。	70歳以上	女性	家事専業
自分の身近、日常生活で耳にしたり聞いたりすることを実感していないため分からないですが、人は皆平等で！を切に願うばかりです。	70歳以上	女性	無職
私たち子どもの頃は同和問題がありましたが、現在はないと思っていました。何も知らない子どもに学校で同和問題を上げることがおかしいと思います。同じ人間です、どこも変わっていません、騒がなければ終わると思います。寝た子を起すような言動がなければ平和になると思います。	70歳以上	女性	無職
最近特に心が病むことは親の幼い子への虐待死、子どもたちのいじめ→自殺。こんなことが度々起こる世の中おかしいと思います。人権啓発とは少し異なると思いますが、何も言えない幼児、子どもたち、それぞれ生きる権利があります。こんな悲しいことが起きない世の中になってほしいと思います。	70歳以上	女性	家事専業
人権について語ることは非常に難しいことだと感じています。ただ言われなき差別は絶対にあってはならないと思います。	70歳以上	女性	家事専業
親が子にあの人はあの家は同和だと話すことでいつまでもなくなると思う。私が子どもにそういうことを伝えたり、話したりしなければ子どもは知りません。そこで止めることができると思うのです。コロナに罹った人や家族がそこに居られなくなるようなことがあるとのことですが、どの地域で発症したことばかりでなく、差別をなくすことをもっと県や市町村で取組んでいただきたい。	70歳以上	女性	無職

文章の内容	年代	性別	職業
騒ぎ過ぎではないでしょうか。人それぞれ考えが違うから。小さい頃から道徳ですか、人を大切にすることや、何でも愛すること、優しい気持ちを持つことを教えた方が早いように思います。	70 歳以上	女性	家事専業
子どもへの虐待や家庭内DVについては、行政担当者(福祉課、家庭児童相談員、母子自立支援)、学校関係者(スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー)、医療関係者(精神保健センター、保健師含め)と人権問題担当者が連携して取り組んでほしいと思います。「人権」担当者がどのような役割を果たすのかあまり知られておらず、他の機関ともつながっていない印象。	70 歳以上	女性	家事専業
全世界の人が、差別のない平和な人生が送れるような日が、一日も早く来てほしいと思います。	70 歳以上	女性	その他
民主主義といっても自由でない現況では、全てが無意に感じます。常に人が人を監視しているような世の中ですから。	無回答	女性	民間企業・各種団体などの役員
人権問題は今まで同和出身、障がい者等であったが、今コロナの風評被害が多くなっていると思う。これはすぐに解決してもらいたい。ネットでの誹謗中傷はやめてもらいたい。アンケートで人権問題が変わったり良い方向へと進むのは難しいですが、住み良い長野県のためにも問題解決に一步進めてほしい。	無回答	無回答	無回答
みんな同じ人なので、みんな人で大切にしてほしい。	無回答	無回答	無回答
自身の周りから意識していきたいです。インスタントには解決しないとも思っています。	無回答	無回答	無回答
人の権利としてそこで生きる、そこにある存在価値について、学校教育や家庭での教え等、大切にしていける環境は今後も必要に感じます。人はそれぞれ違っていい、もっと多様性を持ち、人と理解していくことが大事と感じています。	無回答	無回答	無回答
人とは何か、そこから深く考えないとならない問題だと思います。	無回答	無回答	無回答
人権については本当に難しい問題だと思います。みんなで解決できればすばらしいと思います。	無回答	無回答	無回答
以前は大変同和についてだいが言われましたが、最近はあまり気を使わなくなったように感じます。	無回答	無回答	無回答
人権はこれからの子どもたちも含めて、生きていく上で大切なこと。人によって差別が生じたり、逆に良い生き方ができる環境があるため、働きやすい環境や一人一人の考え方を知って整えてほしい。	無回答	無回答	無回答
実際に差別を受け辛かった話(同和)を知人から聞いたとき、講習会で聞くより心に残り考えさせられた。テレビやビデオは現実味が少ない。顔を出して多くの人前で話すのは難しいが、よく考える機会になると思う。	無回答	無回答	無回答
今は昔より人権問題が多様化していると思います。個々の意見もそれぞれ共感できることはいろいろと難しくなっていると思います。とても考えさせられる問題です。このような調査がなければ深く考えることがなかったと思います。ありがとうございました。	無回答	無回答	無回答
ポスターや標語などで「〇〇の差別はやめましょう」とあっても、差別はなくなる。差別をする人は自覚も悪意もなく、「何が間違っているの？」的に開き直り、自分が被害に遭うことに対しては過剰に反応する。相手を悪く言う事で、自分を守っているつもりでいる。人格は治らない。客観的に物事を考えることが身に付くことは、難しい人がいる。ほんとしんどい。	無回答	無回答	無回答

『人権に関する県民意識調査』

令和2年9月
長野県

調査ご協力のお願い

日頃から県政についてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、長野県では一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指して、「長野県人権政策推進基本方針」に基づき、施策を実施しておりますが、情報化、国際化、少子高齢化や人権意識の高まりなど経済、社会情勢の変化により、人権課題として捉えるべき事象が拡大しています。

このため、経済、社会情勢の変化に伴う今後の人権政策の参考とするため、県民の皆様から人権についてのお考えをお聞かせいただくことといたしました。

この調査は、16歳以上の方の中から無作為で抽出した2,000名の方を選び、質問にお答えいただく方法により実施いたします。

その一人として、あなたにお願いすることになりました。この調査は無記名の調査であり、お答えいただいたことはすべて統計的に処理し、他の目的に使用されることはありませんので、日頃のお考えを率直にお書きくださるようお願いいたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力いただきますようお願いいたします。

..... ご記入にあたってのお願い

○ 封筒のあて名のご本人がご記入ください。ご本人のご記入が困難な場合は、可能な範囲で、ご家族等がご本人から聞き取って代筆をくださるようお願いいたします。

○ 回答は、基本的に選択形式です。あてはまる答えの左側に設けている()内に○印をご記入ください。

質問によって1つだけ選んでいただく場合と複数選んでいただく場合がありますので、各質問に従ってお答えください。また、質問によってはカッコ()や にご記入いただく場合もあります。

■調査票に回答をご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、

10月7日(水)までにご投函いただきますようお願いいたします。

なお、この調査は、協同組合長野シーアイ開発センターに委託して実施します。ご不明な点につきましては、下記までご連絡ください。ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆調査に関する問い合わせ 長野県 県民文化部 人権・男女共同参画課 人権尊重係 電話 026-235-7106 FAX 026-235-7389 Eメール n-jinken@pref.nagano.lg.jp	◆調査実施 協同組合長野シーアイ開発センター 電話 026-234-1239 FAX 026-234-1332 住所 〒380-0871 長野市西長野2-4
---	--

問1 あなたは「人権」ということについて、どのようなイメージ（印象、感想）を持っていますか。それぞれについてあなたの考えに近いものはどれですか。

(1) 「人権」に対するイメージについて、自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 () 重要だと思う | 4 () あまり重要だと思わない |
| 2 () 少し重要だと思う | 5 () 重要だと思わない |
| 3 () どちらともいえない | |

(2) 「人権」と自分との関係について、自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 () 関係が深いと思う | 4 () あまり関係がないと思う |
| 2 () 少し関係があると思う | 5 () まったく関係がないと思う |
| 3 () どちらともいえない | |

問2 日本の社会では、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、性的少数者などの差別をはじめさまざまな人権問題があります。

(1) あなたは、人権問題に関心を持っていますか。自分の思いに一番近いと思う項目1つに○印をご記入ください。

- | |
|----------------|
| 1 () 関心がある |
| 2 () 少し関心がある |
| 3 () あまり関心がない |
| 4 () 関心がない |

【(1)で「1 関心がある」「2 少し関心がある」と答えた方に伺います。】

(2) 関心を持ったきっかけはどのようなものでしたか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- | |
|--|
| 1 () 学校における人権教育 |
| 2 () 地域（公民館や市町村等）の講演会や学習会 |
| 3 () 職場の講演会や学習会 |
| 4 () 法律の施行（障害者差別解消法（2013年）、部落差別の解消の推進に関する法律（2016年）、ヘイトスピーチ解消法（2016年）等） |
| 5 () 新型コロナウイルス感染拡大に伴う差別や誹謗中傷 |
| 6 () 新聞・テレビ・インターネット等による差別や偏見を扱った報道（#Me too運動、相模原障害者施設殺傷事件（2016年）、ハンセン病家族訴訟判決（2019年）等） |
| 7 () 自分や身の回りの人への人権侵害を感じる事象 |
| 8 () その他（具体的に： _____ ） |

問3 あなたは、最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

- 1 () ある 2 () ない → 問5へ

【問3で「1 ある」と答えた方のみ伺います。】

問4 最近5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことについて、お答えください。

(1) その人権侵害はどのようなものでしたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 () 悪口・噂 | 6 () 虐待 |
| 2 () 仲間はずし・無視 | 7 () セクシュアル・ハラスメント |
| 3 () プライバシーの侵害 | 8 () パワー・ハラスメント |
| 4 () 差別待遇 | 9 () マタニティ・ハラスメント |
| 5 () 暴力・脅迫・強要・DV | 10 () その他 () |

(2) その人権侵害はどこでありましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 () 学校 | 4 () 地域社会 |
| 2 () 職場 | 5 () インターネット |
| 3 () 家庭内 | 6 () その他 () |

(3) 人権侵害を受けたときあなたはどのように対応しましたか。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 相手に抗議し話し合った。
2 () 誰か、または相談機関に相談した。
3 () 黙って、何もせず我慢した。
4 () その他 ()

【(3)で「2 誰か、または相談機関に相談した」と答えた人に伺います。】

(4) (3)で相談した人、または相談機関をお答えください。あてはまると思った項目すべてに○印をご記入ください。

- | | |
|----------------|---------------------------------------|
| 1 () 家族 | 6 () 公的機関(長野県の機関、市町村の機関、法務局・人権擁護委員等) |
| 2 () 友人・知人 | |
| 3 () 学校の先生 | 7 () 警察 |
| 4 () 職場の上司・同僚 | 8 () NPO法人等の民間団体 |
| 5 () 弁護士 | 9 () その他 () |

問5 あなたは、今の長野県は「人権が尊重される県」になっていると思いますか。あてはまると思う項目1つに○印をご記入ください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 () そう思う | 4 () あまりそう思わない |
| 2 () 少しそう思う | 5 () そうは思わない |
| 3 () どちらともいえない | |

問6 次のうち見聞きしたことがある県の人権啓発活動はどれですか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 県内プロスポーツと連携した啓発試合
- 2 () 県内プロスポーツチームから任命した人権大使によるテレビCM
- 3 () 県人権大使によるポスター・チラシ
- 4 () テレビ番組・ラジオ番組における啓発
- 5 () 公共交通機関での車内広告
- 6 () 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人権大使・各選手からのビデオメッセージ
- 7 () 長野美術専門学校との連携による人権啓発ポスター制作
- 8 () どれも知らない

問7 次のうち、見聞きしたことがある相談窓口はありますか。あると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 長野県人権啓発センター
- 2 () 長野県性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」
- 3 () 長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」
- 4 () みんなの人権110番（全国共通ダイヤル）
- 5 () 子どもの人権110番（全国共通ダイヤル）
- 6 () 子ども支援センター
- 7 () 女性の人権ホットライン（全国共通ダイヤル）
- 8 () 女性相談センター
- 9 () 外国語人権相談ダイヤル（全国共通ダイヤル）
- 10 () 長野県多文化共生相談センター
- 11 () 障がい者総合支援センター
- 12 () どれも知らない

問8 人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの身の回りで起きているものはどれですか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- | | | |
|--|---------------|---------------|
| 1 () 女性 | 2 () 子ども | 3 () 高齢者 |
| 4 () 障がい者 | 5 () 同和問題 | 6 () アイヌの人々 |
| 7 () 外国人 | 8 () HIV感染者等 | 9 () ハンセン病問題 |
| 10 () 刑を終えて出所した人 | 11 () 犯罪被害者等 | |
| 12 () 北朝鮮当局によって拉致された被害者等 | 13 () ホームレス | |
| 14 () L G B T Q (※) 等の性的少数者 | 15 () 死刑制度 | |
| 16 () 中国帰国者（永住帰国した中国残留邦人等） | | |
| 17 () 人身取引（性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引） | | |
| 18 () プライバシーの保護に関する問題 | | |
| 19 () 東日本大震災等の災害発生に伴う人権問題 | | |
| 20 () 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題（誹謗中傷・いじめ等） | | |
| 21 () インターネットによる人権侵害 | 22 () 特にない | |

※L G B T Q…女性同性愛者（レズビアン）、男性同性愛者（ゲイ）、異性も同性も好きになる人（バイセクシュアル）、生物学的な性と性自認が異なる人（トランスジェンダー）、性自認や性的指向が明確でない人（クエスチョニング）の略。

問9 あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 男女の固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」等)を他人に押しつけること
- 2 () 職場における差別待遇(女性であることを理由に実力が正しく評価されない等)
- 3 () 配偶者や交際相手からの暴力(身体的・精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力 等)
- 4 () 女性に対するハラスメント(セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)、マタニティ・ハラスメント(妊娠・出産に伴う嫌がらせ)、モラル・ハラスメント(言葉や態度による精神的な暴力、嫌がらせ)等)
- 5 () 売春・買春(いわゆる「援助交際」を含む)、女性の働く風俗営業
- 6 () 女性の性を強調した広告、雑誌等
- 7 () 人権問題は特にならない
- 8 () わからない
- 9 () その他(具体的に:)

問10 あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 「仲間はずし」や「無視」、身体への直接攻撃や相手が嫌がることをしたり、させたりするなど、いじめを行うこと
- 2 () いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること
- 3 () 教師が児童・生徒に対し体罰や暴言を加えること
- 4 () 親が子どもを虐待すること(暴力を振るうなどの身体的虐待、精神的虐待、食事を与えないなどの育児放棄 等)
- 5 () 学校や就職先の選択など、子どもの意見を大人が尊重しないこと
- 6 () 児童買春・児童ポルノ等の対象にすること
- 7 () 男女に関わらず性暴力被害を受けること
- 8 () 人権問題は特にならない
- 9 () わからない
- 10 () その他(具体的に:)

問11 あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- 2 () 悪徳商法・特殊詐欺の被害者が多いこと
- 3 () 家庭・病院・施設内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること
- 4 () 高齢者を邪魔者扱いし、意見や行動を尊重しないこと
- 5 () 高齢者の特性(認知症等)に関する理解が不足していること
- 6 () 地域、家族等とのつながりが無い独居老人の孤独死
- 7 () 人権問題は特にならない
- 8 () わからない
- 9 () その他(具体的に:)

問 15 あなたは、H I V感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 結婚問題で周囲が反対すること
- 2 () 就職・職場で不利な扱いをすること
- 3 () 治療や入院を断ること
- 4 () 無断でエイズ検査等を行うこと
- 5 () 差別的な言動をすること
- 6 () 宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること
- 7 () 人権問題は特にない
- 8 () わからない
- 9 () その他（具体的に： _____)

問 16 あなたは、ハンセン病患者・元患者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 結婚問題で周囲が反対すること
- 2 () 就職・職場で不利な扱いをすること
- 3 () 治療や入院を断ること
- 4 () ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
- 5 () 差別的な言動をすること
- 6 () 宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること
- 7 () 旧優生保護法により強制的に不妊手術が行われたこと
- 8 () 人権問題は特にない
- 9 () わからない
- 10 () その他（具体的に： _____)

問 17 あなたは、犯罪被害者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 犯罪行為及び捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
- 2 () 犯罪行為によって経済的負担を受けること
- 3 () 事件に関して、うわさ話をされること
- 4 () 刑事裁判手続に被害者の声が十分反映されないこと
- 5 () 報道、取材や一般人のSNS等によってプライバシーに関することが公にされ、私生活の平穏が保てなくなること
- 6 () 精神的・経済的負担を周囲の人が理解してくれないこと
- 7 () 人権問題は特にない
- 8 () わからない
- 9 () その他（具体的に： _____)

問 18 あなたは、ホームレスに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 近隣住民や通行人等が嫌がらせをすること
- 2 () 差別的な言動をすること
- 3 () 就職・職場で不利な扱いをすること
- 4 () 宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること
- 5 () じろじろ見たり、避けたりすること
- 6 () 経済的に自立が困難なこと
- 7 () 人権問題は特にない
- 8 () わからない
- 9 () その他（具体的に：)

問 19 あなたは、LGBTQ(※)等の性的少数者の方々に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 学校、職場において、嫌がらせをすること
- 2 () 差別的な言動をすること
- 3 () 就職、職場で不利な扱いをすること
- 4 () 宿泊施設等の利用、店舗への入店や、住宅への入居等を拒否すること
- 5 () 法的支援制度が整っていないこと
- 6 () LGBTQ等に対する理解が足りないこと
- 7 () 人権問題は特にない
- 8 () わからない
- 9 () その他（具体的に：)

※LGBTQ…女性同性愛者（レズビアン）、男性同性愛者（ゲイ）、異性も同性も好きになる人（バイセクシュアル）、生物学的な性と性自認が異なる人（トランスジェンダー）、性自認や性的指向が明確でない人（クエスチョニング）の略。

問 20 あなたは、地震や台風による水害などの災害が起きた場合に、どのような人権問題が起きると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 避難所生活でプライバシーが守られないこと
- 2 () 要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 3 () 避難所生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じること
- 4 () 根拠のない噂話・風評などによる差別的な言動が起きること
- 5 () 女性や子ども、子育て家庭、性的少数者、外国人等への十分な配慮が行き届かないこと
- 6 () 人権問題は特にない
- 7 () わからない
- 8 () その他（具体的に：)

問 21 あなたは、SNSをはじめとしたインターネットに関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること
- 2 () 差別を助長する表現を掲載すること
- 3 () 出会い系サイト、LINE (ライン)、ツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
- 4 () プライバシーに関する情報を掲載すること
- 5 () ネットポルノが存在すること (リベンジポルノ (元交際相手などの性的な画像等を相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為) を含む)
- 6 () 人権問題は特にない
- 7 () わからない
- 8 () その他 (具体的に:)

問 22 あなたは、インターネット上に不適切な情報が掲載されていることに対して、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 法律を整備して不適切な情報を規制すること
- 2 () 不適切な情報に対して、削除依頼等をしやすい仕組みを整えること
- 3 () インターネットによる人権侵害の相談窓口を充実すること
- 4 () 子どもの頃から、インターネットを正しく利用できるよう教育すること
- 5 () ルールやマナーを守ってインターネットを利用するように啓発を行うこと
- 6 () インターネット上の不適切な情報(人権侵害)をやめさせるための世論を高め、全国的な機運を作ること
- 7 () 表現の自由に関わる問題なので、安易に情報の規制は行うべきではない
- 8 () 特に必要な取組はない
- 9 () わからない
- 10 () その他 (具体的に:)

問 23 あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 同和地区外の人たちが、同和地区出身者との結婚問題で周囲が反対すること
- 2 () 就職・職場で不利な扱いをすること
- 3 () 差別的な言動をすること
- 4 () 差別的な落書きをすること
- 5 () 身元調査をすること
- 6 () インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること
- 7 () 人権問題は特にない
- 8 () わからない
- 9 () その他 (具体的に:)

問 24 あなたが、同和問題を知ったきっかけは何ですか。あてはまると思う項目 1 つに○印をご記入ください。

- 1 () 学校の授業で学習した
- 2 () 家族・親戚から聞いた
- 3 () 国や地方公共団体の広報誌や冊子などで知った
- 4 () テレビ、ラジオ、新聞、本などで知った
- 5 () インターネットサイトで知った
- 6 () 講演会や研修会で知った
- 7 () 覚えていない
- 8 () 今まで教わったり、聞いたりしたことはない

問 25 あなたにお子さんがあると仮定し、お子さんの結婚相手が同和地区の人であると知った場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。あてはまると思う項目 1 つに○印をご記入ください。

- 1 () 賛成し、協力する
- 2 () 子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない
- 3 () 親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない
- 4 () 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- 5 () 絶対に結婚を認めない
- 6 () わからない

問 26 あなた自身が同和地区の人と恋愛し、結婚しようとしていると仮定し、家族や親戚から強い反対を受けた場合、あなたはどうしますか。あてはまると思う項目 1 つに○印をご記入ください。

- 1 () 自分の意志を貫いて結婚する
- 2 () 家族や親戚の反対があれば、結婚しない
- 3 () 絶対に結婚しない
- 4 () わからない

問 27 次の設問にお答えください。

(1) 同和問題の解決に対するあなたの考えに近いものはどれですか。あてはまると思う項目 1 つに○印をご記入ください。

- 1 () 自分の問題として解決に努力すべきだ
- 2 () 誰かしかるべき人が解決してくれる
- 3 () 自分とは直接関係のない問題だ
- 4 () そっとしておけば差別は自然になくなる
- 5 () どのようにしても差別はなくなる
- 6 () わからない

(2) あなたは、同和問題を解決するために、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 県、市町村、地域、企業および学校が、教育・啓発活動を積極的に行う
- 2 () 学習会や研修会に積極的に参加するなど、県民自らが人権意識を高める努力をする
- 3 () 面接・電話による相談体制を充実する
- 4 () 同和問題への取組を口実としたゆすり、たかり（えせ同和行為）を排除する
- 5 () インターネットを利用した差別行為の削除
- 6 () 特に必要な取組はない
- 7 () わからない
- 8 () その他（具体的に： _____)

問 28 あなたは、人権啓発を推進するために、県民に対してどのような啓発広報活動が効果的であると思いますか。あてはまると思う項目すべてに○印をご記入ください。

- 1 () 講演会や研修会
- 2 () ワークショップ（専門家を交えた少人数の意見交換・討論）、交流会などの自由な意見交換の会合
- 3 () 広報紙・パンフレット・ポスター
- 4 () 公共交通機関における広告（電車やバス等の車内広告、駅での広告）
- 5 () テレビ・ラジオ
- 6 () 映画・ビデオ
- 7 () 新聞・雑誌
- 8 () 疑似体験（高齢者・障がい者・妊婦・外国人など）
- 9 () ホームページ、ツイッター等のSNS
- 10 () その他（具体的に： _____)

問 29 人権について、ご自由にご意見をお書きください。

■ 1 あなたの性別をお答えください。

- 1 () 男性
- 2 () 女性
- 3 () その他
- 4 () 答えたくない

■ 2 あなたの年代（満）をお答えください。

- 1 () 16～19歳
- 2 () 20歳代
- 3 () 30歳代
- 4 () 40歳代
- 5 () 50歳代
- 6 () 60歳代
- 7 () 70歳以上

■ 3 あなたの職業について当てはまる項目の番号に○印をご記入ください。

- 1 () 農林漁業（家族従事者も含めます）
- 2 () 自営業（商店、飲食店、工場、運送業などの経営者と家族従事者、ただし農林漁業従事者を除きます）
- 3 () 専門職（医師・歯科医師、弁護士、大学教員、政治家、芸術家、プロスポーツ選手など）
- 4 () 商工サービス業（商店・飲食店の店員・販売員、理容・美容院の店員など）
- 5 () 民間企業・各種団体などの役員
- 6 () 民間企業・各種団体などの正規の従業員・職員
- 7 () 公務員
- 8 () 学 生
- 9 () パート、アルバイト
- 10 () 家事専業
- 11 () 無 職
- 12 () その他（具体的に：)

お忙しいところ、ご協力いただきましてありがとうございました。お手数ですが、返信用封筒により 10月7日（水） までにご投函いただきますようお願いいたします。

令和2年 人権に関する県民意識調査報告書

令和3年 2月

調査機関 協同組合長野シーアイ開発センター

発行 長野県県民文化部 人権・男女共同参画課

住所 〒380-8570

長野市大字南長野字幅下692-2

電話:(直) 026-235-7106 (直通)

(代) 026-232-0111

E-mail:n-jinken@pref.nagano.lg.jp